

# 演習林年報

2011年度活動報告等

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林  
2012.12

はじめに

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林は、北海道から愛知県までの地域にある7つの地方演習林と弥生キャンパスにある企画部および教育研究センターからなる組織です。1894年に日本で最初の大学演習林として千葉演習林が設立されて以来、あと2年で120年となる長い歴史を持ちます。当時植林された木が大きく育って立派な森林になっている姿を見るとともに、その成長の経過が定期的に測定されてきた記録に接するとき、この歴史の長さの重みをずっしりと感じます。現在の日本では国産木材の価格低迷が続き、かつてなら伐採する時期を過ぎた人工林が増加し、高齢林となった森林の行方が論じられますが、この森林はその際の重要な資料となる見本林とその調査記録となっています。スピード感を持って研究成果を上げ、課題解決が求められる時代の中であって、性急さだけでは対応できず短期的な成果とともに長期的に取り組む課題があるのが、森林を対象とした研究です。研究者それぞれの創意を生かしながら、組織的に息長く取り組むことではじめて到達可能な課題がいくつも存在しています。

千葉演習林の設立以降、北海道演習林、秩父演習林と設立されていき、現在の7か所の地方演習林となっていきました。各地方演習林には、「同じ日本でもこんなに違うのか」と思うほどの、それぞれの地域の気候、地質と地形、歴史を背景とした特徴ある森林が生育しています。これらの森林を対象として、「森を知る」、「森を護る」、「森を育て役立てる」ための多様な教育研究活動が行われています。

この「年報」で報告の対象とする2011年度は、2011年3月11日の東日本大震災の直後の4月からの1年間です。演習林は、2007年に作成された「演習林将来計画2007」以来数年間をかけて準備してきた新たな10年計画である「演習林教育研究計画2011～2020」の初年度でした。国立大学法人の活動は6年を1期とする中期計画の下に進められていますが、森林の管理運営を含めた東京大学演習林の活動はより長期的な視野を必要とするため、従来から10年を1期とする試験研究計画のもとで進められてきました。10年計画は変わりませんが、これまで各地方演習林の試験研究計画が地方演習林ごとに策定されていたところを、演習林全体のまとまりと地方演習林のそれぞれの役割の明確化を図り、一つの「演習林教育研究計画」となりました。特に7つの地方演習林のうち生態水文学研究所（旧愛知演習林）と富士癒しの森研究所（旧富士演習林）は、樹芸研究所とともに「研究所」の名称で特定テーマへの個性化を図っています。

現在、「演習林教育研究計画」がスタートして2年近くたった時点で振り返ると、名称変更のなかった地方演習林でも教員、職員に新計画の意図が定着したといえるでしょう。また、各地方演習林に横糸を通した演習林一体の活動である8つの常置委員会の役割は重要ですが、予算と教職員数の継続的な削減の中で、その活動が負担増とならないか注視しつつ、「演習林教育研究計画」にそった着実な活動を進めています。

この「年報」では、学生・院生の研究フィールドや学内外の実習、全学体験ゼミナールでの利用をはじめ、附属演習林全体の活動、記録を掲載しました。有効な利用を期待しています。

2012年3月

東京大学大学院 農学生命科学研究科  
演習林長 鈴木雅一



# 目次

はじめに

演習林の概要	1
組織図	2
演習林の活動	
各地方演習林活動	
千葉演習林	4
北海道演習林	6
秩父演習林	9
田無演習林	11
生態水文学研究所	13
富士癒しの森研究所	15
樹芸研究所	17
教育研究センター	18
各委員会活動	
各常置委員会報告	20
その他委員会報告	29
演習林活動の統計	30
資料	
教育活動	
大学院講義等	34
学部講義等	36
他大学の非常勤講師	39
招待講演・講師の派遣等	40
森林生態圏管理学大講座ゼミ	44
演習林研究部ゼミ	46
実習等	47
研究活動	
演習林技術職員等試験研究・研修会議	50
教職員の論文等	52
学会発表等	56
著書	60
外部資金によって行われた研究	61
学外各種委員会等委員	65
社会連携	
公開講座・セミナー等	67
講師の派遣等	70
国際交流	
交流事業	72
国際シンポジウム	72
共同研究	73
海外渡航	75
出版広報活動	

演習林報告	76
演習林	77
科学の森ニュース	78
演習林出版物	79
新聞・雑誌・放送等	81

## 利用状況

演習林を利用して行った論文等	84
全利用者	86

## 研修

技術職員	131
事務職員	132

## 安全衛生

安全・防災のための講習会等	133
資格取得のための講習等	134
災害統計	135
山火事予防活動	135

人事異動	136
------	-----

## 予算配分と収入

予算配分	138
収入	138
演習林林産収入細分表	138

## 組織図

企画部・教育研究センター	139
千葉演習林	140
北海道演習林	141
秩父演習林	142
田無演習林	142
生態水文学研究所	143
富士癒しの森研究所	143
樹芸研究所	143

## 管理

管理業務実行位置図	146
管理面積集計表	153
林相別蓄積集計表	153
立木伐採量	154
育林実行量	155
植栽樹種	155
素材生産総括表	156
土木実行総括表	156
道路現況	156
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図	157
各演習林所在地及び連絡先	159

## 演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、生態水文学研究所(旧愛知演習林)(1922)、富士癒しの森研究所(旧富士演習林)(1925)、樹芸研究所(1943)、田無演習林(旧田無試験地)(1929)が設置され、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の、世界的にも貴重で多様な森林資源を守り育ててきた。さらに、2000年度には大学院重点化が行われ、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係を一段と発展させながら、大学院農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、動物医療センター、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育にも主体的に参画している。現在、東京大学演習林は7つの地方演習林と研究部から構成され、企画部・教育研究センター(旧研究部)を中心に演習林全体としての共通理念に立脚しつつ、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教職員等が共同で管理する森林や多数の試験地によって支えられ教育研究および社会連携を進めている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究を幅広く行っている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの、東京大学では2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用している。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施しており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと東京大学では2番目、青森県以南の大学演習林では最大の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な天然林を対象に森林生態系に関する調査・研究を数多く行っている。また、急傾斜の山岳林における人工林施業法、映像情報による森林情報の収集・蓄積・利用などに関する研究も行っている。

田無演習林は本学農学部キャンパスに近い西東京市に設けられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

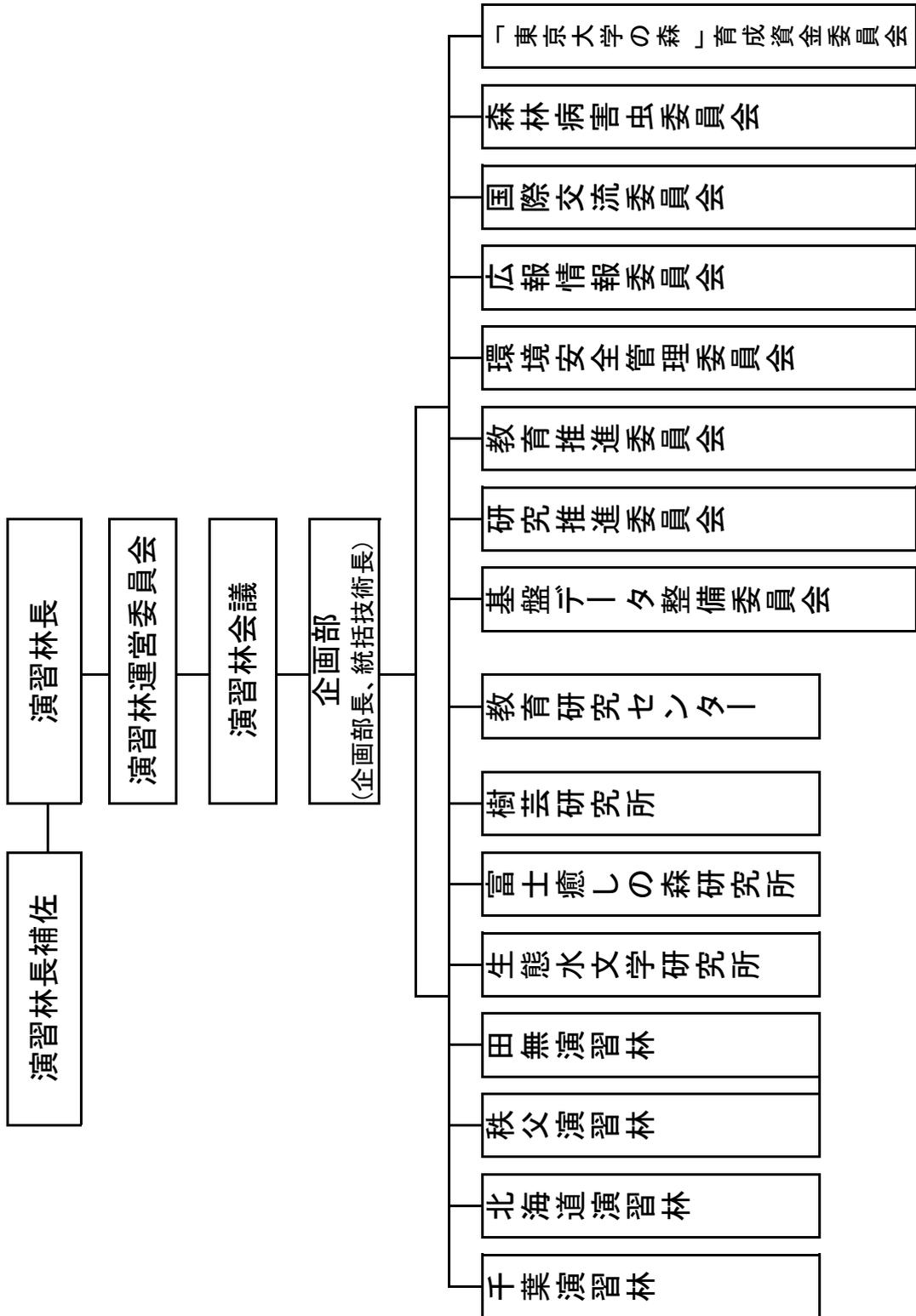
生態水文学研究所は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究を主に行っている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壤保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が出来ると考えている。

富士癒しの森研究所は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の解析や景観評価、環境教育に関する研究を行っている。また、演習林の一部には東京大学の学生・教職員の休養施設が設置され活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究や演習林内に泉源を持つ温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示を行っている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている企画部・教育研究センターは東京大学演習林の教育研究活動の中心であり、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援している。さらに、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネット等を利用した情報公開促進・広報等、東京大学演習林全体に関わるさまざまな役割を担っている。

組織図



## ■ 演習林の活動 ■

## ■各地方演習林活動■

### 千葉演習林

#### 【教育】

東京大学における専門教育として、農学部の森林系専修を対象とした4科目および新領域創成科学研究科などを対象とした2科目の実習で、のべ約120名の学生を受け入れ、また教養教育として、全学体験ゼミナールなど4科目で、のべ約30名の学生を受け入れた。また他大学の実習4科目で、のべ約50名の学生を受け入れた。

#### 【研究】

研究課題のうち「持続可能な人工林経営を实践する理論と技術の高度化」では、高齢人工林の定期成長測定を実施し、また長伐期林における混交林化施業の知見収集のため旧二段林試験地や高齢間伐小班の抽出ならびに踏査を実施した。「林木の育種と増殖技術の開発」では、アカマツとアイグロマツの交配苗の挿し木試験を実施し家系や苗齢による発根率の違いを確認した。キヨスミミツバツツジおよびヒメコマツの挿し木試験では特定の処理を施した場合に高い発根率を示すことを確認した。また少着花スギへ非赤枯性溝腐病菌を接種し抵抗性個体の選抜に着手した。「絶滅危惧植物の保全に関する研究」では、ヒメコマツの現況調査を行い、演習林内の天然木・植栽木・苗木本数を確認し、同時にDNA解析用に生葉の採集を実施した。また清和県民の森においてヒメコマツ苗木の現地植栽を実施した。「房総丘陵における暖温帯林生態系の保全・管理」では、二次林に対するニホンジカの影響を明らかにするためにリター分解速度の調査、土壌硬度の測定、土壌動物のソーティングなどを実施した。また区画調査法による野生生物の生息数調査を実施し、ニホンジカの生息密度の推定を行った。「基盤データ整備」としては全演の分担あるいは千葉演習林独自の活動として以下を実施した。気象観測点を清澄から札郷へ移動し月2回のデータ回収を行った。袋山沢・新田観測点では水位データの回収も実施した。千葉県中央博物館と共同で月に1回、植物相の調査を行い植物標本の収集を行った。約300本の保護対象樹木の現存確認調査を実施した。センサーカメラ、巣箱の設置、ピットフォールトラップなどによる野生動物（鳥類含む）・昆虫の定点観測・捕獲調査を実施した。その他、研究用試験地のメタデータ作成、GIS測量システム（レーザー距離計+GPS）による森林施業対象地のデータベース作成などを実施した。

#### 【社会連携】

社会連携としては、地域交流協定を結んでいる鴨川市との共催事業として、市内の小学生を対象とした「野鳥の巣箱をかけよう」を企画し、「巣箱作り」と「巣箱観察会」の2回の活動を行った。また鴨川市立天津小学校の総合学習では、森林散策や林業体験活動などを通して清澄山の動植物と触れ合い、楽しみながら森林の働きや大切さを学んでもらった。同じく地域協定を結んでいる君津市では、「スクールミュージアム」と題して、近隣小学校の生徒を対象に猪ノ川溪谷を散策し動植物や地層の観察を行うなど地域との密着した活動を行っている。その他、千葉大学海洋

バイオシステム研究センターとの共催で高校生を対象とした「高校生のための森と海のゼミナール」を開催した。一般を対象とした春の一般公開は残念ながら法面工事と重なり中止となったが、秋の一般公開では3日間で4千人弱の入林者があり関東で最も遅い紅葉を満喫してもらった。また清澄寺の節分会に合わせて森林博物資料館を公開した。これら以外に、ボランティア団体と連携して数多くの観察会を実施している。

#### 【施業管理】

伐採：立木販売によって予定通りに主伐を行った。2011～2012年度分の主伐は同小班内(22C10a)、同一契約であり2年に分けて実行する(表-1)。今後は、森林管理・環境保全直接支払制度などの補助制度を活用した、保育作業も検討する。

育林：新植、下刈り、除伐、枝打に関しては、直営により予定通り実施中(除伐では、一部2012年度予定分を実行済み)である(表-2)。また保育間伐の多くは、補助金を活用し実施済みである。新植地では、植栽後にシカ防除柵を施したにも関わらず急傾斜地なこともあり、通常のシカ柵の高さでは侵入を防ぎきれず食害が多数みられた。今後の課題と言えよう。

表-1 主伐実行量

年度	伐採面積(ha)	伐採量(m <sup>3</sup> )
2011	1.21	521
2012(予定)	1.24	634

表-2 2011年度育林実行量

	林齢(年)	面積(ha)
新植	—	0.75
下刈	—	1.64
除伐	12～20	9.44
枝打	32	0.84
保育間伐	21～32	13.61

#### 【その他】

安全衛生：定員内職員が全員参加する労働安全衛生委員会および安全衛生事業計画会議を毎月1回開いている。全職員が参加する安全衛生教育の集まりを5月と11月に実施し、2011年度は地拵えと集材作業の安全衛生について検討した。これは実際の現場作業をビデオで撮影したものを全職員で視聴し討論するスタイルである。効果が高いと評価できることから、今後も引き続き行う予定である。また、主だった活動としては、これまで設置していなかった防火担当者・火元責任者の表示板を主な部屋や倉庫に設置し管理意識向上に努めるとともに、消防署職員の指導のもと総合消火訓練と人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの取扱い等についての講習会を実施した。災害は2件、ヒヤリハットは2件発生したが、いずれも大きな事故ではなく、速やかに対応策を講じた。

## 北海道演習林

### 【教育】

学部・大学院の専門教育として、本学農学部授業科目「森林科学総合実習」を森林科学専攻と共同で担当実施するとともに、本学の実習科目1件（大学院新領域創成科学研究科）を受け入れた。また、卒業論文研究4件（帯広畜産大2件、北海道大1件、岩手大1件）、修士論文研究2件（東京大）、博士論文研究4件（東京大）を受け入れ、これらの実行を支援した。この中から、卒業論文4篇（帯広畜産大2篇、北海道大1篇、岩手大1篇）、修士論文1篇（東京大）、博士論文1篇（東京大）が作製された。

教養教育として、本学教養学部授業科目「全学体験ゼミナール：雪の森林に学ぶ～北海道演習林」を開講するとともに、同「全学体験ゼミナール」2件を受け入れ実施を支援した。また、他大学の実習科目1件（同志社女子大）を受け入れ、プログラムを作成・提供するとともに指導を行った。

初等・中等教育支援として、キャリア教育および高大接続教育の観点から科学技術振興機構が主催するサイエンスキャンプ事業に応募・採択され、サマー・サイエンスキャンプ「森林の未来は？～森を知り、持続的な取り扱いを考える～」を開催した。また、文部科学省によるスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業として実施された校外研修（北海道札幌啓成高）、本学教育学部附属中等教育学校の宿泊研修を受け入れ、それぞれプログラムを作成・提供するとともに指導を行った。帯広農業高（森林科学科）、旭川農業高（森林科学科）、とわの森三愛高（獣医進学コース）など4件の研修・就業体験、および富良野市内小学校の総合的な学習の時間や自然体験学習（2件）、富良野市教育研究会社会科班の研修研究会を受け入れ、指導を行った。その他、富良野高科学部の研究活動を受け入れた。

技術者教育として、北海道東北地区大学演習林等技術職員研修を開催するほか、国際協力機構（JICA）の研修2件、任意研究会による林分施業法研修会を受け入れ、それぞれ指導を行った。

### 【研究】

「汎針広混交林帯における森林生態系の持続的・順応的管理」を課題として掲げ、森林生態、森林経営、森林生態系保全の3分野のもと、以下の活動を行った。

森林生態分野では、微生物・昆虫の生態と生物間相互作用として、奥地針広混交天然林における生立木根株腐朽の実態、天然林内における暗色雪腐病菌のエゾマツ種子への加害実態、積雪環境制御下におけるエゾマツ・トドマツ・ウダイカンバ種子への同菌の加害性、前年に引き続き大発生が認められたクスサンによるカンバ類の失葉被害の実態について、それぞれ明らかにした。野生動物の生態として、エゾシカのライトセンサスを継続実施した。施業に伴う攪乱と森林構造の変化として、天然林施業試験地の測定を継続するとともに、これまでに蓄積された測定データをもとに、択伐林の持続可能性の評価、個体ベースの空間明示的森林動態の予測、単木択伐が樹木の競争と成長に与える影響の定量化を行った。また、森林生態系の基礎情報の収集として、全演基盤データ整備委員会の活動とも連携の上、気象観測、水文・水質観測、主要樹種のフェノロ

ジー観測、および動植物の生物相・分布域など生物情報の収集を継続するとともに、大麓山南西斜面における主要樹種の空間分布を調査解析した。

森林経営分野では、林分施業法の科学的・技術的基盤の強化として、ウダイカンバ二次林の優良木化施業における選木技術を具体的に示した。更新保育施業による天然林再生技術の確立として、暗色雪腐病菌の制御を目標とした積雪制御、重機による林内での除雪処理、グラップルレーキを用いて土壌を保全しながらササを除去する更新補助作業、の技術開発にそれぞれ着手した。山火再生林における広葉樹高品質大径木育成技術と更新促進技術の開発として、バックホウによる地がき後のウダイカンバの更新状況と地がき面積と防鹿柵の効果を明らかにした。エゾマツ苗生産システムの確立として、苗畑病害（リゾクトニア苗立枯病および暗色雪腐病）の病原学的解析とこれらに対して使用可能な農薬製剤を確保するための適用登録拡大試験を実施するとともに、マルチキャビティコンテナを用いたコンテナ苗育成に及ぼすコンテナ容量・日長制御・施肥・冬期屋内冷蔵の効果、およびコンテナ苗植栽に及ぼす植栽時期・コンテナ容量・地がき強度の影響を明らかにした。安全で効率的な森林作業・土木技術の開発として、機械地拵えにおけるGPSトラッキングの有用性を実証した。

#### 【社会連携】

一般公開事業として、公開セミナー「森林環境の保全と持続的な木材生産」、および大麓山ハイキング登山会を開催した。また、2年目となる富良野地区合同ワークショップ「富良野地方の美しい農山村景観維持のために」を上富良野町において開催した。富良野市との間で地域交流協定を再締結するとともに、神社山自然観察路の一般公開を目指してその方法やあり方について内部で検討を行った。富良野市や旭川市の教育委員会による生涯学習事業、計3件を受け入れた。この他、アイヌ文化振興のため、(財)アイヌ民族博物館に船用大径材としてカツラ2本を有償で提供した。

#### 【施業管理】

立木伐採は資材量にして23,160 m<sup>3</sup>（うち天然林9,216 m<sup>3</sup>、人工林13,944 m<sup>3</sup>）を実行した。このうち、人工林の伐採量1,322 m<sup>3</sup>は森林整備加速化・林業再生基金による間伐事業（一部はJ-VER制度の認証事業とも重複）として実施した。また、伐採量のうち3,226 m<sup>3</sup>については素材生産・販売を行った（直営1,089 m<sup>3</sup>、再生林請負734 m<sup>3</sup>、基金間伐1,322 m<sup>3</sup>、委託販売81 m<sup>3</sup>）。立木および素材の販売額は合計94,762,597円で、うち立木が56,248,200円、素材（委託販売を除く）が15,721,093円、委託販売（銘木市売）が22,793,304円であった。山出苗生産本数は23千本（トドマツ11.1、エゾマツ7.2、アカエゾマツ4.6千本）、地拵、植付、下刈の実行面積はそれぞれ13.7、22.9、84.8 haで、林道の改良距離は56.6 kmであった。なお、台風12号に伴う大雨によって数箇所の林道に大規模な崩壊・洗掘被害が発生したが、文科省災害復旧事業により復旧工事が行われた。森林保護に関して、春期に山火予消防活動（監視および啓発）を、春と秋に野鼠発生予察調査を、冬期に猟友会および富良野市と共同でエゾシカの有害獣駆除（2回）を、

## 2011年度 北海道演習林

それぞれ実施した。また、特定試験林（試験地）の測定を、計画に則って実行した。

土地資産に関して、道道用地として 6,108m<sup>2</sup> を売却した一方、個人からの寄附 30,038m<sup>2</sup> を受け入れた。また、旧山部寄宿舍および旧東山作業所の建物を解体撤去した。

### 【その他】

環境安全管理について、環境安全委員会を毎月開催し、安全で健康的な職場環境を整備するとの方針のもと、休業災害ゼロ、4S（整理・整頓・清潔・躰）の徹底、基本動作の確認、の3点を目標に掲げ、教育研究安全衛生マネジメントシステムの実行を中心に環境安全管理を推進した。

農学生命科学研究科技術職員実務研修により、附属牧場より1名を受入れた（1/10～3/20）。

北海道地方演習林協議会を主催し、道内の各大学地方演習林関係者と交流した。

## 秩父演習林

### 【教育】

#### 1. 学位研究の受け入れ

本学の学部課程 2 名，修士課程 2 名，博士課程 4 名，他大学の学部課程 2 名，修士課程 1 名，博士課程 2 名が学位取得のための研究を行った。前年度までに比べ，自炊宿舎に滞在しての研究が増加した。当演習林は研究計画の指導・助言，研究サイトへの送迎，調査補助，サイトの維持管理等の協力を行った。

#### 2. 大学の実習

本年度，当演習林で実施された本学の正規カリキュラムは，森林科学科の実習 4 件，他専攻の学部実習 1 件，大学院実習 2 件，教養課程の全学体験ゼミナール 1 件，総合科目 2 件であった。他大学の实習として，東京農業大学演習林実習（1 年次）と首都大学東京動物系統学野外実習（3 年次）が行われた。川俣学生宿舎ののべ利用者数は 518 人，のべ利用日数は 41 日間であり，夏季に集中した。

#### 3. K-12（幼稚園～高校）

K-12 の活動として，東京都立墨田川高等学校の文部科学省 SPP 事業「森と川を考える」および秩父市立影森中学校「林間学校」への講師派遣及び実習地提供，秩父市立尾田薪中学校総合的な学習「森のはたらきと森林衰退」への講師派遣，秩父市立秩父第一中学校職場体験学習「仕事発見 Day」の実習生受け入れを行った。

### 【研究】

冷温帯森林生態系に関する研究：大面積プロット（27-28 林班ろ小班）の，2009 年度データの出版，1994～2005 年度データ（出版済）の Ja-LTER オンラインデータベースへの登録・公開が行われた。モニタリングサイト 1000 登録プロットについては，毎木調査データとリタートラップデータが，全国他プロットとまとめて生態学会英文誌に掲載され，学会データベース上でオンラインデータ公開された。人工林固定試験地（25 箇所）の 2004～2010 年度の調査データが出版された。人工林固定試験地（9 箇所）について定期調査を実施した。種多様性に関する基礎情報集積の一環として，本演習林内に生育する全樹木種の機能特性を記載するための調査を開始した。シカ GPS テレメ、植生保護・回復を試みる実証研究の検討を開始した。

情報工学分野との融合研究：ロボットカメラによる森林景観と樹木フェノロジーの映像・音声記録，技術改良の研究が本年度も行われた。鳥類フェノロジーの遠隔調査や森林環境教育教材の開発など，蓄積データを応用する試みが積極的に行われた。

基盤データ整備等：引き続き各部門分野の情報収集が進められたが，影森気象観測点の廃止，トウバク沢水文観測点のワサビ沢観測点への整理統合等が実施された。生物部門脊椎動物分野では自動撮影装置による生態動画の撮影が開始された。GIS 部門では長期計画の策定や民間企業との連携によりデータ集積が進み，林班現況や路網等のベクターデータ，林内全域の航空機レーザー測量データ等が整備された。

### 【社会連携】

公開講座・セミナー等は，公開講座が「東大の森で昆虫採集」（8 月，参加者 12 名）と「ナラ枯れの実態と防除法（講義と野外学習）」（11 月，参加者 14 名，生態水文学研究所）の 2 回を開催した。セミナー等は自由見学日（5，10 月，参加者 226 名），ワサビ沢展示室特別開室（10 月，来場者 188 名），サポーター養成講座（5 月～11 月，6 回，参加者 8 名），東大教職員向け特別ガイド（5 月，参加者 30 名），本学社会連携部渉外基金課主催による「東大基金特別セミナー」（10 月，参加者 20 名）を実施した。また，秩父市木材加工業者主催の「木が香る秩父フェスティバル」（5 月，道の駅ちちぶ）に参加，秩父演習林の恒例行事となっている「影森祭」（12 月，来場者約 100 名）をボランティアの協力を得て実施した。

## 2011年度 秩父演習林

教職員の講師等の派遣は、日本森林学会、文部科学省・宮内庁、農学生命科学研究科へ行った。

学外各種委員会など委員は、兼六園マツ等樹木保全対策指導者（石川県）、カモシカ対策協議会委員（埼玉県）、関東山地ニホンジカ広域協議会（環境省）、埼玉県特定鳥獣保護管理検討委員会（埼玉県）、秩父地域獣害対策協議会幹事会（埼玉県）、技術部会（日本樹木医会）などをはじめ様々な活動を実施した。

「東京大学の森」育成資金への寄付が5件あり、それぞれ樹木に銘板の設置を行った。

### 【施業管理】

植伐実行量は、立木伐採がサワラ人工林の間伐 47.13m<sup>3</sup>（前年度からの「埼玉県水源地域の森づくり事業」）で、植栽はスギ 300 本、ヒノキ 150 本の補植を実施した。

育林実行量は下刈り 2.10ha、除伐 0.36ha、枝打ち 1.66ha で、この他にシカ防護柵（3箇所、2.10ha）とクマ剥防除樹皮ガード（1 箇所、1.11ha）の保守管理をボランティアの協力を得て実施した。また、埼玉県の上記事業により、7、10、12、13、16、17、18、33 林班のスギ、ヒノキ他の人工林について、2011 年度に 31.65ha の切り捨て間伐を実施した。引き続き 2012 年度も切り捨て間伐を実施予定である。なお、これらの一部である 44.80ha を本学が代表事業者となり、千葉演習林、北海道演習林、生態水文学研究所、樹芸研究所とともに「東京大学秩父演習林間伐推進プロジェクト～東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト～」として JVER（オフセットクレジット）制度への登録申請を行った。それに関連して秩父市より、1 林班から 34 林班の全域について、「森林施業計画（平成 23（2011）年 9 月 1 日から 5 年）」の認定を受けた。

土木実行量は、車道維持 13,859m、歩道維持 45,711m、モノレール維持 3,067m（3 路線）であった。工事は入川林道が森林軌道入口の石積基礎補強と秩父市観光釣場付近のブロック積補修等、大血川東谷林道が向岳橋の架け替え、東谷林道源兵衛橋までの林道拡幅設計を実施した。その他、久度ノ沢吊橋他補修工事、入山檜林歩道補修工事（文化庁「ふるさと文化財の森」管理業務支援事業）を実施した。

災害関連は台風 12、15 号（9 月）による入川林道の土砂流出（直営作業で除去）、矢竹沢第二作業道の陥没（来年度、直営作業で復旧予定）があった。

### 【その他】

秩父演習林を対象として、農学生命科学研究科とサントリーホールディングス株式会社との間で、研究助成および森林整備に関する協定を締結した。秩父演習林の全域（5,812ha）を対象とし、長期的な観点に立った研究協定と、栃本地区の入川流域（1,918ha）を対象とする森林整備活動を協働して進めるための森林整備協定からなる。水源涵養林としての高い機能を持った森林、生物多様性に富んだ森林、洪水・土砂災害等に強い森林、CO<sub>2</sub> 吸収能力の高い森林、豊かな自然と触れ合える森林に誘導することを目標に活動を実施する。具体的には、奥地にあり手入れの行き届かない造林地と原生林へのアクセス開設、不成績造林地の天然林への誘導、植生回復、シカの移動、植生と水文・水質の関係、樹木の機能特性、材の搬出および活用、森林整備体験・環境教育等の研究および森林整備活動を展開していくこととなった。

## 田無演習林

### 【教育】

農学部の実習を5件、教養学部の実習（全学体験ゼミナール）を2件実施した。農学部実習のうち3件は生態調和農学機構によるものである。全学体験ゼミナールの1件は田無演の教職員が主体的に関わって実施した、小中学生に対する指導体験を通じて樹木に関する知識とコミュニケーション力の向上を図ることを目標とした「都市の緑のインタープリター」である。

卒業論文研究等では卒業論文2件（うち本学1件）、修士論文3件（うち本学2件）の利用があった。

### 【研究】

単回・通年利用を含め41件の申請があり、165日、のべ1,271人の研究利用があった。内容別にみても、都市林生態系や都市林の環境特性に関する研究が約半分、樹木の生理に関する研究が約3分の1を占め、その他研究材料の提供や実験設備の利用となっている。

分野の異なる利用者との交流を深め、研究可能性をさらに広げることを目的とした研究利用者交流会を6月14日に開催し、9題の報告がなされた。

研究インフラの整備として第一苗畑北東脇に常用電源を設置した。これにより、樹冠観測鉄塔での電気の使用が可能となった。

### 【社会連携】

市民公開講座を4回、小中学生向け講座（写真1）を3件、休日公開を4件実施した。近隣の中学校から2件職場体験を受け入れたほか、本学教育学部附属中等教育学校の卒業研究及び総合学習を1件ずつ受け入れた。小中学生向け講座1件は全学体験ゼミナールの一部として実施し、効率性を高めた。薪ストーブを購入し、市民公開講座や小中学生講座において演習林資源を有効活用できるようにした。職場体験では林内の案内板を作成し、社会貢献に役立てた。

### 【施業管理】

実習及び研究用としてアカマツ、クロマツ、スギ、ヒノキの実生苗の育成を行った。そのほか挿木による広葉樹苗や、研究者から委託された様々な苗木育成のための苗畑管理（灌水や除草）を技術職員と技能補佐員で行なった。試験地として実験用に植栽された林の適切な管理を行うため、下草刈り等の作業を行った。

年間を通して多数の見学者が来演するため、危険木は見学コース沿いの腐朽木、傾斜木、枯れ枝がある木等の危険木は随時、職員が処理して安全性の確保をはかった。このほか、敷地境界からはみ出す枝や倒木被害が発生する可能性のある木も順次処理した。ただし民家が隣接する等の作業条件が厳しい個所がほとんどで、専門業者による処理作業を必要としており、予算面での制約から処理が未実施の箇所も残っている。

### 【その他】

6月から田無演習林と名称変更した（写真2）。6月28日濱田総長が来演し、「新たな取得は困難」と田無演の立地を評価いただいた。東日本大震災の影響により長期間（南半分4月22日迄、北半分6月30日迄）一般利用者の立入を制限した。ハチ刺され災害が1件発生した（7月27日）。兼務先の生態調和農学機構のもとでMS活動を2年間行ってきたが、防災訓練共同実施、衛生推進者巡回など具体的な安全活動はなるべく変えない方針のもとで、田無演習林単独でMSユニットを形成する方向で検討することとなった。

「東京大学の森」育成資金に4名の寄付をいただいた。「武蔵野に大学の森をたずねて～東京大学田無試験地の80年～」を43冊販売（7冊寄贈）した。



写真1 森林教室「世界で一つの樹木図鑑を作ろう」



写真2 田無演産コナラを用いた新しい看板

## 生態水文学研究所

### 【教育】

大学院森林科学専攻・生圏システム学専攻修士課程講義「国際森林学特論」の集中講義を2012年1月4～6日に実施した。森林科学専攻修士2年の土肥和貴君の修士論文研究を犬山研究林等にて指導した。農学部森林生物科学専修・森林環境資源科学専修の森林保全学実習を2011年6月7～9日に、測量学実習を2011年9月26～30日に行った。教養学部前期課程夏学期総合科目「ダムと森林」のフィールドワークを2011年6月4～5日、冬学期全学体験ゼミナール「ダムと土砂と海」を2012年2月25～27日に行った。農学実験研習生として東京農業大学から4名を受入れ、赤津研究林にて卒業論文研究を指導した。南山大学（6月11～12日）、名古屋大学（12月22日）の講義、実習を受け入れた。名古屋大学、京都大学の学生が卒論研究のフィールドとして赤津研究林、犬山研究林をそれぞれ利用した。

### 【研究】

2011年6月1日より生態水文学研究所に改称し、研究を最重要業務として遂行していく方針が明確化された。白坂・穴の宮・東山・犬山にて気象、水文観測を継続した。3地点の2001年以降の公表された気象データの確認を行い、修正後のデータを雑誌「演習林」およびホームページにて示した。犬山の流量観測装置が台風の被害を受けたため、補修工事を行った。2010年度に雑誌「演習林」に「愛知演習林量水観測結果報告（VII）」として公表した白坂・穴の宮の1991～99年のデータに多数の誤りが見つかったため、修正版を再投稿し、ホームページ上にて示した。マイクロフィルムにて永久保存を行っていない1993年以降の記録紙のPDF化に着手した。白坂・犬山にて水質モニタリングのための水のサンプリングと化学分析を継続した。1983年に製造され、1995年に造林学研究室から譲り受けた原子吸光光度計を新しいものに更新した。白坂で土砂流出量の計測を継続した。赤津研究林の長期生態系プロットにおける毎木調査、リター調査、種子調査、地上徘徊性昆虫調査、鳥類調査を継続し、その結果の一部を環境省モニタリング1000事務局に提出した。2011年11月1日に五名美江特任研究員、12月1日に岩井紀子助教、2012年1月1日に乙部みどり特任専門職員が着任し、研究スタッフの充実が図られた。白坂・穴の宮の降水量、白坂の気温の長期変動特性を記述した論文が、それぞれ五名研究員、田中助教によって「演習林報告」に投稿された。森林からの蒸発散量と気温の長期変動の関係に関する予備的研究成果が、田中助教によって日本地球惑星科学連合2011年度大会にて発表された。赤津のナラ枯れ木の樹液流速観測結果が田中助教によって、犬山の水文観測の結果が大学院生によって、長期生態系プロットにおけるナラ枯れの調査結果が澤田職員によって、それぞれ中部森林学会にて発表された。白坂の土砂流出量の長期変動の研究成果が後藤職員によって技術職員等研究・研修会議にて発表された。鳥類の調査結果が才木職員によって第4回アジア大学演習林会議および第23回生物学技術研究会（基礎生物学研究所）にて発表された。

### 【社会連携】

瀬戸市との間に地域交流協定を2011年11月10日に締結した。犬山研究林利用者協議会が2011年5月21日に設立され、犬山研究林の利用者に対してリーフレットを販売し、ガイドが案内する体制が確立された。これに合わせて、研究林の入り口にヘルメットを収納する倉庫を設置した。演習林サポーターズクラブ「シデコブシの会」、犬山研究林利用者協議会による赤津研究林、犬山研究林の見学を希望する団体のガイドがそれぞれ12件、3件行われた。リーフレットNo.5「東京大学赤津研究林のきのこ」、リーフレットNo.6「東京大学犬山研究林の見どころ」、ブックレットNo.4「ナラ枯れと身近な森林の管理」を出版した。東部丘陵生態系ネットワーク主催「あいち自

然再生カレッジ」の1コマとして「森林生態系の二次遷移を学ぶ」を共催で2011年9月3日に開催予定であったが台風のため中止となった。あいち海上の森センター主催「あいち海上の森大学」森林再生コースの1コマとして「森林環境」を2011年9月10日に開催した。瀬戸市環境審議会、「せと環境塾」運営委員会、瀬戸市環境パートナーシップ準備会、犬山市環境審議会に蔵治所長が委員として参加した。ローカルFM局「尾張東部放送」の生放送番組「蔵治先生の環境講座」に蔵治所長が毎月一回出演した。犬山市立今井小学校の探鳥会と犬山市立城東小学校の探鳥会にて才木職員がそれぞれ3回ずつ講師をつとめた。

#### 【施業管理】

第5期生態水文学研究所教育研究計画により、研究林は4つにゾーニングされ、それぞれの管理方針が明確化された。毎年の植栽としては最後となる0.19haのヒノキ植栽を行った。収入間伐0.93ha、「森林整備加速化・林業再生事業」補助金を使った伐り置き間伐4.22ha、愛知県の治山事業として保安林本数調整伐4.63haを行った。これらのうち6.83haについて、J-VERの申請を行い、2012年1月17日付で登録された。犬山研究林の外から研究林に入る道すべてについて地図入りの立ち入り禁止看板を設置した。犬山研究林ふれあいゾーンの歩道整備、犬山の歩道および市道の歩道沿いのナラ枯れ木の伐採を行った。74林班（旧新居試験地）において湖西市との費用折半による地上散布、静岡県による伐倒処理のために必要な調査を行った。瀬戸市、犬山市との間で東海自然歩道敷地の借地契約に向けて愛知県との協議を継続し、立入禁止の看板を設置した。犬山研究林に隣接し、愛知用水事業に伴い水資源機構に売却したはずの水路の底地に東京大学の土地として登記されているものが判明し、水資源機構と交渉を開始した。74林班の合筆と飛砂保安林指定が完了した。74林班吹寄下地区では国道1号線浜名バイパスインター改良工事のため土地の一部を国土交通省に売却する手続きが進行中である。74林班ハマダ地区では隣接土地に立つ豚舎とサイロが越境していることがわかり、サイロは撤去してもらい、豚舎撤去について所有者と覚書を締結した。

#### 【その他】

台風15号による大雨で穴の宮において観測開始（1924年）以降最大の降水量（9月19～21日の46時間で442.5mm）を記録した。この大雨で東山林道に被害が生じたため、補修工事を行った。全演協東海地区農学部附属演習林等技術職員研修を2011年10月18～20日に、演習林技術職員等研究・研修会議を2011年11月10～11日に行った。荒木田きよみ職員が全演協森林管理技術賞特別功労賞を受賞した。

## 富士癒しの森研究所

### 【教育】

大学の実習・演習の支援として、農学部1件、大学院1件、教養学部3件、工学部1件、他大学2件の利用を受け入れた。また、新たに「癒しの森プロジェクト」と関連した教養学部の開講科目について検討し、総合科目「癒しの森を考える」と全学体験ゼミナール「癒しの森をつくる」を平成24年度開講に向けてシラバス登録した。前年度から誘致をはじめたゼミ合宿については「森林圏生態社会学研究室」のゼミ合宿を受け入れた。大学以外では高校の研修「スーパーサイエンスハイスクール」を受け入れた。

### 【研究】

森林の保健休養機能を創造（維持）する社会的仕組みづくり「地域循環型「癒しの森」プロジェクト」を第4期教育研究計画期間の研究課題としている。平成23年度は、「癒しの森林空間の創造」のための勉強会を実施し、外部専門研究者（山梨県環境科学研究所、森林総合研究所）を交えた合同研究会を開催するなど、8回にわたり検討会を行った。また、山口育英奨学会から研究助成を得られたので、景観林施業などに先進的に取り組む事例地として「鹿沢園地」、「信州大学演習林（農学部キャンパス内）」、「荒山林業」の3カ所を中心とした調査・研修旅行を実施した。さらに、「地域循環型の燃材の持続生産システムの構築」ならびに「薪やペレットを生産できる「癒しの森づくり」の地域への普及」に関わる活動として技術職員による奨励研究課題である「ロープウインチを使った集材作業に関するモニター作業」を実施し作業の評価検討を行った。

その他、平成24年度開催事業として、山梨県環境科学研究所との共催による国際シンポジウムの準備を進め、また森林内活動が人に与える楽しみに関する基礎調査体系を構築するため2回実施した特別ガイドにおいてアンケート調査を実施した。

### 【社会連携】

穏やかな地形に立地する当研究所は、初めて森林に触れる人にとっても、森林体験をするにも最適の環境である。そのため、当研究所は、「演習林の入り口」、「森の入り口」としての役割を担いうる。第4期教育研究計画においては、積極的な働きかけとして、ガイドイベントや公開講座などを企画・開催し、富士演習林の取り組みを伝えると同時に、他の演習林の存在や特徴、森林の機能や望ましい森林と人間の関わりを伝えること、不特定多数の来訪者や社会一般に対しての情報基盤を整備することを目的としている。

平成23年度は東京大学の教職員に向けた特別ガイドを2回（秋、冬に開催、春は計画したが東日本震災の影響で中止）行ったほか、公開講座に替えて上述の奨励研究の一環として、地域住民を対象としたロープウインチのモニター作業会を実施した。また、名称変更に伴い、webサイトを刷新しブログとともに整備充実を進めた。さらに、「東大運動会活動および山中寮との連携」として今年度も運動会学生との共同作業を行い、ヒノキ間伐材を用いた本棚、カラマツ材を用いたベンチ、薪棚を作成し、山中寮およびその周辺に設置した。

その他、山口育英奨学会および荒山林業と相互に行き来し、保健休養機能を活かす森林の施業方法や森林の公開の仕方について継続的な情報交換をすることとなった。また東大職員を参加対象とした看板再生プロジェクトを立案し、応募を呼びかけた。

### 【施業管理】

平成23年度は癒しの森プロジェクトのための施業を実施するには至らなかったため、支障木、枯損木の処理を中心に管理を行った。研究所管内の整備計画として年度当初に掲げたのは以下の

とおりであった。

整備内容		実施予定場所
森林整備	刈払い	I-1・2・3・6・10、II-1・2・5・6・8・10
	除伐	III-13
	境界危険木処理	III-5・7
	試験地整理	全域
	枯損木伐採	I-6・7・8・9
	歩道支障木枝払い	II-3・4・5・6
施設整備	歩道・車道	全域
	教育研究支援施設	実証林（仮称）の基盤整備
	湖畔広場四阿附属設置物整備	
	林内休憩施設整備	
	作事場移転	
	林内掲示の整備、 林内トイレ庇の整備	

森林整備では、刈払い、除伐は、基本的に計画通りに行われ、当初の計画にはなかったが、I林班の5、6、8、9小班の枯損木の伐採を行った。II林班10小班の刈払い、III林班5、7小班の境界危険木処理、II林班3、4、5、6小班の歩道支障木枝払いは市町村交付金相当額予算で外注により実施した。

施設整備では、歩道、車道ともに全線の整備を行った。教育研究支援施設としては実証林の仮区画の設定、LTERの樹木番号整理とナンバータグの更新、試験地整理も含めた小班界の杭打ちを行ったが、実証林の仮区画設定とLTERのナンバータグ更新は気象条件が悪く、一部のみの実施となった。また、湖畔広場四阿に附属する設置物として、カラマツ大径木を利用してベンチを作成し、更新・新設した。作事場の移転を完了し、各種工具・収納備品、薪ストーブの導入を行い、機能を充実させた。林内掲示の整備、林内トイレ庇の整備は、行うことができなかった。

#### 【その他】

富士癒しの森研究所はさまざまなタイプの利用者が利用する演習林である。特に、イベント、遠足などの休憩所として湖畔広場を利用するケースや山中寮内藤セミナーハウスの利用者による森林散策など、他の演習林ではあまり見られない利用が多い。平成23年度もこうした利用者の受け入れを行う一方で、休日の未申請利用者による自動車の乗り入れといった管理上の問題を解決するための検討を行った。

## 樹芸研究所

第4期教育研究計画において樹芸研究所では教育分野にエフォートを大きく割くこととした。特に2006年度より開始した前期教養課程の全学体験ゼミナールの実施に大きなエフォートを割いている。教育内容の充実と実施体制の効率化の両立が今後の課題であると認識している。その他、温室植物やユーカリ適応試験等の財産を活かす事業展開に取り組んでいる。

### 【教育】

- ・農学部 国際開発農学専修3年生  
「森林実習」
- ・教養学部前期課程1, 2年生 総合科目 人間・環境一般  
「伊豆に学ぶプラス1」、「伊豆に学ぶプラス2」
- ・教養学部前期課程1, 2年生 全学体験ゼミナール  
「伊豆に学ぶ1」、「伊豆に学ぶ2」  
「夏版伊豆に学ぶ1」、「夏版伊豆に学ぶ2」  
「森に学ぶ(伊豆)」  
「企画系さらに伊豆に学ぶ1」「企画系さらに伊豆に学ぶ2」

### 【研究】

- ・ユーカリ現地適応試験地の最終調査を2010年度に引き続き行った。
- ・上記適応試験により選抜されたユーカリ種の再試験を行う研究は準備段階
- ・温室に生育するビャクダンの心材成分生成に関する研究が進行中

### 【社会連携】

市民向けに以下の公開講座を開いた。

- ・温室特別公開(樹芸産チョコレート、ユーカリアロマキャンドル・お香、サイザル麻リース、)
- ・野鳥観察と鳥の巣箱づくり      ・春の森を歩こう      ・子ども樹木博士

### 【施業管理】

- ・オフセット・クレジット(J-VER)制度を利用したの間伐事業の取り組み
- ・静岡県助成制度による間伐・作業道開設

### 【その他】

- ・昨年度末、クスノキ林が文化庁の「ふるさと文化財の森」に設定された。
- ・昨年度、現職の事務職員がお亡くなりになり、現在は技術職員が事務に当たっている状況。  
改善を図りたいところ

## 教育研究センター

### 【教育】

週1回のゼミ（演習林ゼミと教育研究センターゼミ）と指導教員との連携による個別指導を通じて、演習林に所属する学生（博士課程学生5名、修士課程学生8名、研究生1名、合計14名）の卒論、修論、博論研究等の指導・支援を行った。11月から三浦特任助教が着任し、修士論文、学生が筆頭著者の投稿論文の英文チェックを行った。

学部・大学院のガイダンス等で演習林における教育研究の説明を行った（表）。演習林教員で担当している講義「森林生態圏管理学」と「森林科学概論」のスケジュール調整、教養学部講義、演習林ゼミ等の教育推進に関わる経費管理等を通じて、演習林の教育活動を支援した。

広報情報委員会と連携し、各演の教育利用実績を取りまとめた。また、教育目的での演習林利用希望者に対して、各地方演習林との連絡調整を行い、必要な情報を提供した。

表 学部・大学院の行事一覧

日程	内容
4月6日	生圏システム学専攻進入学生ガイダンス
	フィールド科学専修ガイダンス
4月12日	生圏システム学専攻修論中間発表会
5月28日	生圏システム学専攻大学院入試ガイダンス
6月8日	森林科学専攻大学院入試ガイダンス
9月30日	進学者内定ガイダンス
1月26日	森林科学専攻修論発表会
1月27日	生圏システム学専攻修論発表会
2月13日	森林科学卒論発表会
2月20日	森林科学専攻D論発表会
2月22日	フィールド科学専修卒論発表会

### 【研究】

演習林編集委員会と連携し、「演習林」、「演習林報告」の編集作業を行った。特に、平成23年度は、教育研究計画（演習林52号）の編集作業が大きなウエイトを占めた。また、演習林内の委員会活動が円滑にできるよう、農学系事務との連絡調整を行うとともに、経費執行等の支援をした。広報情報委員会と連携し、各地方演習林の研究利用実績を取りまとめた。

研究目的で演習林を利用する利用者に情報を提供し、全演習林の研究活動を支援した。演習林教職員による投稿論文（英文要旨含む）の英文、演習林報告の目次等の英文チェックを行った。

その他、所属する教員がそれぞれ関連するプロジェクト、科研費、運営費等で、個別テーマの研究に取り組んだ。

**【社会連携】**

広報情報委員会と連携し、ホームページ、科学の森ニュース、学内広報・弥生等の機関紙を通じて、演習林の社会貢献に関する広報活動を行った。各演習林の広報活動を取りまとめ、附属施設長会議に毎月報告した。一般公開、教職員向け特別ガイドの補助・支援を行った。

**【施業管理】**

地方演習林の施業管理の補助を行った。

**【その他】**

農学系事務からの各種問い合わせに対応するとともに、連絡調整を行った。安全衛生活動として、教職員、学生ともに緊急避難場所を1号館と2号館の間のヒマラヤスギのところに指定するとともに、災害時の対応方針等について確認した。

## ■各委員会活動■

### 各常置委員会報告

#### 基盤データ整備委員会

研究フィールドとしての演習林の価値をよりいっそう高めることを目的に、さまざまな基礎的なデータの収集と提供を組織的に行うのが基盤データ整備委員会である。気象部門、生物部門、水文部門、固定試験地部門、GIS部門で構成されている。

#### 気象観測部門

東京大学演習林では、これまで最長で 100 年を超える期間気象観測を継続してきた。現在の観測システムは 2001 年から稼働し、2011 年は、7 地方演習林を網羅する合計 17 か所(千葉演習林 4 か所、北海道演習林 2 か所、秩父演習林 4 か所、愛知演習林 3 か所、富士演習林 1 か所、樹芸研究所 2 か所、田無試験地 1 か所)の観測地を基盤データ整備委員会気象部門で責任をもって観測を続けてきた。

2011 年度は「教育研究計画 2011-2020」に基づいた観測体制や機器の整備を行った。すなわち、基盤データ整備委員会気象部門で責任をもつ I 種観測地は札幌(千葉)、前山(北海道)、小赤沢(秩父)、白坂(生態水文)、青野(樹芸)の 5 か所、観測項目は気温、湿度、降水量、日射量、風速、風向にしぼり、信頼性の向上により高度な研究利用に堪えうるデータを継続的に提供する体制を整えた。これまではバックアップ観測については各地方演習林に委ねられており、必ずしも実施されているとは限らなかったが、気温と降水量についてはバックアップ機器の整備を進めている。I 種以外の観測地は II 種として各地方演習林の裁量で観測を継続している。2011 年 4 月から 12 月は旧観測体制からの移行期間とし、2012 年 1 月 1 日から正式に新体制に移行した。

観測データは演習林ホームページで公開するとともに、2011 年のデータをとりまとめて観測体制とともに「演習林」53 号(2013 年 1 月発行予定)に 2011 年気象年報として掲載する。

2012年1月からの各地方演習の観測地と観測項目 (○は観測を行っている項目を示し、△は代替機器観測の有無を示す)

演習林名 (種別/種別)	千葉県			北海道				秩父				田無	生態水文研				富士	樹芸研
	札幌	前山	小赤沢	白坂	青野	山芸	山芸	山芸	山芸	山芸								
観測地	札幌	前山	小赤沢	白坂	青野	山芸	山芸	山芸	山芸	山芸								
観測項目	気温	○(○)	○(-)	△(-)	○(○)	○(-)	△(-)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)
	地温																	
	湿度	○(-)	○(-)	△(-)	○(-)	○(-)	△(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)	○(-)
	降水量	○(○)	○(-)	△(-)	○(○)	○(-)	△(-)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)	○(○)
	日照時間																	
	日射量	○(-)		△(-)	○(-)	○(-)	△(-)	○(-)	○(-)		○(-)							
	風速	○(-)		△(-)	○(-)	○(-)	△(-)	○(-)	○(-)									
	風向	○(-)		△(-)	○(-)	○(-)	△(-)	○(-)	○(-)									
	降雪																	
	積雪																	

△は独自測定しているが、観測しない項目を示す。

## 水文観測部門

量水観測は多年にわたり観測を継続して初めて精度への信頼度が得られ、研究トピックの範囲も広くなるという性質がある。例えば、極めて長期に観測すれば植生遷移にともなう水収支の変動や降雨一流出系での応答関係の変化を追跡することが可能となる。また、突発的に派生する、山火事や生物害やマスウエイティングなどによる流域の生態系の激変などは、研究トピックとして重要なイベントであるといえる。また、7つの地方演習林で植生・地質・気候の相違は、水収支や降雨一流出系での応答関係の比較研究の興味深い対象であり、短期間でも精度の高いデータが得られればこの比較研究はかなりの部分が達成可能である。それぞれの自助努力で観測が継続されている地点は下記よりもはるかに多い。

水質分析は3実験室で実施された後、流量・雨量のデータと合わせて最終的に生態水文学研究所に集約され、チェックを経て、公開までの手続きが取られる。特に、水質のデータの継続が組織的に部門の担当に組み込まれ、場所・分析項目・分析体制が確定した。データの公開へ向けてのプロセスは24年度に具体化する予定である。

観測項目と対象地点

<水文>

流出量：千葉袋山沢A、北海道丸山沢、秩父バケモノ沢、生態水文白坂本谷、樹芸3号沢

降水量：千葉新田、北海道東郷ダム、秩父ワサビ沢、生態水文白坂、樹芸加納

<水質>

降水、渓流水の  $\text{Na}^+$ 、 $\text{K}^+$ 、 $\text{Mg}^{2+}$ 、 $\text{Ca}^{2+}$ 、 $\text{SO}_4^{2-}$ 、 $\text{NO}_3^-$ 、 $\text{Cl}^-$ 、pH、EC、ただし降水については  $\text{NH}_4^+$  を追加する：地点は基本的に水文と同じ。

## 生物部門

### (1) 木本植物分野および草本植物分野

演習林内に生育する維管束植物（自生種・導入植栽種）をリストアップし、さく葉標本を3点以上作成することを目標に資料の収集にあたっている。2011年度の活動状況としては、2012年度「演習林」に植物目録を投稿するため準備中であり、その目録作成のための調査を全ての地方演習林で完了した。

### (2) 鳥類分野

演習林でみられる鳥類のリストアップを目標に2004年度から調査を継続してきている。2011年度の調査実施状況、確認種数は、以下の通りである（調査回数は、ラインセンサス、定点調査、任意調査等の合計）。各演習林の状況に対応した調査を継続していくことで、目録の充実をはかり5年おきの更新を行う予定である。また、調査が不十分な演習林においては、旅費を確保するなどし、組織的に調査体制を維持していきたい。本年度、調査結果をもとにした学会発表などの報告は行われなかった。

演習林名	調査回数	確認種数
千葉演習林	46	42
北海道演習林	25	84
秩父演習林	20	59
田無演習林	-	-
生態水文学研究所	64	30
富士癒しの森研究所	41	42
樹芸研究所	66	48
全演習林合計	262	305

## (3) 脊椎動物(鳥類を除く)分野

これまで各演習林において、過去の目撃記録や資料の洗い出し、新たな目撃情報の収集などを行い、演習林内に生息している脊椎動物のリストアップを行ってきた。今年度は来年度以降の予備調査として、図鑑、文献などの資料から各演習林内に生息していると推測される魚類、両生類、爬虫類のリストアップを行った。また活動のⅠ種として位置付けられているセンサーカメラを使った調査とその他に各演で行われた調査及び成果は以下のとおりである。

演習林名	Ⅰ種調査(センサーカメラ)			Ⅱ種調査
	設置場所	調査日数	確認種数	
千葉	新植地	210	6	通勤時や業務中に目撃した脊椎動物をチェックし18種確認した。
北海道	林道	39	9	「目撃ノート」による職員からの目撃情報が6種87件収集された。 5月にライトセンサスを行い、2種23件の情報を記録した。
秩父	歩道	201	7	所蔵標本の整理を行い、10種、28点の標本の情報を記録した。 目撃情報シートに目撃した動物をチェックし、19件16種確認した。白坂量水堰の上下流で採取した稚魚を水産実験所で飼育・同定してもらい2種の生息を確認した。
生態水文	林道・歩道	282	13 <sup>1)</sup>	
富士	歩道	10	0	なし
樹研	青野研究林内	365	6	職員による目撃情報の記録を行い、8件の出現を記録した。 ニホンジカ区画法調査も行っている。
田無	見学路	6	1	なし

1) イヌ・ネコ・鳥類3種含む

各演習林で過去の目撃記録や資料の洗い出し、新たな目撃情報の収集などを行い演習林内に生息している脊椎動物のリストアップを行っている。各演習林の取り組み状況および成果は以下の通りである。

## (4) 昆虫類分野

## 1. 全演共通の調査を実施

本年度も2008～2010年(3年間を一区切り)に行った、各演で共通したプロトコルによる定期・定量的採集法(ピットホールトラップを使った地表徘徊性甲虫相の調査)によるデータの蓄積を継続して実施した。採集された昆虫類は北演に集められている。同定作業に

については、これまで通り外部協力者に依頼するか自前で実施するかを、3月23日に開催された昆虫部門の会議で討議した。

#### 2. 2008～2010年に収集したデータのとりまとめ

データの整理・解析を進行中で、次号の「演習林」へ投稿する予定である。

#### 3. 各演を利用した研究からの昆虫相のリスト化作業

各演を利用した研究から昆虫相のリスト化を各演ごとに進めている。また、いろいろな研究者から集まる情報を、分類してPDFなどの電子情報にして整理する。各演共通の様式を3月の会議で討議した。

### 固定試験地部門

東京大学の7地方演習林には数多くの試験地が設定され測定が行われている。試験地部門では、「教育研究計画 2011-2020」の初年度として今後の活動についての担当者打ち合わせ会議を12月5日に行った。打ち合わせでは、「試験地データの公開に関する各演の現状」、「試験地データの全演的な公開に向けての進め方」、「基盤データ整備委員会試験地部門の構成」等について検討し、特に試験地データの整備と公開に向けて具体的なスケジュールと方法について基本的な方針を決定した。

### GIS部門

本年度はGIS部門第2期活動計画期間(2010-2012年度)の2年目にあたる。第2期は、①GIS操作技術の向上、②GISデータの整備、③GISデータの活用、の3つを活動方針としている。

活動方針①に関して、本年度は1月17～20日に秩父、田無、教育研究センターの職員を対象としたGIS内部研修会を実施した(写真1)。北海道の中川雄治技術職員が講師を務めた。秩父(17～18日)では、GISサーバの仕組みと設定方法、GISデータ整備の進め方について指導を行った。田無(19日)では、ハンディGPSとGISとの連携によるデータ処理、CADデータからArcGISデータへの変換方法について実習した。教育研究センター(20日)では、レーザーコンパス測量システムの設定方法、ArcGIS 10の操作方法について実習を行った。本研修会の開催を通じて、各地方演習林の実情に合った内容でGIS操作技術の向上が図られた。このほか、GIS操作技術の向上に向けた取り組みとして、GISワーキンググループの設置(千葉)や各種マニュアルの整備(北海道)などの活動を行った。

活動方針②に関して、千葉では絶滅危惧種であるヒメコマツの生存状況をGISによりデータベース化した。また、GPSを用いて保護樹個体の位置情報を整備した。北海道では、画像処理ソフト「ENVI」を用いてGeoEye-1衛星画像のオルソ画像と植生指数画像を作成した。秩父では、レーザーコンパスによる原生林固定試験地の立木位置図作成、国立公園・保安林等規制区域および各種許可申請届出区域図のGISデータ作成、人工林の小班ポリゴンに森林調査簿情報の属性入力、林道・歩道・河川等基本図面情報の修正と追加を行った。また、サントリー寄附金により航空機レーザー測量を実施した。樹芸では、小班界・林道のGPS測量、GPSによるニホンジカ生息数調査ルートの記録、旧小班界の作成、新規作業道の追加などを行った。

活動方針③に関して、千葉では保育・収穫事業に伴う図面作成、GISによる架線集材可能性の検討、技術職員研修におけるヒメコマツ生存状況データの利用、TruePulse360測量システムを用いた森林管理業務の実施などを行った。北海道では、J-VERおよび保安林伐採許可の申請図面作成、GPS受信機(ガーミンGPSMap62S)の背景図登録機能を活用した調査時の現在位置把

握などを行った。秩父では、第 10 期教育研究計画・サントリーとの研究森林整備協定・国立公園および保安林許可申請・J-VER 申請にかかる図面作成、ArcGIS Server を利用した WebGIS の内部公開などを行った。生態水文では、森林整備加速化・林業再生事業交付申請や J-VER 申請にかかる図面作成、カシノナガキクイムシに穿孔されたブナ科樹木の分布と環境条件との関係解析などを行った。樹芸では利用者配布用地図の作成、教育研究センターでは演習林年報の管理業務実行位置図の作成をそれぞれ行った。



写真 1 秩父演習林（左）と田無演習林（右）で行われた GIS 内部研修会の様子

## 運営委員会

演習林規則第5条により設置されている演習林の管理および運営に関する最高議決機関である。委員は演習林の教授・准教授のほか研究科長が推薦する研究科の教授または准教授（10名以内）と演習林統括技術長、研究科事務部長であり、演習林長が委員長を務める。今年度は2012年3月14日に開催され、平成23年度の演習林の管理および運営に関する報告と平成24年度の予算編成方針等の重要事項の審議を行った。

## 演習林会議

演習林規則第6条により設置されている演習林の管理および運営の実務に関する事項を審議決定する期間である。議員は演習林長、演習林長補佐、演習林所属の教授、准教授、講師、演習林統括技術長のほか演習林長が必要と認めた者になる（今年度は研究科総務附属施設担当副課長が指名された）。演習林長が議長を務める。原則として毎月1回（8月をのぞく）教授会開催日の前日に開催する。今年度は11回開催し、演習林の管理、運営に関する具体的な事項の審議・報告を行った。

## 技術主任会議

統括技術長と地方演習林技術主任により森林管理・技術職員組織等に関する諸課題を検討する。2010年度は7月24日に演習林長・研究部長も出席し行った。7月25日に事務主任相当職も出席し技術主任事務主任会議を行った。

## 事務主任会議

地方演習林事務主任相当職によって地方演習林における事務処理遂行上の問題点等について報告、意見交換を行う。原則として演習林長、研究部長、統括技術長も出席する、必要に応じて事務部の関係課長、係長も同席する。通常年1回、当初予算決定後に開催する。今年度は7月24日に事務主任・技術主任合同会議として開催した。

## 技術職員等試験研究・研修会議

技術職員等による研究報告と情報交換、技術研修等を目的に年1回開催する。今年度は11月10日から11月10日にかけて生態水文学研究所を会場に開催した。

## 研究推進委員会

2011年度は以下の4点について重点的に活動を行った。

- ①全演協メンバーによる新たな共同研究プロジェクト獲得の前段階としての科研（戦略的萌芽研究）申請
- ②演習林に蓄積された気象データの解析の継続
- ③教員総会開催などによる演習林教員の意識の高揚
- ④教員採用可能数再配分申請をとおしてみた研究組織の事例研究

気象データの解析に一定の区切りがつけられ、その成果を2編の論文にまとめて演習林報告に投稿した。また、これまでの活動を継承する形で名称を「長期データ解析研究会」と改め、今後、気象の長期変動の知見を基本としてフェノロジーの観測結果の解析に取り組む提案を行った。教員総会の開催に

より、教員の意識の高揚と共通認識を持つために一定の成果があったと考えられる。

### 教育推進委員会

今年度は新たにはじまった「教育研究計画 2011-2020」の中で示された方針に基づき活動を行った。

1. 今年度も教育推進経費を設定し、演習林教員の教育活動に伴う旅費等の予算のバックアップを行った。
2. 各種の専攻パンフレットの原稿作成や演習林の学生募集用パンフレット「科学の森で学ぼう」の作成に協力した。
3. 「森林生態圏管理学」、「森林科学概論」の講義のとりまとめ役として、また演習林ゼミの企画運営役として活動を行った。
4. 研究推進委員会による教員総会の開催に協力した。

### 安全衛生管理委員会／教育研究安全衛生マネジメントシステム

毎月開催される農学部環境安全管理室会議に出席して、情報の収集にあたった。安全衛生に関わる各種研修、講習については、演習林外部の研修、講習へ職員が参加するとともに、演習林内部でも実施した。

教育研究安全衛生マネジメントシステムについては 2007 年度より研究部および各地方演習林をそれぞれユニットとして実施している。2011 年度も継続して、各ユニットで安全衛生計画等の作成、定期的なミーティング、リスクアセスメントと対策の検討、安全衛生に関わる各種研修、講習を行った。

### 広報情報委員会

毎月 1 回の打合せを行った。後半から TV 会議システムを導入した。6 月には、各演の広報担当が集まり、合同会議を行った。

#### ○広報活動

演習林編集委員会と連携して、雑誌「演習林報告」125 号、126 号、「演習林」51 号、52 号を発行した。また、科学の森ニュース 54～57 号、技術職員等試験研究・研修会議報告、科学の森で学ぼう、演習林概要全演版および各演版、育成資金パンフレットの編集、印刷、出版と各所への配布、企画出版として、「“森たび” 東京大学演習林の見どころ 100」の出版、全演ホームページの更新とコンテンツの整備・管理を行った。

以上のような情報を整理し、専攻長・附属施設長会議、広報誌（学内広報や弥生等）に、積極的に提供している。

#### ○情報活動

全演の利用者情報の収集と報告、演習林年報のとりまとめ、利用実績データベースの維持管理とシステム更新、演習林サイボウズの管理、演習林ホームページやサイボウズ、データベースの入っているサーバの保守を行った。また、基盤データ整備委員会と連携し、試験地部門におけるデータベースの構築、公開についての作業分担協力、各演で観測された気象データの収集と取りまとめ、公開支援を行った。

## 国際交流委員会

演習林国際交流委員会は、おもに、各国の大学演習林との交流計画の作成・実施を任務としている。2011年度は、アジア大学演習林コンソーシアムの第4回シンポジウムが、7月1日～3日の日程で、国立台湾大学溪頭実験林を会場に行われた。日本からの参加者は、教員5名（白石、鎌田、尾張、廣嶋、田中）、技術職員2名（高德、才木）、学生4名（辰巳、山田、中村、今村）であった。1～2日は溪頭実験林会議場でシンポジウムを行い、実験林内の砂防実証研究や、スギ・タイワンスギの成長試験地、LTERのフラックスタワー、スカイウォークなどを見学、説明を受けた。3日は阿里山周辺へのエクスカージョンを行った。第5回の開催を東京大学が受け持つことが決まり、2012年9月27日～30日の日程で開催する方向で準備を開始した。

## 森林病虫害委員会

森林病虫害委員会では、生態水文学研究所 74 林班（旧：愛知演習林新居試験地）および秩父演習林の松くい虫対策に対応した。生態水文学研究所 74 林班では2010年度に実施したマツ枯れ予防樹幹注入（約130本）の効果判定のための調査を行った。なお、注入木は成長や樹形のいい個体を選定したため、松くい虫被害を受けやすい。樹幹注入したものの枯死した4本については2012年3月9日に伐倒し薬剤の分布状況の分析をメーカーに依頼して行った。枯死木では枝先で薬剤の濃度の低いところが多かった。今後数年間、効果判定調査を継続する予定である。秩父演習林では新たにマツ枯れ予防樹幹注入を実施した。

生態水文学研究所 74 林班のマツ枯れ予防樹幹注入調査地の概況

場所	処理	本数	平均胸高直径	平均樹高	枯死本数
ハマンダ	注入木	84本	26.8cm	15.0m	4本
	非注入木	328本	19.6cm	9.7m	16本
吹寄下	注入木	47本	32.4cm	17.6m	0本
	非注入木	194本	23.2cm	16.6m	7本



生態水文学研究所 74 林班の調査地

**「東京大学の森」育成資金実施委員会**

東大基金・渉外本部が主催した東大基金の寄付者イベントを秩父演習林が中心になって10月25日に開催した。ホームカミングデイで卒業生にパンフレットを渡した。今年度12月16日までに延べ30人から3,455,000円を寄付していただいた。

## その他委員会報告

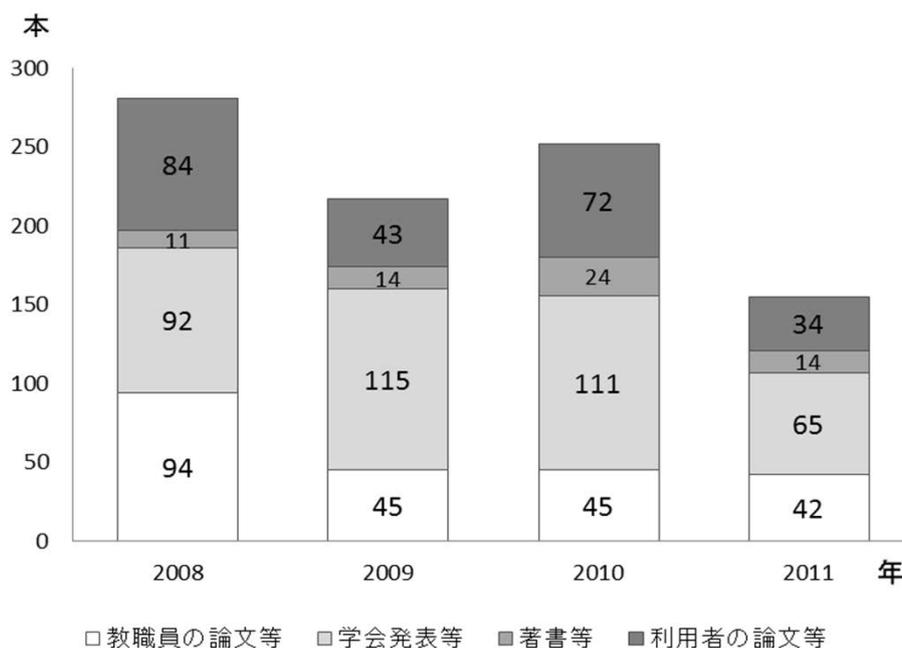
### 演習林編集委員会

地方演事務主任相当職によって地方演習林における事務処理遂行上の問題点等について報告、意見交換を行う。原則として演習林長、研究部長、統括技術長も出席する、必要に応じて事務部の関係課長、係長も同席する。通常年1回、当初予算決定後に開催する。今年度は7月12日に事務主任・技術主任合同会議として開催した。

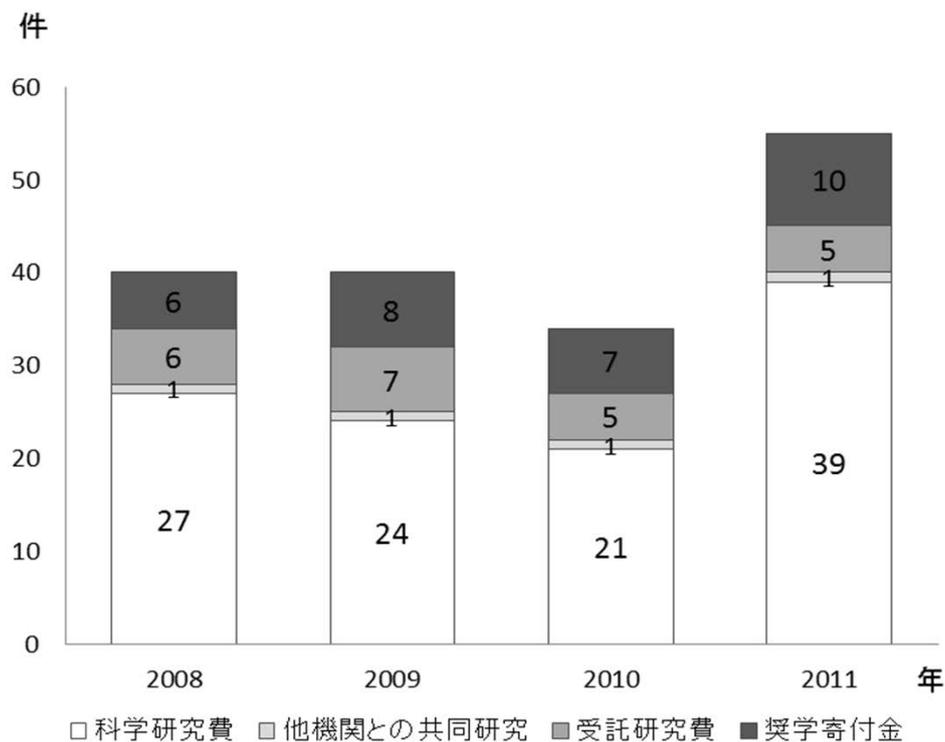
### 科学の森ニュース編集委員会

広報誌「科学の森ニュース」の編集に当たっている。2011年も4回の発行にあわせて電子メールでの審議を行いニュースを発行した。

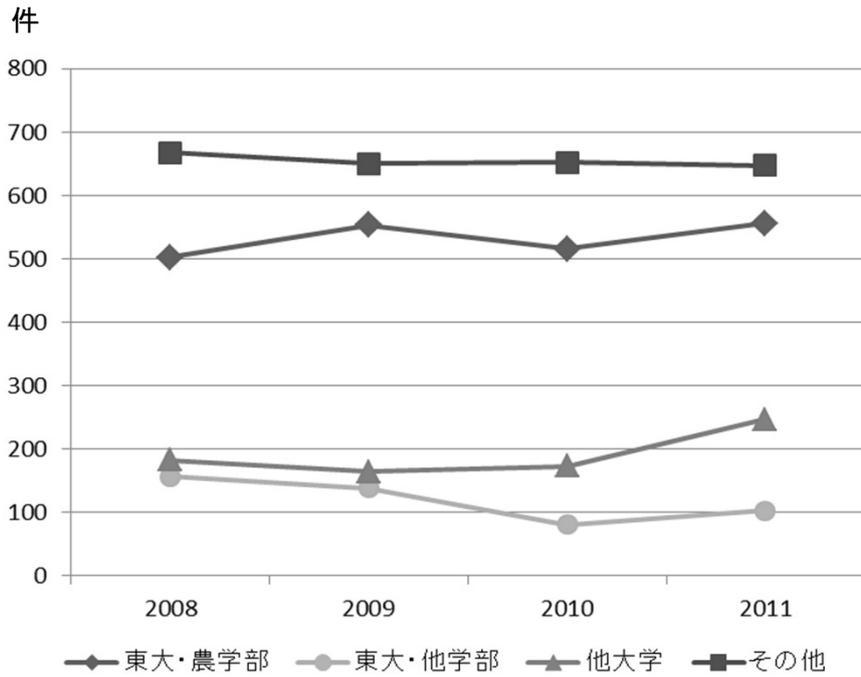
■演習林活動の統計■



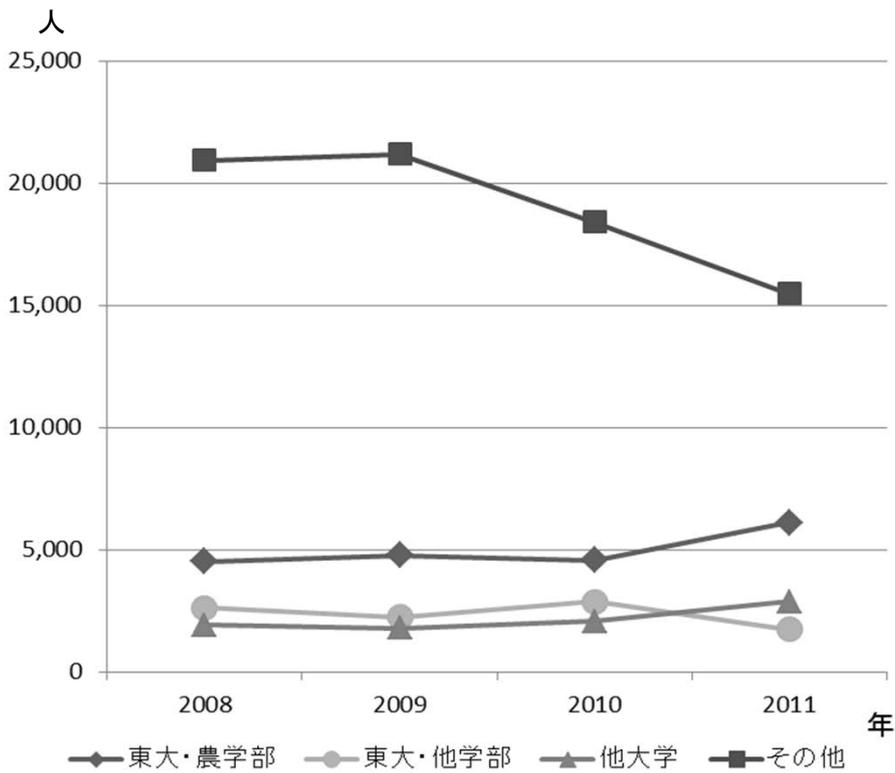
論文等の本数



外部研究費の獲得数



利用件数  
秋の一般公開(千葉)、ロードレース(富士)の利用を除く



利用者述べ人数  
秋の一般公開(千葉)、ロードレース(富士)の利用を除く



## ■資料■

## ■教育活動■

### 大学院講義等

#### 大学院農学生命科学研究科

##### 生圏システム学専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
鎌田直人	後藤 晋	鈴木 牧			森林圏生態学
鎌田直人	後藤 晋	鈴木 牧			森林圏生態学演習
山田利博	鴨田重裕				森林生物機能学
山田利博	鴨田重裕				森林生物機能学演習
石橋整司					森林生態圏管理学特論
蔵治光一郎					国際森林学特論
石橋整司	蔵治光一郎	安村直樹			森林圏生態社会学演習
浅野友子	田中延亮				森林圏水循環機能学
芝野博文	尾張敏章	廣嶋卓也	浅野友子		森林流域管理学演習
鎌田直人	山田利博	石橋整司	芝野博文	後藤 晋	
鴨田重裕	蔵治光一郎	鈴木 牧	安村直樹	尾張敏章	生圏システム学実験・研究
浅野友子	廣嶋卓也				

##### 森林科学専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
鎌田直人	後藤 晋	鈴木 牧			森林圏生態学
山田利博	鴨田重裕				森林生物機能学
石橋整司					森林生態圏管理学特論
蔵治光一郎					国際森林学特論
浅野友子	田中延亮				森林圏水循環機能学
鎌田直人	山田利博	石橋整司	芝野博文	後藤 晋	
鴨田重裕	蔵治光一郎	鈴木 牧	安村直樹	尾張敏章	森林科学特別実験
浅野友子	廣嶋卓也				
鎌田直人	山田利博	石橋整司	芝野博文	後藤 晋	
鴨田重裕	蔵治光一郎	鈴木 牧	安村直樹	尾張敏章	森林科学特別演習
浅野友子	廣嶋卓也				

##### 農学国際専攻修士課程

教 員 名					講 義 名
鎌田直人					森林昆虫生態学
尾張敏章					International Forest Certification

## 生圏システム学専攻博士課程

教 員 名					講 義 名
鎌田直人	後藤 晋	鈴木 牧			森林圏生態学特別演習
山田利博	鴨田重裕				森林生物機能学特別演習
石橋整司	蔵治光一郎	安村直樹			森林圏生態社会学特別演習
芝野博文	尾張敏章	廣嶋卓也	浅野友子		森林流域管理学特別演習
鎌田直人	山田利博	石橋整司	芝野博文	後藤 晋	
鴨田重裕	蔵治光一郎	鈴木 牧	安村直樹	尾張敏章	生圏システム学特別実験・研究
廣嶋卓也	浅野友子				

## 森林科学専攻博士課程

教 員 名					講 義 名
鎌田直人	山田利博	後藤 晋	鴨田重裕	鈴木 牧	森林生態圏管理学特別演習 I
石橋整司	芝野博文	蔵治光一郎	安村直樹	廣嶋卓也	森林生態圏管理学特別演習 II
尾張敏章	浅野友子				
鎌田直人	山田利博	後藤 晋	鴨田重裕	鈴木 牧	森林生態圏管理学特別実験 I
石橋整司	芝野博文	蔵治光一郎	安村直樹	廣嶋卓也	森林生態圏管理学特別実験 II
尾張敏章	浅野友子				

## 農学部講義・演習・実験実習

教員名			講義名	学部:課程(専修)等	開講年次・学期
山本博一 石橋整司 鴨田重裕 安村直樹 浅野友子	鎌田直人 芝野博文 蔵治光一郎 尾張敏章	山田利博 後藤 晋 鈴木 牧 廣嶋卓也	森林科学概論	応用生命科学課程・環 境資源科学課程	3年次・冬学期
鎌田直人 芝野博文 蔵治光一郎 尾張敏章	山田利博 後藤 晋 鈴木 牧 廣嶋卓也	石橋整司 鴨田重裕 安村直樹 浅野友子	森林生態圏管理 学	応用生命科学課程・環 境資源科学課程	3, 4年次・夏 学期
永田信	古井戸宏通	安村直樹	森林政策学	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・夏学期
宝月岱造 楠本 大	松下範久 久本洋子	呉 炳雲	森林植物学実験	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・夏学期
富樫一巳 前原 忠	久保田耕平	加賀谷隆	森林動物学実験	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・夏学期
丹下 健 楠本 大	益守眞也 久本洋子	大澤裕樹	造林学実験	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・夏学期
永田 信 竹本太郎	古井戸宏通 齋藤暖生	安村直樹	森林政策学演習	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・夏学期
堀田紀文	田中延亮		測量学実習	森林環境資源科学専修	3年次・夏学期
丹下 健 鈴木 牧	益守眞也	大澤裕樹	森林土壌学実験	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	4年次・夏学期
鈴木雅一 浅野友子	大手信人	蔵治光一郎	森林保全学実習	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	4年次・夏学期
酒井秀夫	桜井 倫	鈴木 牧	森林土木学実習	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	4年次・夏学期
白石則彦 藤原章雄	龍原 哲	廣嶋卓也	森林経理学実習	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	4年次・夏学期
龍原 哲 藤原章雄	廣嶋卓也 當山啓介	中島 徹	森林計測学実習	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・冬学期
白石則彦 坂上大翼	芝野博文	尾張敏章	森林科学総合実 習	森林生物科学専修・森 林環境資源科学専修	3年次・夏学期
鴨田重裕	廣嶋卓也	井上広喜	森林実習	国際開発農学専修	3年次・夏学期

## 教養学部講義・演習

教員名			講義名	開講学期
石橋整司 齋藤暖生	前原 忠 久本洋子	井上広喜	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」	夏学期

教員名		講義名	学部:課程(専修)等	開講年次・学期
山田利博 鈴木 牧	石田 健 久本洋子	廣嶋卓也	全学体験ゼミナール「フィールドで考える野生動物の保護管理」	夏学期
芝野博文	藤原章雄		全学体験ゼミナール「景観としての森林生態系と人間の感覚」	夏学期
鴨田重裕			全学体験ゼミナール「森に学ぶ(伊豆)」	夏学期
鴨田重裕	芝野博文		全学体験ゼミナール「森に学ぶ(ふらの)」	夏学期
鴨田重裕	岡本 研		全学体験ゼミナール「夏版伊豆に学ぶ1」	夏学期
鴨田重裕	井出雄二		全学体験ゼミナール「夏版伊豆に学ぶ2」	夏学期
鴨田重裕			全学体験ゼミナール「企画系さらに伊豆に学ぶ」	夏学期
安村直樹	楠本 大	前原 忠	全学体験ゼミナール「都市の緑のインタープリター養成—子どもに伝える自然体験」	夏学期
嶋田 透 勝間進 東原和成 鎌田直人	田付貞洋 長澤寛道 富樫一巳 宮下 直	石川幸男 永田晋治 久保田耕平	全学自由研究ゼミナール「昆虫と節足動物の生物学」	夏学期
滝沢智 吉村和就 知花武佳 窪田亜矢 沖大幹	徳永朋祥 芦刈俊彦 大熊那夫紀 蔵治光一郎	中山幹康 永田淳嗣 平 久 大熊孝	総合科目D(人間・環境一般)「世界の水安全保障と日本の科学技術の貢献～問題解決へ向けた「水の知」～」	夏学期
鴨田重裕			総合科目D(人間・環境一般)「伊豆に学ぶプラス」	夏学期
石橋整司 山本清龍 久本洋子	蔵治光一郎 藤原章雄	安村直樹 齋藤暖生	総合科目D(人間・環境一般)「森林—人間系の科学」	夏学期
蔵治光一郎	田中延亮		総合科目D(人間・環境一般)「ダムと森林」	夏学期
安村直樹	齋藤暖生	當山啓介	総合科目D(人間・環境一般)「薪(まき)ストーブの社会経済学」	夏学期
富樫一巳 鎌田直人 松下範久	丹下 健 久保田耕平	寶月岱造 益守眞也	総合科目D(人間・環境一般)「森の生物学:共存する森林生物」	夏学期
芝野博文	尾張敏章	坂上大翼	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぶ～北海道演習林」	冬学期
山田利博 當山啓介	廣嶋卓也	久本洋子	全学体験ゼミナール「房総の森で木づかいを学ぶ」	冬学期
鴨田重裕	下村彰男		全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ1」	冬学期
鴨田重裕	下村彰男		全学体験ゼミナール「伊豆に学ぶ2」	冬学期
鴨田重裕			全学体験ゼミナール「企画系、さらに伊豆に学ぶ2」	冬学期
蔵治光一郎	田中延亮	鈴木 讓	全学体験ゼミナール「ダムと土砂」	冬学期
石橋整司	露木 聡		全学自由研究ゼミナール「古典落語から知る江戸の自然・文化」	冬学期

教員名			講義名	学部:課程(専修)等	開講年次・学期
鴨田重裕			総合科目D(人間・環境一般)「伊豆に学ぶ プラス2」		冬学期
安村直樹	齋藤暖生		総合科目D(人間・環境一般)「森のエネルギーを使いこなす」		冬学期
石橋整司	露木 聡	藤原章雄	総合科目D(人間・環境一般)「森をはかる」		冬学期
飯田 誠	池内昌彦	楠本 大	全学自由研究ゼミナール「環境の世紀17」		冬学期
下村彰男	伊藤元己	藤崎健一郎			
早瀬和弘	小野 靖	藤井康正			
木村 宰	廣野喜幸				

## 他大学の非常勤講師等

教員名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学名
鎌田直人	森林病虫害論(虫害)	農学部	森林科学科	2、3	宇都宮大学
石橋整司	環境論	電気通信学部	総合文化講座	1	電気通信大学
石橋整司	エコロジーA	造形学部	デザイン学科	2、3、4	東京造形大学
蔵治光一郎	水文科学特別講義	大学院生命環境科学研究科		修士課程	筑波大学
安村直樹	地域林業振興論	地域政策学部		2、3、4	高崎経済大学
田中延亮・才木道雄・渡部賢	総合政策学部学外体験プログラムA(国内)	総合政策学部		1、2、3、4	南山大学
齋藤暖生	地域資源管理論	文学部	社会学科	2、3、4	都留文科大学
齋藤暖生・西山教雄	地域資源管理・環境保全学実習	文学部	社会学科	2、3、4	都留文科大学
齋藤暖生	地域コモンズ論	人間環境学部		2、3、4	法政大学

2011年度 招待講演・講師の派遣等

招待講演・講師の派遣等

教員名	講演名	主催	開催場所	日程
才木道雄	探鳥会	犬山市立今井小学校	犬山市	4/22、6/10、 11/25
鎌田直人	著作権に関する講習会	秩父演習林	秩父演習林	4/25
尾張敏章	北欧における林業機械化と低コスト生産	社団法人日本経済調査協議会	日本経済調査協議会	5/13
吉田弓子	東京大学教職員特別ガイド「新緑の樹木園と森林鉄道跡を訪ねる」	秩父演習林	秩父演習林樹木園	5/14
相川美絵子, 丹羽悠二, 吉田弓子	影森中学校林間学校	秩父市立影森中学校	秩父演習林入川軌道跡	5/19
平尾聡秀	樹木機能特性の測定・分析講習会	秩父演習林	秩父演習林	5/20
山田利博	樹木の防御機構再考	NPO樹の生命を守る会	プラザ菜の花	5/21
蔵治光一郎	とよた森林学校 森林セミナー「森林の公益的機能」	豊田市・豊田森林組合	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	5/29
鎌田直人	森の生き物の大発生—森林生態系の自己調節機構—	大学院農学生命科学研究科	大学院農学生命科学研究科	6/18
尾張敏章	天然林施業技術を活用した林分施業法	独立行政法人国際協力機構(JICA)	北海道演習林	6/21
尾張敏章	世界の木材のマーケティングと森林認証	独立行政法人国際協力機構(JICA)	JICA札幌	6/24
相川美絵子	千葉県森林インストラクター会野外講座	千葉県森林インストラクター会	秩父演習林	7/1
鈴木牧, 五十嵐勇治, 高野充広, 相川美絵子, 丹羽悠二	中学生社会体験チャレンジ事業・秩父第一中学校「仕事発見DAY」	秩父市立秩父第一中学校	秩父演習林	7/6-8
木村徳志・松井理生	総合的な学習の時間「樹海の森へ」	富良野市立樹海小学校	北海道演習林	7/13・9/28
尾張敏章	林産物マーケティング研究の最新動向:IUFRO & UNECE/FAO国際会議より	木材利用システム研究会	東京大学農学部	7/14
才木道雄	探鳥会	犬山市立城東小学校	犬山市	7/21、11/2、 3/26
安村直樹・楠本大・前原忠・犬飼浩・栗田直明	世界に一つの樹木図鑑を作ろう	田無演習林・保谷駅前公民館	田無演習林	7/24
鈴木牧	房総半島の広葉樹二次林における林床植生の回復可能性	東京大学新領域創生科学研究科自然環境学専攻	千葉演習林	7/26-27
安村直樹・楠本大・前原忠・犬飼浩・栗田直明	森の講座～生態系から人の暮らしまで	保谷駅前公民館	田無演習林	7/27、8/31、 10/19、 11/15
蔵治光一郎	国の森林・林業政策と名古屋・愛知の森林での取り組み	名古屋市立大学	名古屋市立大学	7/28

教員名	講演名	主催	開催場所	日程
山田利博・廣嶋卓也・久本洋子・藤平晃司	高校生のための森と海のゼミナール	高校生のための森と海のゼミナール実行委員会	千葉演習林, 千葉大学海洋バイオシステム研究センター	8/2-8/4
廣嶋卓也・久本洋子・村川功雄・藤平晃司・三次充和	千葉県船橋市理科部会研修会「千葉演習林のタイプ別森林・植生について」	千葉県船橋市理科部会	千葉演習林	8/8-8/9
坂上大翼・木村徳志・福岡 哲・犬飼慎也	北海道の針広混交天然林の構造(平成23年度SSH事業視察研修)	北海道札幌啓成高等学校	北海道演習林	8/8-8/9
鈴木牧, 大村和也	SPP事業生物実習「森と水を考える」	東京都立墨田川高等学校	秩父演習林	8/15-17
鈴木牧	「森と川の生態系」(文科省SPP生物実習「森と水を考える」事前講義)	東京都立墨田川高等学校	東京都立墨田川高等学校	8/16
坂上大翼	観光資源としての富良野の森林, そして森林の持つ癒しの効果(インターンシップ・地域の自然環境II)	同志社女子大学現代社会学部社会システム学科	富良野市生涯学習センター・北海道演習林	8/19
蔵治光一郎	矢作川流域圏懇談会 第4回勉強会「矢作川流域の山の現状を理解するための基礎知識」	国土交通省豊橋河川事務所	奥矢作レクリエーションセンター	8/27
田中延亮	あいち海上の森大学「森林の機能と水環境、東大演習林視察」	あいち海上の森センター	生態水文学研究	9/10
廣嶋卓也	千葉県森林インストラクター会研修: もりこん「日本型カーボンオフセットクレジットJ-VERIについて」	千葉県森林インストラクター会	船橋市中央公民館	9/15
尾張敏章	木材のマーケティングに関する研究と教育	木材利用システム研究会	東京大学農学部	9/21
蔵治光一郎	ウォーター・ライフバランス・コーディネーター実地視察講義「水と水源と森林 特に、東京の水源について」	一般社団法人ウォーターライフバランス協会	多摩川源流大学	10/1
鎌田直人	東アジアのナラ枯れ	日本森林学会	京都大学	10/2
松井理生	北海道の森林・シカの食害・生態系保護と獣医師の役割	北海道とわの森三愛高校獣医進学コース	北海道演習林	10/5
廣嶋卓也	東京大学千葉演習林における有害鳥獣のモニタリングと駆除	千葉県狩猟事故防止対策委員会	プラザ菜の花	10/18
蔵治光一郎	コープあいち環境セミナー「過去・現在・未来の森づくり 私たちは未来世代にどのような森を残せるか」	コープあいち	ウインクあいち(愛知県産業労働センター)	10/20

2011年度 招待講演・講師の派遣等

教員名	講演名	主催	開催場所	日程
廣嶋卓也・當山啓介	JICA 課題別研修: 国家森林モニタリングシステム整備のための人材育成コース「東京大学千葉演習林の紹介」・「破壊的バイオマス測定法について」	独立行政法人国際協力機構(JICA)	千葉演習林	10/24-10/26
平尾聡秀	日本列島の生物多様性保全における保護区設定の有効性	森林野生動物研究会	秩父市羊山亭	10/29
蔵治光一郎	森とくらし隊 勉強会	森とくらし隊	赤津宿泊施設内講義室・赤津研究林	10/30
鎌田直人	ナラ枯れのメカニズムと動態・防除	東京大学農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	愛知演習林	11/5
大村和也	チェーンソー研修会	東京大学技術職員業務運営・組織検討委員会	秩父演習林	11/14-16
山田利博・廣嶋卓也・久本洋子・當山啓介・村川功雄	鴨川市天津小学校・緑の教室	千葉演習林・天津小学校PTA	千葉演習林	11/15
山田利博	樹木の学校27「難しくない樹木の防御機構」	NPO樹木生態研究会	学芸大学	11/19
鎌田直人	ナラ枯れ	宮内庁	皇居御所	12/7
廣嶋卓也	生命のにぎわい調査団「東京大学千葉演習林の紹介」	千葉県生物多様性センター	千葉演習林	12/10
蔵治光一郎	長良川河口堰検証プロジェクトチーム(PT)について	「よみがえれ長良川! よみがえれ伊勢湾!」実行委員会	伏見ライブプラザ・鯉城ホール	12/10
鶴見康幸・藤平晃司・阿達康真	坂畑小学校スクールミュージアム自然観察会	君津市教育委員会	千葉演習林	12/13
鎌田直人	森のはたらきと森林衰退	秩父市立尾田薪中学校	秩父市立尾田薪中学校	12/13
安村直樹	薪利用の全国的動向～利用者が抱く薪への期待	(独)森林総合研究所関西支所	長岡京市役所	12/17
蔵治光一郎	東部丘陵キャンパスネットワークフォーラム「生物多様性の主流化時代におけるライフスタイル」	東部丘陵生態系ネットワーク	中部大学	12/17
鎌田直人	Recent increase of ambrosia beetles attacking healthy living trees: Are these cases changes or just new findings?	Department of Entomology, Faculty of Agriculture, Kasetsart University	Kasetsart University	12/22
平尾聡秀	琉球列島における種多様性の地理的パターンと系統的ニッチ保守性	琉球大学群集生態学研究室	琉球大学	1/12
鎌田直人	Japanese Oak Wilt	北海道大学造林学研修室	北海道大学	1/14
鎌田直人	ナラ枯れのメカニズムと動態・防除	秩父演習林	秩父演習林	1/23

教員名	講演名	主催	開催場所	日程
久本洋子	関東圏植物生態学セミナー第三十四回講演「タケ類の一斉開花現象に関する花成制御遺伝子の単離と発現解析」	関東圏植物生態ゼミ	東京大学	1/28
井口和信	富良野の自然って何？東大演習林の現場から	富良野の自然に親しむ集い・富良野市生涯学習センター	市立富良野図書館	1/29
浅野友子	山地河道の水の流れについて	国総研砂防研究室	国土技術政策総合研究所	1/30
蔵治光一郎	長良川河口堰検証プロジェクトチームについて	水文談話会・第116回 陸域環境研究センターセミナー・第4回 プレ戦略イニシアティブAll TSUKUBA Network セミナー	筑波大学	2/6
山田利博	放射能の農畜水産物等への影響についての研究報告会「演習林における野生キノコの汚染状況」	東京大学大学院農学生命科学研究科	東京大学	2/18
當山啓介	ワークショップ「木材産業が地域活性化に果たす役割」	木材利用システム研究会	札幌アспенホテル	3/14
山田利博	ゴルフ場の樹木管理セミナー「抵抗性マツの育成」	社団法人日本ゴルフ場事業協会 公益社団法人ゴルフ緑化促進会	東京国際フォーラム	3/30

森林生態圏管理学大講座ゼミ

第1回(2011年4月22日(金)13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態学研究室)

鎌田直人(秩父演習林) Interaction between masting and seed insects of beech tree

梯公平(生圏博士1年) 解析方法と調査デザインの再検討;ヒメボタルの生息条件把握にむけて

Thwe Thwe Win(生圏修士2年) The population genetic structure of Teak (*Tectona grandis* L.f) in Myanmar based on microsatellite analysis of a provenance trial

鈴木牧(秩父演習林) 北海道演習林の択伐施業が樹木群集に与えた長期的影響

第2回(2011年5月20日(金)13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏流域管理学研究室)

芝野博文(北海道演習林) 富良野地方の耕作放棄地の増大とその背景

田中延亮(愛知演習林) 愛知演習林の針広混交した二次林における樹液流研究

渡辺翔(研究生) Granier 法で求めたコナラの吸水量と実吸水量との比較

浅野友子(演習林研究部) となりあう溪流で雨水の滞留時間が異なるのはなぜか?

第3回(2011年6月24日(金)13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態社会学研究室)

宋希強(演習林研究部招聘教員) Orchid conservation and utilization in Hainan island, P.R.China

蔵治光一郎(生態水文学研究所) 生態水文学研究所における今後10年間の研究計画

安村直樹(田無演習林) 木質資源の熟利用について

藤原章雄(富士癒しの森研究所) 癒しの森序論

石橋整司(演習林企画部) 大学生が抱く森のイメージ

第4回(2011年7月15日(金)13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林生物機能学研究室)

嶋田重裕(樹芸研究所) いま樹芸研究所が生すべきこと -2. 本邦産ユーカリの可能性を示すこと-

松井優一(生圏修士2年) アカマツを用いたマツ材線虫病抵抗性要因へのアプローチ

楠本大(田無演習林) 田無演習林で発生したマツ枯れの23年間の推移

坂上大翼(北海道演習林) *Rhizoctonia solani* による苗立枯病と適用農薬の探索

第5回(2011年9月16日(金)13:00-17:00/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏流域管理学研究室)

尾張敏章(北海道演習林) 北海道演習林における森林資源調査データベースの構築と利用

広嶋卓也(千葉演習林) 日本におけるJ-VER制度とカーボンオフセットの傾向と課題

辰巳晋一(森林博士1年) D論研究計画と進捗状況: 個体ベース森林動態モデルを使って、北方針広混交林の持続的管理計画を提示する

土肥和貴(森林修士2年) 修士論文進捗: 過密ヒノキ林と強度間伐ヒノキ林の樹冠遮断量の比較

第6回(2011年10月28日(金)13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態社会学研究室)

齋藤馨(新領域・自然環境) 森林環境音インターネットライブ配信・記録・公開システムの開発について—秩父演習林大面積プロット内ロボットカメラ—

齋藤暖生(富士癒しの森研究所) 東南アジア天水田地域におけるシロアリ由来資源の利用

當山啓介(千葉演習林) 人工林経営の収益性を試算する

陳元君(生圏博士2年) 中国海南島の自然保護区における森林管理と先住民族の森林資源利用

高田乃倫予(森林修士1年) 林業活性化による山村振興の可能性

第7回(2011年11月25日(金)13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態学研究室)

石塚航(森林博士3年) 北方針葉樹トマツの標高に沿った局所適応の実態解明と将来予測への応用

PINKANTAYONG, Panisara(生圏博士3年) Population dynamics of the larch sawfly

後藤晋(演習林教育研究センター) Introduction of production of containerized-seedlings in *Picea jezoensis*

石田健(生圏システム) 入川プロット20年(余)の歴史

第8回(2011年12月16日(金)/13:00-17:15/農学部1号館2階 森林科学会議室/修士論文発表)  
 土肥和貴(森林修士2年)過密ヒノキ人工林の間伐が樹冠遮断量に及ぼす影響の観測と解析  
 松井優一(生圏修士2年)アカマツにおけるマツ材線虫病抵抗性に関する研究  
 岡田桃子(森林修士2年)倒木依存種エゾマツとトドマツの更新プロセスにおける遺伝的動態  
 Thwe Thwe Win(生圏修士2年) Genetic diversity and genetic differentiation of teak (*Tectona grandis* Linn.) in Myanmar and comparison with other native teak  
 小泉紀彰(森林修士2年)熱源トラップを用いたヤマビル(*Haemadipsa zeylanica japonica*)の分布推定

第9回(2012年1月20日(金)/13:00-17:15農学部1号館2階 森林科学会議室/森林圏生態学研究室)  
 Jorge Duran(演習林教育研究センター研究生) Japanese market prospects for certified wood products from Canada  
 松永壮((財)石油エネルギー技術センター)揮発性有機化合物(VOC)を介した森林と大気、地球環境の相互  
 井上広喜(樹芸研究所)樹芸研究所におけるユーカリ研究  
 山田利博(千葉演習林)樹木の非破壊腐朽診断

第10回(2012年2月17日13:00-17:15農学部1号館2階 森林科学会議室/教育推進委員会)  
 門脇希(生圏修士1年) Are all exotic species exclusive to other native species?: Test study of two invasive ants in the main island of Okinawa  
 久本洋子(千葉演習林)日本産ササ類における推定雑種検出を可能とする開花遺伝子マーカーの検討  
 平尾聡秀(秩父演習林)日本列島の生物多様性保全における保護区設定の有効性  
 滝川寛之(森林修士1年)山火事跡二次林に生育するウダイカンバの心材に関する研究

第11回(2012年3月3日13:00-17:00農学部1号館1階7番教室/技術職員研究発表)  
 米道学ほか(千葉演習林)千葉演習林におけるヒメコマツ天然および系統保存個体の現況調査  
 犬飼慎也ほか(北海道演習林)北海道中央部に隔離分布するハクサンシャクナゲ集団の遺伝的多様性と繁殖様式  
 高德佳絵ほか(秩父演習林)秩父演習林の鳥類標識調査  
 西山教雄ほか(富士癒しの森研究所)ポータブルロープウインチを使った簡易で安全な集材作業の試みー搬出効率と労働負荷の計測ー  
 後藤太成ほか(生態水文学研究所)白坂量水堰における土砂堆積量の測定と経年変化

## 2011年度 演習林研究部ゼミ

### 演習林研究部ゼミ

回	月日	発表者氏名	発表タイトル
第1回	2010.4.17	梯 公平	ヒメボタル幼虫の基礎生態の解明～局所分布と活動性および移動分散～
第2回	2010.4.30	松井 優一	卒論研究の紹介および今後の研究について
		土肥 和貴	東京大学愛知演習林における表面流発生と土砂生産・流出機構
第3回	2010.5.7	滝川 寛之	卒論研究～地表かき起こしによるウダイカンバ二次林資源の再生に関する研究～
第4回	2010.5.14	石塚 航	研究計画～樹木の局所における適応進化の実態に迫る～
		Thwethwe Win	チークのポリネーションについて
第5回	2010.6.4	Sunisa Sanguansub	Ambrosia beetle guild attacking deciduous oak trees <i>Quercus serrata</i> in relation to freshness of wood, seasonality and biological conditioning
		小泉紀彰	ヤマビル (HAEMADIPSAS ZEYLANICA JAPONICA) の分布と生息環境に関する研究
第6回	2010.6.11	佐竹敬恵	地域社会における住民参加・パートナーシップによる森林管理・利用システムー博士論文の概要と今後の課題ー
		松岡 健二郎	CASBEEすまいが持続可能な森林から産出された木材市場に与える影響
第7回	2010.6.18	岡田 桃子	修士論文の研究計画～標高に沿って分布するエゾマツの適応的な形質および遺伝子に関する研究～
第8回	2010.7.2	Trifkovic Stanko	Spatial distribution of old-growth stands and patterns of fagaceous trees at The Tokyo University Forest in Chiba
		陳元君	中国における熱帯林自然保護区の管理手法；海南島を例に
第9回	2010.7.9	Panisara Pinkantayong	Population Dynamics of Larch Sawfly: Interactions with host plants and natural enemies (ハバチの個体群動態：寄主植物と天敵との関係)
		Win Thwethwe	Genetic studies of Myanmar Teak (ミャンマー産チークの遺伝学的研究)
第10回	2010.10.22	Win Thwethwe	Chloroplast DNA marker of teak (チークの葉緑体DNAマーカーについて)
		土肥 和貴	過密ヒノキ人工林の間伐が樹冠遮断量に及ぼす影響の観測と解析
第11回	2010.11.5	梯 公平	ヒメボタルの広域分布；生息条件の解析と分布推定
		滝川 寛之	地がき処理がウダイカンバの更新に及ぼす影響
第12回	2010.11.12	陳元君	東南アジアにおける保護地域管理制度の課題
第13回	2010.11.19	松井 優一	材線虫抵抗性アカマツにおけるマツノザイセンチュウの移動パターン
第14回	2010.12.3	松岡 健二郎	企業のCASBEEすまい利用と、制度の「持続可能な森林から産出された木材」利用への影響力
第15回	2010.12.10	Sunisa Sanguansub	中部日本の3地域におけるコナラ食性キクイムシのギルド構造；材の古さと季節性に關連して (Guild structure of ambrosia beetles attacking a deciduous oak tree ( <i>Quercus serrata</i> ) in relation to wood oldness and seasonality in three locations in the Central Japan)
		梯 公平	ヒメボタルの分布と行動に関する研究
第16回	2011.1.7	松岡 健二郎	建築環境総合性能評価システム(CASBEE)は持続的に生産された木材の利用を促進するか？ーCASBEEすまいを対象とした分析ー
		陳元君	中国海南省の自然保護区管理における問題点
第17回	2011.1.14	岡田 桃子	エゾマツとアカエゾマツの耐凍性獲得フェノロジーとその戻し交雑家系における遺伝様式
		土肥 和貴	管理放棄されたヒノキ人工林における樹冠遮断量ー今年度の測定結果ー
第18回	2011.2.4	松井 優一	材線虫抵抗性アカマツにおけるマツノザイセンチュウの分布
		石塚 航	標高勾配に沿った適応の原動力となる適応的形質は何か？～トドマツ標高別集団における検証～

### 特別講座

回	月日	発表者氏名	講座タイトル
第1回	2010.6.14	後藤 晋 (研究部)	R講習；インストラクション
第2回	2010.7.2	齋藤 暖生 (富士演習林)	聞き取り調査入門
第3回	2010.9.24	安村 直樹 (田無試験地)	アンケート調査入門
第4回	2010.10.8	藤原 章雄 (富士演習林)	デジタルロガー入門
第5回	2010.10.22	楠本 大 (田無試験地)	デザイン入門
第6回	2010.11.5	鈴木 牧 (秩父演習林)	実験計画入門
第7回	2010.11.19	広嶋 卓也 (千葉演習林)	GIS入門
第8回	2010.12.3	後藤 晋 (研究部)	論文執筆講座

## 実習等

演習林名	学校名	科目名	学部等	学科等	学年	学生数	実施月	日数
千葉	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年-4年	24	5月	5
千葉	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	22	5月	3
千葉	東京大学	森林経理学実習	農学部	森林系2専修	4年	17	5月	4
千葉	東京大学	総合科目D「森林-人間系の科学」	教養学部		1-2年	3	6月	2
千葉	東京大学	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」	教養学部		1-2年	13	6月	1
千葉	東京大学	自然環境野外総合実習	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	39	7月	2
千葉	京都大学	課題演習E1(地質調査法野外実習)	理学研究科	地質学鉱物学教室	3年	10	8月	6
千葉	千葉大学	地球科学科実験「地質学野外実験Ⅱ」	理学研究科	地球科学コース	3年	27	8-9月	8
千葉	東京大学	全学体験ゼミナール「野生動物の保護管理」	教養学部		1-2年	3	9月	4
千葉	東京大学	地球惑星環境学野外調査Ⅰ	理学系研究科	地球惑星科学専攻	3-4年	17	9月	5
千葉	静岡大学	地質調査法実習Ⅱ	理学部	地球科学科	3年	4	10月	5
千葉	東京大学	森林計測学実習	農学部	森林経理学研究室	3年	5	12月	4
千葉	東京大学	全学体験ゼミナール「房総の森で『木づかい』を学ぶ」	教養学部		1-2年	6	2月	4
千葉	東京学芸大学	地質調査法の実習	自然科学系	環境科学分野	2-3年生	11	3月	3
北海道	公益財団法人 日本科学技術 振興財団振興 事業部	サマーサイエンスキャン 2011			高校生	21	7月	3
北海道	東京大学	森林科学総合実習	大学院農学生命科学研究科	森林科学専攻	学生・院生	11	9月	4
北海道	東京大学	森林管理学野外実習・自然 景観情報野外実習	大学院新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	8	9月	5
北海道	東北芸術工科大学	歴史遺産調査演習B	芸術学部	歴史遺産学科	学生	9	9月	2
北海道	東京大学	全学体験ゼミナール「雪の森 に学ぶ～北海道演習林」	教養学部		学生	36	2月	3
北海道	東京大学	全学体験ゼミナール「景観と しての森林生態系と人間の 感覚」	教養学部		学生	15	6月	4
北海道	東京大学	附属学校宿泊研修	教育学部	附属中等教育学校	高校生	42	7月	4
北海道	東京大学	全学体験ゼミ「森に学ぶ(ふ らの)」	大学院農学生命科学研究科	附属演習林樹芸研究所	学生	13	8月	5
北海道	北海道札幌啓 成高等学校	SSH道内視察研修(汎針広 混交林について植生調査等 を通じて理解を深める)			高校生	16	8月	3
秩父	東京大学	森林土壌学実験	農学部	森林系2専修	学生	3	4月	3
秩父	東京大学	森林土壌学実習	農学部	森林系2専修	学生	2	5月	4
秩父	東京大学	総合科目「薪(まき)ストーブ の社会経済学」	教養学部		学生	18	5月	2
秩父	東京大学	全学体験ゼミナール「危険生物 の知識」	教養学部		学生	13	6月	2
秩父	東京農業大学	「演習林実習一」①	地域環境科学部	森林総合科学科	学生	87	6月	2
秩父	東京農業大学	「演習林実習一」②	地域環境科学部	森林総合科学科	学生	91	6月	2
秩父	東京大学	森林生態圏管理学特論現地 講義	農学生命科学研究科		院生	2	6月	1

2011年度 実習等

演習林名	学校名	科目名	学部等	学科等	学年	学生数	実施月	日数
秩父	首都大学東京	動物系統計学野外実習	理工学研究科	生命科学専攻	学生	12	8月	4
秩父	玉川大学	東大秩父演習林における生物相調査～標高の変化に着目して～	農学部	生物環境システム学科	学生	3	8月	3
秩父	東京大学	森林植物学実験 野外実習	農学部	森林系2専修	学生	21	9月	4
秩父	東京大学	森林政策学演習	農学部	森林系2専修	学生	12	9月	4
秩父	東京大学	森圏管理学実習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	院生	4	9月	4
秩父	東京大学	バイオマス科学実習・森林科学実習	農学部	生物素材化学専修・木質構造科学専修	学生	16	10月	3
秩父	東京大学	自然環境デザインスタジオ	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	7	10月	2
秩父	東京大学	自然環境デザインスタジオ	新領域創成科学研究科	自然環境学専攻	院生	9	11月	2
秩父	東京大学	総合科目「森のエネルギーを使いこなす」	教養学部		学生	18	12月	2
愛知	東京大学	森林保全学実習	農学部	森林科学専攻	学生	15	6月	3
生水研	南山大学	学外体験プログラムA(国内)	総合政策		学生	28	6月	2
生水研	東京大学	測量学実習	農学部	森林科学専攻	学生	11	9月	5
生水研	名古屋大学	生物環境科学基盤実験実習	農学部	生物環境科学科	学生	40	12月	1
生水研	東京大学	国際森林学持論	農学部	森林科学専攻	院生	3	1月	3
生水研	東京大学	全学体験ゼミナール「ダムと土砂と海」	教養学部		学生	14	2月	3
富士	都留文科大学	地域資源管理・環境保全実習	文学部	社会学科	学生	5	5月	2
富士	東京大学	森圏管理学実習	農学生命科学研究科	フィールド科学専修	院生	12	5月	2
富士	東京大学	総合科目「森林―人間系の科学」	教養学部		学生	4	6月	2
富士	都留文科大学	地域資源管理・環境保全実習	文学部	社会学科	学生	5	7月	2
富士	東京大学	森林生態圏管理学実習	農学生命科学研究科		院生	4	7月	1
富士	東京大学	森林動物学実習	農学部	森林科学専攻	学生	24	8月	3
富士	東邦大学	野外基礎実習			学生	21	9月	3
富士	東京大学	社会基盤フィールド演習	工学部			60	9月	4
富士	東京大学	総合科目「森のエネルギーを使いこなす」	教養学部		学生	18	11月	2
富士	東京大学	総合科目「森をはかる」	教養学部		学生	21	12月	2
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「夏版・伊豆に学ぶ1」	教養学部		学生	33	7・8月	4
樹芸	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	学生	18	8月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「夏版・伊豆に学ぶ2」	教養学部		学生	25	8月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「企画系さらに伊豆に学ぶ」	教養学部他		学生	8	9月	4
樹芸	東京大学	森圏管理学実習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	院生他	9	9月	3
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「森に学ぶ」	教養学部		学生	27	9月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「伊豆に学ぶ1」	教養学部		学生	37	2月	4

演習林名	学校名	科目名	学部等	学科等	学年	学生数	実施月	日数
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「伊豆に学ぶ2」	教養学部		学生	30	2月	4
樹芸	東京大学	全学体験ゼミ「企画系さらに伊豆に学ぶ」	教養学部他		学生	8	3月	5
田無	東京大学	フィールド農学基礎実習	農学部	応用生物学専修	3年	19	4月	1
田無	東京大学	フィールド農学基礎実習	農学部	応用生物学専修	3年	19	10月	1
田無	東京大学	緑地環境学実地実習	農学部	緑地環境学専修	3年	8	4月	1
田無	東京大学	緑地環境学実地実習	農学部	緑地環境学専修	3年	8	5月	1
田無	東京大学	緑地環境学実地実習	農学部	緑地環境学専修	3年	8	6月	1
田無	東京大学	緑地環境学実地実習	農学部	緑地環境学専修	3年	8	12月	1
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系2専修	3年	22	4月	2
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系2専修	3年	22	8月	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系2専修	3年	9	6月	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系2専修	3年	5	9月	1
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「都市の緑のインタープリター養成」	教養学部	全科類	1～2年	20	5月	2
田無	東京大学	全学体験ゼミナール「都市の緑のインタープリター養成」	教養学部	全科類	1～2年	20	6月	1
田無	東京大学	全学一般研究ゼミナール「昆虫と節足動物の生物学」	教養学部	全科類	1～2年	7	8月	1
田無	東京大学教育学部附属中等教育学校	総合学習「Outfitters Training」				32	11月	2

## ■研究活動■

### 演習林技術職員等試験研究・研修会議

場所 東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 生態水文学研究所

日程 [平成 23 年 11 月 10 日 (木) ]

試験研究発表会 (於: 生態水文学研究所 赤津宿泊施設・講義室)

○: 発表者、 進行: 生態水文学研究所 才木道雄、井上淳、澤田晴雄

- 13:00 開会挨拶 蔵治光一郎 生態水文学研究所長
- 13:10 「治山工事が白坂流域の土砂流出量に与えた影響」  
○後藤太成・澤田晴雄 (生態水文学研究所)
- 13:30 「木製ブロックを使用した治山工事の効果について」  
○大石諭・藤平晃司・軽込勉 (千葉演習林)
- 13:50 「2007 年 9 月台風 9 号による災害復旧 (車道及び主歩道)」  
○高野充広 (秩父演習林)・芝野伸策 (企画部)・齋藤俊浩 (教育研究センター)
- 14:10 「東京大学生態水文学研究所長期生態系プロットにおけるカシノナガキクイムシの初期穿入状況」  
○澤田晴雄 (生態水文学研究所)
- 14:30 「秩父演習林の鳥類標識調査」  
○高德佳絵・千嶋武 (秩父演習林)・齋藤俊浩 (教育研究センター)  
・才木道雄 (生態水文学研究所)
- 14:50 「鳥類誘致による森林再生手法を探る」  
○村瀬一隆 (樹芸研究所)
- 15:10 「南伊豆地域におけるニホンジカの生息数と植生に対する影響  
—2007 年から 2011 年の 5 カ年の調査結果—」  
○辻 和明・渡邊良広・村瀬一隆・辻 良子 (樹芸研究所)
- 15:30 休憩
- 15:40 「都市林の植生管理  
—研究利用・希少植物保護・安全確保を考慮した下層植生管理—」  
○犬飼浩・栗田直明 (田無演習林)
- 16:00 「千葉演習林におけるヒメコマツ天然および系統保存個体の現況調査」  
○米道学・塚越剛史・里見重成・軽込勉(千葉演習林)・鈴木祐紀 (北海道演習林)
- 16:20 「北海道中央部に隔離分布するハクナンシャクナゲ集団の遺伝的多様性と繁殖様式」  
○犬飼慎也・木村徳志 (北海道演習林)
- 16:40 「ポータブルロープウインチを使った簡易で安全な集材作業の試み  
—搬出効率と労働負荷の計測—」  
○西山教雄・千島茂・齋藤俊浩 (富士癒しの森研究所)

17:00 講評 石橋整司 企画部長

18:00 懇親会

宿泊：赤津宿泊施設

[平成 23 年 11 月 11 日 (金)]

講義（於：生態水文学研究所 赤津宿泊施設・講義室） 進行：生態水文学研究所 井上淳

9:00 白石則彦 演習林長「我が国の森林・林業の現状と課題、そして展望」

9:30 芝野伸策 統括技術長「附属演習林での災害とヒヤリハット平成 17～23 年度」

9:45 田中延亮 助教「赤津研究林における樹液流の研究について」

10:15 休憩・記念撮影

現地研修（於：生態水文学研究所 赤津研究林）

10:30 澤田晴雄、才木道雄、渡部賢 「赤津研究林の見学」

12:00 昼食後解散

## 参加者

演習林 長：白石則彦

千葉演習林：米道学・大石諭

北海道演習林：犬飼慎也

秩父演習林：高野充広・原口竜成・高德佳絵・平田雅和

田無演習林：犬飼浩

生態水文学研究所：蔵治光一郎・田中延亮・澤田晴雄・井上淳・渡部賢・後藤太成  
才木道雄・荒木田きよみ・平野圭二

富士癒しの森研究所：西山教雄

樹芸研究所：村瀬一隆・辻和明

企画部・教育研究センター：石橋整司・芝野伸策・近澤静恵

## 2011年度 教職員の論文等

## 教職員の論文等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
Hiroshima T	Nationwide yield prediction by adding up yields of prefectures	Special issue of J For Plann	16	199-205	2011
Hiroshima T	Calculation of yields on a national level by combining yields of each prefecture using the Gentan probability	J For Res	16	98-107	2011
Nakajima T, Hiroshima T, Noda H, Matsumoto M, Kanomata H	A simulation system for regional forest management using forestry and economic models	Kanto J For Res	62	61-65	2011
村田政穂・山田利博・ 松田陽介・伊藤進一郎	Raffaelea quercivoraを接種したブナ科樹木4種の菌糸分布と防御反応の比較	東京大学演習林報告	125	11-21	2011
K. Makoto, N. Kamata, N. Kamibayashi, T. Koike, H. Tani	Bark-beetle-attacked trees produced more charcoal than unattacked trees during a forest fire on the Kenai Peninsula, Southern Alaska	Scandinavian Journal of Forest Research	27(1)	30-35	2011
S. Yokoi, Y. Nakayama, Y. Agata, T. Satomura, K. Kuraji, J. Matsumoto	Relationship between observation interval and errors in radar rainfall estimation over the Indochina Peninsula	Hydrological Processes	26	834-842	2011
岡平卓巳・五十嵐勇 治・坂上大翼	樹型を異にする富士高地産カラマツの次代の北海道における45年後の生育	北海道の林木育種	54(1)	20-23	2011
Keiko Hamaguchi, Kenryu Kato, Kojiro Esaki, Naoto Kamata	Isolation and characterization of 10 new microsatellite loci in the ambrosia beetle Platypus quercivorus	Journal of Forest Research	16(6)	518-521	2011
當山啓介、龍原哲	架線系伐出作業における民有林の隣接区画統合が地域森林管理にもたらす影響	森林計画学会誌	45(1)	1-7	2011
Sunisa SANGUANSUB, Hideaki GOTO, Naoto KAMATA	Guild structure of ambrosia beetles attacking a deciduous oak tree (Quercus serrata) in relation to wood oldness and seasonality in three locations in the Central Japan	Entomological Science	15(1)	42-55	2012
Iwai N, Kagaya T, Alford RA	Feeding by omnivores increases food available to consumers	Oikos	121	313-320	2012
五名美江・蔵治光一 郎・春田泰次・大村和 也・千嶋武・才木道 雄・齋藤俊浩	トンネル掘削残土の溪谷への埋め立てが溪流水質に及ぼす影響	東京大学演習林報告	126	59-80	2012
Matsunaga SN, Chatani S, Nakatsuka S, Kusumoto D, Kubota K, Utsumi Y, Enoki T, Tani A, Hiura T	Determination and potential importance of diterpene (kaur-16-ene) emitted from dominant coniferous trees in Japan	Chemosphere	87	886-893	2012
Tatsumi, S., Owari, T., Toyama, K. & Shiraishi, N.	Adaptation of a spatially-explicit individual-based forest dynamics model SORTIE-ND to conifer-broadleaved mixed stands in the University of Tokyo Hokkaido Forest	Forest Resource Management and Mathematical Modeling	11	1-26	2012
Owari, T., Kamata, N., Tange, T., Kaji, M., Shimomura, A.	Effects of silviculture treatments in a hurricane-damaged forest on carbon storage and emissions in central Hokkaido, Japan	Journal of Forestry Research	22(1)	13-20	2011
Owari, T., Matsui, M., Inukai, H., Kaji, M.	Stand structure and geographic conditions of natural selection forests in central Hokkaido, northern Japan	Journal of Forest Planning	16	207-214	2011
Owari, T., Kimura, N., Shimizume, M., Takuma, R., Nakagawa, Y., Tookuni, M.	Using global positioning system (GPS) technology for tree marking in a natural forest under a single-tree selection system	Forest Resource Management and Mathematical Modeling	10	105-121	2011
Yumiko Hayashi, Masahiro Takagi, Koji Kodera, Koichiro Kuraji and Tetuo Murakami	Factors affecting long-term reduction in river flow in a large forested catchment in Aya, Miyazaki Prefecture, Japan	Hydrological Research Letters	5	21-26	2011

	発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
※	Hiroshi Niimura, Tomoya Yokoyama, Yuji Matsumoto, Tadashi Ishii and Shigenori Kuga	AFM observation of ultrathin microfibrils in primary walls	国際セルロース学会ポスター発表			2007
※	新村博, 横山朝哉, 松本雄二, 空閑重則, 石井忠	マカンバ新生木部中のフィブリル状多糖の形状	日本木材学会大会研究発表要旨集	58	P A003	2008
	Nobuaki Tanaka, Koichiro Kuraji, Chatchai Tantasirin, Hideki Takizawa, Nipon Tangtham and Masakazu Suzuki	Relationships between rainfall, fog and throughfall at a hill evergreen forest site in northern Thailand	Hydrological Processes	25	384-391	2011
	Dai Fukui, Toshihide Hirao, Masashi Murakami, Hirofumi Hirakawa	Effects of treefall gaps created by windthrow on bat assemblages in a temperate forest	Forest Ecology and Management	261	1546-1552	2011
	Yasuhiro Kubota, Toshihide Hirao, Shinjiro Fujii, Masashi Murakami	Phylogenetic beta diversity reveals historical effects in the assemblage of the tree floras of the Ryukyu Archipelago	Journal of Biogeography	38	1006-1008	2011
	Sasaki, N., Owari, T., Putz, F.E.	Time to substitute wood bioenergy for nuclear power in Japan	Energies	4(7)	1051-1057	2011
	Suzuki, Maki	Effects of the topographic niche differentiation on the coexistence of major and minor species in a species-rich temperate forest	Ecological Research	26	317-326	2011
	鈴木牧・藤原章雄・鴨田重裕・前原忠・齋藤暖生・松井理生・井口和信・梶幹男・鎌田直人	エゾシカ低密度生息域の天然生林における剥皮発生リスク要因：シカの生息地利用特性と樹木個体の特性に基づく分析	日本森林学会誌	93(5)	213-219	2011
	Zaal Kikvidze, Maki Suzuki, Rob Brooker	Importance versus intensity of ecological effects: why context matters	Trends in Ecology and Evolution	26	383-388	2011
	浅野友子・芝野博文・田中延亮・大川あゆ子・浅井和由	フロン類をトレーサに用いた西達布川源流湧水の平均滞留時間推定	東京大学演習林	50	41-48	2011
	38 authors including Shibano Hirofumi	Forest stand structure, composition, and dynamics in 34 sites over Japan	Ecological Research			2011
	Kume, T., Tanaka, N., Kuraji, K., Komatsu, H., Yoshifuji, N., Saitoh, T., Suzuki, M., Kumagai, T.	Ten-year evapotranspiration estimates in a Bornean tropical rainforest.	Agricultural and Forest Meteorology	151	1183-1192	2011
	天野誠・藤平晃司・軽込勉・三次充和・久本洋子・御巫由紀・尾崎煙雄	マルミノヤマゴボウ再発見	千葉県植物誌資料	27	267, 269	2012
	天野誠・藤平晃司・軽込勉・三次充和・久本洋子・御巫由紀・尾崎煙雄	東京大学清澄演習林でオククルマムグラを発見	千葉県植物誌資料	27	268-269	2012
	Isao Izumi, Masaki Matsui, Takumi Okahira, Yoshihiro Hayashi and Tatsuo Oshida	Preliminary Survey of Habitat Use by <i>Sciurus vulgaris orientis</i> in a Natural Forest of Hokkaido Island, Japan	Mammal Study	36(2)	109-112	2011

2011年度 教職員の論文等

	発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
	Manami Suzuki, Ami Kato, Masaki Matsui, Takumi Okahira, Kazunobu Iguchi, Yoshihiro Hayashi and Tatsuo Oshida	Preliminary Estimation of Population Density of the Siberian Flying Squirrel ( <i>Pteromys volans orii</i> ) in Natural Forest of Hokkaido, Japan	Mammal Study	36(3)	155-158	2011
	丹羽悠二	大規模防鹿フェンスの開口部におけるエゾシカの林地から農地への侵入の実態	森林防疫	60(6)	15-19	2011
	相川美絵子	大学演習林からの便り<6> 東京大学 一番古い演習林の、一番新しい計画とは？	グリーン・エー ジ	458	36-38	2012
	大村和也・相川美絵子・五十嵐勇治・澤田晴雄・吉田弓子・才木道雄・大畑 茂・千嶋武・原口竜成	秩父演習林における人工林固定測定試験地成長資料 (2004~2010年)	演習林	52	25-185	2012
	吉田弓子・丹羽悠二・五十嵐勇治・千嶋武・原口竜成・大村和也	秩父演習林大面積プロットにおける毎木調査資料 (2009年)	演習林	52	187-305	2012
	Mie GOMYO・Koichiro KURAJI・Kanehiro KITAYAMA	Water balance, flow duration and frequency in a small experimental watershed in Kinabalu Park, Sabah	Journal of Tropical Biology & Conservation	8	63-71	2011
	Mie GOMYO・Taeko WAKAHARA・Katsushige SHIRAKI・Koichiro KURAJI・Kanehiro KITAYAMA・Masakazu SUZUKI	Comparison of nutrient balance between a tropical lowland forest and a tropical montane forest in Malaysian Borneo	Journal of Tropical Biology & Conservation	9	15-25	2012
	Mie GOMYO・Taeko WAKAHARA・Katsushige SHIRAKI・Koichiro KURAJI・Masakazu SUZUKI	Sources and possible generation mechanisms of high SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> concentrations in streamwater in a small watershed, Lambir Hills National Park, Malaysia	Bulletin of the Tokyo University Forests	127	17-37	2012
	Imamura N, Tanaka N, Ohte N	Inorganic ion budget in the forest canopy of a beech forest in The university of Tokyo Chichibu forest.	The Fourth Symposium of Asian University Forests; International Symposium on Long-Term Monitoring and Experiments of University Forest	Proceed ings of The Fourth Confere nce of Asian Univers ity Forests Internat ional Sympos ium on Long-term Monitor ing and Experi ments of Univers ity Forest	105-109	2011
	今村直広, 田中延亮, 大手信人, 山本博一	奥秩父の落葉広葉樹林における樹冠部での降水の移動に伴う溶存物質動態	日本森林学会誌	94	74-83	2012

## 2011年度 教職員の論文等

	発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
	Takayuki Imura, Yuka Suzuki, Hiroko Ejiri, Yukita Sato*, Ken Ishida, Daisuke Sumiyama, Koichi Murata, Masayoshi Yukawa	Prevalence of avian haematozoa in wild birds in a high- altitude forest in Japan	Veterinary Parasitology	183(3-4)	244-248	2012

※は、これまで発行の年報に未掲載の論文である。2011年度の集計には反映されていない

2011年度 教職員の論文等

学会発表等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
Hisamoto, Y., T. Natsuaki and M. Kobayashi	A Survey of Bamboo Mosaic Virus and Its Modification to Express	IBC2011 XVIII International Botanical Congress			2011
小林五月, 石黒晃美, 井上広喜, 奥野貴士, 井深章子, 大谷典正	ゴム産出植物の葉サイズにおけるゴム分子量分布の比較	日本化学会東北大会			2011
小林五月, 石黒晃美, 井上広喜, 井深章子, 奥野貴士, 大谷典正	パラゴムノキ (Hevea brasiliensis) 培養細胞を利用した天然ゴム生産	日本化学会東北大会			2011
Owari, T., Nakagawa, Y., Inukai, H.	Determinants of spatial stratification decisions in natural forest management in central Hokkaido, Japan	The Second International Conference on FORCOM			2011
鈴木牧	ニホンジカの分布拡大が房総半島の林床植生に与えた影響	森林野生動物研究会			2011
鈴木牧	林床植物群集における多様性・生産性・攪乱関係～房総半島のシカの影響調査から～	森林、そして生態学の未来を描く～フィールドから理論への出発点～			2011
八十島大輔・宮本敏澄・尾張敏章・玉井裕・矢島 崇	暗色雪腐病菌のエゾマツ種子への感染時期と種子健全率の変化	北方森林学会大会	60		2012
小林五月、井上広喜、横山潤、大谷典正	ガジュマルの産出するゴムの分子量および分子量分布	東北植物学会		1	2012
久本洋子	タケ類の一斉開花現象に関与する花成制御遺伝子の単離と発現解析	関東圏植物生態学セミナー講演	34		2012
Iwai N, Kadoya T, Akasaka M, Ishida S, Takamura N	Biomass or Diversity? - How aquatic plants affect Odonata	East Asian Federation of Ecological Societies			2012
Yamagishi T, Yamada T & Matsumoto Y	IR-SNOM analysis of occluding substances in lumina of xylem elements in sapwood of Quercus serrata infected with Raffaelea quercivora	16th International symposium of fiber and wood and pulping chemistry			2011
Yamada T, Murata M, Torii M, Matsuda Y & Ito S	An overview of Japanese oak wilt epidemic	Asian Mycological Congress 2011 & the 12th International Marine and Freshwater Mycology Symposium			2011
岩井紀子	オットンガエルの行動範囲	日本爬虫両生類学会			2011
森本康永・山田利博・矢田 豊	3次元レーザー計測による樹木診断ー石川県指定天然記念物ヒウチダニキクザクラの計測ー	中部森林学会大会		1	2011
山下香菜・勝木俊雄・田端雅進・太田祐子・明石浩司・元島清人・山田利博	遺伝資源保存林におけるヤツガタケトウヒの非破壊腐朽診断 その1 3種の非破壊検査機器の比較	樹木医学会		16	2011
勝木俊雄・山下香菜・田端雅進・太田祐子・明石浩司・元島清人・山田利博	遺伝資源保存林におけるヤツガタケトウヒの非破壊検査による腐朽診断 その2 腐朽の実態と集団の減少	樹木医学会		16	2011
山下香菜・勝木俊雄・田端雅進・太田祐子・明石浩司・元島清人・山田利博	ヤツガタケトウヒ心材腐朽の非破壊診断	日本木材学会大会		62	2011
Owari, T.	Japanese large corporations' use of forest certification in social responsibility reporting	Paper Proceedings of Joint IUFRO Group 5.10 & UNECE/FAO Team of Specialists Meeting		8pp	2011

	発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
	Tatsumi, S., Owari, T., Toyama, K., Shiraishi, N.	Dynamics of conifer-broadleaved mixed stands under single-tree selection system in Hokkaido, northern Japan: an individual-based model simulation	Proceedings of the 4th Conference of Asian University Forests: International Symposium on Long-term Monitoring and Experiments of University Forest		7pp	2011
	Owari, T., Suzuki, M., Kaji, M.	Evaluating sustainability in selection cutting stands at the University of Tokyo Hokkaido Forest	Proceedings of the 4th Conference of Asian University Forests: International Symposium on Long-term Monitoring and Experiments of University Forest		94-98	2011
	Hiroshima T	Long-term growth observation of Japanese cedar ( <i>Cryptomeria japonica</i> ) planted stands since 1916	Proc 4th CAUF inter symp long-term monit exp UF		16-20	2011
	Naoto Kamata	Monitoring and management strategy of forest damage caused by biological agents	Proc 4th CAUF inter symp long-term monit exp UF		16-20	2011
※	遠藤良太、池田裕行、 鈴木祐紀、尾崎煙雄、 藤平量朗	房総半島産ヒメコマツのさし木による増殖	日森学術講		121	2010
※	遠藤良太、池田裕行、 鈴木祐紀、尾崎煙雄、 藤平量朗	房総半島産ヒメコマツつぎ木苗の種子生産状況	関東森林研究		61	99-102 2010
※	池田裕行、軽込勉、米道学、 里見重成、三次充和	房総半島の天然林における林床植生に及ぼすシカ排除柵の効果	関東森林研究		61	187-190 2010
※	三次充和	千葉県外房地域における淡水エビ類の分布(第1報)	日本甲殻類学会要旨集		50	52 2010
※	大川あゆ子・松井理生	岩魚沢大面積長期生態系プロットにおける設定15年間の測定結果	日森北支論		59	21-24 2010
	夏目亮輔・平間淳司・ 鎌田直人	ホタルの網膜電位応答特性に連動した黄緑色LED光源による誘引装置の開発	日本生物環境工学会2011年札幌大会			2011
	鎌田直人・江崎功二郎・ 加藤賢隆	カシノナガキクイムシの寄主選択・穿孔数・枯死率に関する要因と樹種間差	中部森林研究		60	2011
	尾張敏章・福士憲司・ 広川俊英・井上 崇・ 江口由典・辰巳晋一・ 美濃羽靖・中島 徹	林分施業法の選木技術－ウダイカンパニ二次林の事例－	北方森林研究		60	77-80 2011
	遠國正樹・笠原久臣・ 磯崎靖雄・福岡 哲・ 高橋功一・高橋正義・ 尾張敏章	機械地拵えにおけるGPSトラッキングの利用可能性	北方森林研究		60	113-116 2011
	坂上大翼・山田利博	北海道の針広混交天然林におけるエゾマツ・トドマツの根株腐朽とγ線腐朽診断器による測定の事例	樹木医学会		16	35 2011
	Tatsumi, T., Owari, T.	Bayesian modeling of tree competition in conifer-broadleaved mixed stands	FORMATH RYUKYUS 2012 (Forest Resource Management and Mathematical Modeling The 12th International Symposium)		22	2012
	Owari, T.	Relationships between the abundance and site conditions of <i>Abies sachalinensis</i> juveniles in selection forests in central Hokkaido	Program & Abstract of FORMATH RYUKYUS 2012 (Forest Resource Management and Mathematical Modeling The 12th International Symposium)		6	2012

2011年度 教職員の論文等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
Kadowaki, N, Ohnishi, H, Tanaka, H, Tsuji, M, Kamata, N	Exclusiveness of <i>Anoplolepis gracilipes</i> , an invasive ant species to the main island of Okinawa	Proceedings: Joint Meeting of The 59th Annual Meeting of ESJ & The 5th EAFES International Congress		P1- 381J	2012
Pinkantayong, P, Kubo, M, Muramoto, K, Kamata, N	Biotic mortality factors during outbreaks of the larch sawfly ( <i>Pristiphora erichsonii</i> (HARTIG))	Proceedings: Joint Meeting of The 59th Annual Meeting of ESJ & The 5th EAFES International Congress		P1- 216J	2012
蔵治光一郎	森林生態系の水涵養サービスへの社会の 期待	日森学術講	122	M08	2011
土肥和貴・田中延亮・ 蔵治光一郎	過密ヒノキ人工林の樹冠遮断量	日森学術講	122	663	2011
澤田晴雄・芝野博文・ 蔵治光一郎	東京大学愛知演習林長期生態系プロットに おける5年間の個体群動態	日森学術講	122	491	2011
糸数哲・小杉賢一朗・ 水山高久・恩田裕一・ 太田岳史・蔵治光一 郎・田中延亮・後藤太 成	植生状況の異なる花崗岩山地小流域の降雨 流出シミュレーション	平成23年度砂防学会研究発表 会要旨集			2011
田中延亮・蔵治光一郎	森林からの蒸発散量と気温の長期変動に関 する予備的研究	日本地球惑星科学連合2011年 度大会要旨集			2011
Kuraji Koichiro and Arthorn Boonsaner	Rainfall variability over mountainous area in Northern Thailand	JSPS International Forum “Climate Changes in Monsoon Asia” (CCMA)		45-46	2011
滝川 寛之, 中川 雄 治, 後藤 晋	地がき地の環境がウダイカンバの更新にお よぼす影響.	日森学術講	122	376	2011
土肥和貴・田中延亮・ 蔵治光一郎	過密ヒノキ人工林の間伐が樹冠遮断量に及 ぼす影響の観測と解析	中部森林研究	60	133- 136	2011
広嶋卓也	85年生二次林における樹木の胸高年輪数の 解析	関東森林研究	62	71-74	2011
久本洋子、軽込勉、塚 越剛史、阿達康真、オ 木道雄	”長期生態系プロット”モミ・ツガ天然林に おける10年間の森林動態	関東森林研究	62	191- 194	2011
三浦直子	LiDAR assessment of forest ecological structure	第21回生研フォーラム			2011
浅野友子・内田太郎	となりあう山地小流域の、平水時の流出経 路の違い	日森学術講	122		2011
梅林利弘、福田健二、 米道学、里見重成、山 田利博	マツ材線虫病における通水阻害の発生と水 ポテンシャルの関係	日森学術講	122		2011
阿達康真、里見重成	千葉演習林における造林学実習の変遷と技 術職員による教育支援	農学生命科学研究科技術職員 研修会報告集	2011年度	20-21	2011
米道学、塚越剛史、里 見重成、軽込勉、鈴木 祐紀	千葉演習林におけるヒメコマツの保全活動	農学生命科学研究科技術職員 研修会報告集	2011年度	46-47	2011
三次充和	千葉県外房地域における淡水エビ類の分布 (第2報)	日本甲殻類学会要旨集	49	58	2011
武市有加・林明日香・ 鈴木愛未・加藤アミ・ 松井理生・井口和信・ 岡平卓巳・押田龍夫	異なる繁殖期におけるエゾモモンガ <i>Pteromys volans orii</i> の繁殖戦略について (予報)	日本哺乳類学会	2011	Pb-33	2011
犬飼慎也・木村徳志	北海道中央部に隔離分布するハクサンシャ クナゲ集団の遺伝的多様性	生物学技術研究会報告・生理 学技術研究会報告	23・34	144- 145	2012
鈴木牧, Zaal Kikvidze, 落合啓二, 浅田正彦, 宮下直	ニホンジカによる林床植生群集の双方向 フィルタリング	ESJ59			2011
五十嵐勇治	東京大学演習林における植物目録の作成と その利用	生物学技術研究会報告	23	142- 143	2012
才木道雄・高德佳絵・ 荒木田善隆	東京大学赤津研究林におけるヤマガラ <i>Parus varius</i> とシジュウカラ <i>Parus major</i> の繁殖生態モニタリング	生物学技術研究会報告	23	130- 131	2012
五十嵐勇治	東京大学演習林における植物目録の作成と その利用	農学生命科学研究科技術職員 研修会報告集	2011年度	44-45	2012

2011年度 教職員の論文等

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
高野充広	秩父演習林における技術職員の学生実習支援業務	農学生命科学研究科技術職員研修会報告集	2011年度	22-23	2012
相川美絵子・丹羽悠二・五十嵐勇治・吉田弓子	秩父演習林の利用者支援業務	農学生命科学研究科技術職員研修会報告集	2011年度	28-29	2012
原口竜成・千嶋武・高德佳絵・丹羽悠二・神塚武一・五十嵐勇治・相川美絵子・吉田弓子	秩父演習林における間伐強度の異なるサワラ人工林の成長解析	農学生命科学研究科技術職員研修会報告集	2011年度	54-55	2012
原口竜成・千嶋武・高德佳絵・丹羽悠二・神塚武一・五十嵐勇治・相川美絵子・吉田弓子・鎌田直人	埼玉県秩父市における間伐強度の異なるサワラ人工林の成長解析	関東森林学会		1	2011
前田久美子・澤田晴雄・丸田恵美子	乗鞍岳森林限界におけるオオシラビン偏形樹木の成長	日森学術講	122	Pa1-53	2011
前田久美子・澤田晴雄・丸田恵美子	乗鞍岳森林限界におけるオオシラビンの樹型形成の過程	日本生態学会大会講演要旨集	58	P3-060	2011
Michio SAIKI・Kae TAKATOKU・Yoshitaka ARAKIDA	Long-term monitoring of breeding ecology of Varied Tit ( <i>Parus varius</i> ) and Great Tit ( <i>Parus major</i> ) in a secondary forest in Akazu Research Forest, The University of Tokyo.	Proceedings of The Fourth Conference of Asian University Forests International Symposium on Long-Term Monitoring and Experiments of University Forest		103-104	2011
澤田晴雄	東京大学生態水文学研究所長期生態系プロットにおけるカシノナガキクイムシの初期侵入状況	中部森林研究	60	147-150	2012
後藤太成・澤田晴雄	治山工事が白坂流域の土砂流出量に与えた影響	農学生命科学研究科技術職員研修会報告集		50-51	2012
渡邊良広・村瀬一隆・辻和明・辻良子・井上広喜・鴨田重裕	ユーカリ属現地適応試験約30年の総括	中部森林研究	60	9-12	2012
栗田直明・犬飼浩	田無演習林を利用する造林学実習	農学生命科学研究科技術職員研修会報告集	2011年度	30-31	2012
山田利博・村田政徳	数種樹木の自然傷害枝のNRGおよび組織化学的観察	樹木医学研究	15(4)	177-179	2011

2011年度 著書

著書

著者名	題 目	書名・編者	出版社名	頁	年
齋藤 暖生	コモンズと地方自治—財産区の過去・現在・未来—	コモンズと地方自治—財産区の過去・現在・未来—泉留維・齋藤暖生・浅井美香・山下詠子			2011
鎌田 直人	基調講演・ナラ枯れのメカニズムと動態・パネルディスカッション	ナラ枯れと身近な森林の管理(東京大学演習林生態水文学研究所ブックレットシリーズ4)	東京大学演習林出版局	15-87	2012
蔵治光一郎	主催者挨拶	ナラ枯れと身近な森林の管理(東京大学演習林生態水文学研究所ブックレットシリーズ5)	東京大学演習林出版局	39704	2012
澤田晴雄	パネルディスカッション	ナラ枯れと身近な森林の管理(東京大学演習林生態水文学研究所ブックレットシリーズ6)	東京大学演習林出版局	47-87	2012
尾張 敏章	天然林択伐施業の収穫調査にGPSを活用	続林業GPS徹底活用術応用編	全国林業改良普及協会	53-59	2011
蔵治 光一郎	基調講演・愛知県尾張地方の森と水の過去, 現在, 未来	東京大学の森林再生—自然の遷移か, 人間の都合か—	東京大学演習林出版局	9-15	2011
芝野博文	パネルディスカッション	東京大学の森林再生—自然の遷移か, 人間の都合か—	東京大学演習林出版局	51-108	2011
蔵治 光一郎	第二回ため池シンポジウムinあいち二〇〇七の成果と今後の課題	知多半島の歴史と現在 No.15・日本福祉大学知多半島総合研究所(編)	校倉書房	71-100	2011
尾張 敏章	Forest Products Annual Market Review 2010-2011	Geneva Timber and Forest Study Paper 27	UNECE/FAO	99-108	2011
尾張 敏章	Geneva Timber and Forest Study Paper 27	Brief review of market developments in China, 2010-2011	UNECE/FAO	141-146	2011
尾張 敏章	Value creation in international business relationships	perspectives of Finnish wood products suppliers	LAP Lambert Academic Publishing	96pp	2011
尾張 敏章	天然林を治療する	北海道の森林・北方森林学会編著	北海道新聞社	204-208	2011
後藤 晋	エゾマツの資源再生	北海道の森林・北方森林学会編著	北海道新聞社	247-248	2011
坂上 大翼	侵入病害の脅威	北海道の森林・北方森林学会編著	北海道新聞社	28-29	2011

**外部資金によって行われた研究  
科学研究費**

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
鎌田直人	基盤研究(A)(海外)	養菌性キクイムシが媒介する樹木萎凋病の国際的なリスク評価に必要な基礎データの収集	鎌田直人	東京大学
楠本 大	基盤研究(A)(海外)	養菌性キクイムシが媒介する樹木萎凋病の国際的なリスク評価に必要な基礎データの収集	鎌田直人	東京大学
平尾聡秀	基盤研究(A)(海外)	養菌性キクイムシが媒介する樹木萎凋病の国際的なリスク評価に必要な基礎データの収集	鎌田直人	東京大学
浅野友子	基盤研究(B)	山地河道の水理特性の時空間分布解明	浅野友子	東京大学
後藤晋	基盤研究(B)	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	後藤晋	東京大学
鴨田重裕	基盤研究(B)	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	後藤晋	東京大学
尾張敏章	基盤研究(B)	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	後藤晋	東京大学
久本洋子	基盤研究(B)	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	後藤晋	東京大学
尾張敏章	基盤研究(C)	積雪制御による天然更新促進技術の開発	尾張敏章	東京大学
坂上大翼	基盤研究(C)	積雪制御による天然更新促進技術の開発	尾張敏章	東京大学
芝野博文	基盤研究(C)	積雪制御による天然更新促進技術の開発	尾張敏章	東京大学
井上広喜	若手研究(B)	人為的な細胞死誘導を通じたビャクダン培養細胞における心材成分の合成方法の確立	井上広喜	東京大学
平尾聡秀	若手研究(B)	樹木との共進化を考慮した植食性昆虫群集の多様性形成機構の解明	平尾聡秀	東京大学
久本洋子	研究活動スタート支援	タケ亜科植物における推定雑種検出を可能とするDNAバーコーディングの検討	久本洋子	東京大学
當山啓介	研究活動スタート支援	林業再生のための効率性追求の情勢下で環境配慮型森林管理を実現するシステムの探求	當山啓介	東京大学
當山啓介	研究活動スタート支援	林業再生のための効率性追求の情勢下で環境配慮型森林管理を実現するシステムの探求	當山啓介	東京大学
楠本 大	基盤研究(A)	樹木の水分生理特性と萎凋病の枯死機構の統合的理解	福田健二	東京大学
山田利博	基盤研究(A)	生体分子の相互作用に基づいたマツ材線虫病発病機構の解明	佐橋憲生	森林総合研究所
田中延亮	若手研究(B)	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と樹冠収支モデルの適用	田中延亮	東京大学
楠本 大	基盤研究(A)	生体分子の相互作用に基づいたマツ材線虫病発病機構の解明	佐橋憲生	森林総合研究所
齋藤暖生	基盤研究(A)	熱帯の産米林農村に在来する生物の機能を活用した農業生産と資源利用との調和	宮川修一	岐阜大学

2011年度 外部資金によって行われた研究

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
齋藤暖生	特定領域研究	持続可能な発展の重層的環境ガバナンス(A03: グローバル時代のローカル・コモنزの管理)	室田武	同志社大学
山田利博	基盤研究(B)(海外)	養菌性キクイムシが伝播する菌類による樹木の衰退・枯死に関するアジアでの緊急調査	伊藤進一郎	三重大学
齋藤暖生	基盤研究(B)	限界集落における持続可能な森林管理のあり方に関する研究	奥田裕規	森林総合研究所
鎌田直人	基盤研究(A)(海外)	高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査	村本健一郎	石川高専
山田利博	基盤研究(B)	ブナ科樹木萎凋病菌の病原性に関する要因に関する研究	伊藤進一郎	三重大学
鎌田直人	基盤研究(A)(一般)	森林の時空間的存在様式が昆虫の遺伝的特性に及ぼす影響—ブナ林の昆虫を対象として—	久保田耕平	東京大学
鎌田直人	挑戦的萌芽研究	地球環境観測データベースの水平・垂直統合化	村本健一郎	石川高専
尾張敏章	基盤研究(C)	時系列三次元リモートセンシングによる広域森林資源シミュレーションシステムの開発	露木 聡	東京大学
広嶋卓也	基盤研究(C)	時系列三次元リモートセンシングによる広域森林資源シミュレーションシステムの開発	露木聡	東京大学
藤原章雄	基盤研究(C)	インターネット森林観察サイトの構築と運用試験	斎藤馨	東京大学
広嶋卓也	基盤研究(C)	リモートセンシングに基づく地域資源予測モデルに立脚した風害危険管理システムの構築	白石則彦	東京大学
蔵治光一郎	基盤研究(B)(海外)	マレーシア・サラワク州の熱帯雨林における流出・水質形成プロセスの研究	鈴木雅一	東京大学
蔵治光一郎	基盤研究(A)(海外)	ウォーカー循環系における大気振動と山岳の森林限界の形成	北山兼弘	京都大学
軽込 勉	奨励研究	房総半島南部におけるヒノキ漏脂病の実態に関する研究	軽込勉	東京大学
里見 重成	奨励研究	キヨスミミツバツツジのさし木増殖技術の確立	里見重成	東京大学
米道 学	奨励研究	ヒメコマツ人工交配苗のマツ材線虫病抵抗性について	米道学	東京大学
松井 理生	奨励研究	北海道内陸部に飛来するオオワシ、オジロワシの実態調査	松井理生	東京大学
齋藤 俊浩	奨励研究	ポータブルウインチを用いた木材搬出・収穫体験プログラムの開発	齋藤俊浩	東京大学

## その他補助金

氏名	補助金等名称	研究課題	研究代表者	代表者所属
久本洋子・ 山田利博・ 廣嶋卓也	知の頂点に向かっ て加速！東大プラ ン	女性研究者養成システム改革加速	久本洋子	東京大学
山田利博	二国間交流事業(日 本学術振興会)	日本と韓国で発生しているブナ科 樹木萎凋病に関する比較研究	山田利博	東京大学
尾張敏章	東京大学AGS研究 会研究助成(奨励研 究)	カラマツ・チョウセンゴヨウ二段 林の成長モデリング：中国東北部 における持続的な森林経営手法の 確立に向けて	尾張敏章	東京大学

## 2011年度 外部資金によって行われた研究

### 奨学寄付金

氏名	寄付目的	寄付者
鎌田直人	研究助成(研究課題:秩父演習林に自生する木本類の硝酸還元酵素活性データベースの構築)	サントリーホールディングス株式会社
鎌田直人	研究助成(研究課題:秩父演習林に自生する木本類の物理特性データベースの構築)	サントリーホールディングス株式会社
芝野博文	天然林におけるミズナラの動態解明とミズナラ育林技術の開発	サントリー酒類株式会社
平尾聡秀	研究助成(研究課題:秩父演習林に自生する木本類の化学特性データベースの構築)	サントリーホールディングス株式会社
鎌田直人	学術研究の経費(研究課題:環境省モニタリング1000)	(財)自然環境研究センター
蔵治光一郎	学術研究の経費(研究課題:環境省モニタリング1000)	(財)自然環境研究センター
山田利博	松くい虫防除に関する研究	(公社)ゴルフ緑化促進会
浅野友子	水質・地下水に関する研究	サントリーホールディングス株式会社
浅野友子	農学研究助成金/研究助成のため	株式会社フィールドプロ
後藤晋	燃材生産と保健休養機能に優れた先進的な森林管理手法の機能・技術・社会的評価	山口育英奨学会

### 受託研究費

氏名	研究課題名	委託機関
後藤晋・山田利博・鴨田重裕・尾張敏章・楠本大・坂上大翼	北海道固有の森林資源再生を目指したエゾマツの早出し健全苗生産システムの確立	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業
広嶋卓也	森林及び林業分野における温暖化緩和技術の開発委託事業	森林総合研究所
石橋整司	地球環境保全等試験研究費「種特性に基づいた里山二次林の多様性管理技術の開発	環境省
蔵治光一郎	水災害リスク評価のための準リアルタイム水循環観測網の展開	独立行政法人科学技術振興機構
蔵治光一郎	愛知フィールドにおける間伐による水・土砂流出の変化	独立行政法人科学技術振興機構

### 他機関との共同研究

氏名	研究課題名	共同研究機関
芝野博文	北海道演習林と周辺の農地および河川に関する景観生態学的研究	王子木材緑化(株)北海道支店

## 学外各種委員会等委員

氏名	委員会等名称	委員会等所属機関
山田利博	樹木医研修カリキュラム委員会	(財)日本緑化センター
山田利博	千葉県森林審議会	千葉県
山田利博	千葉県試験研究機関評価委員会農林総合研究センター課題評価専門部会	千葉県
山田利博	千葉県国土利用計画地方審議会	千葉県
山田利博	千葉県土砂採取対策審議会	千葉県
山田利博	千葉県ヒメコマツ保全協議会	千葉県
山田利博	鴨川市文化財保護審議会	鴨川市
山田利博	樹木医学研究編集委員会	樹木医学会
廣嶋卓也	狩猟事故防止対策委員会	千葉県
廣嶋卓也	特定鳥獣保護管理計画検討会	千葉県
廣嶋卓也	「次期枠組みにおける吸収量計上方法等調査」委員会	国際緑化推進センター
廣嶋卓也	英文誌編集委員	森林GISフォーラム
廣嶋卓也	関東地区運営委員	日本森林学会
當山啓介	事務局	木材利用システム研究会
芝野博文	「地域管理経営計画等に関する懇親会」委員	北海道森林管理局
芝野博文	北海道林木育種協会顧問	北海道林木育種協会顧問
芝野博文	富良野市環境審議会委員	富良野市
芝野博文	南富良野区域環境情報協議会委員	森林総合研究所森林農地整備センター
芝野博文	重点課題評価会議における評価委員	森林総合研究所
尾張敏章	大型計算機システムプログラム指導員	北海道大学情報基盤センター
尾張敏章	日本森林学会北海道支部幹事	日本森林学会北海道支部
尾張敏章	「南富良野町森林・林業マスタープラン」策定委員	南富良野町
尾張敏章	先進林業機械改良・新作業システム開発事業作業システム導入支援事業検討委員会	堀川林業
坂上大翼	北海道林木育種協会編集委員	北海道林木育種協会
鎌田直人	兼六園マツ等樹木保全対策指導者	石川県
鎌田直人	国際森林研究機関連合Division 7 representative on the "Resources for the Future" task force	IUFRO
鎌田直人	国際森林研究機関連合WG07.02.05副会長	IUFRO
鎌田直人	Journal of Forest Research編集委員	日本森林学会
鎌田直人	理事(国際交流担当)	日本森林学会
鎌田直人	編集委員	日本応用動物昆虫学会
鎌田直人	和文誌編集委員	日本生態学会
鎌田直人	編集委員	日本昆虫学会
鎌田直人	埼玉県カモシカ通常調査指導委員	埼玉県
鎌田直人	事務局長	森林野生動物研究会
鈴木牧	関東山地広域シカ対策検討会委員	環境省
鈴木牧	特定鳥獣保護管理計画検討委員	埼玉県
鈴木牧	カエデの森整備事業検討委員	埼玉県
鈴木牧	秩父地域獣害対策協議会幹事	埼玉県

2011年度 学外各種委員会等委員

氏名	委員会等名称	委員会等所属機関
鈴木牧	モニタリングサイト1000 秩父サイト代表・富士サイト代表	環境省
鈴木牧	JaLTER 秩父サイト代表	JaLTER
相川美絵子	技術部会	一般社団法人日本樹木医会
楠本 大	理事会	樹木医学会
蔵治光一郎	とよた森づくり委員会	豊田市
蔵治光一郎	水循環推進協議会	岡崎市
蔵治光一郎	環境審議会	瀬戸市
蔵治光一郎	せと環境塾運営委員会	瀬戸市
蔵治光一郎	環境審議会	犬山市
蔵治光一郎	長良川河口堰検証プロジェクトチーム	愛知県知事政策局企画課
蔵治光一郎	長良川河口堰検証プロジェクトチーム専門委員会	愛知県知事政策局企画課
蔵治光一郎	設楽ダム連続公開講座運営チーム	愛知県地域振興局土地水資源課 国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所
蔵治光一郎	矢作川流域圏懇談会	中部森林学会
蔵治光一郎	理事会	日本森林学会
蔵治光一郎	代議員会	水文・水資源学会
蔵治光一郎	国際委員会	水文・水資源学会
蔵治光一郎	研究推進委員会	水文・水資源学会
蔵治光一郎	編集委員会	不知火海・球磨川流域圏学会

## ■ 社会連携 ■

### 公開講座・セミナー等

講座名	主催	開催場所	日程
鴨川市交流事「野鳥の巣箱をかけよう」(野鳥観察会)	鴨川市/千葉演習林	千葉演習林	2011.4.3
千葉県森林インストラクター会もりこん(森に親しむ懇談会)研修会	千葉県森林インストラクター会	千葉演習林	2011.4.9～10
内浦山県民の森「新緑の清澄散歩」	内浦山県民の森	内浦山県民の森～千葉演習林	2011.5.10
地質調査研修	地学情報サービス	千葉演習林	2011.5.17～20
千葉県立君津青葉高等学校総合学科「校外学習」	千葉県立君津青葉高等学校	千葉演習林	2011.6.1～2
戸村学園コスモス幼稚園「ハイキング」	戸村学園コスモス幼稚園	千葉演習林	2011.7.19
高校生のための森と海のゼミナール	千葉演習林・千葉大学海洋バイオシステム研究センター	千葉演習林, 千葉大学海洋バイオシステム研究センター	2011.8.2～4
房総の野生生物調査会「自然観察会」	房総の野生生物調査会	千葉演習林	2011.8.6～7
船橋市中学校理科部会宿泊研修「森林の生態系について学ぶ」	船橋市中学校理科部会	千葉演習林	2011.8.8～9
グローバルCOEシンポジウム「野生動物の空間生態学の新潮流-解析から管理まで」エクスカッション	グローバルCOE「自然共生社会を拓くアジア保全生態学」(東京大学グループ)	千葉演習林	2011.8.11～12
東京大学教育学部附属中等教育学校「生物部現地学習」	東京大学教育学部附属中等教育学校	千葉演習林	2011.8.22～24
けやき倶楽部歩こう会「自然観察会」	けやき倶楽部歩こう会	千葉演習林	2011.10.13
JICA集団研修「国家森林モニタリングシステム整備のための人材育成」コース	(財)国際緑化推進センター	千葉演習林	2011.10.24～26
東京大学総合図書館「総合図書館職員秋の自然観察会」	東京大学総合図書館	千葉演習林	2011.10.29～30
鴨川市交流事業「野鳥の巣箱をかけよう」(巣箱作り)	鴨川市/千葉演習林	千葉演習林	2011.11.5
佐倉野草会「植物観察会」	佐倉野草会	千葉演習林	2011.11.10
鴨川市立天津小学校「緑の教室」	鴨川市立天津小学校	千葉演習林	2012.11.15
秋の一般公開	千葉演習林	千葉演習林	2012.11.25～26・2012.12.3～4
鴨川市交流事業「東大キャンパスツアー」	鴨川市/千葉演習林	千葉演習林	2012.11.26
けやき倶楽部歩こう会「自然観察会」	けやき倶楽部歩こう会	千葉演習林	2012.11.28
千葉県生涯大学校南房学園園芸科「自然観察会」	千葉県生涯大学校	千葉演習林	2012.12.2
千葉県森林インストラクター会「野外講座」	千葉県森林インストラクター会	千葉演習林	2012.12.5
千葉県勤労者山岳連盟「自然観察会」	千葉県勤労者山岳連盟	千葉演習林	2012.12.5

2011年度 公開講座・セミナー等

講座名	主催	開催場所	日程
君津自然探勝会「自然観察会」	君津中央公民館	千葉演習林	2012.12.6
千葉県自然保護課生物多様性センター生命の にぎわい調査団「現地研修会」	千葉県自然保護 課生物多様性セ ンター	千葉演習林	2011.12.10
坂畑小学校スクールミュージアム「自然観察会」	君津市	千葉演習林	2011.12.13
渋谷教育学園幕張中学高等学校ワンダー フォーゲル部「自然散策」	渋谷教育学園幕 張中学高等学校	千葉演習林	2011.12.26～27
ふわくハイキングサークル「植物観察会」	ふわくハイキング サークル	千葉演習林	2012.1.5
千葉県森林インストラクター会「野外講座」	千葉県森林イン ストラクター会	千葉演習林	2012.1.21
森林博物資料館一般公開	千葉演習林	千葉演習林	2012.2.3
第4回房総丘陵トレイルランレース	房総丘陵トレイ ルラン&ハイク 実行委員会	千葉演習林	2012.3.4
ふわくハイキングサークル「植物観察会」	ふわくハイキング サークル	千葉演習林	2012.3.9
内浦山県民の森「第22回関東ふれあいの道 ウォーク」	内浦山県民の森	内浦山県民の森 ～千葉演習林	2012.3.25
大麓山ハイキング登山会	北海道演習林	北海道演習林	2011.8.8
富良野の自然に親しむ集い	山部文化協会	神社山自然観察 コース	2011.9.24
富良野の自然に親しむ集い	富良野市教育委 員会生涯学習セ ンター	北海道演習林108	2011.10.9
麓郷ラングラウフ	麓郷ラングラウフ 実行委員会	北海道演習林	2012.3.12
公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	2011.6.6
富良野地区合同ワークショップ	北海道演習林	上富良野町	2011.11.23
著作権に関するセミナー	秩父演習林	秩父演習林	2011.4.25
木が香る秩父フェスティバル	木が香る秩父 フェスティバル実 行委員会	道の駅ちちぶ	2011.5.7～8
自由見学日	秩父演習林	秩父演習林	2011.5.13～14
東大教職員向け特別ガイド「新緑の樹木園と森 林鉄道跡を訪ねる」	秩父演習林	秩父演習林	2011.5.13
サポーター養成講座第2回「秩父演習林(森林・ 施設)の管理・運営」	秩父演習林	秩父演習林	2011.5.14
樹木機能特性の測定・分析講習会	秩父演習林	秩父演習林	2011.5.20
サポーター養成講座第3回「秩父演習林の植物 (樹木・草本)」	秩父演習林	秩父演習林	2011.6.9
サポーター養成講座第4回「森林における安全 管理」	秩父演習林	秩父演習林	2011.6.23
サポーター養成講座第5回「秩父演習林の動 物」	秩父演習林	秩父演習林	2011.7.16
公開講座「東大の森林で昆虫採集」	秩父演習林	秩父演習林	2011.8.6～7
サポーター養成講座第8回「森林の公益的機 能(水源涵養・防災・景観)」	秩父演習林	秩父演習林	2011.10.15

講座名	主催	開催場所	日程
東大基金特別セミナー	社会連携部渉外 基金課	秩父演習林	2011.10.25
自由見学日	秩父演習林	秩父演習林	2011.10.29～30
ワサビ沢展示室特別開室	秩父演習林	ワサビ沢展示室	2011.10.29～30
公開講座「ナラ枯れの実態と防除法(講義と野外学習)」	秩父演習林	生態水文学研究所	2011.11.5～6
サポーター養成講座第9回「秩父演習林と秩父地方の歴史」	秩父演習林	秩父演習林	2011.11.12
影森祭	秩父演習林	影森苗畑	2011.12.11
～春の森づくり県民大作戦～ 「海岸にクロマツを植えよう！」	静岡県西部農林 事務所、愛知演 習林	新居試験地	2012.4.9
公開講座「新緑の森を歩こう」	樹芸研究所	樹芸研究所	2011.5.8
温室特別公開日	樹芸研究所	樹芸研究所	2011.6.1
公開講座「子ども樹木博士」	樹芸研究所	樹芸研究所	2011.7.3
温室特別公開日	樹芸研究所	樹芸研究所	2011.10.12
公開講座「鳥の巣箱を作ろう！」	樹芸研究所	樹芸研究所	2011.12.4
温室特別公開日	樹芸研究所	樹芸研究所	2011.12.21
公開講習会「ロープウインチを使った木材搬出」	富士癒しの森研 究所	富士癒しの森研 究所	2011.6.10
東大職員向け特別ガイド「きのこに親しむ」	富士癒しの森研 究所	富士癒しの森研 究所	2011.10.15
ロープウインチモニター作業	富士癒しの森研 究所	富士癒しの森研 究所	2011.10.29
東大職員向け特別ガイド「冬の散歩みち」	富士癒しの森研 究所	富士癒しの森研 究所	2012.2.4
第18回西東京市「子ども樹木博士」認定会	西東京市「子ども 樹木博士」を 育てる会	田無演習林	2011.6.5
世界に一つの樹木図鑑を作ろう	田無演習林・保 谷駅前公民館	田無演習林	2011.7.24
森の講座－生態系から人の暮らしまで－	田無演習林・保 谷駅前公民館	田無演習林	2011.7.27・8.31・ 10.19・11.15
第19回西東京市「子ども樹木博士」認定会	西東京市「子ども 樹木博士」を 育てる会	田無演習林	2011.10.30

2011年度 講師の派遣等

講師の派遣等

氏名	講演名	主催	開催場所	日程
山田利博	樹木の防御機構再考	NPO樹の生命を守る会	プラザ菜の花	2011.5.21
廣嶋卓也	千葉県森林インストラクター会研修:もりこん「日本型カーボンオフセットクレジットJ-VERについて」	千葉県森林インストラクター会	船橋市中央公民館	2011.9.15
廣嶋卓也	東京大学千葉演習林における有害鳥獣のモニタリングと駆除	千葉県狩猟事故防止対策委員会	プラザ菜の花	2011.10.18
廣嶋卓也・當山啓介	JICA 課題別研修:国家森林モニタリングシステム整備のための人材育成コース「東京大学千葉演習林の紹介」・「破壊的バイオマス測定法について」	独立行政法人国際協力機構(JICA)	千葉演習林	2011.10.24 ~ 2011.10.26
教員・技術職員全員	鴨川市天津小学校「緑の教室」	天津小学校PTA	千葉演習林	2011.11.15
山田利博	樹木の学校27「難しくない樹木の防御機構」	NPO樹木生態研究会	東京学芸大学	2011.11.19
廣嶋卓也	生命のにぎわい調査団「東京大学千葉演習林の紹介」	千葉県生物多様性センター	千葉演習林	2011.12.10
山田利博	放射能の農畜水産物等への影響についての研究報告会「演習林における野生キノコの汚染状況」	東京大学大学院農学生命科学研究科	東京大学	2012.2.18
當山啓介	ワークショップ「木材産業が地域活性化に果たす役割」	木材利用システム研究会	札幌	2012.3.14
山田利博	ゴルフ場の樹木管理セミナー「抵抗性マツの育成」	社団法人日本ゴルフ場事業協会 公益社団法人ゴルフ緑化促進会	東京国際フォーラム	2012.3.30
松井理生、木村徳志	総合的な学習の時間「樹海の森へ」自然観察実習	富良野市立樹海小学校	神社山	2015.9.29
松井理生	北海道の森林・シカの食害・生態系保護と獣医師の役割	とわの森三愛高校(獣医進学コース)	北海道演習林	2015.10.6
芝野博文	高緯度火山山麓森林における地学的な影響	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	北海道演習林	2015.10.7
芝野博文	自然塾のインストラクターの水源学習	NPO法人 富良野自然塾	北海道演習林	2015.11.17
尾張敏章	演習林の研究内容(林業経営)を勉強したいため	上川南部森林管理署	北海道演習林	2015.11.26
松井理生、木村徳志	総合的な学習の時間「樹海の森へ」自然観察学習	富良野市立樹海小学校	西達布本流	2015.7.14
井口和信	持続可能な天然林の管理運営としての「林分施業法」について	北海道ボランティア・レンジャー協議会	北海道演習林	2015.7.16
松井理生	役職員等の森林施業に関する技術研鑽のための管外研修	千歳林業株	北海道演習林	2015.7.23
木村徳志、小川瞳	育苗技術向上のための検討会	北海道山林種苗協働組合	苗畑、樹木園等	2015.8.4
井口和信	ハリギリ人工造林地見学	上川総合振興局南部森林室富良野事務所	北海道演習林	2015.8.6

氏名	講演名	主催	開催場所	日程
井口和信	就業体験 2・3年生希望者	旭川農業高等学校	北海道演習林	2015.8.13
井口和信、松井理生、遠國正樹	林内の見学	北海道帯広農業高等学校森林科学科	北海道演習林	2015.8.25
松井理生	北海道演習林の見学と林分施業の指導など	NPO法人 北海道森林ボランティア協会	北海道演習林	2015.8.31
鎌田直人	森の生き物の大発生—森林生態系の自己調節機構—	農学生命科学研究科	弥生講堂	2011.6.18
鈴木牧	森と川の生態系	東京都立墨田川高等学校	東京都立墨田川高等学校	2011.7.16
鈴木牧	生物実習「森と水を考える」(SPP)	東京都立墨田川高等学校	秩父演習林	2011.8.16
鎌田直人	東アジアのナラ枯れ	日本森林学会	京都大学時計大ホール	2011.10.2
鎌田直人	ナラ枯れ	文部科学省・宮内庁	御所	2011.12.7
鎌田直人	出前授業「森のはたらきと森林衰退」	秩父市立尾田薪中学校	秩父市立尾田薪中学校	2011.12.13
鈴木牧	職場体験	秩父市立秩父第一中学校	秩父演習林	2011.7.8
相川美絵子・丹羽悠二・吉田弓子	林間学校	秩父市立影森中学校	秩父演習林	2011.5.19
大村和也・五十嵐勇治・高野充広・相川美絵子・丹羽悠二	職場体験	秩父市立秩父第一中学校	秩父演習林	2011.7.6～8
才木道雄	探鳥会	犬山市立今井小学校	犬山市	2011.4.22・6.10・11.25
才木道雄	探鳥会	犬山市立城東小学校	犬山市	2011.7.21・11.2・3.26
大村和也	生物実習「森と水を考える」(SPP)	東京都立墨田川高等学校	秩父演習林	2011.8.16
技術職員全員	チェーンソー研修会	農学生命科学研究科業務運営・組織検討委員会 機械グループ	秩父演習林	2011.11.14～16
田中延亮	森林の機能と水環境、東大演習林視察	あいち海上の森センター	生態水文学研究所赤津研究林	2012.9.17
田中延亮	緑のダム実験の報告	矢作川森の健康診断実行委員会	JAあいち豊田本店ふれあいホール	2012.11.18
安村直樹、楠本大、犬飼 浩、栗田直明	職場体験	東久留米市立南中学校	田無演習林	2011.6.15・7.6～8
犬飼 浩	自然観察会	サフラン愛児園	田無演習林	2011.10.19
楠本 大	樹木観察会	身近な自然の見て歩き会	田無演習林	2011.10.27
安村直樹、楠本大、犬飼 浩、栗田直明	生活科見学	西東京市立住吉小学校	田無演習林	2011.11.1
楠本 大、栗田直明	生活科見学	自由学園初等部	田無演習林	2011.11.2
安村 直樹、犬飼 浩、栗田直明	職場体験	西東京市立保谷中学校	田無演習林	2012.11.2・11.4
楠本 大	自然を楽しむためのワークショップ	おはなしひっぱりだこ	田無演習林	2011.11.27
安村 直樹	田無演習林の樹木観察、および案内	小田原市無尽蔵・環境シティ	田無演習林	2012.2.7
安村 直樹	樹木観察会	多摩交流センター「みきの会」	田無演習林	2012.2.16
栗田 直明	シルバー人材センター研修会	財団法人鳩山町シルバー人材センター	田無演習林	2012.3.8

## ■ 国際交流 ■

## 交流事業

相手大学および 機関名	国名	協定締結 の有無	交流期間	目的
カセサート大学	タイ	有	2011.9.25- 27	見学

## 国際シンポジウム

参加者氏名	シンポジウム名	主 催	開 催 地	日 程
廣嶋 卓也	第4回アジア大学演習林国際 シンポジウム	台湾大学	台湾大学演習林	2011.7.1~4
尾張敏章	第4回アジア大学演習林国際 シンポジウム	台湾大学	台湾	2011.6.30~7.4
尾張 敏章	森林資源管理と数理モデルに 関する国際シンポジウム	琉球大学	琉球大学	2012.3.17~19
尾張 敏章	持続可能な森林資源管理に関 する I U F R O 国際研究集会	三重大学	三重大学	2011.9.25~30
鎌田直人	第4回アジア演習林コンソー シウムシンポジウム	国立台湾大学	台湾	2011.7.1~4
高德 佳絵	第4回アジア演習林コンソー シウムシンポジウム	国立台湾大学	台湾	2011.7.1~4
才木道雄	第4回アジア演習林コンソー シウムシンポジウム	国立台湾大学	台湾	2011.7.1~4
田中延亮	第4回アジア演習林コンソー シウムシンポジウム	国立台湾大学	台湾	2011.7.1~4

## 国際シンポジウム

参加者氏名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
蔵治光一郎	The Ninth International Symposium on Southeast Asian Water Environment	Symposium organizing committee	Bangkok	2011.12.1～3
岩井 紀子	5th EAFES international congress	日本生態学会	滋賀 大津	2012.3.17～21
齋藤暖生	International Workshop, "Variations in policies for governance and management of community forestry-- Bridging multi-level outcomes in Asia --"	ASNET	東京大学	2011.11.14
藤原章雄	The Second International Conference on FORCOM Followup and New Challenge for Coming Generations	三重大学大学院生物資源学研究科 FS センター演習林 統計数理研究所リスク解析戦略研究センター	三重大学	2011.9.25.～30

## 共同研究

氏名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
山田利博	日本と韓国で発生しているブナ科萎凋病に関する比較研究	Dankook University	Professor Kim, Seon Hwan	韓国
鎌田直人		カセサート大学	Sunisa Sanguansup	タイ
鎌田直人		カセサート大学	Wiwat Suasaard	タイ
鎌田直人		カセサート大学	Sphon Uraituen	タイ
鎌田直人		チェンマイ大学	Sawai BURANPANICH PAN	タイ

2011年度 共同研究

共同研究

氏名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
鎌田直人		ベトナム森林科学研究 所	Pan Quan Thu	ベトナム
鎌田直人		New Guinea Binatang Research Center	Vojtech Novotny	パプアニューギ ニア

## 海外渡航

氏名	所属演習林	行き先	用務	出発日	帰国日
尾張 敏章	北海道演習林	中国	林分施業法に関する研究指導のため	2011.5.2	2011.5.8
尾張 敏章	北海道演習林	アメリカ	林産物マーケティングおよび経営管理に関する国際会議において研究発表のため	2011.6.15	2011.6.20
久本 洋子	千葉演習林	オーストラリア	第18回国際生物学会議IBC2011への参加	2011.7.22	2011.7.31
山田 利博	千葉演習林	韓国	アジア菌学会参加	2011.8.6	2011.8.12
山田 利博	千葉演習林	タイ	ブナ科樹木の衰退調査	2011.11.2	2011.11.9
鎌田直人	秩父演習林	タイ	調査	2011.12.30	2011.12.31
鎌田直人	秩父演習林	パプアニューギニア	調査	2012.2.18	2012.3.10
浅野友子	教育研究センター	アメリカ	アメリカ地球物理学連合2011年秋季学会参加	2011.12.4	2011.12.10
蔵治光一郎	生態水文学研究所	タイ	研究打ち合わせ、現地観測	2011.4.27	2011.5.3
蔵治光一郎	生態水文学研究所	タイ	研究打ち合わせ、ワークショップ出席	2011.8.3	2011.8.6
蔵治光一郎	生態水文学研究所	エクアドル	観測機器設置	2011.8.7	2011.8.18
蔵治光一郎	生態水文学研究所	タイ	研究打ち合わせ	2011.9.17	2011.9.20
蔵治光一郎	生態水文学研究所	マレーシア	BBECプロジェクト雲霧林生態調査のための派遣	2011.10.3	2011.10.14
蔵治光一郎	生態水文学研究所	マレーシア	観測機器メンテナンス	2011.11.14	2011.11.20
蔵治光一郎	生態水文学研究所	タイ	シンポジウム、ワークショップ出席、座長	2011.11.29	2011.12.3
蔵治光一郎	生態水文学研究所	タイ	観測機器設置、メンテナンス	2012.1.8	2012.1.14
蔵治光一郎	生態水文学研究所	タイ	研究打ち合わせ、現地視察	2012.2.1	2012.2.4
蔵治光一郎	生態水文学研究所	エクアドル	観測機器メンテナンス	2012.2.29	2012.3.9
田中延亮	生態水文学研究所	タイ	熱帯季節林の水文気象の調査、研究打ち合わせ	2011.7.14	2011.7.28
田中延亮	生態水文学研究所	エクアドル	ウォーカー循環系における気振動と山岳の森林限界の形成	2011.8.7	2011.8.17
石橋 整司	企画部	中国（海南島）		2011.8.20	2011.8.28
田中延亮	生態水文学研究所	タイ	熱帯季節林の気象水文の調査	2011.10.9	2011.10.15
安村 直樹	田無	ニュージーランド	森林投資に関する聞き取り調査	2012.1.21	2012.2.1
田中延亮	生態水文学研究所	タイ	熱帯季節林の水文気象の調査、研究打ち合わせ	2012.2.27	2012.3.7
齋藤 暖生	富士	タイ・ラオス	天水田地帯におけるシロアリ由来資源利用実態調査	2011.8.18	2011.8.29

## ■出版広報活動■

### 演習林報告

「演習林報告」125号・126号を発行した。

#### 演習林報告第125号 2011年7月25日発行

中村和彦・米谷法子・斎藤 馨・藤原章雄 13年間のビデオ映像記録に基づくカスミザクラ満開日と イヌブナ開芽日の高精度の決定－英文－	1-10
村田政穂・山田利博・松田陽介・伊藤進一郎 <i>Raffaëlea quercivora</i> を接種したブナ科樹木4種の菌糸分布と防御反応の比較	11-21
五名美江・蔵治光一郎・春田泰次・大村和也・千嶋 武・才木道雄・齋藤俊浩 トンネル掘削残土の渓谷への埋め立てが渓流水質に及ぼす影響	掲載取消
瀬戸享一郎・相馬智明・安藤直人 山元での原木材積の画像解析による測定法の開発	45-70

#### 演習林報告第126号 2012年2月25日発行

磯貝 明 TEMPO酸化セルロースナノファイバーの調製と特性解析	1-44
石野貴久・寺田珠実・鮫島正浩・鴨田重裕 日本産イチイ科植物内生菌のタキソイド生成能の検討	45-58
【再掲載】 五名美江・蔵治光一郎・春田泰次・大村和也・千嶋 武・才木道雄・齋藤俊浩 トンネル掘削残土の渓谷への埋め立てが渓流水質に及ぼす影響	59-80

## 演習林

「演習林」51号・52号を発行した。

## 演習林第51号 2012年3月31日発行

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林教育研究計画2011～2020	1-4
第1部 全演計画	5-24
第2部 各演計画	25
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林 千葉演習林第13期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	27-66
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林 北海道演習林第13期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	67-176
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林 秩父演習林第10期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	177-266
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林田無演習林 田無演習林第4期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	267-304
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林生態水文学研究所 生態水文学研究所第5期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	305-396
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林富士癒しの森研究所 富士癒しの森研究所第4期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	397-430
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 樹芸研究所第4期教育研究計画(2011(平成23)年度～2020(平成32)年度)	431-456

## 演習林第52号 2012年3月31日発行

## 【再掲載】

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林生態水文学研究所 愛知演習林量水観測結果報告(VII)【修正版】	1-24
大村和也・相川美絵子・五十嵐勇治・澤田晴雄・吉田弓子・才木道雄・大畑 茂・千嶋 武・原口竜成 秩父演習林における人工林固定測定地林分成長資料(2004～2010年)	25-186
吉田弓子・丹羽悠二・五十嵐勇治・千嶋 武・原口竜成・大村和也 秩父演習林大面積プロットにおける毎木調査資料(2009年)	187-306
塚越剛史・三次充和・鈴木祐紀・米道 学・里見重成・阿達康眞・軽米 勉・鈴木 牧・山田利博 伐採と防鹿柵の設置が広葉樹二次林のリター・土砂移動量に与えた短期的影響	307-318
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 東京大学演習林気象報告(自2010年1月至2010年12月)	319-350

科学の森ニュース



■第54号 ■ 2011年6月10日発行  
 【表紙記事】森林吸収CO<sub>2</sub>の認証を国内大学として初めて取得  
 ≪記事≫  
 ・滝川寛之さん農学部長賞受賞（広報情報委員会）  
 ・地方演習林の名称が変わりました（広報情報委員会）  
 ・愛知演習林ブックレット③  
 「東京大学の森林再生－自然の遷移か、人間の都合か－」  
 ・マツの森をまもる  
 ・演習林のイベントダイジェスト 2011年2月～2011年9月  
 <クローズアップ>  
 東京大学演習林教育研究計画2011-2020（企画部）  
 <科学の森の動植物紹介>  
 セミヤドリガ（千葉演習林）  
 <名所・名物紹介>  
 中世を偲べる横山道（田無演習林）



■第55号 ■ 2011年9月10日発行  
 【表紙記事】秩父演習林がサントリーと研究・整備協定を締結（秩父演習林）  
 ≪記事≫  
 ・クスノキ人工林が「ふるさと文化財の森」に設定される（樹芸研究所）  
 ・国立台湾大学にて第4回アジア大学演習林シンポジウム開催（国際交流委員会）  
 ・生態水文学研究所リーフレット⑤「東京大学赤津研究林のきのこ」  
 ・演習林のイベントダイジェスト 2011年5月～2011年12月  
 <クローズアップ>  
 年輪を読む・森を知る（千葉演習林）  
 <科学の森の動植物紹介>  
 エゾマツ（北海道演習林）  
 <コラム>  
 樹芸研究所とユウカリ（樹芸研究所 鴨田重裕）



■第56号 ■ 2011年12月10日発行  
 【表紙記事】瀬戸市と地域交流に関する協定を締結（生態水文学研究所）  
 ≪記事≫  
 ・濱田総長に体験ゼミ「伊豆に学ぶ」の薪割り体験をしていただきました（樹芸研究所）  
 ・宋先生による特別講義の開催（教育研究センター）  
 ・千葉県昆虫談話会から昆虫標本が寄贈されました（千葉演習林）  
 ・演習林のイベントダイジェスト 2011年9月～2012年3月  
 <クローズアップ>  
 千葉県立中央博物館との共同フロラ調査（千葉演習林）  
 <科学の森の動植物紹介>  
 ニホンツキノワグマ（秩父演習林）  
 <名所・名物紹介>  
 はげ山の森林再生工事跡を巡る（生態水文学研究所）



■第57号 ■ 2012年3月10日発行  
 【表紙記事】銘木市で演習林産丸太に高評価（北海道演習林）  
 ≪記事≫  
 ・研究科技術職員合同によるチェーンソー研修会開催（秩父演習林）  
 ・千葉演習林で「秋の研修会」を開催（千葉演習林）  
 ・公開講座「鳥の巣箱をつくろう！」を開催（樹芸研究所）  
 ・演習林のイベントダイジェスト 2011年11月～2012年6月  
 <クローズアップ>  
 葉食性昆虫の多様性から森林の豊かさを測る（秩父演習林）  
 <科学の森の動植物紹介>  
 ノボリリュウダケ（富士癒しの森研究所）  
 <コラム>  
 林業の利益性を考える（千葉演習林 富山啓介）

## 演習林出版物

## ■ 東京大学演習林生態水文学研究所リーフレット⑤ ■

【東京大学赤津研究林のきのこ】 2011年7月29日 第1刷発行

編集 東京大学演習林生態水文学研究所

才木道雄、井上淳、澤田晴雄

発行者 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 生態水文学研究所

発行所 東京大学演習林出版局

税込価格 500円 A5判 30頁 ISBN978-4-903321-13-4 C0061

## 《目次》

- ・きのこって何？ ・本書の見方
- ・見分け方のポイント ・用語解説
- ・ウスヒラタケ、ヒラタケ
- ・マツオウジ、ハタケシメジ
- ・ムラサキシメジ、マツタケ
- ・ナラタケモドキ、ナラタケ類
- ・スギヒラタケ、テングタケ
- ・カバイロツルタケ、タマゴタケ
- ・シロオニタケ、マントカラカサタケ
- ・ザラエノハラタケ、ショウゲンジ
- ・カワムラフウセンタケ、キイボカサタケ
- ・クサウラベニタケ、ウラベニホテイシメジ
- ・アマタケ、アカヤマドリ
- ・オニイグチモドキ、セイタカイグチ
- ・ツチカブリ、ハツタケ
- ・アンズタケ、ミキイロウスタケ
- ・ムラサキナギナタタケ、コスリコギタケ



## ■ 東京大学演習林生態水文学研究所リーフレット⑥ ■

【東京大学犬山研究林の見どころ】 2012年3月20日 第1刷発行

編集 東京大学演習林生態水文学研究所

才木道雄、澤田晴雄、渡部賢

発行者 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 生態水文学研究所

発行所 東京大学演習林出版局

税込価格 500円 A5判 30頁 ISBN978-4-903321-16-5 C0061

## 《目次》

- ・森に入る前に
- ・ようこそ犬山研究林へ
- ・犬山研究林のゾーン区分
- ・犬山研究林の生物
- ・見学ルート①
- ・見学ルート②
- ・見学ルートの概要とモデルコース
- ・はげ山の森林再生工事跡
- ・外国産マツ植栽地
- ・長期生態系プロット
- ・マツ枯れとナラ枯れ
- ・犬山研究林の地質
- ・送電線鉄塔
- ・広葉樹植栽地
- ・ため池
- ・モンゴリナラ
- ・犬山量水堰
- ・犬山研究林で行われている研究



【“森たび” 東京大学演習林の見どころ100】 2012年3月31日 初版  
編集・発行 東京大学演習林出版局  
定価1,000円＋税 四六判 106頁  
ISBN: 978-4-903321-14-1 C0061

<目次>

緒言 白石則彦

本書のコンセプト

本書の見方

見どころ

千葉演習林

北海道演習林

秩父演習林

田無演習林

生態水文学研究所

富士癒しの森研究所

樹芸研究所

企画部・教育研究センター

番外編

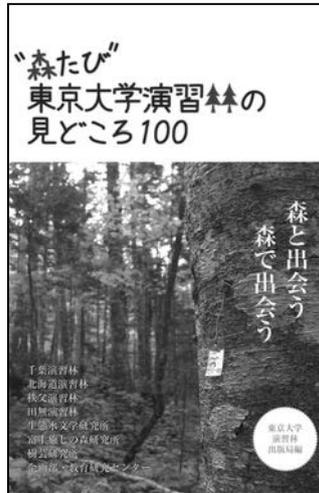
付録

演習林を利用するにあたってのご注意

写真撮影者情報

索引

あとがき



■ 東京大学演習林生態水文学研究所ブックレット④ ■

【ナラ枯れと身近な森の管理】 2012年3月31日 第1刷発行  
編集 田中延亮・山本清龍  
発行者 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 生態水文学研究所  
発行所 東京大学演習林出版局  
定価 1,000円 A5判 94頁 ISBN: 978-4-903321-15-8 C0061

<目次>

はしがき

歓迎の挨拶

田中志典（犬山市長）

主催者挨拶

蔵治光一郎（東京大学愛知演習林※・林長）

【基調講演】

『ナラ枯れのメカニズムと動態』

鎌田直人（東京大学 秩父演習林・教授）

【パネルディスカッション】

コーディネーター 山本清龍（東京大学愛知演習林※・助教）

パネラー 小川正博（犬山市農林治水課・課長）

紀藤昌仁（犬山市エコアップリーダーの会）

鎌田直人（東京大学秩父演習林・教授）

コメンテーター 澤田晴雄（東京大学愛知演習林※・技術主任）

鷲谷いづみ（東京大学愛知演習林※アドバイザー・教授）

【アンケート結果】



※現名称・生態水文学研究所

## 新聞・雑誌・放送等

演習林名	メディア	日付	内容
千葉演習林	房日新聞	2011.5.1	シリーズふるさと滝めぐり 房州寂名瀑 「45 観音滝」
千葉演習林	房日新聞	2011.5.8	シリーズふるさと滝めぐり 房州寂名瀑 「46 稚児の滝」
千葉演習林	房日新聞	2011.5.15	シリーズふるさと滝めぐり 房州寂名瀑 「47 栗ヶ沢の滝」
千葉演習林	毎日新聞朝刊千葉版	2011.10.19	あんぐる@千葉 「森の命 ゆったりと」
千葉演習林	千葉Walker冬2012（東京ウォーカー増刊12/22号）	2011.11.8	紅葉名所
千葉演習林	房日新聞	2011.11.17	野鳥が巣づくりするといいな 小中学生ら演習林に巣箱かけ
千葉演習林	房日新聞	2011.12.14	赤門や植物園を見学 鴨川市民が東大見学ツアー
千葉演習林	生物多様性ちば ニュースレター「生命（いのち）のにぎわいとつながり」No.26	2012.1.31	生命のにぎわい調査団で清澄山系のモミ・ツガ天然林を観察
北海道演習林	日刊富良野	2011.4.5	早春の森をウォッチング（早春の森を歩こう！シカ・ワシウォッチングin東大演習林）
北海道演習林	総合テレビ	2011.5.15	NHKエンタープライズ自然・科学番組「ダーウィンが来た！生き物新伝説」（2004年「地球四季大自然」東大演習林を取材撮影し、クマゲラの生態について紹介した映像を再編集したもの）
北海道演習林	ラジオふらのWebテレビ&ラジオ	2011.8.7	動画配信「2011年度 「大麓山ハイキング登山会」 <a href="http://tvradio.furano.jp/movie/2011.08/20110807_mt_dairoku/20110807_mt_dairoku.htm">http://tvradio.furano.jp/movie/2011.08/20110807_mt_dairoku/20110807_mt_dairoku.htm</a>
北海道演習林	北海道新聞	2011.11.25	農山村の景観維持の道探る ワークショップで意見交換
秩父演習林	日経BPnet環境情報サイト「ECO JAPAN」	2011.7.21	「サントリー、東大と森林整備・研究助成協定を結び埼玉県秩父市で活動開始」東京大学秩父演習林とサントリーホールディングスの協定の記事 <a href="http://eco.nikkeibp.co.jp/article/news/20110721/106942/">http://eco.nikkeibp.co.jp/article/news/20110721/106942/</a>
秩父演習林	林材新聞	2011.7.25	サントリー 東京大学と森林整備・研究助成に関する協定を締結 「天然水の森」目標の7000ヘクタールに達する
秩父演習林	日経産業新聞	2011.7.25	サントリー 東大と森林研究で協力 飲料・食品用地下水確保狙い
秩父演習林	林政ニュース第418号	2011.8.3	天然水の森・東大秩父演習林プロジェクトが発足
田無演習林	日本経済新聞（地方版）	2011.11.15	首都圏けんてい「東京大学の田無演習林」
愛知演習林	岐阜新聞	2011.5.8	NPO、22日に美濃市で勉強会「片知川源流の森知って」（蔵治准教授）
愛知演習林	岐阜新聞	2011.5.23	源流の森、活用法探る 片知川地区住民が勉強会（蔵治准教授）

演習林名	メディア	日付	内容
愛知演習林	朝日新聞（夕刊）	2011.5.30	「来月にヒアリング 愛知知事川村市長も出席」長良川河口堰の開門調査について公開ヒヤリング（蔵治准教授）
愛知演習林	朝日新聞（朝刊）	2011.5.31	「長良川河口堰 険しい開門 塩害懸念 隣県・国との調整も」長良川河口堰の開門調査について公開ヒヤリング（蔵治准教授）
生態水文学研究所	月刊自治研（6月号）	2011.6.5	緑のダム構想とは何か（蔵治准教授）
生態水文学研究所	矢作新報	2011.6.10	源流に市民調査団 第7回矢作川森の健康診断（田中助教）
生態水文学研究所	矢作新報	2011.7.15	森林の保水力を正しく理解しよう（蔵治准教授）
生態水文学研究所	中日新聞（朝刊）	2011.7.29	森林在り方考え識者らがシンポ（森林の役割や重要性を考えるパネル討論）（蔵治准教授）
生態水文学研究所	AERA（2011.9.19号）	2011.9.19	総雨量2000ミリ時代の新リスク 「深層崩壊」危険度マップ（蔵治准教授）
生態水文学研究所	自然保護（日本自然保護協会報）2011年11・12月号	2011.11.1	特集：日本人なら知っておきたい森の常識30（蔵治准教授）
生態水文学研究所	読売新聞	2011.11.13	研究林の保護や教育活用で協定 瀬戸市と東大
生態水文学研究所	中日新聞	2011.11.12	東大の演習林を環境教育に開放 瀬戸市と協定
生態水文学研究所	中日新聞（朝刊）	2011.12.11	「長良川に清流戻そう」 河口堰シンポ 専門家、漁師ら講演（蔵治准教授）
生態水文学研究所	毎日新聞（朝刊）	2011.12.11	長良川河口堰問題点を議論 中区でシンポ（蔵治准教授）
生態水文学研究所	中日新聞	2012.3.1	東大院犬山研究林でサカキ15本不法伐採
生態水文学研究所	朝日新聞	2012.3.1	演習林の木、無断伐採
生態水文学研究所	中日新聞	2012.3.23	ヒサカキ600本不法伐採 犬山署窃盗事件として捜査
生態水文学研究所	東愛知新聞	2012.3.20	設楽ダムの公正期す 県が連続公開講座開催へ（蔵治准教授）
生態水文学研究所	東日新聞	2012.3.20	設楽ダムへの理解を深めよう 地域振興がテーマ 新年度から公開講座（蔵治准教授）
生態水文学研究所	東愛知新聞	2012.3.27	設楽ダム連続公開講座 テーマや講師「慎重、公正に」豊橋で運営チーム初会合（蔵治准教授）
富士癒しの森研究所	山梨新報	2011.8.19	「新甲州人」新たな保健休養林の在り方検討 地域と連携し資源活用（石橋教授）
富士癒しの森研究所	岩手日報	2011.11.17	町民アンケート 燃焼効率や値段が鍵に（齋藤助教）
富士癒しの森研究所	毎日新聞（山梨版）	2012.1.11	北富士入会世界発信 来年6月国際コモンズ学会世界大会（齋藤助教）
樹芸研究所	伊豆新聞	2011.5.27	東大樹芸研クスノキ林ふるさと文化財の森に 国が県内初の設定
樹芸研究所	NHK静岡放送局	2011.5.30	おはよう日本

演習林名	メディア	日付	内容
樹芸研究所	伊豆新聞	2011.6.3	カカオ収穫チョコ作る 南伊豆・東大樹芸研究所 特別公開日に体験イベント
樹芸研究所	伊豆新聞	2011.7.4	身近な植物に関心 東大樹芸研 子ども樹木博士認定
樹芸研究所	伊豆新聞	2011.12.22	寒さ忘れ熱帯植物編む 町内外女性16人 Xマスリース作り体験 (温室特別公開日)
教育研究センター	丹波新聞	2011.7.10	あんな話、こんな話 「ヒメボタルを調査」 (博士課程・梯公平さん)
教育研究センター	理系女性のきらめく未来 第3版 (科学技術振興機構)	2011年7月	山や森での調査によって自然のしくみを知る (浅野講師)

2011年度 演習林を利用して行った論文等

■ 利用状況 ■

演習林を利用して行った論文等

	発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一号	頁	年
	松井優一	マツ材線虫病抵抗性アカマツにおける抵抗性要因	東京大学修士論文			2011
	小泉紀彰	二酸化炭素と熱源に対するヤマビルの反応と熱源トラップを用いたヤマビル ( <i>Haemadipsa zeylanica japonica</i> ) の分布推定	東京大学修士論文			2011
	渡邊卓	労働量を考慮したスギ・ヒノキ人工林施業計画の策定	東京大学修士論文			2011
	青木麻耶	森林土壌における脱窒活性と脱窒に関わる微生物群集構成に関する研究	東京大学修士論文			2011
	高木俊、宮下直	シカの増加がジャコウアゲハの新葉利用に与える影響	日本蝶類学会要旨	2011	A02	2011
	高木俊、宮下直	大型草食獣が植物の量と質を介して与える間接効果の時間スケール依存性	日本生態学会要旨	59	C2-16	2012
	高木俊、宮下直	時間スケールが決める密度・形質介在間接効果の相対的重要性	個体群生態学会要旨	27	P38	2011
	高木俊、宮下直	シカの採食がジャコウアゲハの新葉利用性に与える正の間接効果	日本応用動物昆虫学会要旨	55	P048	2011
	山口大貴、田中弘毅、徳田誠、浅見忠男、鈴木義人	シバヤナギハウラタマフシにおけるゴール形成機構に関する研究	植物化学調節学会要旨	46		2011
	山口大貴、田中弘毅、浅見忠男、徳田誠、鈴木義人	シバヤナギハウラタマフシにおける虫えい形成機構の研究	日本農芸化学学会要旨	2011	2A35p05	2011
	山口大貴、田中弘毅、徳田誠、浅見忠男、鈴木義人	ハバチによるシバヤナギのゴール (ハウラタマフシ) 形成における植物ホルモンの役割	日本農芸化学学会要旨	2012	3A30p09	2012
※	Takagi, E., Iguchi, K., Suzuki, M. and Togashi, K	Selective oviposition in fertilized seed of <i>Ilex integra</i> by the wasp <i>Macrodasyceras hirsutum</i> (Hymenoptera: Torymidae)	European Journal of Entomology	107	197-202	2010
	城田義友	東京大学千葉演習林における昆虫相調査報告	千葉県昆虫談話会会誌「房総の昆虫」	47	1-64	2011
	城田義友	東大千葉演習林の鱗翅目蝶類	千葉県昆虫談話会会誌「房総の昆虫」	47	65-68	2011
	斉藤修	東大千葉演習林の鱗翅目蛾類	千葉県昆虫談話会会誌「房総の昆虫」	47	69-70	2011
	鈴木勝	東大千葉演習林の鞘翅目	千葉県昆虫談話会会誌「房総の昆虫」	47	71-79	2011
	小田切建	東大千葉演習林のタマムシ類	千葉県昆虫談話会会誌「房総の昆虫」	47	80-81	2011
	西泰弘	東大千葉演習林のカミキリムシ類	千葉県昆虫談話会会誌「房総の昆虫」	47	82-83	2011
※	新海明	千葉県清澄山におけるジョロウグモの個体数密度の年変化20年間 (1974年~1993年) のとりまとめ	KISHIDAIA	69	23-27	1995
※	新海明	ジョロウグモの個体数密度の年変化 (1994年~2004年の記録) および、その他のクモ類での個体数密度の変化傾向	KISHIDAIA	88	23-28	2005
	橘 尚子	北海道山間部天然林における小型哺乳類の巣箱利用性に関する研究	帯広畜産大学卒業論文		30pp	2012
	武市 有加	異なる繁殖期におけるエゾモモンガの繁殖戦略について	帯広畜産大学卒業論文		24pp	2012
	八十島 大輔	エゾマツ及びトドマツ種子に対する暗色雪腐病菌の感染時期と発芽阻害	北海道大学卒業論文		27pp	2012
	岡田 桃子	分子マーカーによるエゾマツとトドマツの倒木更新プロセスの解明	東京大学修士論文		57pp	2012
	尾森 翔	クスサン雌成虫の産卵選好性と身体サイズによる産卵能力の違い	岩手大学卒業論文		33pp	2012
	松木佐和子・尾森翔・大野泰之・渡邊陽子	ウダイカンバの樹齢と異型葉性がクスサン幼虫の生存と成長に与える影響	日森学術講	122	Pa1-120	2011

2011年度 演習林を利用して行った論文等

	発表者全氏名	題 目	誌 名	巻一 号	頁	年
※	新村博, 横山朝哉, 松本雄二, 空閑重則, 石井忠	マカンバ新生木部中のフィブリル状多糖の形状	日本木材学会大会研究発表要旨集	58	P A003	2008
	浜咲子	樹液流量の方位分布の偏りが蒸散量推定値に与える影響	東京農業大学卒業論文			2012
	徳原俊介	N-ニトロソアミン類とその前駆物質の土壌への吸脱着およびその微生物分解	東京大学卒業論文			2012
	巽大喜, 呉炳雲, 松下範久, 宝月岱造	スギ・ヒノキに共生するアーバスキュラー菌根菌の宿主特異性および成長促進機能	日林学術講	122	L06	2011
※	Hiroshi Niimura, Tomoya Yokoyama, Yuji Matsumoto, Tadashi Ishii and Shigenori Kuga	AFM observation of ultrathin microfibrils in primary walls	国際セルロース学会ポスター発表			2007
	高木航	Granier法で求めたヒノキ・スギの吸水量と実吸水量との関係	東京農業大学卒業論文			2012
	杉本弥生	暖温帯二次林に生育する主要樹種の蒸散特性	東京農業大学卒業論文			2012
	川元尚人	気温を用いた年蒸発散量の推定式の検証	東京農業大学卒業論文			2012
	鈴木文歌	ニワウルシ (Ailanthus altissima) 種子の発芽特性-温度による考察-	日本大学卒業論文			2012
	永井牧子	外来樹木ニワウルシ (Ailanthus altissima) 分布拡大可能性の検討-日本大学藤沢演習林と東京大学田無演習林の事例-	日本大学修士論文			2012
	Sou Matsunaga, Seiji Nakatsuka, Satoru Chatani, Akira Tani, Onno Muller, Dai Kusumoto, Tsutomu Enoki, Tsutomu Hiura	Emission inventory for biogenic volatile organic compound (BVOC) in Japan	ILTER Annual Meeting 2011			2011
	Naohiro Imamura, Nobuhito Ohte, Nobuaki Tanaka, Masakazu Suzuki	Estimation of total sulfur and nitrogen deposition on Japanese forests from throughfall deposition review using canopy budget model	Acid rain			2011
	Sou N. Matsunaga, Satoru Chatani, Seiji Nakatsuka, Dai Kusumoto, Katsuyoshi Kubota, Yasuhiro Utsumi, Tsutomu Enoki, Akira Tani, Tsutomu Hiura	Determination and potential importance of diterpene (kaur-16-ene) emitted from dominant coniferous trees in Japan	Chemosphere	87	886-893	2012

※は、これまで発行の年報に未掲載の論文である。2011年度の集計には反映されていない

2011年度 演習林を利用して行った論文数	
千葉	17
北海道	6
秩父	2
田無	5
生水研	4
富士	0
樹芸	0
合計	34

2011年度 全利用者（千葉演習林）

全利用者

演習林名：千葉演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	29	鴨川市有害鳥獣対策協議会				30	30	有害鳥獣駆除	日帰り
2	4	2	君津市 経済部農林振興課				4	4	箱わなによる有害獣捕獲	日帰り
3	4	1	森林塾 かずさの森				8	8	房総の深山を動植物に感動しながら歩く	日帰り
4	4	5	NPO法人房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
5	4	1	東大 農・千葉演習林	2			43	45	鴨川市との交流事業「野鳥の巣箱をかけよう」	日帰り
6	4	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
7	4	1	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
8	4	1	東大 農・森林利水及び砂防工学研究室	1		1		2	森林流域における流量・水質の空間分布形成要因についての研究	日帰り
9	4	1	東大 農・国際森林環境学研究室	1				1	リモートセンシングによる森林資源予測	日帰り
10	4	1	千葉演習林インストラクター会				2	2	千葉県森林インストラクター会との合同研修会での観察ルートの下見	日帰り
11	4	2	千葉県森林インストラクター会	2			34	36	千葉県森林インストラクター会「もりこん（森に親しむ懇談会）研修会」開催	清澄宿泊施設
12	4	2	千葉演習林ボランティア会Abies				23	23	千葉県森林インストラクター会との交流会	清澄宿泊施設
13	4	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
14	4	2	東大 農・森林利水及び砂防工学研究室		3	4		7	森林流域における集水面積と流量・水質の関係	札郷宿泊施設
15	4	1	千葉県農林総研森林研究所	5				5	見学及び研究打合せ	日帰り
16	4	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査（4/25～26）、非汚染地域大気環境調査（4/28）	日帰り
17	4	2	山階鳥類研究所 鳥類標識調査員				2	2	鳥類標識調査による鳥類相の把握	札郷宿泊施設
18	4	3	東大 農・秩父演習林	3				3	ニホンジカの排除と伐採が広葉樹二次林の分解過程に及ぼす影響	清澄宿泊施設2
19	4	2	東大 農・生物多様性科学研究室	1	1	3		5	シカがアオキの受粉と果実寄生に与える影響	清澄宿泊施設2
20	4	2	立正大学 地球環境学部	2				2	流水による岩盤の侵食	札郷宿泊施設
21	4	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	清澄宿泊施設
22	4	2	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	4				4	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
23	4	1	千葉演習林ボランティア会Abies				6	6	役員会、菖蒲沢の雑草駆除作業	日帰り
24	4	1	東大 農・森林利水及び砂防工学研究室			2		2	森林流域における集水面積と流量・水質の関係	日帰り
25	5	28	鴨川市有害鳥獣対策協議会				28	28	有害鳥獣捕獲	日帰り
26	5	2	君津市経済部農林振興課				4	4	箱わなによる有害獣捕獲の実施	日帰り
27	5	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育と研究支援	日帰り
28	5	5	東大 農・造林学研究室	9	118	3		130	造林学実験	清澄宿泊施設
29	5	1	内浦山県民の森	2			20	22	主催事業「新緑の清澄散歩」実施のため	日帰り
30	5	1	千葉大学 理学研究科生物学コース	1		1		2	河川最上流部の炭素収支と系外への移動の空間パターンに関する研究	日帰り
31	5	2	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	2			2	4	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
32	5	3	東大 農・森林植物学研究室	9	66	6		81	森林植物学実験の野外実習	清澄宿泊施設
33	5	1	東大 農・森林利水及び砂防工学研究室			2		2	森林流域における集水面積と流量・水質の関係	日帰り
34	5	4	地学情報サービス株式会社	8			24	32	地質の調査研修	日帰り
35	5	3	麻布大学 獣医学部生理学第1研究室	3	2	1		6	郷台池に棲息するイモリ個体群動態の調査	日帰り
36	5	1	東大 農・応用生命化学専攻生物制御化学研究室			1		1	シバヤナギハウラタマフシの形成機構の解明	日帰り
37	5	2	千葉県 環境生活部大気保全課				2	2	化学物質大気汚染環境調査	日帰り

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
38	5	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
39	5	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
40	5	3	東大 農・生物多様性科学研究室			3		3	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	清澄宿泊施設2
41	5	1	東大 農・千葉演習林	21				21	千葉演習林 春の研修会	日帰り
42	5	1	千葉演習林ボランティア会Abies				7	7	Abies活動 森林博物資料館見学と清掃, 春の研修会聴講	日帰り
43	5	1	東大 演習林研究部	1				1	全学体験ゼミ「危険生物ゼミ」下見	日帰り
44	5	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	札郷宿泊施設
45	5	2	国立歴史民俗博物館(千葉県立中央博物館, 大学等との共同研究)	26				26	生業調査	札郷宿泊施設
46	5	1	千葉演習林ボランティア会Abies				5	5	春の自然観察会	日帰り
47	5	7	東大 農・秩父演習林	7				7	広葉樹二次林の更新および生態系機能修復に関する研究	清澄宿泊施設2
48	5	2	山階鳥類研究所 鳥類標識調査員				2	2	鳥類標識調査による鳥類相の把握	札郷宿泊施設
49	5	4	東大 農・森林経理学研究室	7	68	8		83	森林経理学実習	札郷宿泊施設
50	6	22	鴨川市有害鳥獣対策協議会				22	22	有害鳥獣駆除	日帰り
51	6	2	君津市経済部農林振興課				4	4	箱わなによる有害鳥獣捕獲を実施するため	日帰り
52	6	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	4	4		10	森林溪流における栄養塩吸収の決定要因に関する研究	札郷宿泊施設
53	6	2	千葉県立君津青葉高等学校	4			36	40	樹木の種類と特徴を学習し、樹木に対する興味・関心を高めるとともに、さらにその過程で起こるさまざまな体験を通して、生きる力を育む。	清澄宿泊施設
54	6	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	非汚染地域大気環境調査(6/1), 化学物質大気環境調査(6/13-14)	日帰り
55	6	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
56	6	4	千葉大学 理学研究科	1	1	4		6	河川における資源の移動機構	日帰り
57	6	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
58	6	2	独立行政法人 森林総合研究所森林遺伝研究領域生態遺伝研究室	6				6	広葉樹の遺伝的多様性評価法の開発	清澄宿泊施設
59	6	3	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	3			1	4	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	郷台宿泊施設
60	6	2	麻布大学 獣医学部生理学第1研究室	2	2			4	郷台池に棲息するイモリ個体群動態の調査	郷台宿泊施設
61	6	2	日本鳥類標識協会				4	4	サンコウチョウの基礎研究, 鳥類標識調査, 鳥類相の把握	日帰り
62	6	1	千葉演習林OB				1	1	スダジイの木質構造試験	日帰り
63	6	1	東大 農・国際植物材料科学研究室			1		1	竹のサンプリング	日帰り
64	6	2	東大 農・千葉演習林	33		14	13	60	第16回千葉演習林利用者説明会	清澄宿泊施設
65	6	1	つお台 森林理水及び砂防工学研究室	2		3		5	森林流域における集水面積と流量・水質の関係	日帰り
66	6	1	茨城大学 農・資源生物科学科	1		1		2	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
67	6	1	東大 農・生物多様性科学研究室			1		1	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	日帰り
68	6	1	東大 農・演習林教育研究センター	1				1	危険生物ゼミ準備	日帰り
69	6	2	東大 農・演習林研究部	2	4	4		10	教養学部講義 総合科目D「森林-人間系の科学」	清澄宿泊施設
70	6	1	山階鳥類研究所				1	1	鳥類標識調査による鳥類相の把握	
71	6	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系	日帰り
72	6	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	清澄宿泊施設
73	6	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	房総半島南部に孤立分布する山地性昆虫の遺伝的・生態的特性	日帰り
74	6	1	東大 農・演習林研究部	5	13			18	教養学部体験ゼミ「危険生物ゼミ」	日帰り
75	6	2	東大 農・生物多様性科学研究室			2		2	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	清澄宿泊施設2
76	6	1	東大 農・森林経理学研究室	1				1	調査地の下見	日帰り
77	6	3	千葉大学 園芸学研究科	3	6			9	堂沢風致林jの森林構造・動態の調査	札郷宿泊施設
78	6	1	千葉演習林ボランティア会Abies				7	7	Abies役員会開催	日帰り
79	6	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	房総半島南部に孤立分布する山地性昆虫の遺伝的・生態的特性	清澄宿泊施設

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
80	7	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	房総半島南部に孤立分布する山地性昆虫の遺伝的・生態的特性	日帰り
81	7	24	鴨川市有害鳥獣対策協議会				26	26	有害獣捕獲	日帰り
82	7	1	君津市経済部農林振興課				2	2	箱わなによる有害獣捕獲	日帰り
83	7	1	東大 地震研究所	1				1	地震観測装置点検	日帰り
84	7	11	千葉県 環境生活部大気保全課				14	14	非汚染地域大気環境調査 (7/1), 科学物質大気環境調査 (7/7-8), ダイオキシン類大気環境調査 (7/20-27)	日帰り
85	7	5	NPO法人 房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
86	7	16	日本鳥類標識協会				21	21	サンコウチョウの基礎研究, 鳥類標識調査, 鳥相の把握	日帰り
87	7	1	東大 環境安全本部 (産業医)	1				1	産業医による巡視	日帰り
88	7	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	3	3		7	森林溪流における栄養塩吸収の決定要因に関する研究	札郷宿泊施設
89	7	1	千葉大学 理学研究科			1		1	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り
90	7	1	ミュージムデザイン				1	1	NHKスタジオパーク 展示資料背景撮影のため	日帰り
91	7	2	東大 農・生物制御化学研究室			2		2	シバヤナギハウラタマフシの形成機構の解明	清澄宿泊施設2
92	7	1	千葉遠州林ボランティア会Abies				10	10	麻綿原アジサイ観察と菖蒲沢の菖蒲の手入れ (除草作業)	日帰り
93	7	1	東大 地震研究所	1			3	4	地震観測装置故障復旧作業	日帰り
94	7	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	清澄宿泊施設
95	7	4	千葉大学 理学研究科			6		6	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り
96	7	3	山階鳥類研究所 鳥類標識調査員	3				3	鳥類標識調査による鳥類相の把握	札郷宿泊施設
97	7	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	1	2		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
98	7	1	戸村学園 コスモス幼稚園	30			116	146	園児のハイキング (清澄寺-麻綿原)	日帰り
99	7	3	千葉大学 園芸学研究科	3	6			9	堂沢風致林の森林構造・動態の調査	札郷宿泊施設
100	7	1	茨城大学 農・資源生物科学科	1				1	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
101	7	2	千葉県安房土木事務所鴨川出張所				6	6	道路改良事業個所周辺における自然環境調査 (生態系調査)	日帰り
102	7	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室		1	1		2	森林伐採後10年間の植生清澄に伴う水収支変化	日帰り
103	7	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
104	7	2	東大 新領域創成科学研究科	20		60		80	自然環境学野外総合実習	清澄宿泊施設
105	7	4	東大 農・秩父演習林	4				4	新領域実習指導 (7/26-27) 二次林長期試験地の土壌分解速度調査 (7/27-29)	清澄宿泊施設2
106	7	4	東大 農・演習林研究部			4		4	マツ枯れ試験研究	清澄宿泊施設2
107	8	2	千葉県安房土木事務所鴨川出張所				6	6	道路改良事業個所周辺における自然環境調査 (生態系調査)	日帰り
108	8	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
109	8	24	鴨川市有害鳥獣対策協議会				26	26	有害獣捕獲	日帰り
110	8	1	君津市経済部農林振興課				2	2	箱わなによる有害獣捕獲	日帰り
111	8	9	日本鳥類標識協会				12	12	サンコウチョウの基礎研究, 鳥類標識調査, 鳥類相の把握	日帰り
112	8	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	非汚染地域大気環境調査 (8/1) 化学物質大気環境調査 (8/3-4)	日帰り
113	8	3	東大 農・千葉演習林				6	6	「高校生のための森と海のゼミナール」開催	清澄宿泊施設
114	8	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	3	1	4		8	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	札郷宿泊施設
115	8	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
116	8	2	山階鳥類研究所	2				2	鳥類標識調査による鳥類相の把握	札郷宿泊施設
117	8	2	船橋市中学校理科部会 (船橋市立八木が谷中学校)	30				30	理科担当教師による学習会 (森林の生態系について学ぶ)	清澄宿泊施設
118	8	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
119	8	2	東大 農・生物多様性科学研究科			2		2	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	日帰り
120	8	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			3		3	森林流域における集水面積と流量・水質の関係	日帰り

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
121	8	2	東大 農・秩父演習林	14		6		20	シンポジウム（野生動物の空間生態学の新潮流-解析から管理まで）のエクスカージョン	清澄宿泊施設
122	8	2	京都大学 生態学研究センター	2		2		4	本邦照葉樹林における菌類の多様性と地理的分布の解明	清澄宿泊施設2
123	8	1	日本ミクニヤ株式会社 東京支店				3	3	林野庁による「森林生態系多様性基礎調査」におけるモニタリング調査のため	日帰り
124	8	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
125	8	1	千葉県農林総合研究センター	6				6	ヒメコマツ研究グループ繁殖状況モニタリング調査	日帰り
126	8	1	茨城大学 農・資源生物科学科	1				1	シバヤナギに形成される虫えいの形成誘導機構の解明	日帰り
127	8	3	東大 教育学部附属中等教育学校	6	2		60	68	夏季生物教室（植生毎木調査、昆虫採集、水生昆虫採集・観察）	札郷宿泊施設
128	8	6	京都大学 理・地質学鉱物学教室	18	62	18		98	課題演習E1「地質調査野外実習」	清澄宿泊施設
129	8	2	茨城大学 理・理学科・生物科学コース	2				2	ミヤマトベラの種柄及び胚柄の解剖学的研究	日帰り
130	8	1	NPO法人房総の野生生物調査会				1	1	研究業績「清澄」の閲覧及び複写	日帰り
131	8	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1		1		2	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
132	8	1	東大 農・森林動物学研究室	1		2		3	房総半島南部に孤立分布する山地性昆虫の遺伝的・生態的特性	日帰り
133	8	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	清澄宿泊施設2
134	8	2	千葉大学 理学研究科			2		2	水生昆虫の調査	日帰り
135	8	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
136	8	2	東大 理・地球惑星システム科学講座	9		9		18	地球惑星環境学野外調査 下見	清澄宿泊施設2
137	8	3	千葉大学 理・地球科学コース	15	81	6		102	千葉大学理学部地球科学科実験「地質学野外実験」	清澄宿泊施設
138	8	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
139	8	1	東大 農・環境安全管理室	3				3	環境安全管理室長による千葉演習林事業場視察	日帰り
140	9	3	千葉大学 理学研究科		5	3		8	水生昆虫の調査	日帰り
141	9	5	千葉大学 理・地球科学コース	22	117	8		147	千葉大学理学部地球科学科実験「地質学野外実験」	清澄宿泊施設
142	9	18	鴨川市 有害鳥獣対策協議会				21	21	有害鳥獣捕獲	日帰り
143	9	1	君津市 経済部農林振興課				2	2	箱わなによる有害鳥獣捕獲を実施するため	日帰り
144	9	2	東大 農・森林経理学研究室（農学特定研究員）				2	2	千葉演習林研究資料の見学・整理	清澄宿泊施設2
145	9	1	千葉演習林ボランティア会Abies				4	4	お月見研修自然観察路下見	日帰り
146	9	5	NPO法人房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
147	9	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査（9/6-7）非汚染地域大気環境調査（9/1）	日帰り
148	9	2	東大 農・森林経理学研究室	2				2	高齢林の成長予測に関する研究	清澄宿泊施設
149	9	4	東大 農・千葉演習林	20		12		32	全学体験ゼミ「野生動物の保護管理」	清澄宿泊施設
150	9	1	東大 農・生物制御化学研究室			1		1	シバヤナギハウラタマフシの形成機構の解明	日帰り
151	9	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	1	2		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	清澄宿泊施設2
152	9	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1			30	31	お月見研修	札郷宿泊施設
153	9	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
154	9	2	東大 農・森林経理学研究室	2				2	高齢林の成長予測に関する研究	札郷宿泊施設
155	9	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	清澄宿泊施設
156	9	1	(独)森林総合研究所 きのこ・微生物研究領域きのこ研究室	2				2	関東地方モミ林の野生きのこの調査	日帰り
157	9	1	千葉県森林インストラクター会				1	1	千葉演習林の写真の提供	日帰り
158	9	2	金沢工業大学 東京事務所	4			2	6	千葉演習林施設見学	札郷宿泊施設
159	9	3	東大 農・森林経理学研究室	9	3	3		15	森林計測学実習の実習地設定	清澄宿泊施設2
160	9	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	1	1		3	森林流域における水文観測	日帰り
161	9	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	1	2		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
162	9	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
163	9	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	2	1		4	森林流域における水文観測	日帰り
164	9	5	東大 理・地球惑星システム化学講座	17	82	5		104	地球惑星環境学野外講座	清澄宿泊施設
165	9	1	毎日新聞社 松戸通信部				1	1	毎日新聞紙面での施設紹介記事の取材	日帰り
166	9	1	東大 地震研究所	1				1	地震観測設備点検	日帰り
167	10	24	鴨川市有害鳥獣対策協議会				29	29	有害鳥獣捕獲	日帰り
168	10	1	君津市経済部農林振興課				2	2	箱わなによる有害獣捕獲を実施するため	日帰り
169	10	2	日本鳥類標識協会				4	4	鳥類標識調査, 鳥類相の把握	日帰り
170	10	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査(10/5-6) 非汚染地域大気環境調査(10/3)	日帰り
171	10	5	千葉大学 理学研究科	1	2	7		10	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り
172	10	5	国際緑化推進センター	19			64	83	JICA課題別研修「国家森林モニタリングシステム整備のための人材育成」(立木の乾燥重量を推定するために各器官の地上部と生重量の比を求める)	日帰り
173	10	1	目黒区教育委員会教育指導課事業担当係	2				2	目黒区興津自然宿泊体験教室自然観察プログラム視察	日帰り
174	10	3	東大 農・森林経理学研究室	3	6	6		15	高齢林の成長予測に関する研究	札郷宿泊施設
175	10	2	東大 農・生物多様性科学研究室			2		2	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	清澄宿泊施設2
176	10	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
177	10	2	東大 農・演習林企画部	75				75	技術職員組織化の準備会	清澄宿泊施設
178	10	1	NPO法人房総の野生生物調査会				2	2	ブナ科植物の堅果落下量調査	日帰り
179	10	2	森林総合研究所 森林植生研究領域 群落動態研究室	8				8	実験用の種子採取	清澄宿泊施設2
180	10	4	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	8		15		23	猪ノ川流域における地質研修	清澄宿泊施設
181	10	1	東京医科歯科大学 教養部 生物学研究室	2				2	関東地方モミ林の野生きのこの調査	日帰り
182	10	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	札郷宿泊施設
183	10	2	東大 農学系事務部経理課	6				6	千葉演習林内不用建物等現地確認	清澄宿泊施設2
184	10	1	東大 地震研究所	1			2	3	地震研究所清澄観測点観測機器点検	日帰り
185	10	1	千葉演習林ボランティア会Abies				2	2	フィールドガイドのための下見(けやき倶楽部歩こう会)	日帰り
186	10	1	千葉大学 生涯学習友の会「けやき倶楽部」歩こう会				6	6	11月28日実施予定の歩こう会下見	日帰り
187	10	5	静岡大学 理学部地球科学科	10	20			30	地質調査法実習	清澄宿泊施設
188	10	3	東大 農・秩父演習林	3				3	第12期広葉樹二次林試験地におけるリターバッグ回収	清澄宿泊施設2
189	10	3	東大 農・森林経理学研究室	3	6	6		15	高齢林の成長予測に関する研究	札郷宿泊施設
190	10	1	横浜国立大学 環境情報研究院	1		1		2	地形・地質と植生の関係	日帰り
191	10	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
192	10	1	千葉県森林インストラクター会				7	7	千葉県森林インストラクター会野外講座第1回下見	日帰り
193	10	2	千葉大学 理学研究科		1	2		3	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り
194	10	1	千葉県自然保護課生物多様性センター	6				6	生命のにぎわい調査団の現地研修会(下見)	日帰り
195	10	4	千葉大学 園芸学研究科	4	12			16	堂沢風致林の森林構造・動態の調査	札郷宿泊施設
196	10	2	東大 農・生態水文学研究所	4				4	札郷気象露場での測器メンテナンス	札郷宿泊施設
197	10	3	日本女子大桜楓家庭工芸(研)	3				3	ツル植物の植生特徴を記録, 学習教材として資料作成	清澄宿泊施設2
198	10	2	東大 農・応用生命化学専攻生物制御化学研究室			2		2	シバヤナギハウラタマフシの形成機構の解明	清澄宿泊施設2
199	10	2	東大 総合図書館	10			10	20	総合図書館職員秋の自然観察会	札郷宿泊施設
200	10	1	NPO法人房総の野生生物調査会				2	2	ブナ科植物の堅果落下量調査	日帰り
201	10	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	2	1		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	札郷宿泊施設

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
202	11	1	千葉大学 理学研究科			1		1	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り
203	11	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2	3	2		7	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	札郷宿泊施設
204	11	24	鴨川市有害鳥獣対策協議会				28	28	有害鳥獣捕獲	日帰り
205	11	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	非汚染地域大気環境調査 (11/1) 科学物質大気環境調査 (11/10-11)	日帰り
206	11	1	東大 農・演習林研究部			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
207	11	1	内浦山県民の森	4			4	8	ロングハイキング (11/21実施予定) 下見	日帰り
208	11	1	鴨川市有害鳥獣駆除員				1	1	菖蒲沢切捨て間伐材の搬出	日帰り
209	11	1	東大 地震研究所	1			4	5	清澄地震観測点観測機器点検	日帰り
210	11	1	千葉県森林インストラクター会				9	9	千葉県森林インストラクター会野外講座第1回下見	日帰り
211	11	1	房総丘陵トレイルラン事務局				6	6	トレイルラン実施のための下見	日帰り
212	11	2	日本鳥類標識協会				4	4	鳥類標識調査, 鳥類相の把握	日帰り
213	11	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
214	11	1	東大 農・千葉演習林				33	33	東大千葉演習林と鴨川市との交流事業「野鳥の巣箱をかけよう」	日帰り
215	11	1	千葉演習林ボランティア会Abies				4	4	千葉演習林事業のサポート (野鳥の巣箱をかけよう)	日帰り
216	11	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	札郷宿泊施設
217	11	1	千葉演習林ボランティア会Abies				7	7	千葉演習林事業「天津小学校緑の教室」実習地下草刈り	日帰り
218	11	1	佐倉野草会				32	32	演習林内植物観察会	日帰り
219	11	2	NPO法人 樹の生命を守る会				16	16	清澄寺大スギ樹勢調査診断	清澄宿泊施設
220	11	3	東大 農・秩父演習林	3				3	第12期二次林実験リター分解速度調査に使用するリターの採取	清澄宿泊施設2
221	11	1	東大 農・演習林企画部教育研究センター			1		1	マツ枯れ試験研究	日帰り
222	11	1	鴨川市立天津小学校	4			32	36	総合的な学習の時間「緑の教室」	日帰り
223	11	1	千葉演習林ボランティア会Abies				5	5	天津小学校「緑の教室」サポート	日帰り
224	11	1	東大 農・千葉演習林	21				21	秋の研修会 (学会・研修会等の報告, 避難訓練, 救命講習)	日帰り
225	11	1	千葉演習林ボランティア会Abies				3	3	秋の研修会聴講及び自然観察会	日帰り
226	11	2	国立歴史民俗博物館 研究部	14				14	生業調査	日帰り
227	11	1	内浦山県民の森	2			2	4	県民の森主催事業「ロングハイキング」の下見	日帰り
228	11	1	房総丘陵トレイルラン&ハイク実行委員会				2	2	トレイルラン競技コースの下見	日帰り
229	11	2	東大 新領域創成科学研究科 自然環境学専攻	2		2		4	ツツジ属2種の樹幹における通水経路の観察	日帰り
230	11	1	東大 新領域創成科学研究科 自然環境学専攻	1		1		2	シロダモの水ストレス下における木部通水特性と回復様式の可視化	日帰り
231	11	3	千葉大学 理学研究科		1	5		6	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り
232	11	1	内浦山県民の森	6			28	34	県民の森主催事業「ロングハイキング」実施	日帰り
233	11	1	慶應義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
234	11	1	林野庁 中部森林管理局	1				1	伐木運材に関する資料調査 (森林博物館資料館2階展示室「木曾式伐木運材図絵」の見学と調査)	日帰り
235	11	2	NPO法人 房総の野生生物調査会				9	9	ブナ科植物の堅果落下量調査 (11/24) 秋の一般公開サポート (11/25)	札郷宿泊施設
236	11	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			1		1	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
237	11	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
238	11	1	内浦山県民の森	4			23	27	県民の森主催事業「紅葉の猪ノ川溪谷ハイキング」実施のため	日帰り
239	11	2	東大 農・千葉演習林				1840	1840	秋の一般公開開催	日帰り
240	11	2	千葉演習林ボランティア会Abies				13	13	秋の一般公開サポート	日帰り
241	11	1	ちば山				20	20	伐採作業現場見学及び千葉演習林内見学	日帰り
242	11	1	千葉大学 園芸学研究科	1	5			6	堂沢風致林の森林構造・動態の調査	日帰り
243	11	1	千葉県森林インストラクター会				9	9	千葉県森林インストラクター会野外講座第2回下見	日帰り

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
244	11	1	国立歴史民俗博物館 研究部	5				5	蔵玉用水と生業調査	日帰り
245	11	1	千葉大学生涯学習友の会「けやき倶楽部」歩こう会				76	76	「歩こう会」として自然林に触れて歩く	日帰り
246	11	1	千葉演習林ボランティア会Abies				4	4	千葉大学けやき倶楽部のフィールドガイドのため	日帰り
247	11	1	君津市教育委員会文化振興課（君津市立坂畑小学校）	2			4	6	坂畑小学校スクールミュージアム自然観察会の事前下見	日帰り
248	11	1	千葉県 自然保護課生物多様性センター	6				6	生命のにぎわい調査団の現地研修会（事前下見）	日帰り
249	12	2	東大 農・千葉演習林				1945	1945	秋の一般公開開催	日帰り
250	12	2	千葉演習林ボランティア会Abies				17	17	秋の一般公開サポート	日帰り
251	12	24	鴨川市有害鳥獣対策協議会				28	28	有害鳥獣駆除	日帰り
252	12	1	君津市 経済部農林振興課				1	1	箱わなによる有害獣捕獲を実施するため	日帰り
253	12	4	千葉県 環境生活部大気保全課				6	6	非汚染地域大気環境調査（12/1, 28） 化学物質大気環境調査（12/15, 16）	日帰り
254	12	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	1	2		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
255	12	1	千葉県立中央博物館	2				2	坂畑小学校スクールミュージアム下見	日帰り
256	12	5	NPO法人房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
257	12	5	東大 農・秩父演習林	5				5	広葉樹二次林のリター分解速度定量（リターバッグ設置）	清澄宿泊施設2
258	12	1	千葉県森林インストラクター会				54	54	千葉県森林インストラクター会 野外講座	日帰り
259	12	1	千葉県勤労者山岳連盟				56	56	山岳連盟紅葉観察会	日帰り
260	12	1	千葉森林管理事務所 収獲担当主幹	6				6	集材機集材作業の見学	日帰り
261	12	1	君津市中央公民館サークル 君津市自然探勝会				16	16	自然観察会	日帰り
262	12	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	札郷宿泊施設
263	12	1	君津市教育委員会 文化振興課	12			49	61	坂畑小学校スクールミュージアム自然観察会	日帰り
264	12	4	千葉大学 理学研究科		4	4		8	羽化トラップの設置、同位体サンプルの採集	日帰り
265	12	1	千葉県自然保護課生物多様性センター	6			30	36	生命のにぎわい調査団の現地研修会	日帰り
266	12	4	東大 農・森林経営学研究室	12	20			32	森林計測学実習	清澄宿泊施設
267	12	1	千葉演習林ボランティア会Abies				2	2	冬の森を歩こうの下見	日帰り
268	12	1	東大 地震研究所総合観測室	1			2	3	清澄地震観測点（札郷構内）NTT光回線調査	日帰り
269	12	2	NPO法人房総の野生生物調査会				2	2	ヤマビルの生態についての講義（秋田県立金足農業高等学校）	清澄宿泊施設
270	12	2	秋田県立金足農業高等学校	4			8	12	ヤマビルの生態を明らかにする	清澄宿泊施設
271	12	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	5	4		10	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	清澄宿泊施設
272	12	1	NPO法人房総の野生生物調査会				2	2	ブナ科植物の堅果落下量調査	日帰り
273	12	1	東大 農・森圏管理学研究室	1	1			2	イチイガシの遺伝的多様性に関する研究	日帰り
274	12	1	千葉県森林インストラクター会				11	11	「石尊山から麻綿原へ石尊歩道を歩く」の下見	日帰り
275	12	3	東大 農・生物多様性科学研究室			3		3	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	清澄宿泊施設2
276	12	2	渋谷教育学園幕張中学高等学校 ワンダーフォーゲル部	3			34	37	東大演習林周辺での自然散策と登山活動	清澄宿泊施設
277	1	25	鴨川市有害鳥獣対策協議会				29	29	有害鳥獣捕獲	日帰り
278	1	1	君津市経済部農林振興課				1	1	箱わなによる有害獣駆除を実施するため	日帰り
279	1	1	ふわくハイキングサークル				31	31	初歩き植物観察会	日帰り
280	1	1	内浦山県民の森	3			19	22	初参りでハイキング実施	日帰り
281	1	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
282	1	9	千葉県環境生活部大気保全課				11	11	化学物質大気環境調査（1/11～12） ダイオキシン類大気環境調査（1/25～2/1） 非汚染地域大気環境調査（1/31）	日帰り

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
283	1	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			2		2	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
284	1	2	東大 新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2		2		4	ツツジ属2種の樹幹における木部水分分布の観察	日帰り
285	1	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
286	1	2	千葉県立中央博物館	2			6	8	フロラ調査（地衣類）	清澄宿泊施設
287	1	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室		1	3		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
288	1	1	房総丘陵トレイルラン事務局				2	2	トレイルランコースの下見	日帰り
289	1	3	千葉大学 理学研究科		2	3		5	羽化トラップの設置、同位体サンプルの採集	日帰り
290	1	1	一般社団法人 フォレスト・サーベイ				2	2	京都議定書の森林吸収量に関する調査（林野庁委託事業）	日帰り
291	1	1	房総丘陵トレイルラン事務局				1	1	トレイルランコース下見	日帰り
292	1	1	内浦山県民の森	2				2	主催事業の下見	日帰り
293	1	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	2		6		8	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	清澄宿泊施設
294	1	1	内浦山県民の森	2				2	主催事業下見(清澄八山巡り)	日帰り
295	1	3	東大 農・千葉演習林				18	18	ニホンジカ生息数調査	清澄宿泊施設
296	1	3	千葉演習林ボランティア会Abies				15	15	ニホンジカ生息数調査	清澄宿泊施設
297	1	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
298	2	20	鴨川市有害鳥獣対策協議会				20	20	有害鳥獣捕獲	日帰り
299	2	3	君津市経済部農林振興課				4	4	箱わなによる有害鳥獣捕獲を実施するため	日帰り
300	2	4	千葉県環境生活部大気保全課				6	6	ダイオキシン類大気環境調査（1/25～2/1），化学物質大気環境調査（2/7～8），非汚染地域大気環境調査（2/29）	日帰り
301	2	3	東大 農・森林経理学研究室	15		9	3	27	箕輪試験地調査	清澄宿泊施設
302	2	1	千葉大学 園芸学研究科	1		9		10	堂沢風致林の視察	日帰り
303	2	1	東大 農・千葉演習林				27	27	森林博物資料館一般公開	日帰り
304	2	4	NPO法人房総の野生生物調査会				4	4	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
305	2	2	日本鳥類標識協会				4	4	鳥類標識調査，鳥類相の把握	日帰り
306	2	1	茂原市山岳協会				47	47	房総丘陵トレイルランニングコース踏査	日帰り
307	2	1	内浦山県民の森	3			29	32	主催事業「石尊山と分水嶺をたどる」実施	日帰り
308	2	5	東大 農・秩父演習林	5				5	第12期広葉樹林試験地理ターバック回収	清澄宿泊施設2
309	2	1	内浦山県民の森				2	2	「第22回関東ふれあいの道ふれあいウォーク」下見	日帰り
310	2	1	野々山 晴之				4	4	トレイルランニングコースの下見	日帰り
311	2	1	千葉演習林ボランティア会Abies				17	17	冬の森を歩こう	日帰り
312	2	1	千葉県君津土木事務所調整課	1				1	二級河川小櫃川の整備計画作成のため	日帰り
313	2	2	千葉県立中央博物館	2			6	8	フロラ調査（地衣類）	清澄宿泊施設
314	2	1	千葉演習林ボランティア会Abies	2			7	9	Abies役員会	日帰り
315	2	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	森林の断片化による樹木-種子食性昆虫-鳥類間相互作用系の崩壊プロセスの解明	日帰り
316	2	1	房総丘陵トレイルランニング&ハイク実行委員会				6	6	トレイルランコース整備のため	日帰り
317	2	1	木更津市郷土博物館館のすず				6	6	房総半島の植生の学習	日帰り
318	2	4	東大 農・千葉演習林	16	24			40	全学体験ゼミナール『房総の森で「木づかい」を学ぶ』	清澄宿泊施設
319	2	1	東大 農・森林動物学研究室			1		1	房総半島南部に孤立分布する山地性昆虫の遺伝的・生態的特性	日帰り
320	2	1	東大 地震研究所	3				3	地震観測機器点検	日帰り
321	2	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1		3		4	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
322	2	4	東大 農・生物多様性科学研究科			4		4	シカが植物を介して植食性昆虫に与える影響	清澄宿泊施設2
323	3	18	鴨川市湯害鳥獣対策協議会				19	19	有害鳥獣捕獲	日帰り
324	3	2	君津市経済部農林振興課				2	2	箱わなによる有害鳥獣捕獲を実施するため	日帰り

2011年度 全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
325	3	5	房総丘陵トレイルラン&ハイク実行委員会				802	802	トレイルラン&ハイク競技 (3/4) 同準備その他 (3/1-3, 5)	日帰り
326	3	5	NPO法人房総の野生生物調査会				5	5	研究用ヤマビルの飼育管理と研究支援	日帰り
327	3	1	日本鳥類標識協会				2	2	鳥類標識調査, 鳥類相の把握	日帰り
328	3	1	慶応義塾大学 経済学部生物学教室	1				1	映像モニタリングによるカエル類の生息調査	日帰り
329	3	3	千葉県環境生活部大気保全課				4	4	化学物質大気環境調査 (3/5, 6) 非汚染地域大気環境調査 (3/30)	日帰り
330	3	3	東京学芸大学 環境科学分野	3	33	9		45	地質調査法の実習	清澄宿泊施設
331	3	2	東大 農・森園管理学研究室	2				2	アカガシとツクバネガシの種間交雑の現状把握	日帰り
332	3	2	ふわくハイキングサークル				41	41	植物観察会「小さな春を探しに」	清澄宿泊施設
333	3	1	君津市経済部農林振興課				21	21	銃器による有害鳥獣捕獲を実施するため	日帰り
334	3	2	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1	6	10		17	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	清澄宿泊施設2
335	3	1	東大 農・造林学研究室	1				1	「造林学実験」実習地の下見・実習打合せ	日帰り
336	3	2	千葉県立中央博物館	6				6	フロラ調査	清澄宿泊施設
337	3	2	千葉演習林ボランティア会Abies	1			40	41	平成23年度通常総会他	清澄宿泊施設
338	3	1	房総丘陵トレイルラン&ハイク実行委員会事務局				2	2	トレイルラン競技コースのチェック及び清掃	日帰り
339	3	1	内浦山県民の森				2	2	第22回関東ふれあいの道ふれあいウォーク下見	日帰り
340	3	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室	1		4		5	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
341	3	1	内浦山県民の森	2			30	32	第22回関東ふれあいの道ふれあいウォーク実施のため	日帰り
342	3	1	東大 農・森林理水及び砂防工学研究室			3		3	森林伐採後10年間の植生成長に伴う水収支変化	日帰り
343	3	1	千葉県立君津青葉高等学校 総合学科	4	3			7	ヒメコマツ保全のため苗木等を譲り受け自校演習林内に植栽し保全につなげる.	日帰り
344	3	1	東大 農・森林動物学研究室	1	1			2	学生の卒論研究調査地設定のため	日帰り
345	3	1	千葉大学 理学研究科			2		2	羽化トラップの設置, 同位体サンプルの採集	日帰り

利用者数合計 8,797  
利用件数 345

2011年度 全利用者（北海道演習林）

演習林名：北海道演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	10	附属演習林			10		10	期間内の作業：研究計画の打ち合わせ、データ整備、森だくさん出席等	山部宿泊施設
2	4	1	北海道大学森林科学科	1	1			2	積雪期における樹木種子への病害菌の感染時期の調査	日帰り
3	4	10	附属演習林			10		10	期間内の作業：研究計画の打ち合わせ、データ整備、森だくさん出席等	山部宿泊施設
4	4	2	樹芸研究所	2				2	苗畑における暗色雪腐れ病の発生状況と菌検出	日帰り
5	4	2	附属演習林			2		2	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
6	5	2	附属演習林			2		2	期間内の作業：研究計画の打ち合わせ、データ整備、森だくさん出席等	山部宿泊施設
7	5	2	附属演習林			2		2	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
8	5	1	岩手大学・農学部共生環境課程	1	2		1	4	ウダイカンバ間伐施業に伴う伐採木の枝条調査	日帰り
9	5	1	森林総合研究所・北海道支所・主任研究員	1				1	カバノキ属樹種の開花時期調査（遺伝子組換え樹種の交雑リスク評価）	日帰り
10	5	2	森林総合研究所・北海道支所・主任研究員	2				2	カバノキ属樹種の開花時期調査（遺伝子組換え樹種の交雑リスク評価）	山部宿泊施設
11	5	4	附属演習林研究部	4				4	エゾマツのコンテナ苗の調査および研究打合せ、トドマツ雑種試験地の調査	山部宿泊施設
12	5	3	附属演習林秩父演習林	3				3	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
13	5	21	附属演習林秩父演習林			21		21	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
14	5	1	富良野市東山保育所	7			32	39	市立東山保育所、市立山部保育所 春の小遠足	日帰り
15	5	29	附属演習林			29		29	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学	山部宿泊施設
16	5	2	森林植物学研究室	4				4	樹木病原菌の伝播・繁殖機構の分子生態学的解明	日帰り
17	5	2	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物学研究室	2	4			6	エゾモモンガの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設
18	5	4	附属演習林千葉演習林	4				4	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	山部宿泊施設
19	5	1	森林総合研究所・北海道支所・主任研究員	2				2	カバノキ属樹種の開花時期調査（遺伝子組換え樹種の交雑リスク評価）	日帰り
20	5	1	北海道大学森林科学科	1	1			2	積雪期における樹木種子へ病害菌の感染時期の調査	日帰り
21	5	4	森林動物学研究室			4		4	間接伝播される侵入生物の定着に及ぼす外来生態系の反応と定着の評価	山部宿泊施設
22	5	2	北海道大学森林科学科	2				2	尾張先生と研究打合せ（積雪制御による天然林更新促進技術の開発）	山部宿泊施設
23	5	1	森林総合研究所・北海道支所・主任研究員	1				1	カバノキ属樹種の開花時期調査（遺伝子組換え樹種の交雑リスク評価）	山部宿泊施設
24	6	30	附属演習林秩父演習林			30		30	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
25	6	1	森林総合研究所・北海道支所・主任研究員	1				1	カバノキ属樹種の開花時期調査（遺伝子組換え樹種の交雑リスク評価）	山部宿泊施設
26	6	2	附属演習林秩父演習林	2				2	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
27	6	3	教育学部附属中等教育学校	3				3	7月に行われる附属学校宿泊研修の下見	山部宿泊施設
28	6	30	附属演習林	30				30	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学	山部宿泊施設
29	6	4	北海道演習林	16	28		16	60	全学体験ゼミナール「景観としての森林生態系と人間の感覚」	北海道演習林セミナーハウス
30	6	6	附属演習林			6		6	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
31	6	5	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所栽培担当	15				15	茶樹の極寒冷地栽培比較試験に係る茶苗定植作業	日帰り
32	6	6	(社)日本森林技術協会 森林情報グループ	24				24	平成23年度林野庁補助事業デジタル森林空間情報利用技術開発事業における供試データ取得目的現地調査	日帰り
33	6	1	日本野鳥の会旭川支部				40	40	探鳥会	日帰り

2011年度 全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
34	6	4	附属演習林秩父演習林	8		4		12	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
35	6	1	(独) 森林総合研究所北海道支所	2				2	現地計画打合せ	日帰り
36	6	2	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物学研究室	2	6			8	エゾモモンガの森林利用性に関する基礎生態学的研究	山部宿泊施設
37	6	1	個人				1	1	天然林施業の学習・見学	日帰り
38	6	2	樹芸研究所	2				2	苗畑における立ち枯れ病の発生状況と菌検出および小苗植栽地の観察	日帰り
39	6	4	秩父演習林	4				4	滝川氏修論研究「ウダイカンパ更新のため地がき方法」のための調査	山部宿泊施設
40	6	4	附属演習林			4		4	修論研究のための調査「ウダイカンパ更新のため地がき方法（仮）」	山部宿泊施設
41	6	1	北海道演習林	2				2	北海道東北地区技術職員研修会への参加	日帰り
42	6	1	富良野市教育委員会・社会科班	18				18	富良野地域の社会科地域素材の研究	日帰り
43	6	1	(社) 北方圏センター札幌国際センター				8	8	平成23年度JICA研修「アジア中南米地域C&I森林認証」コースによる演習林の視察	日帰り
44	6	1	富良野市立山部小学校	3			25	28	遠足	日帰り
45	6	3	秩父演習林	3				3	冷温帯林における樹木機能特性の保守性と多様化	山部宿泊施設
46	6	1	(独) 森林総合研究所北海道支所	1				1	GPS試験現地打合せ	日帰り
47	6	1	個人				1	1	樹木の相について	日帰り
48	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	1		1		2	ホオノキとコブシの遺伝的構造の解明	日帰り
49	6	3	樹芸研究所	3				3	苗畑及び林地における立ち枯れ病の発生状況と菌検出	山部宿泊施設
50	7	31	附属演習林秩父演習林			31		31	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
51	7	31	附属演習林			31		31	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学	山部宿泊施設
52	7	1	UHB北海道文化放送				3	3	スーパーニュースにて風穴の紹介のためVTR取材	日帰り
53	7	1	旭川市教育委員会 社会教育部 博物館				22	22	博物館体験学習「活断層見学会」	日帰り
54	7	3	附属演習林千葉演習林	3				3	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	山部宿泊施設
55	7	5	財団法人 山階鳥類研究所 自然誌研究室	10				10	鳥類のDNAバーコーディングに関する研究	山部宿泊施設
56	7	1	(独) 森林総合研究所北海道支所	3				3	地拵え試験現地打合せ	日帰り
57	7	4	東京大学教育学部附属中等教育学校	12			156	168	附属学校宿泊研修	北海道演習林セミナーハウス
58	7	5	附属演習林秩父演習林	5				5	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
59	7	2	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物学研究室	2	4			6	エゾモモンガの森林利用性に関する基礎生態学的研究	日帰り
60	7	1	富良野市立樹海小学校	3			18	21	総合的な学習の時間「樹海の森へ」自然観察学習とその下見	日帰り
61	7	1	北海道ボランティア・レンジャー協議会				30	30	持続可能な天然林の管理運営としての「林分施業法」について	日帰り
62	7	1	富良野市生涯学習センター	12				12	札幌医科大学教員 天然林の散策・見学	日帰り
63	7	5	京都府立大学大学院生命環境科学研究科	5			10	15	72林班C小班天然林施業試験地5121における択伐選木調査	山部宿泊施設
64	7	3	東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻国際森林環境学研究室	3				3	選木研究に係る調査	山部宿泊施設
65	7	1	千歳林業?				15	15	役職員等の森林施業に関する技術研修のための管外研修	日帰り
66	7	10	上智大学外国語学部ロシア語学科		10			10	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジア植生調査」のための野外調査）の補助のため	山部宿泊施設

2011年度 全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
67	7	4	附属演習林秩父演習林	8		4		12	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
68	7	3	附属演習林			3		3	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
69	7	2	帯広畜産大学畜産生命科学部研究部門野生動物学研究室	2			2	4	エゾモモンガの森林利用性に関する基礎生態学的研究	日帰り
70	7	2	東京大学農学系経理課	6				6	事前監査準備及び視察	山部宿泊施設
71	7	3	岩手大学・農学部共生環境課程	12	9			21	ウダイカンバ山火再生林におけるクスサン被害発生状況調査	日帰り
72	7	1	附属演習林秩父演習林	1				1	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
73	7	3	北海道演習林	4			60	64	共催事業「サマーサイエンスキャンプ2011」開催のため	北海道演習林セミナーハウス
74	7	3	公益財団法人日本科学技術振興財団振興事業部	3				3	北演との共催事業「サマーサイエンスキャンプ2011」開催のため	北海道演習林セミナーハウス
75	7	3	科学技術振興機構数理数学学習支援部	3				3	北演との共催事業「サマーサイエンスキャンプ2011」開催のため	北海道演習林セミナーハウス
76	7	1	北海道演習林	9				9	共催事業「サマーサイエンスキャンプ2011」会食のため	日帰り
77	8	31	附属演習林秩父演習林			31		31	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
78	8	5	上智大学外国語学部ロシア語学科		5			5	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジア植生調査」のための野外調査）の補助のため	山部宿泊施設
79	8	1	岩手大学・農学部共生環境課程	4	3			7	ウダイカンバ山火再生林におけるクスサン被害発生状況調査	日帰り
80	8	5	附属演習林秩父演習林	5				5	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
81	8	6	秩父演習林	19		5		24	冷温帯林における樹木機能特性の保守性と多様化	日帰り
82	8	5	森林動物学研究室			5		5	間接伝播される侵入生物の定着に及ぼす在来生態系の反応と定着の評価	山部宿泊施設
83	8	9	附属演習林		9			9	標高に沿って分布するエゾマツの適応遺伝子に関する研究	山部宿泊施設
84	8	1	北海道山林種苗協働組合				65	65	育苗技術向上のための検討会	日帰り
85	8	1	富良野市立布部小中学校（中学校）	1				1	自然体験学習の現地見	日帰り
86	8	5	樹芸研究所	5	60			65	全校体験ゼミ「森に学ぶ（ふらの）」	山部宿泊施設
87	8	1	上川総合振興局南部森林室富良野事務所				5	5	ハリギリ人工造林地見学	日帰り
88	8	3	北海道札幌啓成高等学校・SSH事業部	6			42	48	SSH道内視察研修（汎針広混交林について植生調査等を通じて理解を深める）	北海道演習林セミナーハウス
89	8	1	北海道演習林	1				1	会食（SSH道内視察研修・夕食ジンギスカン）	日帰り
90	8	4	附属演習林秩父演習林	8		4		12	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
91	8	10	附属演習林	13			3	16	エゾマツのコンテナ苗調査（実用化事業）、75林班地掻き試験地更新調査（滝川くん修士論文）、岩魚沢試験地の環境調査（岡田さん修士論文）	山部宿泊施設
92	8	22	附属演習林			22		22	修論研究のための調査「ウダイカンバ更新のため地がき方法（仮）」	山部宿泊施設
93	8	2	独立行政法人森林総合研究所北海道支所	2				2	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	山部宿泊施設
94	8	1	HTB報道部				3	3	ニュース特集取材、記録写真の撮影希望	日帰り
95	8	1	旭川農業高等学校	1			5	6	就業体験 2・3年生希望者	日帰り

2011年度 全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
96	8	4	附属演習林秩父演習林	4				4	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
97	8	1	同志社女子大学現代社会学部社会システム学科	2	18		1	21	北海道富良野地域における自然環境学習	日帰り
98	8	1	富良野市立布部小中学校（中学校）	6			10	16	自然体験学習（旅行の行事）	日帰り
99	8	1	総合文化研究科地域文化研究	3		6		9	政治学研究を趣旨としつつ、林学・水文学への理解を深める。	日帰り
100	8	4	附属演習林秩父演習林	4				4	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
101	8	10	附属演習林			10		10	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
102	8	4	附属演習林千葉演習林	4				4	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	山部宿泊施設
103	8	1	北海道帯広農業高等学校森林科学科				42	42	林内の見学	日帰り
104	8	2	筑波大学大学院生命環境科学研究科持続環境学専攻環境防災学	2		8		10	東京大学北海道演習林及び周辺箇所の砂防等状況調査	北海道演習林セミナーハウス
105	8	2	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物学研究室	2	6			8	エンリシの森林利用性に関する基礎生態学的研究	日帰り
106	8	2	北海道大学環境科学院生物圏科学専攻			22		22	林内見学。林分施業法や北演で行われている野外研究等について学ぶ。（調査は行わない）	北海道演習林セミナーハウス
107	8	2	NPO法人 北海道森林ボランティア協会				44	44	北海道演習林の見学と林分施業の指導など	日帰り
108	8	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所栽培担当	2				2	茶樹の極寒冷地栽培比較試験に係る茶苗定植作業及び生育調査	日帰り
109	8	2	里親・朝日新聞社OB等				36	36	演習林見学	北海道演習林セミナーハウス
110	8	31	附属演習林			31		31	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部宿泊施設
111	8	1	北海道演習林	1				1	会食（夕食ジンギスカン）	日帰り
112	8	1	附属演習林北海道演習林				29	29	大麓山ハイキング登山会	日帰り
113	8	1	北海道演習林	1				1	会食（夕食ジンギスカン）	日帰り
114	9	15	附属演習林秩父演習林			15		15	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
115	9	9	附属演習林			9		9	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
116	9	2	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所栽培担当	4				4	茶樹の極寒冷地栽培比較試験に係る茶苗定植作業及び生育調査	日帰り
117	9	30	附属演習林			30		30	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部宿泊施設
118	9	1	京都大学大学院農学研究科森林科学専攻		1	1	4	6	林分施業法に係る現地視察	日帰り
119	9	4	生圏システム学専攻森林管理学研究室	4		4		8	ウダイカンバ家系内競争に関する研究およびイタヤカエデの遺伝的多様性に関する研究	山部宿泊施設
120	9	7	東京大学大学院農学生命科学研究科秩父演習林	7				7	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
121	9	4	金沢大学	4	4			8	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
122	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	4	36	4		44	森林科学総合実習	北海道演習林セミナーハウス
123	9	3	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	5				5	食事	日帰り
124	9	1	住友林業株式会社山林部				7	7	演習林の見学	日帰り

2011年度 全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
125	9	5	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	10		20	10	40	森林管理学野外実習・自然景観情報野外実習	北海道演習林セミナーハウス
126	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	1				1	食事	日帰り
127	9	2	東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科	2	16			18	「歴史遺産調査演習B」：アイヌ民族の生活と文化を理解するための現地調査演習。アイヌ文化を支えた北海道の自然（森林）環境を理解する。	北海道演習林セミナーハウス
128	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	1				1	食事	日帰り
129	9	1	北海道工業大学都市環境学科	10			1	11	近自然森づくりのための天然下種更新の可能性の確認	日帰り
130	9	2	北海道大学大学院理学研究院地震火山研究観測センター	4				4	十勝岳火山性地殻変動観測（GPS）	日帰り
131	9	1	山部文化協会				12	12	富良野市博物館・富良野自然に親しむ会共催講座「富良野の自然に親しむ集い」開催のため	日帰り
132	9	1	社団法人 海外林業コンサルタント協会				15	15	JICA研修（地域住民の参加による多様な森林保全）研修	日帰り
133	9	5	北海道大学北方生物園フィールド科学センター	5		30		35	ミズナラ産地試験地の調査	山部宿泊施設
134	9	2	帯広畜産大学畜産生命科学研究部門野生動物学研究室	2	10			12	エゾリスの森林利用性に関する基礎生態学的研究	日帰り
135	9	1	富良野市立樹海小学校	5			37	42	総合的な学習の時間「樹海の森へ」自然観察実習	日帰り
136	9	1	富良野市東山保育所	7			37	44	市立東山保育所、市立山部保育所秋の小遠足	日帰り
137	10	31	附属演習林			31		31	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部宿泊施設
138	10	2	北海道大学大学院理学研究院地震火山研究観測センター	4				4	十勝岳火山性地殻変動観測（GPS）	日帰り
139	10	9	附属演習林			18		18	博士論文研究「樹木個体群の局所適応とその適応形質に関する研究」	山部宿泊施設
140	10	1	とわの森三愛高校（獣医進学コース）				15	15	北海道の森林・シカの食害・生態系保護と獣医師の役割	日帰り
141	10	1	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	2	8			10	高緯度火山山麓森林における地学的な影響	日帰り
142	10	1	富良野市教育委員会生涯学習センター博物館係				27	27	富良野市博物館・富良野の自然に親しむ会共催講座「富良野の自然に親しむ集い」開催のため	日帰り
143	10	2	千葉演習林	2				2	エゾマツ実用化事業現地検討会前泊	山部宿泊施設
144	10	2	附属演習林	2				2	エゾマツ早出し苗実用化事業の現地検討会の後泊	山部宿泊施設
145	10	2	樹芸研究所	2				2	エゾマツ早出し苗実用化事業の現地検討会の後泊	山部宿泊施設
146	10	2	附属演習林	28			2	30	エゾマツ早出し苗実用化事業の現地検討会	北海道演習林セミナーハウス
147	10	11	附属演習林		11			11	標高に沿って分布するエゾマツの適応遺伝子に関する研究	山部宿泊施設
148	10	1	東京都水道局水源管理事務所				2	2	「林分施業法」に基づく天然林施業についての説明・見学	日帰り
149	10	1	日本野鳥の会				21	21	樹木園の見学及び園内における野鳥観察	日帰り
150	10	3	富士癒しの森研究所	6				6	北海道演習林の見学（中国海南大学宋希強先生の同行）	日帰り
151	10	6	附属演習林秩父演習林	6				6	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
152	10	20	附属演習林秩父演習林			20		20	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
153	10	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林	20				20	第45回北海道地方演習林協議会開催のため	北海道演習林セミナーハウス
154	10	2	独立行政法人森林総合研究所北海道支所	2				2	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	山部宿泊施設
155	10	4	金沢大学	4		4		8	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設

2011年度 全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
156	10	1	森林総合研究所北海道支所地域研究監	1				1	北海道固有の森林資源再生を目指したエゾマツ早出し健全苗生産システムの確立	日帰り
157	10	9	北海道大学創成研究機構	9		27		36	生活史特性の違いによってダムの影響はどのように異なるか？生態的・遺伝的影響評価	日帰り
158	10	1	富良野市社会福祉協議会麻町ふれあいサロン運営委員会				76	76	麓郷森林資料館見学	日帰り
159	10	2	北海道大学森林科学科	2	2			4	積雪期における樹木種子へ病害菌の感染時期の調査	日帰り
160	10	3	帯広畜産大学畜産生命科学部門野生動物学研究室	3	15			18	エゾモモンガの森林利用性に関する基礎生態学的研究	日帰り
161	10	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所栽培担当	1				1	茶樹の極寒冷地栽培比較試験に係る生育調査及び試験圃管理作業	日帰り
162	10	1	北海道立総合研究機構林業試験場 森林環境部環境グループ				3	3	養蜂場の実態評価と蜜源森林の管理の研究	日帰り
163	11	30	附属演習林秩父演習林			30		30	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析（科研費研究「高解像度衛星データ活用のための東アジアの植生調査」のための野外調査）	山部宿泊施設
164	11	4	樹芸研究所	4				4	エゾマツ小苗植栽地の観察（91林班）および新植（14林班）	日帰り
165	11	3	東京大学本部TSCP室 室長補佐	6				6	J-VERプロジェクト妥当性確認現地審査	日帰り
166	11	21	附属演習林			21		21	修論研究のための調査「ウダイカンバ更新のため地がき方法（仮）」	山部宿泊施設
167	11	1	NPO法人 富良野自然塾				3	3	自然塾のインストラクターの水源地学習	日帰り
168	11	3	附属演習林秩父演習林	3				3	葉食性昆虫カラマツハラアカハバチの個体群動態の時空間解析	山部宿泊施設
169	11	3	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所栽培担当				6	6	茶樹の極寒冷地栽培比較試験に係る茶苗定植作業及び生育調査及び試験圃管理作業	日帰り
170	11	2	北海道大学森林科学科	2	2			4	尾張敏章先生と作業（積雪制御による天然更新促進技術の開発）	山部宿泊施設
171	11	1	上川南部森林管理署				5	5	演習林の研究内容（林業経営）を勉強したいため	日帰り
172	11	3	樹芸研究所	3				3	北海道演習林沢水・雨水イオン分析	山部宿泊施設
173	11	1	一般社団法人フォレスト・サーバイ	1			35	36	林内路網の見学	日帰り
174	11	30	附属演習林			30		30	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部長期宿泊施設
175	12	1	樹芸研究所	1				1	北海道演習林沢水・雨水イオン分析	山部宿泊施設
176	12	31	附属演習林			31		31	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部長期宿泊施設
177	12	1	テレビ北海道				3	3	北演所有の昔の水車の写真の撮影	日帰り
178	1	31	附属演習林			31		31	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部長期宿泊施設
179	1	16	附属演習林			16		16	修論研究のための調査「ウダイカンバ更新のため地がき方法（仮）」	山部宿泊施設
180	1	22	農学生命科学研究科附属牧場	22			6	28	実務研修	山部宿泊施設
181	2	29	附属演習林			29		29	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部長期宿泊施設
182	2	29	農学生命科学研究科附属牧場	29			2	31	実務研修	山部宿泊施設
183	2	2	森林総合研究所・北海道支所・主任研究員	2				2	カバノキ属樹種等の花芽着床状況調査	日帰り
184	2	1	統計数理研究所 数理・推論研究系 教授	4				4	「森林資源の高次元多機能経済評価と国際生態系保全政策分析」にかかる研究	日帰り
185	2	2	附属演習林	6				6	エゾマツ実用化事業の打合せ（尾張先生）と実験試薬確認（坂上先生）	山部宿泊施設
186	2	3	財団法人 山階鳥類研究所 自然誌研究室	3				3	北海道における鳥類のDNAバーコーディングに関する研究	山部宿泊施設
187	2	3	附属演習林千葉演習林	3				3	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	山部宿泊施設
188	2	2	東京大学教養学部理科2類		2			2	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぼうー北海道演習林」の前泊	北海道演習林セミナーハウス
189	2	1	北海道演習林		36			36	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぼうー北海道演習林」	北海道演習林セミナーハウス
190	2	1	北海道演習林	3				3	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぼうー北海道演習林」食事	日帰り

2011年度 全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
191	3	31	附属演習林			31		31	針広混交林の動態モデルの構築、及びそのデータ収集。林分施業法の作業現場の見学。	山部長期宿泊施設
192	3	20	農学生命科学研究科附属牧場	20			19	39	実務研修	山部宿泊施設
193	3	2	財団法人 山階鳥類研究所 自然誌研究室	2				2	北海道における鳥類のDNAバーコーディングに関する研究	山部宿泊施設
194	3	2	北海道演習林		72			72	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぶ～北海道演習林」	北海道演習林セミナーハウス
195	3	2	北海道演習林	6				6	全学体験ゼミナール「雪の森林に学ぶ～北海道演習林」食事	北海道演習林セミナーハウス
196	3	2	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所栽培担当	2				2	茶樹の極寒冷地栽培比較試験に係るび生育調査	日帰り
197	3	1	麓郷ラングラウフ実行員会				250	250	麓郷ラングラウフ コース整備・会場設営 大会運営のため	日帰り
198	3	1	富良野市教育委員会生涯学習センター				40	40	富良野市博物館・富良野の自然に親しむ会共催講座「富良野の自然に親しむ集い」開催のため	日帰り

利用者数合計 3,184  
 利用件数 198

2011年度 全利用者（秩父演習林）

演習林名：秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	3	農学生命科学研究科	5	9	3		17	森林土壌学実験	栃本宿舎(食事あり)
2	4	1	新潟大学農学部附属 フィールド科学教育研究 センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
3	4	1	森林環境研究所				1	1	カンパ類冬芽製油成分の生理活性に 関する研究等	日帰り
4	4	1	埼玉県環境科学国際セン ター	2				2	オゾン計の設置、ミヤマスカシユリ の確認	日帰り
5	4	3	新領域創成科学研究科	6		3		9	大プロ・矢竹ロボットカメラ工事	栃本宿舎(自炊泊)
6	4	4	農学生命科学研究科附属 演習林	12				12	木本類・哺乳類群集の地理的分布に 関する研究打ち合わせ	外部宿泊
7	4	1	農学生命科学研究科附属 演習林	4	2	1		7	樹木-材食性昆虫の共進化に関する研 究の調査地下見	日帰り
8	4	2	新領域創成科学研究科	1		2		3	入山カスミザクラへの樹上カメラ設 置	栃本宿舎(自炊泊)
9	4	1	奥秩父山塊イヌワシ調査 グループ	2				2	奥秩父地域における大型猛禽類の生 息実態調査	日帰り
10	4	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	ミズナラの結実動態調査	日帰り
11	4	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	ミズナラの結実動態調査	日帰り
12	4	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
13	4	1	埼玉県農林総合研究セン ター茶業研究所	4				4	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験 に係る試験地の整備	日帰り
14	4	1	農学生命科学研究科森林 科学専攻	1				1	森林土壌学実習下見	日帰り
15	4	2	埼玉昆虫談話会	1			6	7	秩父演習林及びその周辺の昆虫相 データベース構築	川俣学生宿舎 (自炊泊)
16	4	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
17	4	1	東京農業大学地域環境科 学部森林総合科学科	3		3		6	演習林実習（一）下見	日帰り
18	4	2	新領域創成科学研究科	2				2	景観環境音データ収集、ロボットカ メラメンテナンス	外部宿泊
19	4	1	埼玉県農林総合研究セン ター茶業研究所	4				4	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り
20	4	1	埼玉県農林総合研究セン ター茶業研究所	4				4	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り
21	4	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
22	4	1	秩父演習林	2		1		3	埋土種子相の標高勾配に関する研究 の予備調査	日帰り
23	5	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	ミズナラの結実動態調査	日帰り
24	5	1	埼玉県秩父市立影森中 学校	7			78	85	林間学校（中学2年生）	日帰り
25	5	1	農学生命科学研究科附属 演習林	1			1	2	植物観察	日帰り
26	5	4	埼玉県高体連登山専門部	42			200	242	学校総合体育大会登山の部開催	日帰り
27	5	1	農学生命科学研究科森林 科学専攻			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈 着量の定量化と起源の推定	日帰り
28	5	2	田無試験地	6	36			42	総合科目「薪ストーブの社会経済 学」	川俣学生宿舎 (食事あり)

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
29	5	1	秩父演習林	20			11	31	秩父演習林特別ガイド「新緑の樹木園と森林軌道跡を訪ねる」	日帰り
30	5	1	千葉県森林インストラクター会				14	14	千葉県森林インストラクター会野外講座第1回下見	日帰り
31	5	1	新領域創成科学研究科自然環境科学専攻	1			2	3	文化的価値のある伝統的木造建造物を維持するための植物性資源確保の基礎的要件の解明	日帰り
32	5	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
33	5	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
34	5	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
35	5	4	農学生命科学研究科森林科学専攻	6	8	4		18	森林土木学実習	川俣学生宿舎(食事あり)
36	5	3	新領域創成科学研究科自然環境科学専攻	3		2		5	大プロ・矢竹ロボットカメラ工事	栃本宿舎(自炊泊)
37	5	1	田無試験地	2				2	総合科目「薪ストーブの社会経済学」の下見	日帰り
38	5	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
39	5	2	バードリサーチ	2				2	モニタリングサイト1000森林コアサイト鳥類調査	川俣学生宿舎(自炊泊)
40	5	1	三越トラベル				29	29	見学及び観光	日帰り
41	5	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
42	5	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	テント・幕営
43	5	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
44	5	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	テント・幕営
45	5	3	秩父演習林	7		1		8	日本産樹木種多様性の地理的分布に関する研究打合せ	日帰り
46	5	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
47	5	1	埼玉県環境科学国際センター	1				1	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
48	5	2	サントリーホールディングス株式会社	16				16	サントリー「天然水の森東京大学秩父演習林プロジェクト」視察	栃本宿舎(食事あり)
49	5	1	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻広域システム科学系			1		1	日本産ヒキガエル局所個体群の遺伝的構造解析	日帰り
50	5	6	千葉大学大学院理学研究科	6	10	6		22	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎(自炊泊)
51	5	1	秩父演習林				16	16	春の自由見学	日帰り
52	5	1	秩父演習林				25	25	春の自由見学	日帰り
53	5	2	日本大学生物資源科学科獣医学科実験動物学研究室			2		2	野鳥における血液原虫保有状況および媒介昆虫の調査	テント・幕営
54	5	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	電子天秤使用	日帰り
55	5	1	しおじの会				28	28	しおじの会, 新緑勉強会	日帰り
56	5	1	演習林研究部	1				1	バケモノ沢水位計確認, 流量測定など	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
57	5	2	埼玉昆虫談話会				8	8	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本舎(自炊泊)
58	5	1	埼玉県秩父環境管理事務所	4				4	秩父多摩甲斐国立公園登山道巡視	日帰り
59	5	2	新領域創成科学研究科自然環境学専攻齋藤研究室	6		2	30	38	森林環境教育実験	川俣学生宿舎(食事あり)
60	5	1	農学生命科学研究科森林科学専攻			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
61	5	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	1	1		3	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎(自炊泊)
62	6	3	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	3	3	3		9	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎(自炊泊)
63	6	2	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科	10	174	6		190	演習林実習(一)	外部宿泊
64	6	2	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科	10	182	4		196	演習林実習(一)	外部宿泊
65	6	1	千葉県森林インストラクター会				12	12	千葉県森林インストラクター会野外講座第1回下見	日帰り
66	6	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
67	6	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
68	6	1	農学部生物材料科学専攻			1		1	樹木細胞壁形成過程におけるセルロースマイクロフィブリルの分析	日帰り
69	6	1	千葉大学園芸学部			1		1	食肉目の種子散布についての研究	栃本舎(自炊泊)
70	6	1	演習林研究部	2		2		4	森林生態圏管理学特論現地講義	日帰り
71	6	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	7				7	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り
72	6	1	東京農業大学林学専攻森林生態学研究室	1	8	4		13	実習下見	日帰り
73	6	2	バードリサーチ	2				2	モニタリングサイト1000森林コアサイト鳥類調査	栃本舎(自炊泊)
74	6	1	農学生命科学研究科生圏システム学専攻森圏管理学研究室			1		1	修士論文研究(オノオレカンバ)	日帰り
75	6	1	農学生命科学研究科生圏システム学専攻森圏管理学研究室			1		1	修士論文研究(オノオレカンバ)	日帰り
76	6	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
77	6	2	演習林研究部	8	26	2		36	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」	川俣学生宿舎(食事あり)
78	6	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
79	6	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識調査	テント・幕営
80	6	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
81	6	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識調査	テント・幕営
82	6	1	富士癒しの森研究所	2				2	全学体験ゼミナール「危険生物の知識」の下見・準備	外部宿泊
83	6	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	2	10			12	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎(自炊泊)
84	6	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	2	9	5		16	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎(自炊泊)
85	6	3	農学部生物材料科学専攻			3		3	樹木細胞壁形成過程におけるセルロースマイクロフィブリルの分析	日帰り
86	6	4	農学部生物材料科学専攻			4		4	樹木細胞壁形成過程におけるセルロースマイクロフィブリルの分析	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
87	6	2	日本大学生物資源科学科 獣医学科実験動物学研究室			2		2	野鳥における血液原虫保有状況および媒介昆虫の調査	テント・幕営
88	6	2	農学生命科学研究科生圏 システム学専攻森園管理 学研究室	1		2		3	修士論文研究（オノオレカンバ）	栃本宿舎（自炊泊）
89	6	1	秩父演習林				1	1	サポーター養成講座「秩父演習林の植物（樹木・草本）」	日帰り
90	6	1	秩父演習林とちのき会	6				6	演習林見学	日帰り
91	6	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
92	6	5	千葉大学大学院理学研究 科生物学コース	2	10	5		17	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・ 埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎 （自炊泊）
93	6	5	琉球大学理学部	5				5	樹木木の特性の測定・分析に関する 研究打合せ	外部宿泊
94	6	4	農学部生物材料科学専攻			4		4	樹木細胞壁形成過程におけるセル ロースマイクロフィブリルの分析	日帰り
95	6	2	埼玉昆虫談話会				11	11	秩父演習林及びその周辺の昆虫相 データベース構築	栃本宿舎（自炊 泊）
96	6	1	埼玉県環境科学国際セン ター	3				3	オゾン計の設置、ミヤマスカシユリ の確認	日帰り
97	6	1	バードリサーチ	1				1	モニタリングサイト1000森林コアサ イト鳥類調査	日帰り
98	6	1	千葉大学大学院理学研究 科生物学コース		1			1	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・ 埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
99	6	1	首都大学東京大学院・理 工学研究科	1				1	樹木群集の種多様性に関する系統的 制約に関する研究打合せ	日帰り
100	6	2	新領域創成科学研究科自然 環境科学専攻	2				2	大プロ・矢竹ロボットカメラ工事	入川コンテナハ ウス1
101	6	1	新領域創成科学研究科自然 環境科学専攻山室研究室	2		3		5	黒石試験地における現 地見学	日帰り
102	6	2	日本大学生物資源科学科 獣医学科実験動物学研究室			6		6	野鳥における血液原虫保有状況および媒介昆虫の調査	テント・幕営
103	6	4	琉球大学理学部	4				4	樹木群集の生物地理学に関する研究 打合せ・データ解析	外部宿泊
104	6	8	琉球大学理学部		10			10	樹木機能特の測定、分析に関する研 究打合せ	外部宿泊
105	7	1	農学部生物材料科学専攻	1		1		2	樹木細胞壁形成過程におけるセル ロースマイクロフィブリルの分析	日帰り
106	7	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
107	7	1	富士演習林	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
108	7	1	千葉大学大学院理学研究 科生物学コース			1		1	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・ 埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
109	7	1	新潟大学農学部附属 フィールド科学教育研究 センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
110	7	1	東京都立墨田川高等学校	4				4	SPP「生物実習」及び事前講義の打合 せ・現地地下見	日帰り
111	7	13	琉球大学理学部	13				13	樹木群集の生物地理学に関する研究 打合せ・データ解析	外部宿泊
112	7	5	農学生命科学研究科生圏 システム学専攻森園管理 学研究室			5		5	修士論文研究（オノオレカンバ）	川俣学生宿舎 （食事あり）
113	7	5	農学生命科学研究科生圏 システム学専攻森園管理 学研究室	5		5		10	イタヤカエデ類の遺伝的分化に関す る研究	川俣学生宿舎 （食事あり）
114	7	4	千葉大学大学院理学研究 科生物学コース	2	8	4		14	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・ 埋土種子相の多様性に関する研究	川俣学生宿舎 （自炊泊）
115	7	1	秩父観光協会大滝支部				400	400	入川溪谷ハイキング	日帰り
116	7	31	琉球大学理学部		62			62	樹木機能特の測定、分析に関する研 究打合せ	外部宿泊
117	7	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
118	7	2	新領域創成科学研究科自然 環境科学専攻	4				4	大プロ鉄塔カメラメンテナンス	栃本宿舎（自炊 泊）
119	7	1	埼玉県農林総合研究セン ター茶業研究所	5				5	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
120	7	1	農学生命科学研究科森林科学専攻			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
121	7	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	1			2	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
122	7	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布についての研究	栃本宿舎(自炊泊)
123	7	5	琉球大学理学部	5				5	樹木木の特性の測定・分析に関する研究打合せ	外部宿泊
124	7	4	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利用学研究室	5	4	16		25	林道周辺の地形測定及び写真撮影	栃本宿舎(自炊泊)
125	7	2	埼玉昆虫談話会				14	14	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本宿舎(自炊泊)
126	7	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
127	7	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
128	7	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	テント・幕営
129	7	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	1			2	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
130	7	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	1			2	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
131	7	2	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		4	2		6	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
132	7	2	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	4	2		7	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
133	7	1	バードリサーチ	1				1	モニタリングサイト1000森林コアサイト鳥類調査	日帰り
134	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林植物学研究室	2		1		3	スギ・ヒノキの成長に及ぼす内生菌根菌の影響	日帰り
135	7	2	農学生命科学研究科森林科学専攻	2		4		6	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
136	7	4	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	2	8	4		14	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
137	7	2	日本大学生物資源科学科獣医学科実験動物学研究室			2		2	野鳥における血液原虫保有状況および媒介昆虫の調査	テント・幕営
138	7	1	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻山室研究室	3		9		12	色石試験地における現地見学	日帰り
139	8	1	秩父観光協会大滝支部				400	400	入川溪谷ハイキング	日帰り
140	8	31	琉球大学理学部		59			59	樹木機能特の測定, 分析に関する研究打合せ	外部宿泊
141	8	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
142	8	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
143	8	3	富士癒しの森研究所	3				3	気象機器移設ロボットカメラ	栃本宿舎(自炊泊)
144	8	4	首都大学東京理工学研究科生命科学専攻	8		48		56	動物系統学野外実習	川俣学生宿舎(食事あり)
145	8	2	東京大学秩父演習林				32	32	秩父演習林公開講座「東大の森で昆虫採集」	川俣学生宿舎(食事あり)
146	8	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾン計の設置、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
147	8	3	農学生命科学研究科生圏システム学専攻森園管理学研究室			3		3	修士論文研究(オノオレカンバ)	栃本宿舎(自炊泊)
148	8	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
149	8	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	2	8	3		13	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	外部宿泊
150	8	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布についての研究	外部宿泊
151	8	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	1			2	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
152	8	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	1			2	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
153	8	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	6				6	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	栃本宿舎(食事あり)
154	8	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布についての研究	栃本宿舎(自炊泊)
155	8	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
156	8	3	玉川大学農学部生物環境システム学科生態系科学領域		9			9	東大秩父演習林における生物相調査ー標高の変化に着目してー	栃本宿舎(自炊泊)
157	8	2	新領域創成科学研究科自然環境科学専攻	2				2	大プロ鉄塔カメラメンテナンス	テント・幕営
158	8	1	しおじの会				2	2	LED照明に飛来する昆虫の採取	日帰り
159	8	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		1			1	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
160	8	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		1			1	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	日帰り
161	8	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	テント・幕営
162	8	1	田無演習林	1				1	丸太を使った簡便なナラ菌病原力判定法の確立	日帰り
163	8	2	日本大学生物資源科学科獣医学科実験動物学研究室			4		4	野鳥における血液原虫保有状況および媒介昆虫の調査	テント・幕営
164	8	2	埼玉昆虫談話会				12	12	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本宿舎(自炊泊)
165	8	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	3	10	5		18	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
166	8	1	新領域創成科学研究科自然環境科学専攻	1				1	事故対応立会, 車両搬出下見	日帰り
167	8	1	農学生命科学研究科森林科学専攻			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
168	8	1	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利用学研究室	1		1		2	林道周辺の地形測定及び写真撮影	日帰り
169	8	3	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		6	3		9	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
170	8	1	しおじの会				1	1	LED照明に飛来する昆虫の採取	日帰り
171	8	1	しおじの会				1	1	LED照明に飛来する昆虫の採取	日帰り
172	9	30	琉球大学理学部		56			56	樹木機能特の測定, 分析に関する研究打合せ	外部宿泊
173	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻生圏管理学研究室	4		16		20	フィールド科学総合演習	栃本宿舎(食事あり)
174	9	2	富士癒しの森研究所	2				2	気象観測機器設置, ロボットカメラデータ回収	栃本宿舎(自炊泊)
175	9	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
176	9	4	農学生命科学研究科森林植物学研究室	10	84	8		102	森林植物学実験・野外実習	川俣学生宿舎(食事あり)
177	9	1	日本テレビ報道局映像取材部				11	11	慰霊登山	日帰り
178	9	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
179	9	4	農学生命科学研究科林政学研究室	18	46	8		72	森林政策学演習	川俣学生宿舎(食事あり)
180	9	2	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		4	2		6	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
181	9	1	演習林研究部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
182	9	1	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利用学研究室	1		1		2	林道周辺の地形測定及び写真撮影	日帰り
183	9	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		10	5		15	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
184	9	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	2	5	4		11	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
185	9	1	埼玉県立自然の博物館環境担当	4				4	観察園「カエデの森」に移植するカエデの苗木の調査	日帰り
186	9	1	埼玉県立自然の博物館環境担当	3				3	観察園「カエデの森」に移植するカエデの苗木の調査	日帰り
187	9	1	日本テレビ報道局映像取材部				11	11	慰霊登山	日帰り
188	9	1	琉球大学理学部	1				1	日本産木本類の生物地理学に関する研究打合せ	栃本宿舎(食事あり)
189	9	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾン計の設置、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
190	9	2	農学生命科学研究科生圏システム学専攻森圏管理学研究室			2		2	修士論文研究(オノオレカンバ)	栃本宿舎(自炊泊)
191	9	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	5				5	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り
192	9	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識疾病調査、ミズナラ結実、長期生態系調査	テント・幕営
193	9	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	ミズナラ結実、長期生態系調査	日帰り
194	9	12	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		13	14		27	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
195	9	2	埼玉昆虫談話会				12	12	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本宿舎(自炊泊)
196	9	1	農学生命科学研究科森林科学専攻			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
197	9	1	農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	4		1		5	秩父演習林の見学	日帰り
198	9	1	ソシオエンジニアリング株式会社				2	2	秩父山地国有林での植物調査のための歩道通過	日帰り
199	9	2	日本女子大櫻楓家庭工芸(研)	2				2	つる植物植生記録	栃本宿舎(自炊泊)
200	10	2	森林総合研究所森林植生研究領域群落動態研究室	10				10	実験用種子採取	外部宿泊
201	10	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
202	10	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
203	10	1	埼玉きのこ研究会				3	3	菌類(キノコ)調査	日帰り
204	10	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
205	10	3	農学生命科学研究科生物材料科学専攻演習林研究部	6	48	6		60	森林科学実習・バイオマス科学実習	川俣学生宿舎(食事あり)
206	10	1		1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
207	10	3	農学生命科学研究科森林科学専攻森林経理学研究室	3	6	7		16	人工林成長試験地の測定	川俣学生宿舎(食事あり)
208	10	1	埼玉県立自然の博物館環境担当	4				4	観察園「カエデの森」に移植するカエデの苗木の調査	日帰り
209	10	1	埼玉県立自然の博物館環境担当	4				4	観察園「カエデの森」に移植するカエデの苗木の調査	日帰り
210	10	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	5	5		11	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
211	10	1	しおじの会				12	12	しおじの会菌類勉強会	日帰り
212	10	2	農学生命科学研究科生圏システム学専攻森圏管理学研究室			2		2	修士論文研究(オノオレカンバ)	栃本宿舎(自炊泊)
213	10	2	農学生命科学研究科生圏システム学専攻森圏管理学研究室			2		2	修士論文研究(オノオレカンバ)	栃本宿舎(自炊泊)
214	10	1	東京大学総括プロジェクト機構「水の知」(サントリー)総括寄付講座	3		1		4	NDMA生成能およびblack carbonの土壌浸透中の挙動の解明	日帰り
215	10	9	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		2	9		11	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
216	10	1	秩父演習林				2	2	サポーター養成講座「森林の公益的機能」	日帰り
217	10	1	農学生命科学研究科森林植物学研究室	1				1	森林植物学実験・野外実習下見	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
218	10	2	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	2				2	鳥類標識疾病調査，ミズナラ結実，長期生態系調査	テント・幕営
219	10	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	ミズナラ結実，長期生態系調査	日帰り
220	10	2	新領域創成科学研究科自然環境科学専攻	6		16		22	自然環境デザインスタジオ2	テント・幕営
221	10	1	教育研究センター	1				1	長期水質モニタリング地点調査のための打合せ	日帰り
222	10	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	4	5		10	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
223	10	1	田無演習林	1				1	教養学部総合科目「森のエネルギーを使いこなす」下見	日帰り
224	10	2	東大本部東大サステイナブルキャンパスプロジェクト	2			2	4	J-VERプロジェクト妥当性確認現地審査	川俣学生宿舎（食事あり）
225	10	1	三越トラベル				23	23	見学及び観光	日帰り
226	10	2	日本大学生物資源科学科獣医学科実験動物学研究室			2		2	野鳥における血液原虫保有状況および媒介昆虫の調査	テント・幕営
227	10	5	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	8	5		14	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
228	10	2	埼玉昆虫談話会				10	10	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本宿舎（自炊泊）
229	10	2	教育研究センター	3			2	5	長期水質モニタリング地点調査のための予備調査	栃本宿舎（食事あり）
230	10	1	社会連携部渉外基金課	3			17	20	東大基金特別セミナー	日帰り
231	10	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース			1		1	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
232	10	1	農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	5			2	7	秩父演習林の見学	日帰り
233	11	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
234	11	2	千葉県森林インストラクター会				31	31	森に親しむ懇談会 東大秩父演習林研修会	川俣学生宿舎（食事あり）
235	11	2	生態水文学研究所サポーターズクラブ シデコプシの会				26	26	秩父演習林内の植生や森林の成り立ちなどを見学する	外部宿泊
236	11	1	秩父観光協会大滝支部				275	275	入川溪谷ハイキング	日帰り
237	11	1	槻の会（植物観察会グループ）				16	16	荒川水系軌道跡植物観察	日帰り
238	11	2	農学生命科学研究科森林科学専攻			2		2	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	栃本宿舎（自炊泊）
239	11	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾン計の設置、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
240	11	4	千葉大学大学院理学研究科生物学コース			4		4	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
241	11	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	6				6	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り
242	11	1	演習林企画部	1				1	自動撮影カメラのフィルム交換	日帰り
243	11	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査，ミズナラ結実，長期生態系調査	日帰り
244	11	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査，ミズナラ結実，長期生態系調査	日帰り
245	11	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査，ミズナラ結実，長期生態系調査	日帰り
246	11	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査，ミズナラ結実，長期生態系調査	日帰り
247	11	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	鳥類標識疾病調査，ミズナラ結実，長期生態系調査	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
248	11	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
249	11	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
250	11	1	新潟大学農学部附属 フィールド科学教育研究 センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
251	11	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布についての研究	栃本宿舍(自炊泊)
252	11	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布についての研究	栃本宿舍(自炊泊)
253	11	4	千葉大学大学院理学研究 科生物学コース	1	1	4		6	材食性昆虫群集・植食性昆虫群集・ 埋土種子相の多様性に関する研究	川俣自炊宿舎
254	11	1	農学生命科学研究科森林 科学専攻森林利用学研究 室	1		1		2	森林蓄積調査	日帰り
255	11	3	生態調和農学機構	52				52	技術職員業務運営組織検討委員会機 会グループチェーンソー講習会	川俣学生宿舎 (食事あり)
256	11	2	新領域創成科学研究科自然 環境学専攻斎藤研究室	8		20		28	自然環境デザインスタジオ2	テント・幕営
257	11	1	埼玉県教育局県立学校部 高校改革推進課	4				4	埼玉県教育局平成24年度実施事業の 下見	日帰り
258	11	17	琉球大学大学院理工学研究 科			19		19	樹木二次代謝物質の化学分析とデー タ解析	外部宿泊
259	11	2	千葉大学大学院・理学研究 科・生物学コース	2	6	4		12	材食者昆虫に関する研究	川俣自炊宿舎
260	11	2	埼玉県立自然の博物館	2			6	8	観察園「カエデの森」で利用するカ エデ苗の採集	日帰り
261	11	1	農学生命科学研究科附属 演習林富士癒しの森研究 所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
262	11	1	農学生命科学研究科附属 演習林富士癒しの森研究 所	1			5	6	しおじの会活動 生態水文学研究所 サポーターシデコブシの会案内、交 流	日帰り
263	11	2	埼玉昆虫談話会			3	6	9	秩父演習林およびその周辺の昆虫相 データベース構築	栃本宿舍(自炊泊)
264	11	2	日本女子大櫻楓家庭工学 (研)	2				2	つる植物植生記録	川俣学生宿舎 (食事あり)
265	11	1	千葉大学大学院・理学研究 科・生物学コース		3	1		4	材食者群集に関する研究	日帰り
266	11	1	農学生命科学研究科森林 科学専攻森林利用学研究 室	1		1		2	林道周辺の地形測定及び写真撮影	日帰り
267	11	1	農学生命科学研究科森林 科学専攻森林利水及び砂 防工学研究室	1		1		2	山地林生態系における湿性・乾性沈 着量の定量化と起源の推定	日帰り
268	11	1	理学系研究科 生物科学 専攻 植物生態学研究室	2				2	生態学野外実習下見	日帰り
269	11	1	日本環境株式会社 アセ ス部 自然環境課				6	6	埼玉県発注のニホンジカ調査業務の ため	日帰り
270	11	1	日本環境株式会社 アセ ス部 自然環境課				2	2	埼玉県発注のニホンジカ調査業務に 関する現地下見	日帰り
271	12	1	琉球大学大学院理工学研究 科			1		1	樹木二次代謝物質の化学分析とデー タ解析	外部宿泊
272	12	2	田無演習林	6	36			42	教養学部総合科目「森のエネルギー を使いこなす」	川俣学生宿舎 (食事あり)
273	12	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布	川俣自炊宿舎
274	12	1	埼玉県立自然の博物館	1			3	4	観察園「カエデの森」で利用するカ エデ苗の採集	日帰り
275	12	1	新潟大学農学部附属 フィールド科学教育研究 センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
276	12	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
277	12	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
278	12	1	農学生命科学研究科 フィールド研究支援・石田 研究室	1				1	鳥類標識疾病調査, ミズナラ結実, 長期生態系調査	日帰り
279	12	4	琉球大学理学部	4				4	日本産木本類の生物地理学に関する 研究打ち合わせ	日帰り
280	12	2	新領域創成科学研究科自然 環境学専攻	2				2	大プロ・矢竹ロボットカメラメンテ ナンス他	入川コンテナハ ウス1
281	12	1	演習林企画部	2				2	自動撮影カメラのフィルム交換およ び星野写真の撮影	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
282	12	1	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利用学研究室	1		1		2	林道周辺の地形測定及び写真撮影	日帰り
283	12	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
284	12	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
285	12	2	埼玉昆虫談話会				6	6	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本宿舎(自炊泊)
286	12	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	5				5	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験に係る試験地の整備	日帰り
287	12	3	千葉大学園芸学部			3		3	食肉目の種子散布	川俣自炊宿舎
288	12	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	1		1		2	大プロ・矢竹ロボットカメラメンテナンス他	日帰り
289	12	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
290	12	1	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利水及び砂防工学研究室			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
291	1	3	バードリサーチ				6	6	モニタリングサイト1000森林コアサイト鳥類調査	栃本宿舎(自炊泊)
292	1	1	バードリサーチ				2	2	モニタリングサイト1000森林コアサイト鳥類調査	栃本宿舎(自炊泊)
293	1	1	富士癒しの森研究所	1		1		2	ロボットカメラデータ回収	日帰り
294	1	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
295	1	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
296	1	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1		1		2	キクイムシ類サンプル（エタノールトラップ）の整理	日帰り
297	1	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	5				5	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験	日帰り
298	1	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	2	1		4	キクイムシ類サンプル（エタノールトラップ）の整理と植食性昆虫相・埋土種子相のデータ解析	日帰り
299	1	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2		1		3	矢竹太陽電池作業	日帰り
300	1	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ				2	2	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り
301	1	1	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利用学研究室	2	1	2		5	森林蓄積調査	日帰り
302	1	2	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利水及び砂防工学研究室			2		2	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	栃本宿舎(自炊泊)
303	1	2	東京大学北海道演習林	2				2	GIS研修	外部宿泊
304	1	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	長期生態系調査、モニタリングサイト1000森林調査	日帰り
305	1	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	長期生態系調査、モニタリングサイト1000森林調査	日帰り
306	1	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ				2	2	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り
307	1	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース			1		1	キクイムシ類の標本整理	日帰り
308	1	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1	2			3	キクイムシ類サンプル（エタノールトラップ）の整理と植食性昆虫相・埋土種子相のデータ解析	日帰り
309	2	2	バードリサーチ				4	4	モニタリングサイト1000森林コアサイト鳥類調査	栃本宿舎(自炊泊)
310	2	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
311	2	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
312	2	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
313	2	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
314	2	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	矢竹太陽電池作業	日帰り
315	2	2	農学生命科学研究科附属演習林生態水文学研究所	2				2	出版物打合せ	外部宿泊
316	2	1	農学生命科学研究科附属演習林教育研究センター	1				1	キクイムシ類の標本整理	日帰り
317	2	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	長期生態系調査、モニタリングサイト1000森林調査	日帰り
318	2	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	長期生態系調査、モニタリングサイト1000森林調査	日帰り
319	2	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ				2	2	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り

2011年度 全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
320	2	2	梅原樹木医事務所	2				2	松材線虫予防のための樹幹注入	外部宿泊
321	2	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース		1			1	樹木塩基配列データの解析	日帰り
322	2	2	埼玉昆虫談話会				4	4	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本宿舎(自炊泊)
323	2	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ				2	2	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り
324	2	3	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	6	4	2		12	衛星ネットワーク設置作業、景観データ収集	栃本宿舎(自炊泊)
325	2	1	農学生命科学研究科附属演習林教育研究センター	1				1	キクイムシ類の標本整理	日帰り
326	2	4	琉球大学理学部	3			4	7	樹木機能特性研究打合せ	外部宿泊
327	2	1	千葉大学大学院理学研究科生物学コース	1				1	植食性昆虫相・埋土種子相のデータ解析・論文打合せ	日帰り
328	2	1	農学生命科学研究科フィールド研究支援・石田研究室	1				1	長期生態系調査、サイバーフォレスト研究連携	日帰り
329	2	1	演習林企画部	2				2	自動撮影カメラのフィルム交換および星野写真の撮影	日帰り
330	3	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
331	3	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
332	3	1	富士癒しの森研究所	1				1	ロボットカメラデータ回収	日帰り
333	3	1	埼玉県環境科学国際センター	2				2	オゾンデータの回収、ミヤマスカシユリの確認	日帰り
334	3	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ	2			2	4	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り
335	3	1	農学生命科学研究科森林科学専攻	2		2		4	菌根菌の構造に関する重金属の影響	日帰り
336	3	1	新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション	1				1	シオジの開花結実特性	日帰り
337	3	1	農学生命科学研究科森林科学専攻森林利水及び砂防工学研究室			1		1	山地林生態系における湿性・乾性沈着量の定量化と起源の推定	日帰り
338	3	1	東京大学農学部環境資源科学課程森林環境資源科学専攻		1			1	卒業論文のための見学	日帰り
339	3	1	新領域創成科学研究科自然環境学専攻	2				2	矢竹太陽電池作業	日帰り
340	3	1	埼玉県農林総合研究センター茶業研究所	4				4	茶の山間冷涼地育種・栽培比較試験に係る試験地の整備	日帰り
341	3	2	埼玉昆虫談話会				10	10	秩父演習林及びその周辺の昆虫相データベース構築	栃本自炊泊
342	3	1	奥秩父山塊イヌワシ調査グループ	3				3	奥秩父地域における大型猛禽類の生息実態調査	日帰り

利用者数合計 4,053  
 利用件数 342

## 演習林名：田無演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	6	日本大学生物資源科学研究科			12		12	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
2	4	4	生物多様性科学研究室				4	4	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
3	4	1	自然環境評価学研究室（新領域）	1				1	渇水ストレスにおける針葉樹の通水阻害進展過程とマツ材線虫病におけるクロマツ苗の通水阻害進展過程の違い	日帰り
4	4	2	造林学研究室	6	44		2	52	造林学実験	日帰り
5	4	2	演習林研究部	2				2	演習林基盤データベース昆虫部門調査	日帰り
6	4	1	森林植物学研究室	1				1	サクラてんぐ巣病菌の伝搬・繁殖様式の解明	日帰り
7	4	1	森林植物学研究室	1				1	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
8	4	1	森林理水及び砂防工学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
9	4	1	森林理水及び砂防工学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
10	4	1	治山緑化学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
11	4	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
12	4	1	東大農場・演習林の存続を願う会				15	15	動物調査	日帰り
13	4	1	東大農場・演習林の存続を願う会				50	50	定例植物調査・観察会	日帰り
14	4	1	東大農場・演習林の存続を願う会				15	15	動物調査	日帰り
15	4	1	生態調和農学機構	1	8			9	緑地環境学実地実習	日帰り
16	4	1	田無演習林	1				1	街路樹の剪定が成長・生理に及ぼす影響評価	日帰り
17	4	1	ホトトギスの会				15	15	自然観察会	日帰り
18	4	2	いであ株式会社				2	2	オオタカモニタリング調査	日帰り
19	4	1	OKI 企業年金基金沖友会東多摩部会歩こう会				20	20	自然観察	日帰り
20	4	1	いであ株式会社				3	3	保全計画書のための事前調査	日帰り
21	4	1	一般見学者（記帳者）				55	55	見学	日帰り
22	4	1	休日公開一般見学者（記帳者）				50	50	見学	日帰り
23	5	1	情報基盤センターネットワーク研究部門			3		3	センサ情報流通基盤技術に関する研究	日帰り
24	5	6	日本大学生物資源科学研究科			12		12	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
25	5	5	生物多様性科学研究室				5	5	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
26	5	1	森林植物学研究室	1				1	サクラてんぐ巣病菌の伝搬・繁殖様式の解明	日帰り
27	5	1	森林植物学研究室	1				1	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
28	5	1	森林理水及び砂防工学研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
29	5	2	森林理水及び砂防工学研究室	1		6		7	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
30	5	1	治山緑化学研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
31	5	9	生物多様性科学研究室			18		18	アメリカザリガニが水草を介してトンボ類に与える影響	日帰り
32	5	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
33	5	1	生態調和農学機構	1	8			9	緑地環境学実地実習	日帰り
34	5	5	演習林研究部			5		5	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
35	5	1	森林動物学研究室			1		1	マツ材線虫病に関する研究	日帰り
36	5	1	東大農場・演習林の存続を願う会				7	7	東大農場・演習林の生き物（動物）観察・調査	日帰り
37	5	2	田無演習林	6	18			24	全学ゼミナール 都市の緑のインタープリター養成-子どもに伝える自然体験-	日帰り
38	5	1	林政学研究室		5			5	植木市	日帰り
39	5	1	教育学部附属中等教育学校				1	1	昆虫の翅から進化を考える（卒研打合せ）	日帰り
40	5	4	演習林研究部	4				4	ミズナラ有料林分の遺伝子解析	日帰り

2011年度 全利用者（田無演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
41	5	1	一般見学者（記帳者）				241	241	見学	日帰り
42	5	1	休日公開一般見学者（記帳者）				64	64	見学	日帰り
43	5	1	ホトトギスの会				14	14	自然観察会	日帰り
44	5	1	なし				1	1	教材採集	日帰り
45	5	2	いであ株式会社				2	2	オオタカモニタリング調査	日帰り
46	5	1	いであ株式会社				1	1	昆虫類調査	日帰り
47	6	5	日本大学生物資源科学研究科			10		10	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
48	6	5	生物多様性科学研究室				5	5	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
49	6	2	演習林研究部	2				2	演習林基盤データベース昆虫部門調査	日帰り
50	6	3	森林植物学研究室	3				3	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
51	6	3	森林理水及び砂防工学研究室	1		7		8	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
52	6	2	森林理水及び砂防工学研究室	1		6		7	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
53	6	1	治山緑化学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
54	6	19	生物多様性科学研究室			39		39	アメリカザリガニが水草を介してトンボ類に与える影響	日帰り
55	6	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
56	6	1	森林動物学研究室	1		1		2	マツ材線虫病に関する研究	日帰り
57	6	2	東大農場・演習林の存続を願う会				17	17	東大農場・演習林の生き物（動物）観察・調査	日帰り
58	6	1	東大農場・演習林の存続を願う会				45	45	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り
59	6	1	田無演習林	3	5			8	全学ゼミナール 都市の緑のインタープリター養成-子どもに伝える自然体験-	日帰り
60	6	1	田無演習林	1				1	街路樹の剪定が成長・生理に及ぼす影響評価	日帰り
61	6	4	演習林研究部	4				4	ミズナラ有料林分の遺伝子解析	日帰り
62	6	1	（有）ゼフィルス				1	1	東京都環境局 希少猛禽類繁殖状況追跡調査委託	日帰り
63	6	2	大気汚染測定運動西東京市連絡会				2	2	大気汚染測定（二酸化窒素）	日帰り
64	6	1	森林動物学研究室	3	19	1		23	森林動物学実験	日帰り
65	6	3	演習林研究部			3		3	同所に生育するトドマツとエゾマツの更新形態と遺伝構造の解析	日帰り
66	6	1	東久留米市立南中学校				3	3	職場体験	日帰り
67	6	1	東京大学教育学部附属中等教育学校				2	2	羽から昆虫の進化の傾向を考える	日帰り
68	6	1	いであ株式会社				1	1	オオタカモニタリング調査	日帰り
69	6	1	行徳駅前4丁目自治会				13	13	散策	日帰り
70	6	1	小金井公園樹木の会				16	16	散策	日帰り
71	6	1	田無演習林	6	5		79	90	第18回「子ども樹木博士」認定会	日帰り
72	6	1	休日公開一般見学者（記帳者）				7	7	見学	日帰り
73	6	1	一般見学者（記帳者）				99	99	見学	日帰り
74	7	4	日本大学生物資源科学研究科			8		8	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
75	7	1	生物多様性科学研究室				1	1	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
76	7	2	演習林研究部	2				2	演習林基盤データベース昆虫部門調査	日帰り
77	7	2	森林理水及び砂防工学研究室			2		2	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
78	7	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
79	7	2	治山緑化学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
80	7	1	生物多様性科学研究室			3		3	アメリカザリガニが水草を介してトンボ類に与える影響	日帰り
81	7	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
82	7	2	森林動物学研究室	2		2		4	マツ材線虫病に関する研究	日帰り
83	7	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	東大農場・演習林の生き物（動物）観察・調査	日帰り
84	7	1	東大農場・演習林の存続を願う会				50	50	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り

2011年度 全利用者（田無演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
85	7	1	田無演習林	1				1	街路樹の剪定が成長・生理に及ぼす影響評価	日帰り
86	7	1	演習林研究部	1				1	ミズナラ有料林分の遺伝子解析	日帰り
87	7	1	演習林研究部			1		1	同所に生育するトドマツとエゾマツの更新形態と遺伝構造の解析	日帰り
88	7	3	東久留米市立南中学校				9	9	職場体験	日帰り
89	7	3	演習林研究部	3				3	マイクロサテライトマーカーを用いた隔離分布するハクサンシャクナゲ小集団の繁殖様式の解明	日帰り
90	7	1	田無演習林	2				2	樹木の水分生理特性と萎凋病の枯死機構の統合的理解	日帰り
91	7	3	製紙科学研究室	3				3	樹木におけるCO <sub>2</sub> 同化産物の輸送と在形成に関する研究	日帰り
92	7	1	西東京市立保谷小学校	1			1	2	自動撮影装置を用いたジョロウグモの行動観察	日帰り
93	7	1	郷土田無の景観、歴史ウォーキング				25	25	演習林、樹木等、景観の講和	日帰り
94	7	1	いであ株式会社				1	1	オオタカモニタリング調査	日帰り
95	7	1	気ままサロン---配偶者を亡くした人たちの会---				21	21	配偶者を亡くした人たちで、育っていく木々から生きる勇気を感じたい	日帰り
96	7	1	休日公開一般見学者（記帳者）				8	8	見学	日帰り
97	7	1	一般見学者（記帳者）				144	144	見学	日帰り
98	7	1	田無演習林	6			71	77	森林教室	日帰り
99	8	4	日本大学生物資源科学研究科		1	8		9	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
100	8	2	生物多様性科学研究室				2	2	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
101	8	1	造林学研究室	3	22		1	26	造林学実験	日帰り
102	8	3	森林植物学研究室	3				3	サクラテング巢病菌の伝播・繁殖様式の解明	日帰り
103	8	1	森林植物学研究室	1				1	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
104	8	3	森林理水及び砂防工学研究室			9		9	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
105	8	2	治山緑化学研究室			8		8	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物動態の把握-	日帰り
106	8	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
107	8	15	演習林研究部			15		15	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
108	8	2	森林動物学研究室	1		2		3	マツ材線虫病とその媒介昆虫に関する研究	日帰り
109	8	2	東大農場・演習林の存続を願う会				18	18	東大農場・演習林の生き物（動物）観察・調査	日帰り
110	8	3	演習林研究部	3				3	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
111	8	1	田無演習林	2				2	樹木の水分生理特性と萎凋病の枯死機構の統合的理解	日帰り
112	8	3	製紙科学研究室	3				3	樹木におけるCO <sub>2</sub> 同化産物の輸送と在形成に関する研究	日帰り
113	8	2	森林動物学研究室	8	14			22	教養学部全学一般研究ゼミナール「昆虫と節足動物の生物学」に関連した昆虫の野外実習	日帰り
114	8	5	東京大学教育学部附属中等教育学校				5	5	羽から昆虫の進化の傾向を考える	日帰り
115	8	1	田無演習林	1				1	ナラ菌の病原性試験	日帰り
116	8	2	造林学研究室	2				2	生育状態とスギ針葉の葉肉拡散抵抗に関する研究	日帰り
117	8	1	アイソトープセンター	4				4	福島原発由来の放射線核種の挙動に関する研究	日帰り
118	8	1	エコプラザ西東京				50	50	エコプラザ西東京主催事業「夏休みによきよきワークショップ」	日帰り
119	8	1	西東京市立住吉小学校	3				3	生活科見学の打ち合わせ	日帰り
120	8	1	教育学部附属中等教育学校	1				1	小学生体験授業	日帰り
121	8	1	一般見学者（記帳者）				235	235	見学	日帰り
122	9	5	日本大学生物資源科学研究科		10	10		20	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
123	9	1	生物多様性科学研究室				1	1	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
124	9	2	森林植物学研究室	2				2	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
125	9	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
126	9	1	森林理水及び砂防工学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り

2011年度 全利用者（田無演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
127	9	1	治山緑化学工研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究- 溶存有機物質動態の把握-	日帰り
128	9	1	生物多様性科学研究室			3		3	アメリカザリガニが水草を介してトンボ類に与える影響	日帰り
129	9	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
130	9	8	演習林研究部			8		8	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
131	9	1	東大農場・演習林の存続を願う会				8	8	東大農場・演習林の生き物（動物）観察・調査	日帰り
132	9	1	東大農場・演習林の存続を願う会				50	50	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り
133	9	2	演習林研究部	2				2	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
134	9	1	造林学研究室	1				1	樹高成長の異なるスギの植栽地における土壌調査と根の分布調査	日帰り
135	9	5	演習林教育研究センター			5		5	Population Dynamics of Larch Sawfly	日帰り
136	9	1	ひばりヶ丘団地自治会たんぼ幼児教室				60	60	散策	日帰り
137	9	1	「みろく会」第6班 小平市シルバー大学OB会				7	7	散策	日帰り
138	9	2	いであ株式会社				8	8	昆虫類調査	日帰り
139	9	1	西東京自然を見つめる会				7	7	樹木観察	日帰り
140	9	1	西東京市立田無保育園	2			14	16	散策	日帰り
141	9	1	西東京市立けやき保育園	4			42	46	散策	日帰り
142	9	1	一般見学者（記帳者）				93	93	見学	日帰り
143	10	4	日本大学生物資源科学研究科		8	8		16	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
144	10	1	生物多様性科学研究室				1	1	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
145	10	1	生態調和農学機構	1	19			20	フィールド農学基礎実習	日帰り
146	10	4	森林植物学研究室	4				4	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
147	10	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究- 大気負荷量の定量化-	日帰り
148	10	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究- 土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
149	10	2	治山緑化学工研究室			8		8	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究- 溶存有機物質動態の把握-	日帰り
150	10	1	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
151	10	4	演習林研究部			4		4	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
152	10	2	森林動物学研究室	2		2		4	マツ材線虫病とその媒介昆虫に関する研究	日帰り
153	10	2	東大農場・演習林の存続を願う会				16	16	東大農場・演習林の生き物（動物）観察・調査	日帰り
154	10	1	東大農場・演習林の存続を願う会				50	50	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り
155	10	2	演習林研究部	2				2	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
156	10	1	田無演習林	2				2	樹木の水分生理特性と萎凋病の枯死機構の統合的理解	日帰り
157	10	1	社団法人 日本ネイチャーゲーム協会				3	3	東京大学教育学部附属中等教育学校総合学習「Out fitters Training」	日帰り
158	10	1	新領域創成科学研究科 自然環境学専攻 奈良研究室	1				1	トガサワラ林分における外生菌根菌の埋土胞子の探索	日帰り
159	10	1	田無演習林	1			2	3	笹竹の分蘖	日帰り
160	10	1	サフラン愛児園	3			25	28	園外保育（自然観察）	日帰り
161	10	4	新日本開発工業				20	20	自然環境調査	日帰り
162	10	1	北多摩東退職教職員の会				14	14	写真会	日帰り
163	10	1	日本経済新聞社				1	1	取材	日帰り
164	10	1	社団法人鳩山町シルバー人材センター				1	1	苗木の受け取り	日帰り
165	10	1	身近な自然の見て歩き会				20	20	樹木観察	日帰り
166	10	1	西東京市福祉部高齢者支援課				50	50	脳いきいきウォークラリー	日帰り
167	10	1	一般見学者（記帳者）				11	11	見学	日帰り
168	10	1	一般見学者（記帳者）				240	240	見学	日帰り
169	10	2	西東京市立西原保育園	7			23	30	散策	日帰り
170	10	1	田無演習林	6	1		47	54	第19回「子ども樹木博士」認定会	日帰り

2011年度 全利用者（田無演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
171	11	2	日本大学生物資源科学研究科		11	4		15	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
172	11	2	生物多様性科学研究室				2	2	アカボシゴマダラ及びゴマダラチョウ幼虫のセンサスと行動の観察	日帰り
173	11	1	演習林研究部	1				1	演習林基盤データベース昆虫部門調査	日帰り
174	11	1	森林植物学研究室	1				1	外生菌根共生における地下部菌糸体ネットワークと流転ドメインの形成機構の解明	日帰り
175	11	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
176	11	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
177	11	2	治山緑化学研究室			8		8	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
178	11	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
179	11	10	演習林研究部			10		10	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
180	11	3	演習林研究部	3				3	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
181	11	2	製紙科学研究室	2				2	樹木におけるCO <sub>2</sub> 同化産物の輸送と在形成に関する研究	日帰り
182	11	2	西東京市立田無保育園	4			26	30	散策	日帰り
183	11	2	教育学部附属中等教育学校	26			64	90	東京大学教育学部附属中等教育学校総合学習「Out fitters Training」	日帰り
184	11	2	生態調和農学機構、田無演習林	4			12	16	職場体験（保谷中学校） 薪割り体験、見学路補修、枝運搬手伝い	日帰り
185	11	1	アジアセンター森林分子生態学研究室				1	1	Study on Nickel-tolerant Mechanism of Ectomycorrhizal Fungus-host Symbiosis	日帰り
186	11	1	西東京市立住吉小学校	5			108	113	生活科見学（秋の草や木、実や種を探そう）	日帰り
187	11	1	自由学園初等部	1			38	39	生活科の授業として	日帰り
188	11	1	クラブツーリズム株式会社				20	20	写生を行うため	日帰り
189	11	1	西東京市立泉小学校	3			83	86	自然観察	日帰り
190	11	1	学習院大学名誉教授川嶋辰彦様ご一行				3	3	田無演習林内見学および情報交換	日帰り
191	11	1	おはなしひっぱりだこ				36	36	学童教育（自然を楽しむためのワークショップ）	日帰り
192	11	1	自由学園幼児生活団幼稚園	5			26	31	遠足	日帰り
193	11	1	田無演習林				39	39	西東京市保谷駅前公民館講座「森の講座 生態系から人の暮らしまで」	日帰り
194	11	1	一般見学者（記帳者）				490	490	見学	日帰り
195	11	1	一般見学者（記帳者）				248	248	見学	日帰り
196	12	1	日本大学生物資源科学研究科		2	2		4	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
197	12	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
198	12	1	森林理水及び砂防工学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
199	12	1	治山緑化学研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
200	12	1	東大農場・演習林の存続を願う会				12	12	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
201	12	1	演習林研究部			1		1	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
202	12	1	東大農場・演習林の存続を願う会				42	42	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り
203	12	1	演習林研究部	1				1	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
204	12	2	大気汚染測定運動西東京市連絡会				2	2	大気汚染測定（二酸化窒素）	日帰り
205	12	1	株式会社環境プロデュース				4	4	東京都環境局委託平成23年度カラス生息状況調査	日帰り
206	12	1	一般見学者（記帳者）				230	230	見学	日帰り
207	12	1	一般見学者（記帳者）				173	173	見学	日帰り
208	12	1	生態調和農学機構	1	8			9	緑地環境実地実習	日帰り
209	12	1	理学系研究科生物科学専攻植物生態学研究室	1				1	クロマツの枝においてマツノザイセンチュウ感染後に萎凋病が起こるメカニズムの解明	日帰り
210	12	1	西東京市役所議会事務局	2				2	「西東京市議会だより」に掲載する写真撮影のため	日帰り
211	12	2	道越 祐一				4	4	東京都道路事業に係る環境調査項目：猛禽類、鳥類	日帰り

2011年度 全利用者（田無演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
212	1	2	森林理水及び砂防工学研究室			5		5	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
213	1	1	森林理水及び砂防工学研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
214	1	1	治山緑化学研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
215	1	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
216	1	1	森林動物学研究室			1		1	マツ材線虫病とその媒介昆虫に関する研究	日帰り
217	1	1	演習林研究部	1				1	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
218	1	1	国立歴史民俗博物館研究部	1				1	国立歴史民俗博物館民俗展示リニューアル（2013年3月予定）に向けた木材比較展示物の入手（アカマツ）	日帰り
219	1	1	アジア生物資源環境研究センター	1				1	ススキのストレス耐性機構に関する研究	日帰り
220	1	1	一般見学者（記帳者）				126	126	見学	日帰り
221	2	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
222	2	1	森林理水及び砂防工学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
223	2	2	治山緑化学研究室			8		8	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
224	2	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
225	2	2	森林動物学研究室			2		2	マツ材線虫病とその媒介昆虫に関する研究	日帰り
226	2	1	東大農場・演習林の存続を願う会				40	40	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り
227	2	3	理学系研究科生物科学専攻植物生態学研究室	3				3	クロマツの枝においてマツノザイセンチュウ感染後に萎凋病が起こるメカニズムの解明	日帰り
228	2	2	樹木安全剪定技術の講習会				12	12	ツリーワーカーセミナー（樹木安全剪定技術の講習会）	日帰り
229	2	1	多摩交流センター「みきの会」				14	14	樹木観察	日帰り
230	2	1	三水会				21	21	樹木の勉強	日帰り
231	2	1	一般見学者（記帳者）				126	126	見学	日帰り
232	2	1	ツリーワーカーセミナー				6	6	樹木安全剪定技術の講習会	日帰り
233	2	1	多摩交流センター「みきの会」				14	14	樹木観察	日帰り
234	2	1	小田原市無尽蔵・環境シテイ				3	3	樹木の勉強、相談	日帰り
235	2	3	新日本開発工業（株）				12	12	環境調査（西東京3・4・9）	日帰り
236	2	1	株式会社地域開発コンサルタンツ				1	1	猛禽類調査	日帰り
237	3	1	日本大学生物資源科学研究科		4	3		7	外来樹木ニワウルシの動態について	日帰り
238	3	2	森林理水及び砂防工学研究室			6		6	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-大気負荷量の定量化-	日帰り
239	3	1	森林理水及び砂防工学研究室			3		3	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-土壌中の窒素動態の把握-	日帰り
240	3	1	治山緑化学研究室			4		4	窒素などの大気負荷の大きい森林生態系における物質循環に関する研究-溶存有機物質動態の把握-	日帰り
241	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会				10	10	環境省実施（事務委託：日本自然保護協会）の「モニタリング1000里地調査」	日帰り
242	3	1	演習林研究部			1		1	マツ材線虫病抵抗性に関する研究	日帰り
243	3	1	森林動物学研究室			1		1	マツ材線虫病とその媒介昆虫に関する研究	日帰り
244	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会				50	50	東大農場・演習林の生き物（植物）観察・調査	日帰り
245	3	2	演習林研究部	2				2	ミズナラ優良林分の遺伝子解析	日帰り
246	3	3	新日本開発工業（株）				12	12	環境調査（西東京3・4・9）	日帰り
247	3	1	自然環境評価学研究室（新領域）	1				1	針葉樹2種の渇水ストレス下における通水 阻害進展様式の解明	日帰り
248	3	1	社団法人 鳩山町シルバー人材センター				20	20	研修	日帰り
249	3	1	NPO法人東京ハイキング協会				48	48	散策	日帰り
250	3	1	多摩六都科学館				3	3	博学連携についての打ち合わせ	日帰り

2011年度 全利用者（田無演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
251	3	1	西東京市立西原保育園	2			8	10	散策	日帰り
252	3	1	西東京市立田無保育園	2			18	20	散策	日帰り
253	3	1	一般見学者（記帳者）				226	226	見学	日帰り

利用者数合計 5,719  
 利用件数 253

2011年度 全利用者（生態水文学研究所）

演習林名：生態水文学研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	5	一般				5	5	データ整理と入力補助業務	日帰り
2	4	4	一般				4	4	データ整理	日帰り
3	4	6	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	4	6	7		17	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
4	4	1	生活協同組合コープあいち				10	10	「あいちの森づくり」に関する相談と現地見学	日帰り
5	4	1	京都大学大学院農学研究科森林生態学研究室	2		2		4	研究林の見学	日帰り
6	4	4	東京大学大学院農学生命科学研究科			4		4	修士論文の相談および観測	五位塚宿泊施設
7	4	3	筑波大学大学院生命環境科学研究科	23	6	17		46	犬山試験地のCREST試験流域サイトの見学会	赤津宿泊施設
8	4	1	静岡県西部農林事務所森林整備課				29	29	春の森づくり県民大作戦「海岸にクロマツを植えよう」	日帰り
9	4	1	シデコブシの会				18	18	シデコブシの会総会	日帰り
10	4	4	一般				4	4	データ整理と入力補助業務	日帰り
11	4	5	一般				5	5	データ整理	日帰り
12	4	1	犬山市生活環境部公園緑地課				28	28	犬山市民健康館市民健康づくりトレッキング	日帰り
13	4	1	一般				1	1	植物調査	日帰り
14	4	5	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	5				5	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
15	4	4	東京農業大学森林総合科学科治山・緑化学研究室		15			15	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
16	4	1	犬山市生活環境部公園緑地課				16	16	さらさくらまつり市民健康づくりトレッキング	日帰り
17	4	1	一般				3	3	巣箱状況見学	日帰り
18	4	4	一般				4	4	データ整理と入力補助業務	日帰り
19	4	3	一般				3	3	データ整理	日帰り
20	4	3	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	3				3	赤津研究林におけるコウモリ相の調査	赤津宿泊施設
21	4	10	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	10				10	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
22	4	1	一般				5	5	巣箱状況見学	日帰り
23	4	3	一般				3	3	データ整理と入力補助業務	日帰り
24	4	4	一般				4	4	データ整理	日帰り
25	4	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	2	1			3	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
26	4	1	一般				5	5	巣箱状況見学	日帰り
27	4	1	東京大学愛知演習林	1				1	論文等執筆のため	日帰り
28	5	3	東京大学愛知演習林	3				3	論文等執筆のため	日帰り
29	5	1	一般				5	5	巣箱状況見学	日帰り
30	5	1	一般				5	5	巣箱状況見学	日帰り
31	5	3	東京大学愛知演習林	3				3	研究のため	日帰り
32	5	3	一般				3	3	データ整理と入力補助	日帰り
33	5	2	一般				2	2	データ整理	日帰り
34	5	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
35	5	4	東京大学大学院農学生命科学研究科			4		4	修士論文の相談および観測と利用者研究集会参加	五位塚宿泊施設
36	5	5	東京農業大学森林総合科学科治山・緑化学研究室		20			20	卒業論文の調査および相談と利用者研究集会参加	赤津宿泊施設
37	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	1			2	利用者研究集会参加（学部4年の谷早央理の研究テーマ発表）	日帰り
38	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	1			2	利用者研究集会参加	日帰り
39	5	2	京都大学大学院農学研究科山地保全学研究室	2				2	利用者研究集会参加	赤津宿泊施設
40	5	4	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	4				4	利用者研究集会参加と赤津研究林におけるコウモリ相の調査	赤津宿泊施設
41	5	2	一般				2	2	利用者研究集会参加	赤津宿泊施設
42	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科			2		2	利用者研究集会参加	赤津宿泊施設
43	5	1	一般				5	5	巣箱状況見学	日帰り
44	5	3	一般				3	3	データ整理と入力補助	日帰り
45	5	3	一般				3	3	データ整理	日帰り
46	5	15	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	15				15	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
47	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り

2011年度 全利用者（生態水文学研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
48	5	1	東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻超小型衛星戦略研究オフィス	2				2	プロジェクトの紹介と意見交換、演習林の見学	日帰り
49	5	1	一般				5	5	巣箱状況見学	日帰り
50	5	2	鎌田幸子				2	2	データ整理と入力補助	日帰り
51	5	2	一般				2	2	データ整理	日帰り
52	5	1	豊田森林組合総務課				56	56	とよた森林学校森林セミナー	日帰り
53	5	1	シデコブシの会				4	4	とよた森林学校イベント補助	日帰り
54	5	1	シデコブシの会				8	8	シデコブシの会補助者講習会	日帰り
55	5	1	一般				1	1	データ整理と入力補助	日帰り
56	5	1	一般				1	1	データ整理	日帰り
57	5	1	一般				7	7	自然観察と古窯の見学	日帰り
58	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
59	6	3	東京大学ワンダーフォーゲルOB会				30	30	森林維持・再生、林業育成等の活動見学および演習林散策	赤津宿泊施設
60	6	1	シデコブシの会				1	1	東京大学ワンダーフォーゲルOB会見学案内	日帰り
61	6	3	東京大学生態水文学研究所	3				3	研究のため	日帰り
62	6	3	東京大学教養学部	2	46			48	東京大学教養学部総合科目D「ダムと森林」フィールドワーク	赤津宿泊施設
63	6	3	農学生命科学研究科森林科学専攻森林理水及び砂防工学研究室	6	44	3		53	森林保全学実習	赤津宿泊施設
64	6	13	東京農業大学森林総合科学科治山・緑化学研究室		45			45	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
65	6	2	南山大学総合政策学部	2	56			58	総合政策学部学外体験プログラムA（国内）	日帰り
66	6	12	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	12				12	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
67	6	1	犬山市生活環境部公園緑地課				30	30	犬山市健康館市民健康づくりトレッキング	日帰り
68	6	1	京都大学大学院農学研究科森林生態学研究室	1	1	1		3	栄養塩動態から見た里山森林生態系の持続性に関する生態系生態学的研究	日帰り
69	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
70	6	1	モリコロの川を守るプロジェクト				40	40	モリコロ自然探検隊「森林と水の関係の勉強と森に棲む夏鳥の観察・調査」	日帰り
71	6	1	シデコブシの会				1	1	モリコロ自然探検隊 イベント補助	日帰り
72	6	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会 植物観察会	日帰り
73	6	1	シデコブシの会				3	3	シデコブシの会砂だし体験	日帰り
74	6	4	一般				4	4	データ入力	日帰り
75	6	1	犬山研究林利用者協議会				21	21	第2回犬山研究林利用者協議会案内人講習会の開催	日帰り
76	6	1	一般				1	1	植物調査	日帰り
77	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
78	6	1	尾張農林水産事務所林務課				3	3	事業実施に係わる調査	日帰り
79	6	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会 定例会	日帰り
80	6	1	国際基督教大学教養学部		1			1	見学	日帰り
81	7	1	犬山研究林利用者協議会				24	24	第3回犬山研究林利用者協議会案内人講習会の開催	日帰り
82	7	1	東明フォーラム				17	17	赤津研究林側の県道の清掃	日帰り
83	7	11	東京大学生態水文学研究所	11				11	研究のため	日帰り
84	7	1	シデコブシの会				3	3	コープあいち「コープの森づくり」スタート会 イベント補助	日帰り
85	7	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会 定例会	日帰り
86	7	1	越前町立福井総合植物園		3		24	27	日本変形菌研究会夏季研修会・調査会	日帰り
87	7	1	NPO法人森林をつくろう				2	2	見学	日帰り
88	7	6	東京大学大学院農学生命科学研究科			6		6	修士論文の相談および観測	五位塚宿泊施設
89	7	1	生活協同組合コープあいち				15	15	「コープの森づくり」活動スタートの会	日帰り
90	7	1	一般				1	1	植物調査（ミカワショウマ）	日帰り
91	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り

2011年度 全利用者（生態水文学研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
92	7	7	東京農業大学森林総合科学科治山・緑化学工研究室		22			22	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
93	7	1	愛知中部水道企業団				6	6	「水」をテーマにした親子体験教室の視察（下見）	日帰り
94	7	2	シデコブシの会				24	24	シデコブシの会 動植物観察会	赤津宿泊施設
95	7	1	名古屋大学農学部生物環境科学科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
96	7	1	シデコブシの会				2	2	愛知中部水道企業団「水とふれあう親子ツアー」下見	日帰り
97	7	1	犬山研究林利用者協議会				5	5	リーフレットの編集について現地で検討するため	日帰り
98	8	1	愛知中部水道企業団				40	40	「水」をテーマにした親子体験教室	日帰り
99	8	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会 定例会	日帰り
100	8	14	生態水文学研究所	14				14	研究のため	日帰り
101	8	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林植物学研究室	1		1		2	樹木病原菌の伝播・繁殖機構の分子生態学的解明	日帰り
102	8	1	シデコブシの会				4	4	愛知中部水道企業団「水とふれあう親子ツアー」サポート	日帰り
103	8	1	一般				1	1	植物調査（ヒナノシヤクジョウ）	日帰り
104	8	2	名古屋大学農学部生物環境科学科森林生態生理学研究分野	2	2			4	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
105	8	3	東京大学大学院農学生命科学研究科			3		3	修士論文の相談および観測	五位塚宿泊施設
106	8	1	名古屋大学農学部生物環境科学科森林生態生理学研究分野	3	1			4	シデコブシ・タムシバにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り
107	8	1	生活協同組合コープあいち				43	43	コープの森づくり	日帰り
108	8	1	シデコブシの会				2	2	コープあいち「コープの森づくり」講義・森の健康診断補助	日帰り
109	8	1	地域環境活性化協議会				33	33	小学生を対象とした水生昆虫観察及び環境教育	日帰り
110	8	1	シデコブシの会				4	4	地域環境活性化協議会イベント補助	日帰り
111	8	2	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	2				2	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
112	9	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
113	9	2	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	2				2	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
114	9	10	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学工研究室		35			35	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
115	9	5	東京大学大学院農学生命科学研究科森林理水及び砂防工学研究室			5		5	ヒノキの吸水実験の手伝いと見学	赤津宿泊施設
116	9	5	生態水文学研究所	5				5	研究のため	日帰り
117	9	1	あいち海上の森センター				18	18	あいち海上の森大学講座 森林環境（森林の機能と水環境、視察）	日帰り
118	9	1	シデコブシの会				2	2	あいち海上の森大学イベント補助	日帰り
119	9	1	シデコブシの会				10	10	シデコブシの会補助者講習会	日帰り
120	9	6	京都大学霊長類研究所国際共同先端研究センター	6				6	犬山研究林におけるコウモリ相の調査	日帰り
121	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林企画部	1				1	ナラ枯れ観察	日帰り
122	9	3	東京大学大学院農学生命科学研究科			3		3	ヒノキ吸水実験の手伝いと見学	赤津宿泊施設
123	9	5	京都大学大学院農学研究科森林生態学研究室	5	5	6		16	栄養塩動態から見た里山森林生態系の持続性に関する生態系生態学的研究	日帰り
124	9	2	東京大学演習林企画部	4		2	2	8	生態水文学研究所の森林、施設見学	外部宿泊施設
125	9	4	東京大学大学院農学生命科学研究科			4		4	修士論文の相談および観測	五位塚宿泊施設
126	9	1	犬山研究林利用者協議会				17	17	案内のための自主研修会	日帰り
127	9	5	生態水文学研究所	9				9	測量学実習の補助	赤津宿泊施設
128	9	5	農学生命科学研究科		55	15		70	測量学実習	赤津宿泊施設
129	9	3	東京大学農学生命科学研究科			3		3	修士論文の相談および観測	五位塚宿泊施設
130	9	1	犬山研究林利用者協議会				5	5	リーフレット作成のための題材探しと写真撮影	日帰り
131	10	6	生態水文学研究所	6				6	研究のため	日帰り
132	10	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会臨時役員会	日帰り
133	10	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
134	10	2	千葉演習林ボランティア会Abies				32	32	生態水文学研究所見学研修	赤津宿泊施設

## 2011年度 全利用者（生態水文学研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
135	10	1	東京大学農学生命科学研究科			1		1	修士論文の相談および観測	日帰り
136	10	1	シデコブシの会				4	4	畑山公民館 演習林見学補助	日帰り
137	10	1	幡山公民館				35	35	公民館館外研修	日帰り
138	10	2	東大サステイナブルキャンパスプロジェクト室	2			2	4	J-VERプロジェクト妥当性確認現地審査の立会	赤津宿泊施設
139	10	1	日本変形菌研究会、岡山理科大学附属高校				2	2	変形菌の生態的調査	日帰り
140	10	2	シデコブシの会				17	17	千葉演習林ボランティア会Abies見学補助、懇親会、植物観察会	日帰り
141	10	2	京都大学大学院農学研究科森林生態学研究室	2	6			8	栄養塩動態から見た里山森林生態系の持続性に関する生態系生態学的研究	赤津宿泊施設
142	10	1	犬山研究林利用者協議会				9	9	リーフレット作成のための題材探しと写真撮影	日帰り
143	10	4	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		12			12	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
144	10	7	農学生命科学研究科			7		7	修士論文の相談および観測	五位塚宿泊施設
145	10	3	農学生命科学研究科	24				24	東海地区農学部附属演習林等技術職員研修	赤津宿泊施設
146	10	1	犬山研究林利用者協議会				3	3	南部中学校総合学習の対応	日帰り
147	10	1	愛知県犬山市立南部中学校	1			6	7	志学（総合）自然環境分野	日帰り
148	10	1	犬山研究林利用者協議会				2	2	コープあいち自然観察会下見の対応	日帰り
149	10	1	コープあいち地域組合員活動支援部				3	3	自然観察会の下見	日帰り
150	10	1	森とくらし隊				12	12	演習林内の間伐に向けて木・森について知る	日帰り
151	10	1	一般				1	1	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
152	11	1	一般				1	1	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
153	11	6	生態水文学研究所	6				6	研究のため	日帰り
154	11	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
155	11	1	一般				1	1	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
156	11	1	一般				1	1	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
157	11	3	秩父演習林	16			30	46	秩父演習林公開講座「ナラ枯れの実態と防除法」開催のため	赤津宿泊施設
158	11	2	農学生命科学研究科附属演習林	30				30	附属演習林技術職員等試験研究・研修会議	赤津宿泊施設
159	11	7	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		23			23	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
160	11	1	生活協同組合コープあいち				37	37	コープの森づくり	日帰り
161	11	1	シデコブシの会				4	4	コープのあいち「コープの森づくり」講義・森の健康診断	日帰り
162	11	1	犬山研究林利用者協議会				10	10	リーフレット作成のための題材探しと写真撮影及び案内	日帰り
163	11	1	秩父演習林	4				4	秩父演習林公開講座「ナラ枯れの実態と防除法」後処理のため	日帰り
164	11	1	尾張北部自然観察会				5	5	秋の犬山研究林自然観察会	日帰り
165	11	1	一般				1	1	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
166	11	1	一般				4	4	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
167	11	7	農学生命科学研究科森林科学専攻			7		7	修士論文の相談および観測	赤津宿泊施設
168	11	1	一般				5	5	ホンゴウソウおよびヒナノシヤクジョウの分布調査	日帰り
169	11	1	岐阜県武儀地区女性林業グループ山toなでしこ				11	11	赤津研究林の見学	日帰り
170	11	1	シデコブシの会				1	1	山toなでしこ見学補助	日帰り
171	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	CRESTプロジェクト「水資源の利用効率を最大化する森林管理手法の開発」	日帰り
172	11	1	自然環境研究センターモニタリングサイト1000森林・草原調査ネットワークセンター	1				1	モニタリングサイト1000愛知赤津サイト調査区の見学	日帰り
173	12	1	名古屋大学生命農学研究科	1	40			41	生物環境科学基盤実験実習（名古屋大学農学部生物環境科学科2年次）	日帰り
174	12	1	農学生命科学研究科森林科学専攻			1		1	修士論文の相談および観測	日帰り
175	12	5	生態水文学研究所	5				5	研究のため	日帰り
176	12	1	シデコブシの会				11	11	標石を探そうツアー	日帰り

2011年度 全利用者（生態水文学研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
177	12	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
178	12	4	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		15			15	卒業論文の調査、相談	赤津宿泊施設
179	12	1	犬山研究林利用者協議会				12	12	リーフレット作成のための題材探しと写真撮影及び歩道整備	日帰り
180	1	1	森とくらし隊				9	9	人工林の林分調査及び間伐実習	日帰り
181	1	3	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		12			12	卒業論文の調査、相談	外部宿泊施設
182	1	3	東京大学生態水文学研究所	3		9		12	国際森林学持論	赤津宿泊施設
183	1	4	東京大学農学部生命科学研究所・森林科学専攻科学の森教育研究センター			4		4	修士論文の相談及び観測	五位塚宿泊施設
184	1	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
185	1	1	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		4			4	卒業論文の相談	日帰り
186	1	1	東京大学農学部生命科学研究所・森林科学専攻科学の森教育研究センター			1		1	修士論文の相談	日帰り
187	1	1	犬山研究林利用者協議会				13	13	リーフレット作成のための題材探しと写真撮影及び歩道整備	日帰り
188	1	8	生態水文学研究所	8				8	研究のため	日帰り
189	2	1	鎌田幸子				6	6	シデコブシの会定例会	日帰り
190	2	2	東京大学農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林	12			2	14	マツ材線虫病樹幹注入の効果調査	外部宿泊施設
191	2	5	東京大学農学生命科学研究科演習林生態水文学研究所	5				5	研究のため	日帰り
192	2	1	愛知森とくらし隊				1	1	現場の確認	日帰り
193	2	1	愛知森とくらし隊非営利団体				9	9	人工林の林分調査及び間伐実習	日帰り
194	2	3	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		9			9	卒業論文の調査に利用した測定機器の撤収	赤津宿泊施設
195	2	3	東京大学教養学部	3	30	14		47	全学体験ゼミナール「ダムと土砂と海」	赤津宿泊施設
196	2	1	犬山研究林利用者協議会				16	16	リーフレット作成のための題材探しと写真撮影および歩道整備	日帰り
197	2	5	東京大学農学部生命科学研究所・森林科学専攻科学の森教育研究センター			5		5	修士論文の相談および片付け	五位塚宿泊施設
198	3	1	シデコブシの会				6	6	シデコブシの会 定例会	日帰り
199	3	5	東京大学 生態水文学研究所	5				5	研究のため	日帰り
200	3	4	京都大学大学院農学研究科山地保全学研究室	4				4	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性	赤津宿泊
201	3	1	瀬戸市東明連区自治連合会				7	7	瀬戸設楽線清掃活動	日帰り
202	3	1	東京大学大学院農学生命科学研究科付属演習林千葉演習林	2			1	3	マツ材線虫病樹幹注入の効果調査	日帰り
203	3	2	東京大学大学院農学生命科学研究科付属演習林北海道演習林	2				2	鳥類調査の方法と実施場所の確認	赤津宿泊
204	3	2	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科治山・緑化学研究室		8			8	卒業論文の調査・相談	赤津宿泊
205	3	1	名古屋大学農学部生物環境科学科森林生態生理学研究分野	1	1			2	シデコブシ・タムシハにおける種間交雑に関する現地での交配実験	日帰り

利用者数合計 2,089  
利用件数 205

## 演習林名：富士癒しの森研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	渋谷区教育委員会事務局				29	29	渋谷区立小学校引率者が、移動教室の实地踏査を行うため	日帰り
2	4	1	NPO法人アースバウンダー	5	92			97	環境教育プログラムの実施	日帰り
3	4	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性評価ユニット 腐食研究グループ	2				2	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
4	4	1	東邦大学・理学部・生物学科	1	1			2	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
5	4	1	特定非営利活動法人ハードリサーチ				1	1	モニタリングサイト1000 鳥類調査	日帰り
6	4	1	NPO法人アースバウンダー	14	253			267	環境教育プログラムの実施	日帰り
7	5	1	ドッグリゾートワウ	3			34	37	見学	日帰り
8	5	1	東邦大理学部生物学科	1				1	調査	日帰り
9	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	2	5			7	地域資源管理・環境保全実習	日帰り
10	5	1	NPO法人アースバウンダー	5			160	165	環境教育プログラムの実施	日帰り
11	5	1	ドッグリゾートワウ	3			38	41	見学	日帰り
12	5	1	個人				2	2	見学	日帰り
13	5	1	NPO法人アースバウンダー	5			120	125	環境教育プログラムの実施	日帰り
14	5	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性評価ユニット 腐食研究グループ	1				1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
15	5	2	東邦大理学部生物学科	1	8	4		13	シラビソ稚樹のシカによる剥皮の影響	富士山中宿泊施設
16	5	2	スポニチ山中湖ロードレース大会				26000	26000	第29回スポニチ山中湖ロードレース大会に伴う会場および周辺道路として	日帰り
17	5	1	特定非営利活動法人ハードリサーチ				33	33	ハードリサーチ研究集会 モニタリング調査解析編	日帰り
18	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	4	23			27	フィールド科学専修森園管理学実習	日帰り
19	5	1	特定非営利活動法人ハードリサーチ				2	2	モニタリングサイト1000 鳥類調査	日帰り
20	5	2	農学生命科学研究科森林科学専攻森林経理学研究室	2	4	14		20	森林調査 測定者の違いによる計測誤差の比較	日帰り
21	5	1	山中湖村観光課				9	9	木材の積み込み	日帰り
22	5	1	ドッグリゾートワウ	3			34	37	見学	日帰り
23	5	1	東京電力?技術開発研究所材料技術センター環境材料技術グループ				6	6	鋼管内部環境の腐食性評価(研究終了に伴う暴露架台撤去作業)	日帰り
24	6	1	渋谷区神南小学校	6			130	136	自然観察	日帰り
25	6	1	アールプラン株式会社 ドックリゾート ワフ	4			35	39	見学	日帰り
26	6	1	個人				2	2	7/23-25日の下見	日帰り
27	6	1	アールプラン株式会社 ドックリゾート ワフ	4			34	38	見学	日帰り
28	6	1	特定非営利活動法人ハードリサーチ				1	1	モニタリング1000 鳥類調査	日帰り
29	6	1	アールプラン株式会社 ドックリゾート ワフ	4			34	38	見学	日帰り
30	6	1	生産技術研究所リサーチ マネジメントオフィス	5				5	演習林見学	日帰り
31	6	2	富士癒しの森研究所	6	6	2		14	総合科目「森林-人間系の科学」	日帰り
32	6	1	アールプラン株式会社 ドックリゾート ワフ	4			31	35	見学	日帰り
33	6	1	東京大学生産技術研究所 川勝研究室	2				2	環境教育活動	日帰り
34	6	2	東邦大学理学部生物学科	1	4	4		9	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	富士山中宿泊施設
35	6	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性評価ユニット 腐食研究グループ	1				1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
36	6	3	私立目黒星美学園小学校	9	118		236	363	3年理化学習	日帰り
37	6	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	2	1	4		7	学部演習「環境設計演習」における富士演習林を対象にしたレクリエーション計画策定演習	日帰り
38	7	1	NPO法人アースバウンダー	5	130			135	環境プログラムの実施	日帰り
39	7	1	山梨県立巨摩高等学校				1	1	研修(高校生体験学習)のための下見	日帰り
40	7	1	静岡サレジオ学園	4				4	林内の散策	日帰り

2011年度 全利用者（富士癒しの森研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
41	7	1	NPO法人アースパウンダー				45	45	環境プログラムの実施	日帰り
42	7	1	渋谷教育学園浦安幼稚園	20			69	89	昼食と散策	日帰り
43	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	4	10			14	都留文科大学実習	日帰り
44	7	1	東京大学農学部獣医学課程獣医学専修		5			5	馬術部合宿準備	日帰り
45	7	1	日本大学文理学部地球システム科学科		1			1	卒業論文のための研究利用	日帰り
46	7	1	NPO法人アースパウンダー		30			30	環境プログラムの実施	日帰り
47	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻			1		1	昨年度設定した調査区の植生調査	日帰り
48	7	2	丸山幼稚園	42			188	230	休憩、昼食、散策	日帰り
49	7	2	八幡幼稚園	36			130	166	夏季宿泊保育に伴い自然に触れる体験学習として	日帰り
50	7	1	東京大学生産技術研究所川勝研究室	3			67	70	環境教育活動	日帰り
51	7	1	静岡サレジオ学園	7	62			69	森の散策	日帰り
52	7	1	日本大学文理学部地球システム科学科		1			1	卒業論文の研究利用	日帰り
53	7	1	(独)物質・材料研究機構 材料信頼性評価ユニット 腐食研究グループ	1				1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
54	7	1	野外学校FOS		3		7	10	見学	日帰り
55	7	2	東邦大学・理学部・生物学科		10			10	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	富士山中宿泊施設
56	7	1	演習林研究部	1		3		4	「森林生態圏管理学特論」	日帰り
57	7	1	聖ヨゼフ学園小学校	32				32	散策	日帰り
58	7	3	山梨県セーリング連盟		9		281	290	第31回全日本シーホッパー級ヨット選手権大会の休息場	日帰り
59	7	1	日本大学文理学部地球システム科学科		1			1	卒業論文の研究利用	日帰り
60	7	1	個人		3		61	64	多国籍・多文化の親子ふれあい交流	日帰り
61	7	1	ボーイスカウト東京連盟				15	15	湖上プログラム実施に伴う休憩場所として	日帰り
62	7	1	東京大学文学部宗教学科		27	1	23	51	運動会馬術部の練習	日帰り
63	8	1	カトリック府中教会		4		34	38	森林散策	日帰り
64	8	1	東大・農・森林・森林動物	1				1	マツ材線虫病に関する研究	日帰り
65	8	1	ガールスカウト東京都第4団	2			18	20	スカウト活動	日帰り
66	8	1	厚生労働省年金局				4	4	自然観察	日帰り
67	8	1	日本大学文理学部地球システム科学科		2			2	卒業論文の研究利用	日帰り
68	8	3	森林科学専攻森林動物学研究室	9	57	3	3	72	森林動物学実験	日帰り
69	8	1	ガールスカウト東京都第217団				33	33	ガールスカウト活動プログラム(植物の学習、オリエンテーリング)	日帰り
70	8	2	横浜教区				74	74	志太榛原地区夏季練成会(小学生のカトリック夏季学習・黙想)	日帰り
71	8	1	個人				2	2	見学	日帰り
72	8	1	福井県立武井高等学校	3	37			40	SSH(スーパーサイエンスハイスクール)関東先端科学研修の一環	日帰り
73	8	1	ボーイスカウト富士吉田2団				14	14	ボーイスカウト活動夏季キャンプ	日帰り
74	8	1	日本大学文理学部地球システム科学科		1			1	卒業論文の研究利用	日帰り
75	8	2	大学院農学生命科学研究科フィールド研究支援担当	2				2	森林と野鳥の観測	富士山中宿泊施設
76	8	1	日本大学文理学部地球システム科学科		1			1	卒業論文の研究利用	日帰り
77	9	1	山中湖村観光課				8	8	木材の積み込み	日帰り
78	9	2	東邦大学理学部生物学科		10			10	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
79	9	3	東邦大学理学部生物学科	3	51	9		63	野外基礎実習(学部1年生)	日帰り
80	9	1	個人				1	1	マルバの木の観察	日帰り
81	9	1	帝京科学大学生命環境学部自然環境科	1				1	林床の希少植物の菌根共生の実態解明に関する予備調査及び研究打合せ	日帰り
82	9	2	東邦大学理学部生物学科		12			12	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
83	9	1	個人				4	4	自然観察と散策	日帰り
84	9	1	日本大学文理学部地球システム科学科		1			1	卒業論文の研究利用	日帰り

2011年度 全利用者（富士癒しの森研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
85	9	1	千葉大学法経学部経済学科	1	2	3		6	演習林内の散策	日帰り
86	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	広葉樹における遺伝的多様性の評価手法の開発「コブシとホウノキの地理的遺伝構造の解明」	日帰り
87	9	4	大学院工学系研究科社会基盤学専攻	28	212			240	本専攻学生実習の一環として、演習林の自然環境、生態系に関する調査を実施する。	日帰り
88	9	2	東邦大学理学部生物学科		6			6	ニホンジカの食害調査	富士山中宿泊施設
89	10	2	NPO法人アースパウンダー	12			148	160	環境プログラムの実施	日帰り
90	10	1	山中湖村観光課				8	8	木材の積込み	日帰り
91	10	2	社会福祉法人 新栄会 宿提供施設ふじみ				32	32	体験学習	日帰り
92	10	1	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	38				38	特東大職員特別ガイド「キノコに親しむ」	日帰り
93	10	1	第13回山中湖村ボランティアまつり実行委員長				500	500	第13回ボランティアまつりに伴うスタッフ駐車場として	日帰り
94	10	1	目黒星美学園小学校	12			112	124	秋の自然教室	日帰り
95	10	1	株式会社シュリンクス				2	2	水溶液系の腐食現象の計測	日帰り
96	10	2	東邦大学理学部生物学科		6			6	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	富士山中宿泊施設
97	10	1	個人				7	7	自然観察と散策	日帰り
98	11	1	東邦大学・理学部・生物学科	1				1	シカ樹皮食害の調査	日帰り
99	11	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	14		4	2	20	森林圏生態社会学研究室ゼミ	日帰り
100	11	1	村営公園管理者				4	4	文学の森の土どめ作業	日帰り
101	11	2	独)森林総合研究所北海道支所森林育成研究グループ	2				2	研究打合せ	日帰り
102	11	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林・教育研究センター	2		8		10	エゾマツ・コンテナ苗の植栽および富士癒しの森研究所の現地検討会	日帰り
103	11	1	東邦大学理学部生物学科		1			1	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
104	11	1	東邦大学理学部生物学科		1			1	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
105	11	2	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	6	36			42	総合科目「森のエネルギーを使いこなす」	日帰り
106	12	2	演習林企画部	6	36			42	総合科目[森をはかる]	日帰り
107	12	1	有限会社マジックデスク				3	3	東大農学部広報誌「弥生」表紙の撮影下見(ロケハン)	日帰り
108	12	1	東邦大学理学部生物学科		1			1	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
109	12	1	独)物質・材料研究機構材料信頼性評価ユニット腐食研究グループ	1				1	山間部あるいは森林地帯での金属材料の腐食挙動調査	日帰り
110	1	1	昭和大学富士吉田教育部生物学教室	5				5	森林土壌動物学会大会エクスクーションの下見	日帰り
111	2	1	特定非営利活動法人バードリサーチ				1	1	モニタリング調査1000 鳥類調査	日帰り
112	2	1	特定非営利活動法人バードリサーチ				1	1	モニタリング調査1000 鳥類調査	日帰り
113	2	1	東邦大学理学部生物学科		2			2	シラビソ稚樹のシカによる幹の剥皮の影響	日帰り
114	2	2	荒山林業				7	7	林内見学	日帰り
115	3	1	東邦大学理学部生物学科		1			1	自動撮影装置のデータ回収、シラビソ稚樹の状態の観察	日帰り

利用者数合計 30,633

利用件数 115

2011年度 全利用者（樹芸研究所）

演習林名：樹芸研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	2	農学生命科学研究科・生態システム学専攻・森園管理学研究室	2		2		4	天城山入林への準備	加納事務所休憩施設
2	4	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
3	5	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
4	5	1	国立科学博物館筑波実験植物園				2	2	植物観察会下見	日帰り
5	5	1	稲取細野高原植物観察会				7	7	賀茂郡並びに下田市の植物リスト(維管束植物)作成のため	日帰り
6	5	1	農学生命科学研究科・演習林・研究部	1				1	山地河道の水理特性解明	日帰り
7	5	1	南伊豆町役場町民課				1	1	平成23年度PRTR届出の資料	日帰り
8	5	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	4			19	23	公開講座「新緑の森を歩こう」	日帰り
9	5	1	NHK静岡放送局				1	1	取材	日帰り
10	5	1	静岡第一テレビ下田支局				1	1	取材	日帰り
11	5	1	南伊豆町立南伊豆東中学校				1	1	調査体験活動	日帰り
12	5	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
13	6	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	4			38	42	温室特別公開	日帰り
14	6	2	名古屋大学大学院・環境学専攻・地球環境科学専攻				2	2	国産ユーカリ研究	加納事務所休憩施設
15	6	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
16	6	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
17	6	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
18	6	1	東京農業大学・国際食料情報学部・国際農業開発学科・熱帯作物保護学研究室	5	32	9		46	ウィルス・カビ・罹病植物・昆虫類の採集	日帰り
19	6	2	農学生命科学研究科・演習林・研究部	2		2		4	山地河道の水理特性解明	外部施設泊
20	6	1	南伊豆町・企画調整課				1	1	公報記載依頼	日帰り
21	6	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
22	6	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
23	6	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
24	6	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1				1	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	日帰り
25	7	1	下田有線テレビ放送株式会社				2	2	公開講座「子ども樹木博士」の取材	日帰り
26	7	1	読売新聞				2	2	読売新聞タウンリポーター取材	日帰り
27	7	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	3			16	19	公開講座「子ども樹木博士」	日帰り
28	7	1	静岡県賀茂地域支援局				2	2	県の行政施策反映のための意見聴取及び現地視察	日帰り
29	7	1	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	1			2	3	山地河道の水理特性解明	日帰り
30	7	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
31	7	1	一般				4	4	青野研究林と加納温室見学	日帰り
32	7	2	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	2		2		4	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	加納事務所休憩施設
33	7	4	農学生命科学研究科・生態システム学専攻・森園管理学研究室	4		8		12	天城山ブナ林調査	加納事務所休憩施設
34	7	2	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	6				6	山地河道の水理特性解明	外部施設泊
35	7	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	5	33			38	全学体験ゼミ「夏版 伊豆に学ぶ」1	スポーティア下賀茂
36	8	3	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	15	99			114	全学体験ゼミ「夏版 伊豆に学ぶ」1	スポーティア下賀茂
37	8	1	東京大学	8				8	樹芸研究所視察	日帰り
38	8	2	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	2		2		4	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	加納事務所休憩施設
39	8	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	32	72			104	国際開発農学専修 森林実習	加納事務所休憩施設
40	8	3	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	15	75			90	全学体験ゼミ「夏版 伊豆に学ぶ」2	スポーティア下賀茂
41	9	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	5	26			31	全学体験ゼミ「夏版 伊豆に学ぶ」2	前月より利用(利用終了日)
42	9	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	15	32			47	全学体験ゼミ「企画系さらに伊豆に学ぶ」	加納事務所休憩施設
43	9	1	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	1		2		3	山地河道の水理特性解明	日帰り

2011年度 全利用者（樹芸研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
44	9	3	農学生命科学研究科・生態システム学専攻・森園管理科学研究室	6	27			33	フィールド科学専修森園管理学実習	スポーツアピア下賀茂
45	9	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
46	9	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
47	9	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	19	108			127	全学体験ゼミ「森に学ぶ」	スポーツアピア下賀茂
48	10	2	名古屋大学・大学院生命農学研究科・生物材料物理学研究分野	2		2		4	日本におけるユーカリ植林の可能性に関する基礎調査	加納事務所休憩施設
49	10	1	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	1		1		2	山地河道の水理特性解明	日帰り
50	10	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所				12	12	温室特別公開	日帰り
51	10	2	住友ゴム工業 材料開発本部材料第二部				4	4	パラゴムノキのカルスを利用したゴム生産系の構築	外部施設泊
52	10	5	北海道大学・環境科学院生物圏科学専攻	5		5		10	堅果タンニンに対する順化能力に着目したアカネズミの局所適応	外部施設泊
53	11	2	北海道大学・環境科学院生物圏科学専攻	2		2		4	堅果タンニンに対する順化能力に着目したアカネズミの局所適応	外部施設泊
54	11	2	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	2				2	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	加納事務所休憩施設
55	11	1	山形大学・理学部・物質生命化学科	3	2			5	パラゴムノキのゴム合成酵素系の解明	日帰り
56	11	1	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	1		1	1	3	山地河道の水理特性解明	日帰り
57	11	2	農学生命科学研究科・演習林・企画部	2			6	8	萌芽構造に関する種特性の解明	外部施設泊
58	11	1	住友林業株式会社・山林環境本部・山林部・企画グループ				1	1	ユーカリ、サワラヒノキ3倍体からの穂木の採取	日帰り
59	11	4	名古屋大学・大学院生命農学研究科・生物材料物理学研究分野	4		4		8	日本におけるユーカリ植林の可能性に関する基礎調査	加納事務所休憩施設
60	11	1	一般				5	5	狩猟	日帰り
61	11	1	一般				5	5	狩猟	日帰り
62	11	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
63	12	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	6			32	38	公開講座「鳥の巣箱をつくろう」	日帰り
64	12	2	一般				26	26	狩猟	外部施設泊
65	12	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
66	12	1	一般				6	6	温室見学	日帰り
67	12	2	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	2		2		4	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	加納事務所休憩施設
68	12	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
69	12	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
70	12	1	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	1				1	山地河道の水理特性解明	日帰り
71	12	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	3			16	19	温室特月公開	日帰り
72	12	1	神奈川工科大学		2			2	パラゴムノキの葉採取	日帰り
73	12	3	一般				15	15	狩猟	外部施設泊
74	12	3	一般				15	15	狩猟	外部施設泊
75	1	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
76	1	1	一般				1	1	水生昆虫(特にトンボ幼虫)の採集研究	日帰り
77	1	3	一般				15	15	狩猟	外部施設泊
78	1	3	TSCP室	9				9	J-VER現地審査立会	外部施設泊
79	1	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
80	1	2	森林総合研究所	6				6	萌芽構造に対する種特性の解明	外部施設泊
81	1	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
82	1	3	森林総合研究所	9				9	萌芽構造に対する種特性の解明	外部施設泊
83	1	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
84	2	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
85	2	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
86	2	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
87	2	2	一般				10	10	狩猟	外部施設泊
88	2	1	東伊豆町教育委員会事務局社会教育係				20	20	温室見学	日帰り
89	2	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
90	2	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	20	148			168	全学体験ゼミ「伊豆に学ぶ」1	スポーツアピア下賀茂
91	2	4	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	20	120			140	全学体験ゼミ「伊豆に学ぶ」2	スポーツアピア下賀茂
92	3	1	農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室	1				1	乾性土壌における撥水性発現の時空間的変動に関する研究	日帰り
93	3	2	農学生命科学研究科・演習林・教育研究センター	2				2	山地河道の水理特性解明	外部施設泊

## 2011年度 全利用者（樹芸研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
94	3	3	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	24				24	平成23年度技術職員研修「全学体験ゼミナール『伊豆に学ぶ』の作り方」	スポーツエリア下賀茂
95	3	1	農学生命科学研究科・演習林・樹芸研究所	2	8			10	全学体験ゼミナール「企画系『伊豆に学ぶ』」	加納事務所休憩施設
96	3	1	一般				2	2	温室見学	日帰り
97	3	1	一般				3	3	温室見学	日帰り

利用者数合計 1,509  
 利用件数 97

## ■ 研修 ■

## 技術職員

研 修 名	開 催 機 関	開 催 月	参 加 人 数
平成23年度新規採用職員研修 I	東京大学	4	1
平成23年度北海道東北地区大学演習林等技術職員研修	東京大学演習林	6	3
第52回北海道地区中堅係員研修	人事院北海道事務局	6	1
平成23年度北海道地区国立大学法人等技術職員研修	北海道大学	8	1
平成23年度新規採用職員研修 II	東京大学	10	1
平成23年度東海地区農学部附属演習林等技術職員研修	東京大学	10	3
平成23年度北海道地区セクシュアル・ハラスメント防止研修（指導者養成コース）	人事院北海道事務局	10	1
平成23年度素材格付講習会	北海道林産物検査会	11	2
平成23年度中国・四国・近畿地区大学附属演習林等技術職員研修	島根大学	12	5
平成23年度北海道地区女性セミナー「キャリアアッププラン」	人事院北海道事務局	1	1
平成23年度技術職員等試験研究・研修会議報告	東京大学演習林	11	20
第14回関東甲信越地区大学演習林等技術職員研修	東京農工大学	6	1
第20回九州地区農学部附属演習林等技術職員研修	九州大学	7	2
平成23年度樹木医研修	（財）日本緑化センター	10	2
平成23年度第2回林木育種技術講習会	（独）森林総合研究所林木育種センター	7	1
第4回農学生命科学研究科技術職員研修	東京大学農学生命科学	3	22
平成23年度技術職員研修（伊豆に学ぶの作り方）	東京大学	3	3

## 2011年度 研修（事務職員）

### 事務職員

研 修 名	開 催 機 関 等	開催月	参加人数
情報公開・個人情報保護制度の運用に関する研修会	北海道管区行政評価局	6	1
第20回北海道地区課長補佐研修	人事院北海道事務局	11	1
平成23年度東京大学係長級研修（5年経験者）	東京大学	12	1
平成23年度北海道地区メンター養成研修	人事院北海道事務局	12	1
平成23年度特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	日本産業廃棄物処理振興センター	2	1

## ■安全衛生■

下表のように安全・防災のための各種講習会を実施した。その他に各演習林の実情と必要性に応じ安全衛生のための定期的な会議や点検を実施、あるいは日常的な連絡・注意喚起のための態勢を整備している。

### 安全・防災のための講習会等

研修名	開催機関等	開催月	参加人数
平成23年度教育研究安全衛生マネジメントシステム説明会	東京大学	4	2
総合消防訓練及び救命法講習	千葉演習林	11	21
雇い入れ時の安全衛生教育	北海道演習林	4	2
山火事消火訓練	北海道演習林	5	34
雇い入れ時の安全衛生教育	北海道演習林	5	2
エピペン講習会	北海道演習林	6	36
レーザー機器・遠心機・オートクレーブ・ドラフトチャンバー点検講習会	環境安全研究センター	7	1
安全運転管理者等講習	北海道旭川方面公安委員会	7	1
産業医による「健康管理」に関する講習会	北海道演習林	7	40
避難訓練	北海道演習林	10	35
冬道の安全走行に関する講習会	富良野警察署	12	32
環境安全講習会	環境安全研究センター	12	1
スノーモバイル初心者講習会	北海道演習林	2	2
スノーモバイル講習会	北海道演習林	24	24
クマ災害防止講習会	秩父演習林	4	8
有害植物災害防止講習会	秩父演習林	5	9
平成23年度安全教育および救命救急講習会	秩父演習林(秩父消防署)	6	9
チェーンソー研修会	農学生命科学研究科 業務運営・組織検討委員会 機械グループ	11	19
安全衛生講習(かかり木の安全な処理方法)	生態水文学研究所	4	9
安全衛生講習(KYTと指差呼称)	生態水文学研究所	11	9
普通救命講習 I (心肺蘇生法とAEDの使用)	生態水文学研究所	2	12
防災訓練	生態調和農学機構	10	4

2011年度 資格取得のための講習等

資格取得のための講習等

研修名	開催機関等	開催月	参加人数
伐木等(大径木等)作業教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	6	2
刈り払い機安全衛生教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	6	2
刈り払い機安全衛生教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	8	1
刈り払い機安全衛生教育	林業・木材製造業労働災害防止協会北海道支部	7	2
自由研削といしの取替等の業務の特別教育	(株)サンキュウリサーチアンドクリエイト東日本能力開発センター	9	3
粉塵作業特別教育	(株)サンキュウリサーチアンドクリエイト東日本能力開発センター	9	3
伐木等(大径木等)作業特別教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	11	1
足場作業主任者技能講習	建設業労働災害防止協会千葉県支部	11	2
千葉県農薬管理指導士	千葉県	2	3
素材各付講習会	北海道林産物検査会	11	2
玉掛け技能講習	日立教習所	2	1
小型移動式クレーン運転技能講習	日立教習所	2	2
地山の掘削及び土止支保工作業主任者技能講習	キャタピラー教習所	2	2
はい作業主任者技能講習	キャタピラー教習所	3	2
大型特殊自動車運転免許	富良野教習所	3	1
刈り払い機安全衛生教育	キャタピラー教習所(株)埼玉教習センター	6	1
自由研削といしの取替等の業務の特別教育	社団法人秩父地区労働基準協会	7	2
高所作業車特別教育	キャタピラー教習所(株)埼玉教習センター	12	1
足場の組立、解体等作業主任者技能講習	キャタピラー教習所(株)埼玉教習センター	3	1
伐木等(大径木等)作業特別教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	8	1
刈り払い機取扱作業教育	林業・木材製造業労働災害防止協会	8	1

## 災害統計

2010年度の災害は16件、ヒヤリハット(HH)は12件であった。休業災害は2件で、いずれも歩行中に転倒・滑落し、脚等を骨折し休業日数が暦日数で61日、48日であった。重大災害になる可能性が高い災害・HHが発生した。車がスリップし路肩縁石に衝突し運転者は顔面強打、駐車中の利用者の車に落石で車の破損、走行中にスペアタイヤが落下、国道横の伐倒木が通行車両の直前に飛来等があった。ハチ刺され災害が7件。車関連の災害3件、HH5件。歩行中の転倒・滑落等の災害4件、HH3件があった。

	教職員	学生	その他
重大及び休業災害(4日以上)			
休業災害(4日未満)			
不休災害	14件		
災害合計	14件	件	件
ヒヤリハットなど	23件		
そのうち設備災害	18件		

## 山火事予防活動

演習林名	名 称	開催場所	日 程	参加人数
北海道	巡視(異常乾燥警報の発令依頼、注意喚起)幟の設置と撤去	北海道演習林一円	2010.4.19～5.31	全職員
秩父	平成23年度消火訓練	秩父演習林	2012.1.23	17

2011年度 人事異動

■人事異動■

日付	異動	新職名	氏名	旧職名
2011.4.1	復帰	北海道大学	吉田 厚志	総務課附属演習林北海道演習林会計係長
2011.4.1	配置換	工学系学務課専攻チーム一般職員	深谷 仁子	総務課附属演習林秩父演習林事務室一般職員
2011.4.1	昇任	総務課附属牧場事務室係長	木船 聡	北海道演習林会計係主任
2011.4.1	配置換	総務課附属演習林秩父演習林事務室主査	早乙女 豊	施設部保全課環境整備チーム主査
2011.4.1	昇任	総務課附属演習林秩父演習林事務室専門職員	依田 正明	医学部附属病院管理課研究支援チーム係長
2011.4.1	復帰	総務課附属演習林北海道演習林会計係長	岡田 教和	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター係長
2011.4.1	採用・転籍	総務課附属演習林愛知演習林事務室係長	平野 圭二	総務課附属演習林愛知演習林事務室係長
2011.4.1	昇任	附属演習林千葉演習林技術専門職員	軽込 勉	同技術職員
2011.4.1	昇任	附属演習林千葉演習林技術専門職員	阿達 康真	同技術職員
2011.4.1	昇任	附属演習林北海道演習林技術専門職員	岡平 卓巳	同技術職員
2011.4.1	昇任	附属演習林愛知演習林技術専門職員	才木 道雄	同技術職員
2011.4.1	勤務換	附属演習林千葉演習林技術専門職員	鶴見 康幸	同田無試験地技術専門職員
2011.4.1	勤務換	附属演習林千葉演習林技術専門職員	村川 功雄	同北海道演習林技術専門職員
2011.4.1	勤務換	附属演習林北海道演習林技術専門職員	井口 和信	同千葉演習林技術専門職員
2011.4.1	勤務換	附属演習林北海道演習林技術専門職員	鈴木 祐紀	同千葉演習林技術専門職員
2011.4.1	勤務換	附属演習林秩父演習林技術専門職員	平田 雅和	同北海道演習林技術専門職員
2011.4.1	勤務換	附属演習林田無試験地技術専門職員(生態調和農学機構兼務)	犬飼 浩	同北海道演習林技術専門職員
2011.4.1	採用	附属演習林北海道演習林技術職員	江口 由典	
2011.4.16	免		後藤 晋	附属演習林富士演習林長
2011.4.16	任命	附属演習林富士演習林長	石橋 整司	
2011.5.10	採用	附属演習林研究部客員教員(特任准教授)	宋 希強	
2011.6.1	任命	附属演習林企画部長	石橋 整司	同研究部長
2011.6.1	任命	附属演習林教育研究センター長	浅野 友子	
2011.6.1	任命	附属演習林富士癒しの森研究所長	石橋 整司	同富士演習林長
2011.6.1	任命	附属演習林生態水文学研究所長	蔵治 光一郎	同愛知演習林長
2011.6.1	任命	附属演習林田無演習林長	安村 直樹	同田無試験地主任
2011.6.1	勤務換	附属演習林企画部教授	石橋 整司	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林企画部技術専門員	芝野 伸策	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林教育研究センター准教授	後藤 晋	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林教育研究センター客員教員(特任准教授)	宋 希強	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林教育研究センター講師	浅野 友子	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林教育研究センター助教	前原 忠	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林教育研究センター技術専門職員	齋藤 俊浩	同研究部
2011.6.1	勤務換	附属演習林教育研究センター技術職員	近澤 静恵	同研究部

日付	異動	新職名	氏名	旧職名
2011.6.1	勤務換	附属演習林富士癒しの森研究所助教	齋藤 暖生	同富士演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林富士癒しの森研究所助教	藤原 章雄	同富士演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林富士癒しの森研究所技術専門職員	西山 教雄	同富士演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林富士癒しの森研究所林業作業員	千島 茂	同富士演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林田無演習林講師	安村 直樹	同田無試験地
2011.6.1	勤務換	附属演習林田無演習林助教	楠本 大	同田無試験地
2011.6.1	勤務換	附属演習林田無演習林技術専門職員	犬飼 浩	同田無試験地
2011.6.1	勤務換	附属演習林田無演習林技術専門職員	栗田 直明	同田無試験地
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所准教授	蔵治 光一郎	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所助教	田中 延亮	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所技術専門職員	後藤 太成	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所技術専門職員	井上 淳	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所技術専門職員	才木 道雄	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所技術専門職員	澤田 晴雄	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所技術職員	荒木田 きよみ	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	附属演習林生態水文学研究所技術職員	渡部 賢	同愛知演習林
2011.6.1	勤務換	総務課附属演習林生態水文学研究所事務室係長	平野 圭二	同愛知演習林事務室
2011.6.1	勤務換	総務課附属演習林生態水文学研究所事務室一般職員	加藤 正勝	同愛知演習林事務室
2011.7.1	兼務免		大村 栄	総務課附属演習林北海道演習林資産管理係長
2011.7.1	復帰	総務課附属演習林北海道演習林資産管理係長	米田 久和	北海道大学工学系経理課係長(安全衛生管理担当)
2011.7.1	配置換	総務課附属演習林北海道演習林会計係主任	横山 和宏	同資産管理係主任
2011.11.1	採用	附属演習林教育研究センター特任助教	三浦 直子	
2011.11.11	退職		宋 希強	附属演習林教育研究センター客員教員(特任准教授)
2011.12.1	採用	附属演習林生態水文学研究所助教	岩井 紀子	国立環境研究所生物・生態系環境研究センター
2012.3.31	定年退職	附属演習林生態水文学研究所技術職員(再雇用)	後藤 太成	同生態水文学研究所技術専門職員
2012.3.31	再雇用満了	総務課附属演習林生態水文学研究所事務室事務補佐員	加藤 正勝	総務課附属演習林生態水文学研究所事務室一般職員
2012.3.31	定年退職		千島 茂	同富士癒しの森研究所林業作業員

## ■ 予算配分と収入 ■

### 予算配分

単位:千円

配分	当初配分	2010年度	2011年度
		321,407	292,374
	市町村交付金相当額	33,940	69,190 (前年震災繰越18,900千円含)
	追加配分、協力金等	32,349 (その他)	31,376 (その他)
運営費	小計	406,596	392,940
借地料	事項指定経費	7,971	7,964 (秩父・富士借地料支払)
合計		414,567	400,904
収入不足戻し		-35,639	-27,162
最終配分額		378,928	373,742

### 予算執行

執行額	357,710	387,299	研究科決算書執行額
残額	21,218	-13,557	

### 収入

林産物収入	102,366	96,727
損害賠償金	5,962 (立木補償等)	3,932 (立木補償等)
土地貸付料等	10,557	11,044
刊行物販売等	1,352	2,705
合計	120,237	114,408

### 演習林林産物収入細分表

区分	立木	素材	その他			合計
			ヒサカキ	苗木	残材等	
千葉演習林	4.380 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	26 kg	本		38,900 円
	25,000 円	円	13,900 円	円	円	
北海道演習林	22,405.000 m <sup>3</sup>	1,539.000 m <sup>3</sup>		本		94,762,597 円
	56,248,200 円	38,514,397 円		円	円	
生態水文学研究所	98.330 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				53,000 円
	53,000 円	円			円	
合計	22,507.71 m <sup>3</sup>	1,539.000 m <sup>3</sup>	26 kg	0 本		94,854,497 円
	56,326,200 円	38,514,397 円	13,900 円	0 円	0 円	

## ■ 組織図 ■

## 企画部・教育研究センター

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
演習林長 教授 白石 則彦	客員教員 宋 希 強 2011.5.10から 2011.11.11まで	
企画部 (2011.6.1より研究部から企画部に改称) 企画部長 教授 石橋 整司 統括技術長 技術専門職員 芝野 伸策	准教授 後藤 晋	事務補佐員 柴田 ゆう子 2011.6.1から
教育研究センター (2011.6.1より研究部から教育研究センターに改称) センター長 講師 浅野 友子	准教授 後藤 晋 准教授 鴨田 重裕(兼) 助教 前原 忠子 特任助教 三浦 直子 2011.11.1から 技術主任 技術専門職員 齋藤 俊浩 技術職員 近澤 静恵	学術支援職員 小林 ひとみ 藤原 菜生子
農学系事務部 事務部長 平賀 勇吉 2011.5.9まで 紺野 鉄二 2011.5.10から 総務課長 加藤 淳 経理課長 佐野 悠二 教務課長 蔭山 達也	研究支援チーム チームリーダー 森 啓介  専門職員 高野 稔	
	他事務部各係	

## 研究員・学生等

学生等	氏名
森林研究生	渡辺 翔
博士3年	サングァンスップ・スニサ
博士3年	石塚 航
博士2年	ピンカンタヨン・パニサラ
博士2年	陳 元君
博士1年	梯 公平
博士1年	辰巳 晋一
修士2年	テュウェ・テュウェ・ウイン
修士2年	岡田 桃子
修士2年	小泉 紀彰
修士2年	土肥 和貴
修士2年	松井 優一
修士1年	門脇 希
修士1年	滝川 寛之

2011年度 組織図 (千葉演習林)

千葉演習林

組織(主任職員)		配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授 山田 利博		
林長補佐	講師 廣嶋 卓也		
教育研究主任	講師 廣嶋 卓也(兼)		
主査	根上 昌久		
技術主任	技術専門職員 村川 功雄		
技術副主任	技術専門職員 鶴見 康幸		
事務係	事務室係長 根上 昌久(兼)		事務補佐員 船津 由美子
	事務室主任 野山 智		
	事務室主任 田山 勝則		
宿泊管理係	事務室主任 野山 智(兼)		臨時用務員 糟谷 育代 技能補佐員 行方 和子 2011.12.31まで 技能補佐員 鈴木 俊江 2012.3.31まで 特任専門職員 京極 道子 2012.1.1から
森林管理係	技術専門職員 米道 学	技術専門職員 軽 込 勉 技術職員 山中 千恵子	
施設係	主査 根上 昌久(兼)		
企画調整係	技術専門職員 村川 功雄(兼)	技術専門職員 藤平 晃司	
土木係	技術専門職員 大石 諭	技術専門職員 里見 重成(兼) 技術専門職員 阿達 康真(兼)	
試験係	助教 久本 洋子	助教 當山 啓介 2011.10.1から	
資料管理係	講師 廣嶋 卓也(兼)	技術職員 三 次 充 和	
清澄作業所	技術専門職員 鶴見 康幸(兼)	技術専門職員 里見 重成 技術専門職員 阿達 康真 技術専門職員 大塚 明宏	技能補佐員 唐 鎌 勇 2011.3.31まで 特任専門職員 粕谷 善廣 技能補佐員 長谷川 二郎 技能補佐員 岡田 康則 特任専門職員 富川 勲 特任専門職員 加瀬 清己
札郷作業所	技術専門職員 塚越 剛史		臨時用務員 糟谷 育代(兼) 特任専門職員 宮原 はな夫 特任専門職員 譽田 秀夫 2011.5.31まで 特任専門職員 吉田 龍三 2011.7.1から

2011年度 組織図 (北海道演習林)

北海道演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)	
林長	教授	芝野博文				
林長補佐	講師	尾張敏章				
教育研究主任	助教	坂上大翼				
主査		大村栄				
技術主任	技術専門職員	井口和信				
庶務係	係長	山下敦子	主任	天山学	事務補佐員	穴澤三恵子
会計係	係長	岡田教和	主任	横山和宏 2011.7.1から		
資産管理係	係長	大村栄(兼) 2011.6.30まで 米田久和 2011.7.1から	主任	横山和宏 2011.6.30まで		
企画調整係主任	技術専門職員	松井理生	技術専門職員	大川あゆ子	特任専門職員	岡本ヒサヨ 2011.5.1から 2011.10.31まで
					特任専門職員	石崎敏幸 2011.5.1から 2011.10.31まで
調査資料係主任	技術専門職員	井口和信(兼)	技術職員	中川雄治		
種苗造林係主任	技術専門職員	宅間隆二	技術職員	犬飼慎也		
生産販売係主任	技術専門職員	岡村行治			特任専門職員	中陳いづみ
土木生産係(土木担当)主任	技術専門職員	笠原久臣(兼)	技術職員	及川希		
			林業作業員	飯沼利雄(再)		
土木生産係(生産担当)主任	技術専門職員	笠原久臣	技術専門職員	磯崎靖雄		
			技術職員	高橋功一		
			技術職員	福岡哲樹		
			技術職員	遠国正樹		
調査第一係主任	技術専門職員	小池征寛	技術専門職員	鈴木祐紀		
			技術職員	岡平卓巳		
			技術職員	算用子麻未		
調査第二係主任	技術専門職員	福士憲司	技術職員	井上崇典		
			技術職員	江口由典		
			技術職員	廣川俊英(再)		
試験係			教授	芝野博文		
			講師	尾張敏章		
			助教	坂上大翼		
山部樹木園主任	技術専門職員	木村徳志	技術職員	小川瞳	特任専門職員	齊藤代糸子
					技能補佐員	内芝和江 2011.11.30まで
					技能補佐員	安藤佳子 2011.11.30まで
					技能補佐員	佐藤裕子 2011.11.30まで
					技能補佐員	中坪優子 2011.11.30まで
セミナーハウス 施設長		芝野博文		山下敦子(兼)	技能補佐員	飯沼芳子
					特任専門職員	杉原時子
					臨時用務員	矢吹喜市 2011.11.30まで
					臨時用務員	米澤京子 2011.5.1から 2011.10.31まで

2011年度 組織図 (秩父演習林・田無演習林)

秩父演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 教授 鎌田直人		
事務室 主査 早乙女豊 専門職員 依田正明 係長 草開泰之 主任 渡邊幸司		臨時用務員 浅見美津子
教育研究主任 講師 鈴木木牧	助教 平尾聡秀	
技術主任 技術専門職員 大村和也		事務補佐員 富澤貴志
森林管理チーム 技術専門職員 千嶋武	技術専門職員 高德佳絵 技術職員 原口竜成	
利用促進チーム 技術専門職員 五十嵐勇治	技術専門職員 相川美絵子 技術職員 丹羽悠二 技術職員 吉田弓子	特任専門職員 新井容子 特任専門職員 島崎雅美
作業所チーム 技術専門職員 高野充広	技術専門職員 平田雅和 技術職員 神塚武一	臨時用務員 山中五朗 臨時用務員 山中淑子
影森苗畑主任 技術専門職員 大村和也(兼)		

田無演習林(2011.6.1より田無試験地から田無演習林に改称)

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 講師 安村直樹		
教育研究主任 助教 楠本大		
技術主任 技術専門職員 犬飼浩	技術専門職員 栗田直明	技能補佐員 前田克人 2011.9.30まで 技能補佐員 尾林文男 2011.9.30まで 特任専門職員 石浦恭子

2011年度 組織図 (生態水文学研究所・富士癒しの森研究所・樹芸研究所)

生態水文学研究所(2011.6.1より愛知演習林から生態水文学研究所に改称)

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)	
林長	准教授	蔵 治 光 一 郎				
2011.6.1から所長						
アドバイザー	教授	鷺 谷 い づ み				
教育研究主任	助教	田 中 延 亮				
事務係	事務室係長	平 野 圭 二	一般職員	加 藤 正 勝	事務補佐員	大 地 泰 子
技術主任	技術専門職員	澤 田 晴 雄				
研究推進係	技術専門職員	澤 田 晴 雄	技術職員	荒 木 田 き よ み	特任専門職員	五 名 美 江 2011.8.31.まで
			助教	岩 井 紀 子 2011.12.1から	特任研究員	五 名 美 江 2011.9.1から
			技術職員	才 木 道 雄 ( 兼 ) 2012.1.1から	特任専門職員	鎌 田 幸 子 2011.6.1から
					特任専門職員	加 藤 敦 美 2011.6.1 から
					特任専門職員	乙 部 み どり 2012.1.1から
研究林計画係	技術専門職員	井 上 淳	技術職員	渡 部 賢		
研究林管理係	技術専門員	後 藤 太 成			技能補佐員	熊 谷 喜 美 子 2011.12.31まで
					技能補佐員	胡 桃 沢 清
					技能補佐員	胡 桃 沢 朝
					技能補佐員	波 多 野 八 重 子
					特任専門職員	遠 藤 隆 宣
					特任専門職員	米 山 博
利用調整係	技術専門職員	才 木 道 雄	技術職員	( 兼 ) 荒 木 田 き よ み 2012.1.1から	事務補佐員	( 兼 ) 大 地 泰 子

富士癒しの森研究所(2011.6.1より富士演習林から富士癒しの森研究所に改称)

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)	
林長	准教授	後 藤 晋 ( 兼 ) 2011.4.15まで				
林長	教授	石 橋 整 司 ( 兼 )				
2011.6.1から所長						
林長補佐	助教	藤 原 章 雄 2011.4.16から				
2011.6.1から所長補佐						
教育研究主任	助教	齋 藤 暖 生				
技術主任	技術専門員	齋 藤 俊 浩 ( 兼 )	技術職員	千 島 茂	臨時用務員	高 村 洋 子
			技術専門職員	西 山 教 雄	事務補佐員	齋 藤 純 子

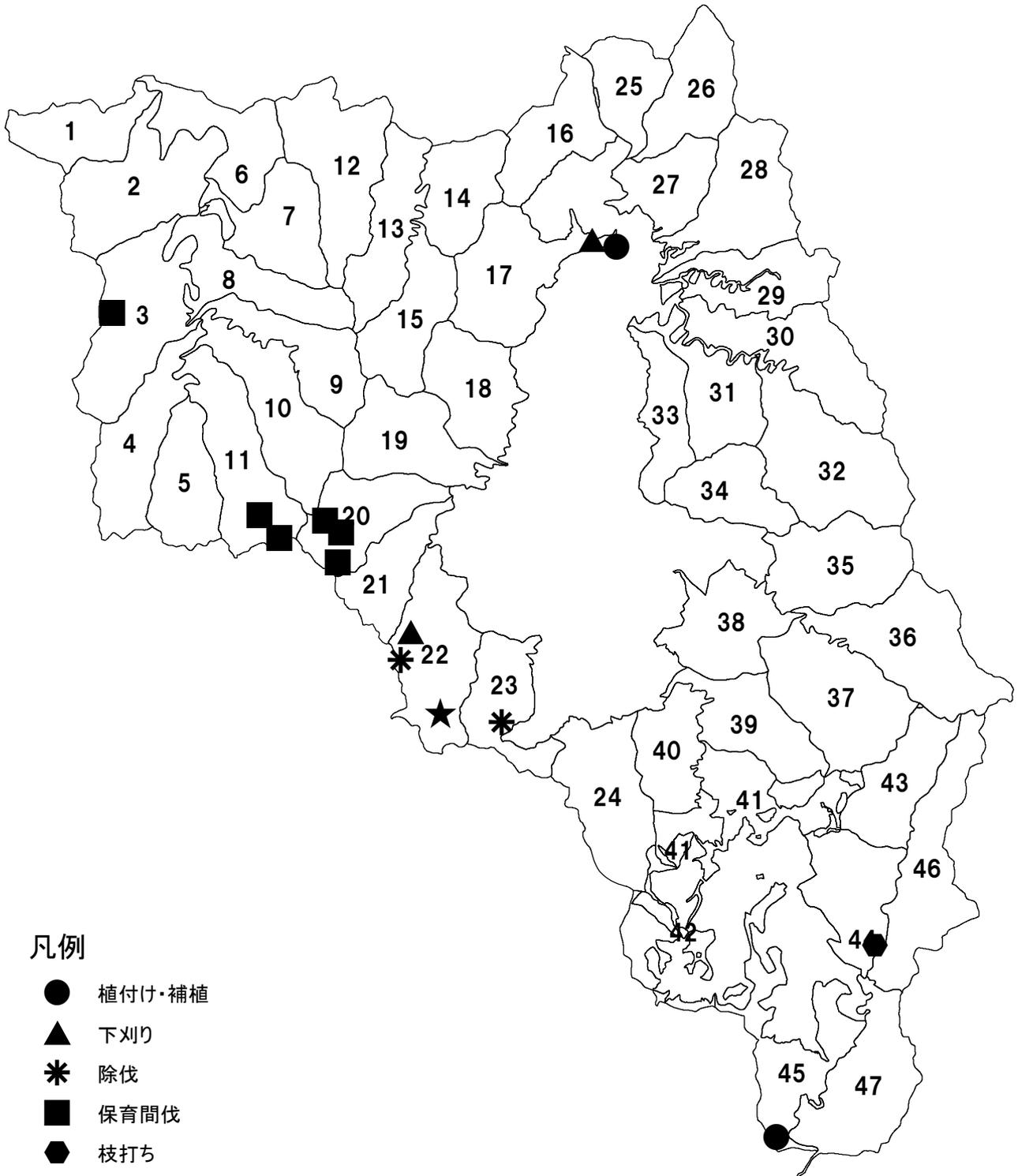
樹芸研究所

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)	
所長	准教授	鴨 田 重 裕				
所長補佐	助教	井 上 広 喜				
事務係	事務補佐員	山 本 親 男				
技術主任	技術専門職員	渡 邊 良 広				
調査試験研究係			技術専門職員	村 瀬 一 隆	技能補佐員	土 屋 福 江
			技術専門職員	辻 良 子	技能補佐員	須 藤 和 子
森林管理係			技術専門職員	辻 和 明	技能補佐員	高 橋 誠
					技能補佐員	大 島 浩 子



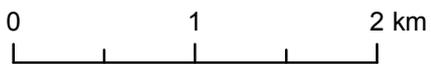
■ 管理 ■

■管理業務実行位置図■ 千葉演習林



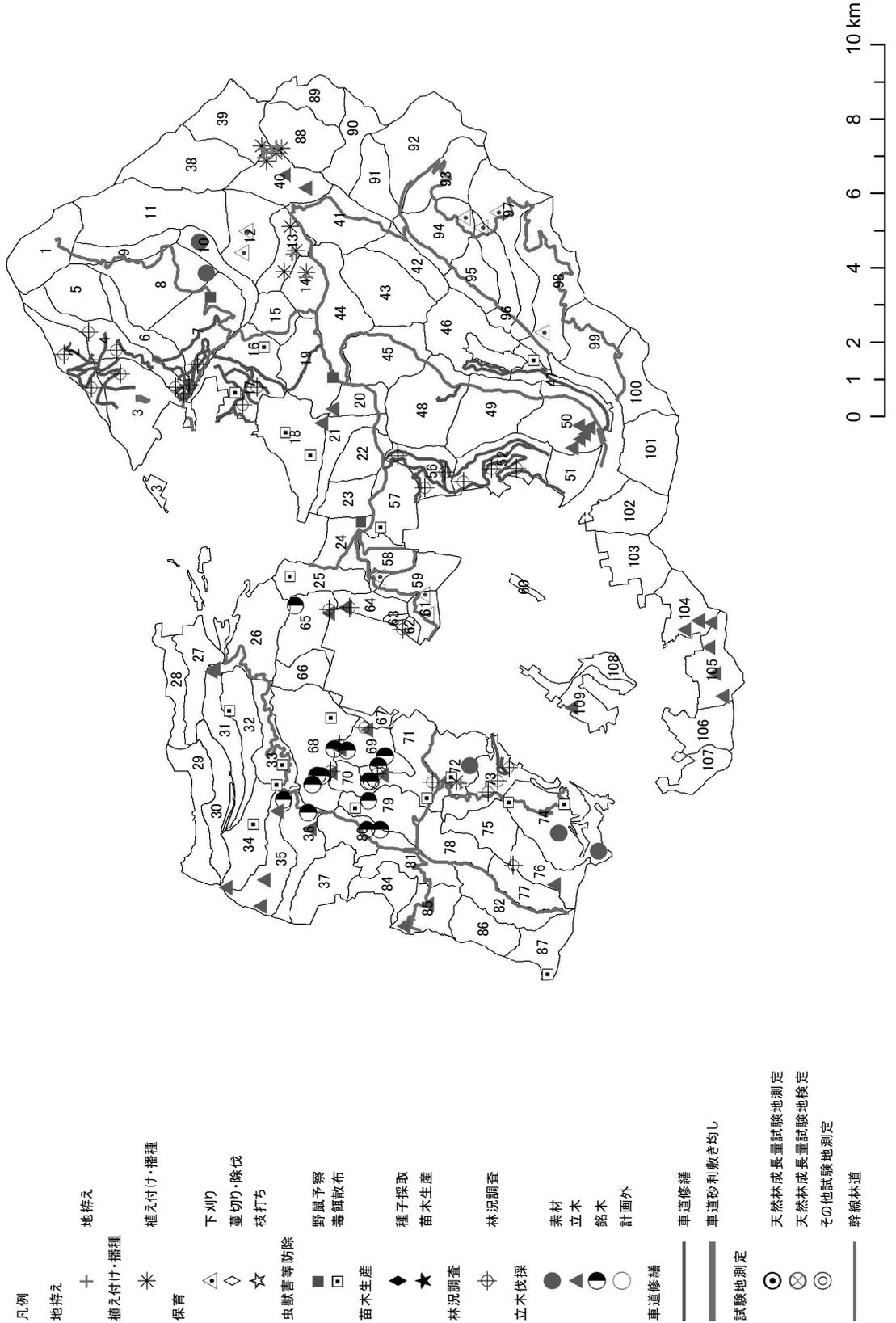
凡例

- 植付け・補植
- ▲ 下刈り
- \* 除伐
- 保育間伐
- ◈ 枝打ち
- ★ 皆伐



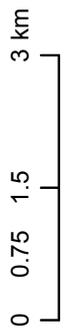
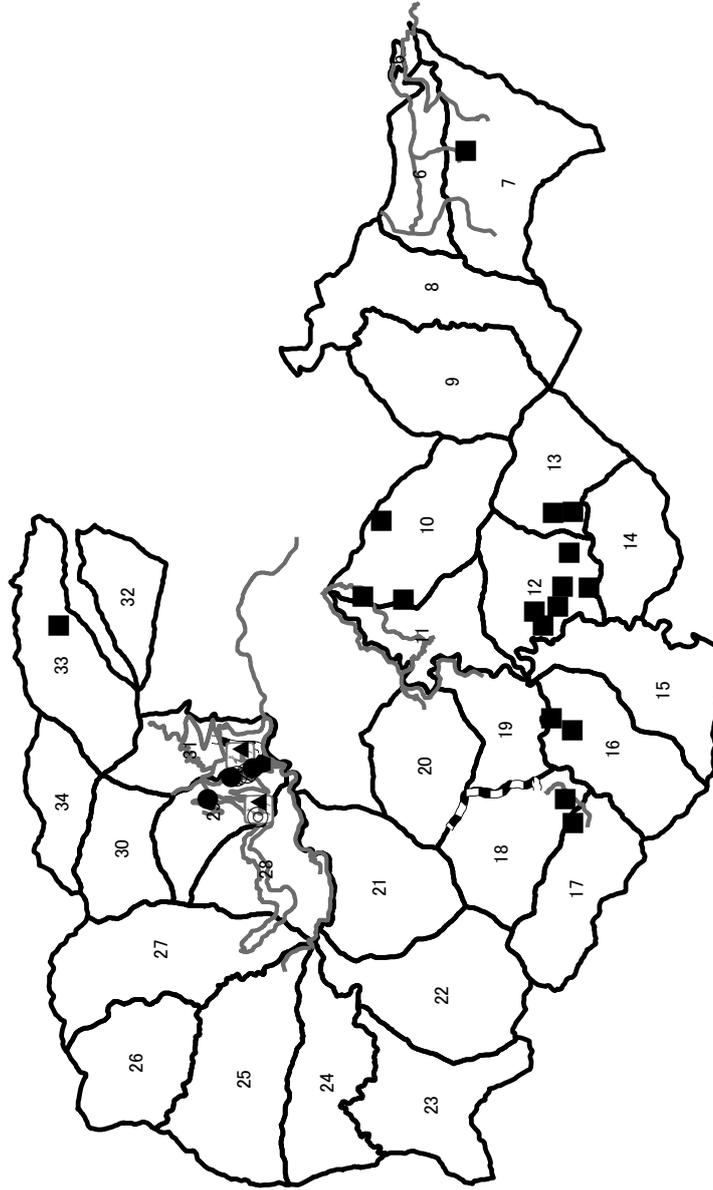


■ 管理業務実行位置図 ■ 北海道演習林



■管理業務実行位置図 ■秩父演習林

栃本



凡例

作業種類

■ 樹皮ガード補修

☐ シカ柵補修

▲ 下刈

◎ 補植

● 枝打ち

⊖ 除伐

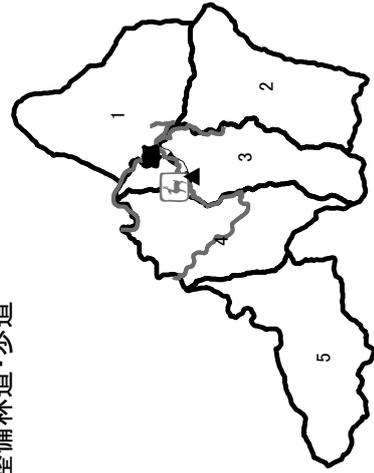
■ 撫育間伐(委託)

◆ 間伐(立木販売)

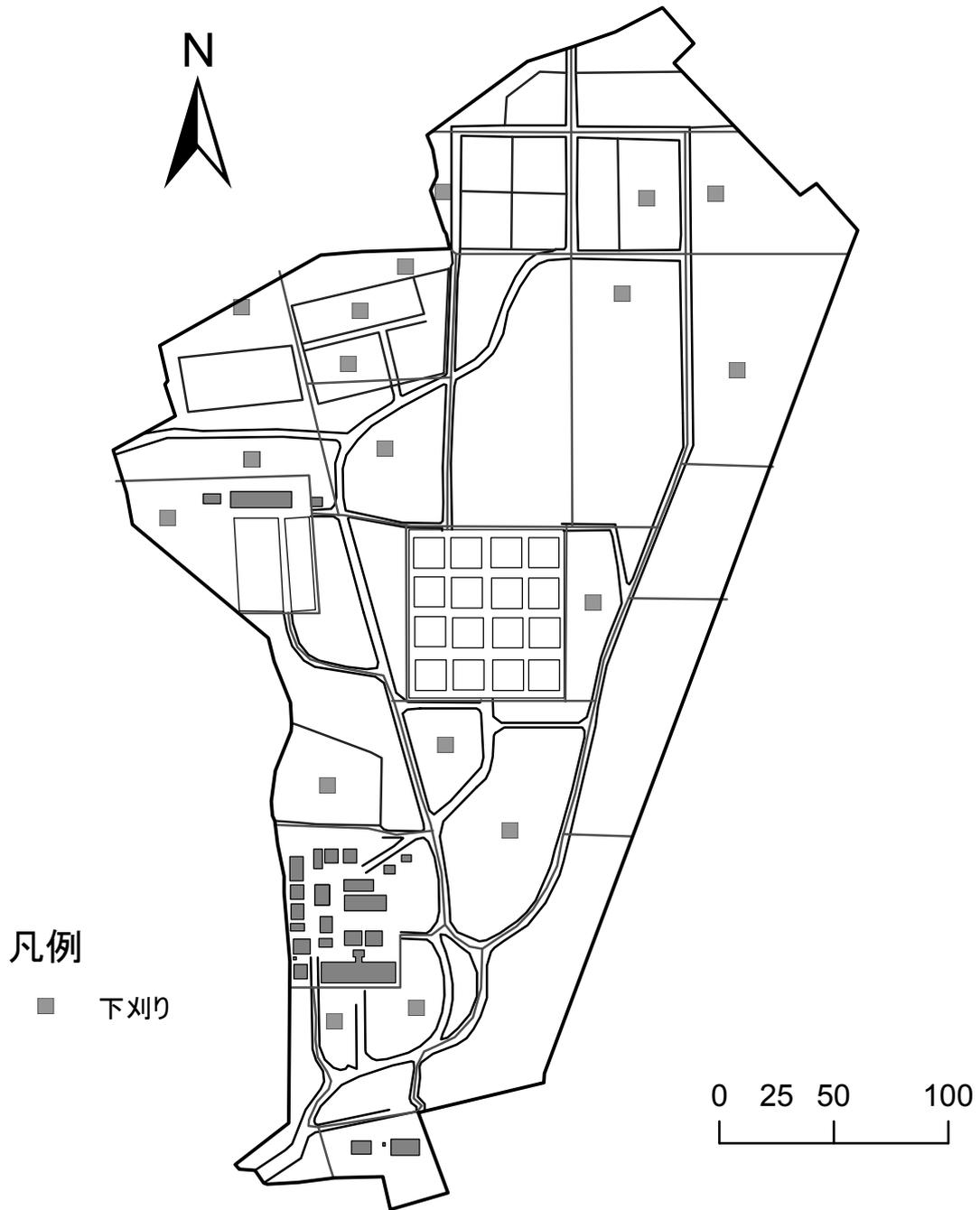
— モノレール

— 2011整備林道・歩道

大血川



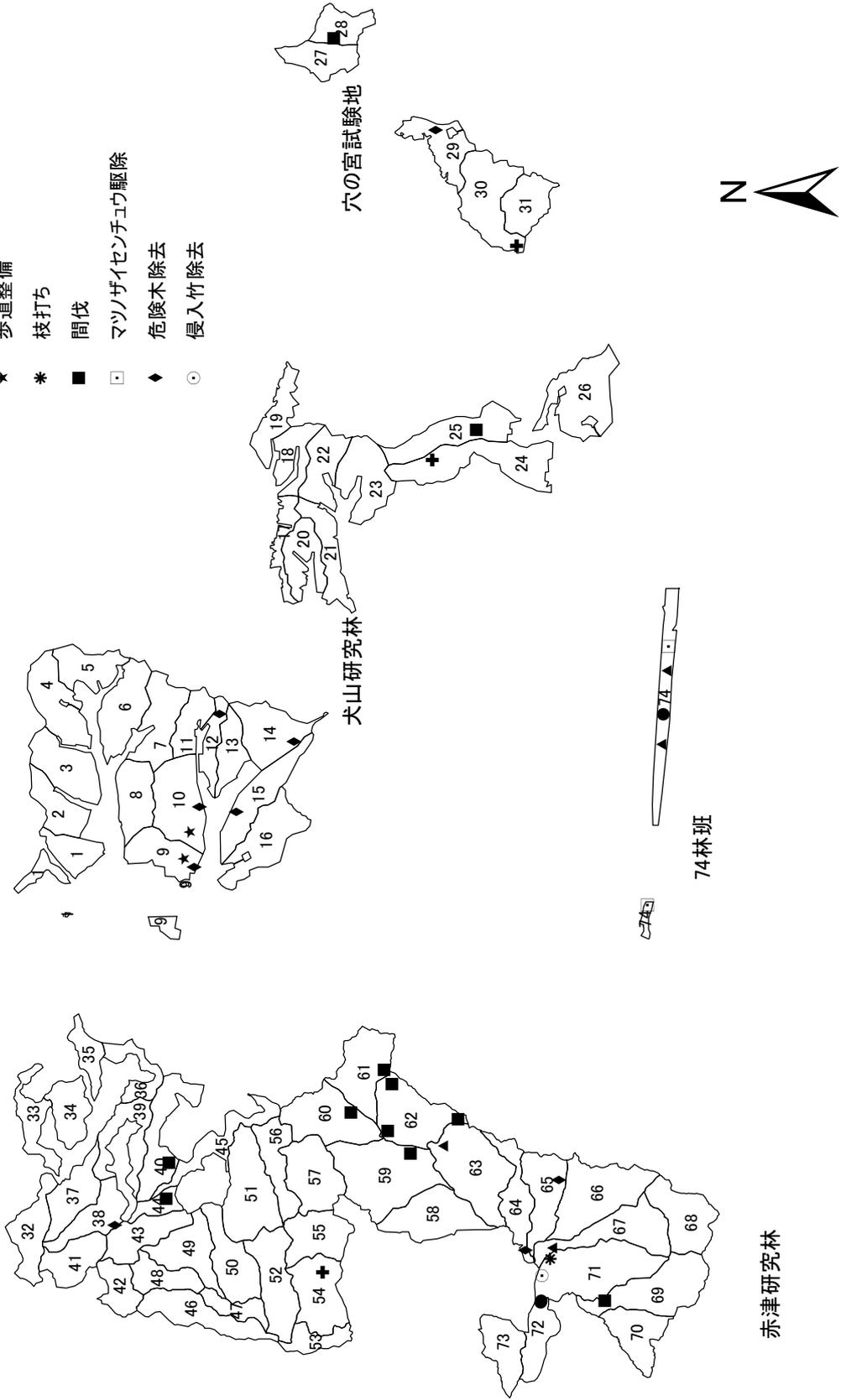
■管理業務実行位置図■田無演習林



管理業務実行位置図 ■ 生態水文学研究所

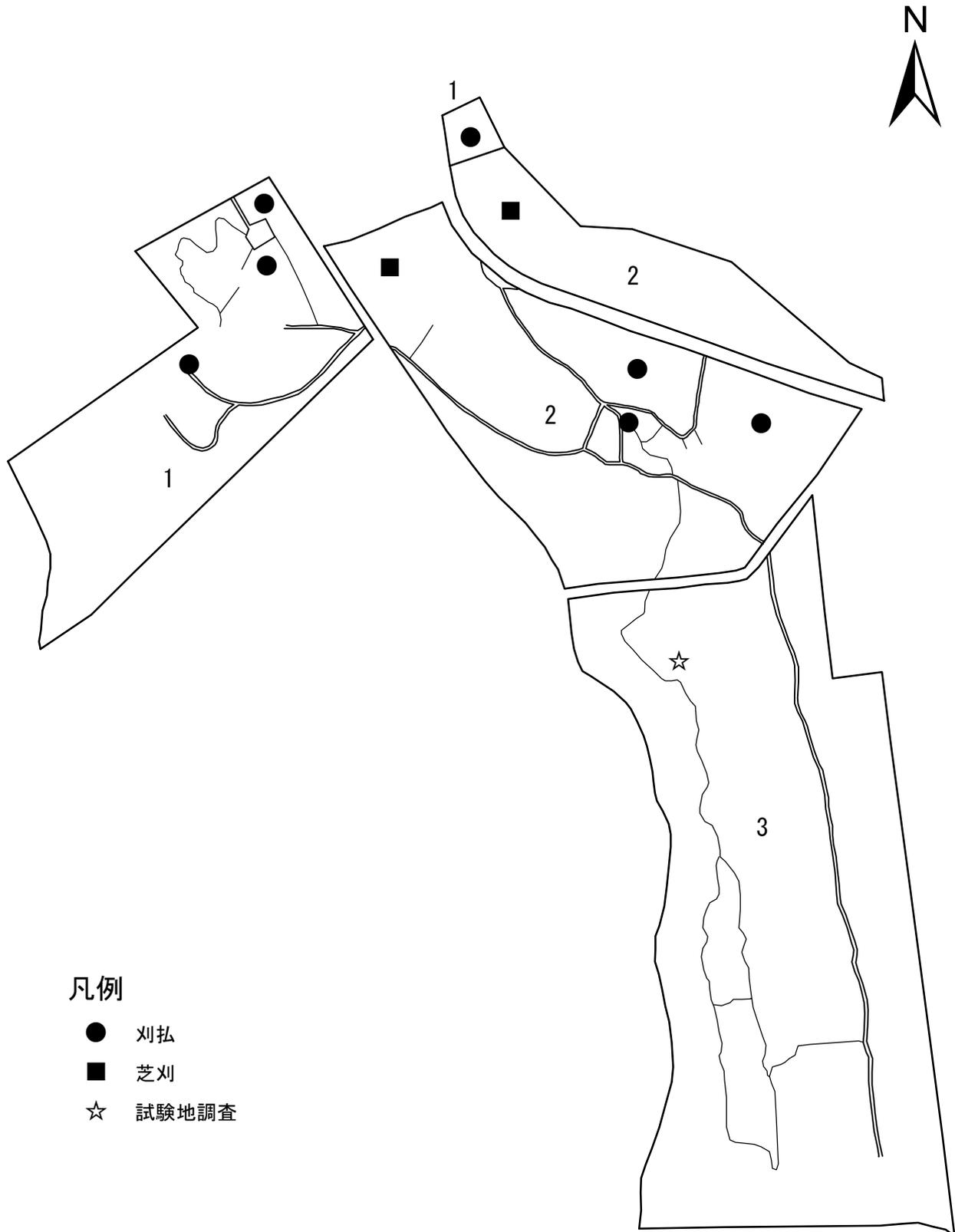
凡例

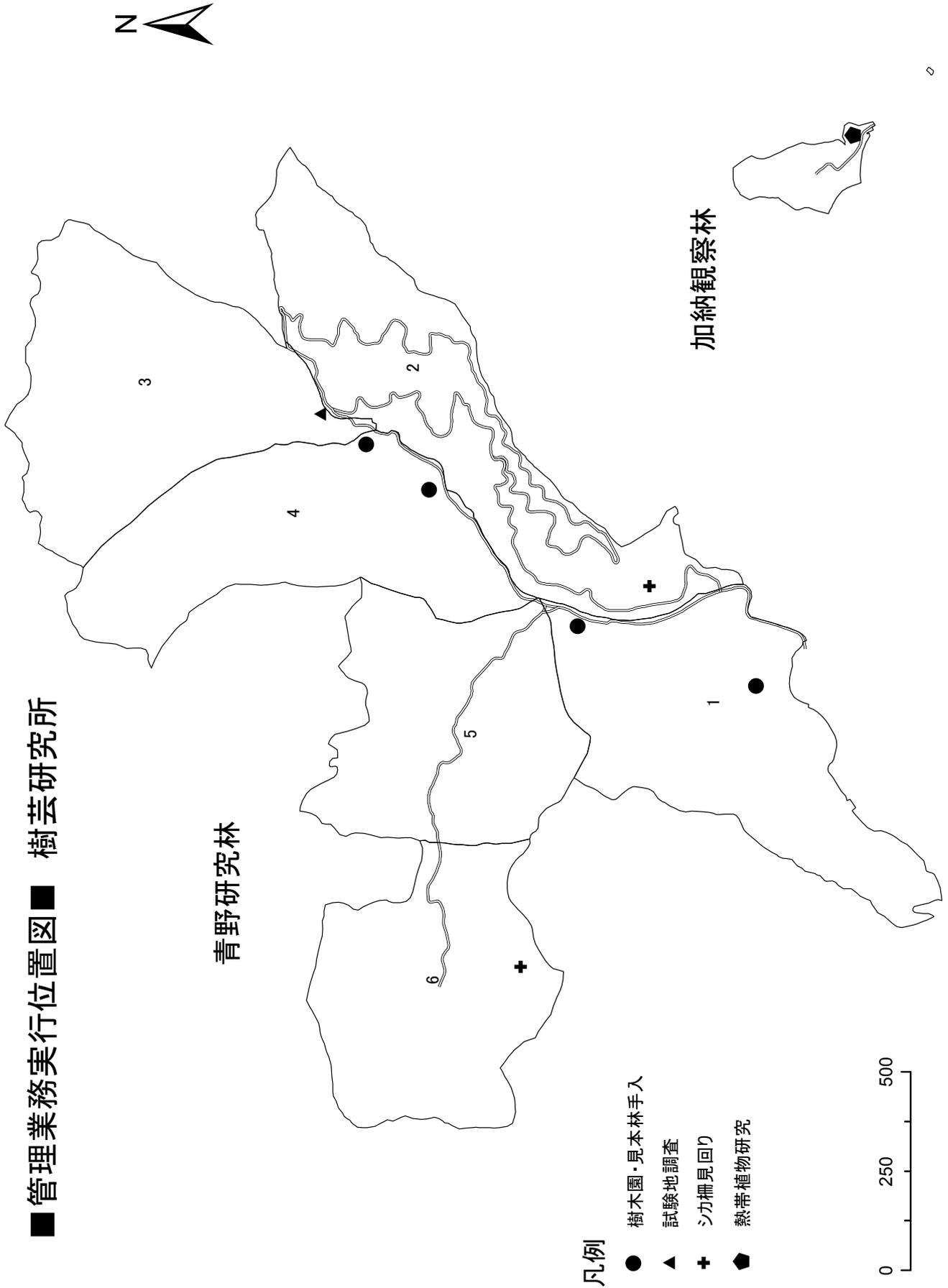
- 新補植
- ▲ 下刈り
- ✚ 林道整備
- ★ 歩道整備
- \* 枝打ち
- 間伐
- マツノザイセンチュウ駆除
- ◆ 危険木除去
- 侵入竹除去



\* 各研究林、試験地の位置関係は実際とは異なります

# ■管理業務実行位置図■ 富士癒しの森研究所





## 管理面積集計表

2011年4月30日現在

ha

	合計	樹林地								竹林	伐採跡地	未立地	その他
		人工林				天然林							
		小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林	小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林				
千葉	2,170	858	826	17	15	1,302		377	925	1		9	
北海道	22,715	3,496	3,247	117	132	18,355	2,157	13,348	2,850		644	220	
秩父	5,812	767	749		18	4,986	199	778	4,009			59	
生態水文	1,292	304	302		2	949		949				39	
富士	38	38	34	1	3	0							
樹芸	246	109	50		59	106			106			31	
田無	9	6	2	3	1	0						3	
合計	32,282	5,578	5,210	138	230	25,698	2,356	15,452	7,890	1	0	644	361

## 林相別蓄積集計表

2011年4月30日現在

m<sup>3</sup>

	計	人工林	天然林
千葉	810,611	252,212	558,399
北海道	4,798,217	607,513	4,193,194
秩父	1,462,189	360,322	1,101,867
生態水文	239,026	84,928	154,098
富士	11,462	11,462	
樹芸	74,797	51,153	23,644
田無	1,988	1,988	
合計	7,398,290	1,369,578	6,031,202

2011年度 立木伐採量

立木伐採量

		伐採材積							利用 間伐 材積	主間伐 合計	m <sup>3</sup>
	計	人工林			天然林						
		小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹	広葉樹				
千 葉	立木販売	525	523	523		2		2		525	
	素材生産資材量										
	その他										
	合 計	525	523	523		2		2		525	
北海道	立木販売	7,659	317		317	7,342	5,468	1,874	12,277	19,936	
	素材生産資材量	1,977				1,977	701	1,201	1,322	3,299	
	その他										
	合 計	9,636	317		317	9,319	6,169	3,075	13,599	23,235	
秩 父	立木販売										
	素材生産資材量										
	その他	47	47	47					47	47	
	合 計	47	47	47					47	47	
生態水文	立木販売								98	98	
	素材生産資材量										
	その他										
	合 計								98	98	
富 士	立木販売										
	素材生産資材量										
	その他										
	合 計										
樹 芸	立木販売										
	素材生産資材量										
	その他										
	合 計										
田 無	立木販売										
	素材生産資材量										
	その他										
	合 計										
合 計	立木販売	8,184	840	523	317	7,344	5,468	1,876	12,375	20,559	
	素材生産資材量	1,977				1,977	701	1,201	1,322	3,299	
	その他	47	47	47					47	47	
	合 計	10,208	887	570	317	9,321	6,169	3,077	13,744	23,952	

## 育林実行量

	造 林		保 育	
	面積(ha)	植栽本数(本)	面積(ha)	内 訳
千 葉	0.765	2,322	26.53	下刈り1.64ha、除伐9.44ha、枝打ち0.84ha、保育間伐(直営1.62ha請負8.49ha)シカ食害防止柵設置0.10ha
北海道	23.330	25,013	233.51	地拵え(直2.85請10.89)新植(直4.42請18.50)補植(直0.41)下刈り(直4.95請79.84)撫育間伐(請54.47)間伐調査(38.18)林況調査(56.07)
秩 父	0.220	450	38.98	下刈り2.10ha、枝打ち1.66ha、除伐0.36ha、クマハギ予防樹皮ガード補修1.11ha、シカ柵見回り2.10ha、撫育間伐(埼玉県・水源地域の森づくり事業)31.65ha
生態水文	0.190	665	15.46	下刈り0.40ha、枝打ち1.50ha、除伐0.30ha、間伐6.76ha(直営2.54、請負4.22)、本数調整伐5.39ha(愛知県治山事業)、下刈り1.11ha(松材線虫病被害跡地の植林事業)
富 士				
樹 芸				
田 無				
合 計	24.505	28,450	314.48	

## 植栽樹種

	本			
	スギ	ヒノキ	ケヤキ	
千 葉	1,687	832	100	
北海道	トドマツ	アカエゾマツ	エゾマツ	カラマツ(スーパーF1)
	11,084	4,588	6,141	3,200
秩 父	スギ	ヒノキ		
	300	150		
生態水文	ヒノキ	マツ		
	579	86		
富 士				
樹 芸				
田 無				

2011年度 素材生産総括表・土木実行総括表・道路現況

素材生産総括表

	素材生産資材量			素材生産量			歩留 (%)		
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	平均	針葉樹	広葉樹
千葉									
北海道	1,895.56	700.78	1,194.78	1,155.01	392.80	762.21	60.93	56.05	63.80
秩父									
生態水文									
富士									
樹芸									
田無									
合計	1,895.56	700.78	1,194.78	1,155.01	392.80	762.21			

m<sup>3</sup>

土木実行総括表

	実行内容	林道維持		歩道維持		土場造成	
		車道手入	崩壊修繕	除雪	請負草刈	請負砂利敷	
千葉	実行数量	32,054	45,528				
北海道	実行内容	車道維持	歩道維持	モノレール維持			
	実行数量	56,550	1,900	44,100	501,620	1,600	
秩父	実行内容	林道草刈	林道補修				
	実行数量	13,859	45,711	3,067			
生態水文	実行内容	車道草刈	歩道草刈				
	実行数量	3,350	800				
富士	実行内容	車道草刈	歩道草刈				
	実行数量	600	900				
樹芸	実行内容	車道草刈	歩道草刈				
	実行数量	500	854				
田無	実行内容						
	実行数量						

m

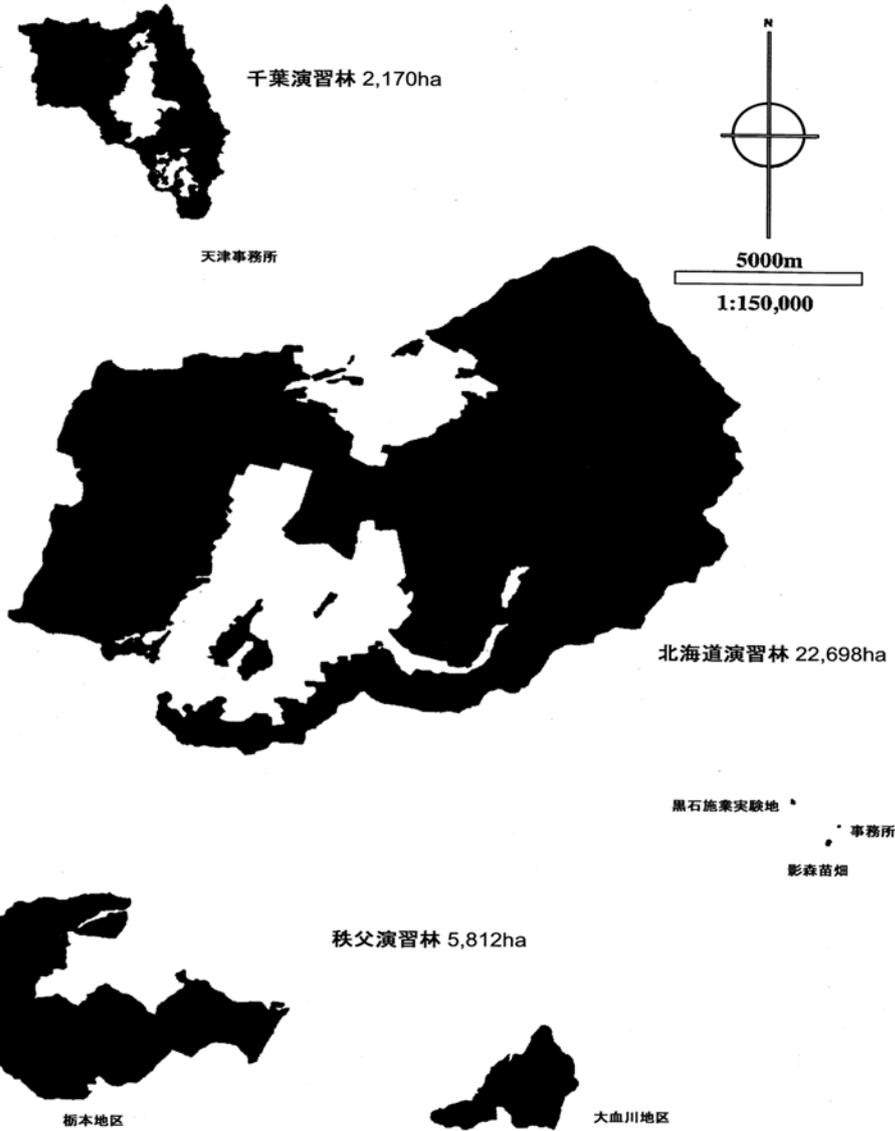
道路現況

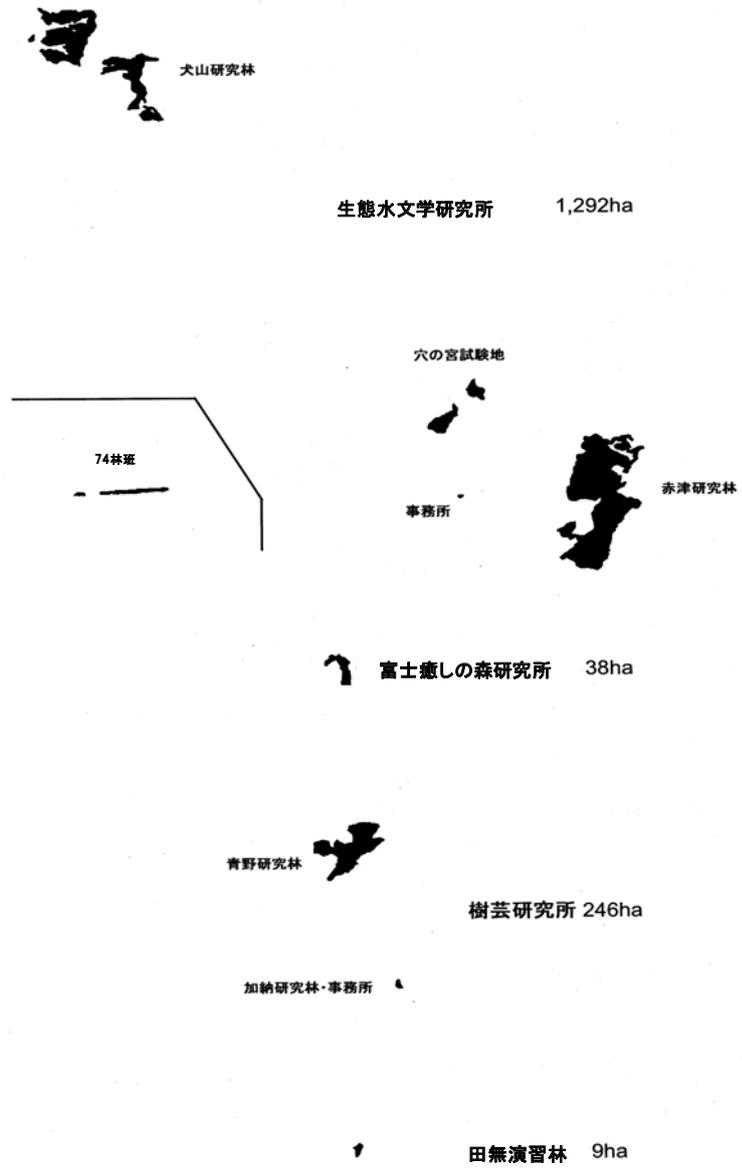
	車道延長				歩道延長	
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長	密度(m/ha)
千葉	31,262		31,262	14.2	126,190	57.4
北海道	484,500	448,890	933,390	41.0	7,800	0.3
秩父	11,395	2,464	13,859	2.4	181,391	31.2
生態水文	11,840	1,500	13,340	10.3	12,400	9.6
富士	2,087		2,087	54.9	2,357,000	62.0
樹芸	3,486	3,657	7,143	29.0	11,753	47.8
田無						
合計	544,570	456,511	1,001,081		341,891	

m

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図

総面積 32,265ha





**各演習林所在地および連絡先**

**企画部・教育研究センター（旧研究部）**

〒113-8657  
東京都文京区弥生1-1-1  
電話 03-5841-5497  
FAX 03-5841-5494

**千葉演習林**

〒299-5503  
千葉県鴨川市天津770  
電話 04-7094-0621  
FAX 04-7094-2321

**清澄作業所**

〒299-5505  
千葉県鴨川市清澄135  
電話 04-7094-0585

**札郷作業所**

〒292-0537  
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1  
電話 0439-39-3122

**郷台作業所**

〒292-0533  
千葉県君津市折木沢字相ノ沢  
電話 0439-39-3121

**北海道演習林**

〒079-1561  
北海道富良野市字山部東町9番61号  
電話 0167-42-2111  
FAX 0167-42-2689

**セミナーハウス**

〒076-0161  
北海道富良野市字麓郷市街地1  
電話 0167-29-2204

**山部樹木園**

〒079-7582  
北海道富良野市字山部第一苗圃  
電話 0167-39-6017

**秩父演習林**

〒368-0034  
埼玉県秩父市日野田町1-1-49  
電話 0494-22-0272  
FAX 0494-23-9620

**栃本作業所**

〒369-1901  
埼玉県秩父市大滝3450  
電話 0494-55-0355

**大血川作業所**

〒369-1907  
埼玉県秩父市大滝5198  
電話 0494-54-1220

**影森苗畑**

〒369-1871  
埼玉県秩父市大字下影森764  
電話 0494-23-9768

**生態水文学研究所（旧愛知演習林）**

〒489-0031  
愛知県瀬戸市五位塚町11-44  
電話 0561-82-2371  
FAX 0561-85-2838

**赤津作業所**

〒489-0014  
愛知県瀬戸市北白坂町1-1

**犬山作業所**

〒484-0094  
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2

**穴の宮試験地**

〒489-0008  
愛知県瀬戸市曾野町411-1

**富士癒しの森研究所（旧富士演習林）**

〒401-0501  
山梨県南都留郡山中湖村山中341-2  
電話 0555-62-0012  
FAX 0555-62-4798

**樹芸研究所**

〒415-0304  
静岡県賀茂郡南伊豆町加納457  
電話 0558-62-0021  
FAX 0558-62-3170

**青野作業所**

〒415-0327  
静岡県賀茂郡南伊豆町青野851  
電話 0558-62-0254

**田無演習林（旧田無試験地）**

〒188-0002  
東京都西東京市緑町1-1-8  
電話 042-461-1528  
FAX 042-461-2302

演習林年報

平成24年12月31日

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林  
文京区弥生1丁目1番1号

印刷・製本 明誠企画株式会社